

秋田市子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査報告書

令和元年6月

目 次

I 調査の概要

- 1. 調査の目的 1
- 2. 調査の実施概要 1
- 3. 調査時期 1

II 調査結果

- 1. 就学前児童の保護者 3
- 2. 小学校児童の保護者 9 1

III クロス集計

- 1. 就学前児童の保護者 1 3 7
- 2. 小学校児童の保護者 1 5 1

IV 調査票

- 1. 就学前児童の保護者 1 6 9
- 2. 小学校児童の保護者 1 8 1

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「第二次秋田市子ども・子育て未来プラン(子ども・子育て支援事業計画)」が令和元年度に計画の最終年度となることから、令和2年度から5年間を計画期間とする次期計画を策定するにあたり、市民の皆さまの教育・保育、地域の子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望等を把握することを目的として実施いたしました。

2. 調査の実施概要

(1) 就学前児童の保護者

- ・調査方法：郵送による配布回収
- ・対象者数：2,220件
- ・回収数：1,189件
- ・回収率：53.6%
- ・有効回答数：1,189件

(2) 小学校児童の保護者

- ・調査方法：郵送による配布回収
- ・対象者数：1,780件
- ・回収数：866件
- ・回収率：48.7%
- ・有効回答数：866件

3. 調査時期

平成31年2月～平成31年3月

調 査 結 果
就学前児童の保護者

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお伺いします

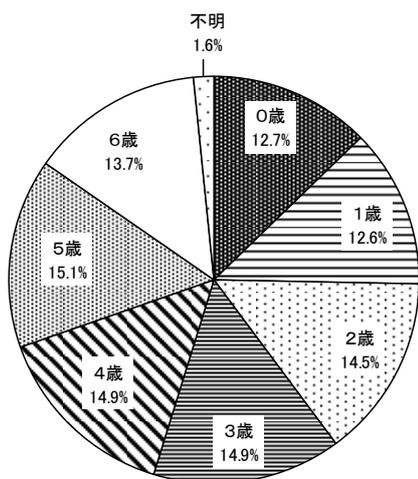
問1 お住まいの地区（小学校区）があてはまる番号1つに○をつけてください。

(人数)

	居住地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明	計
1	金足西	1	-	1	1	-	2	-	1	6
2	港北	4	6	6	9	5	3	6	-	39
3	上新城	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	下新城	2	1	3	3	1	2	2	-	14
5	飯島	7	9	8	9	9	8	5	1	56
6	土崎	9	6	5	1	7	4	3	1	36
7	土崎南	5	2	2	1	8	7	4	-	29
8	高清水	4	-	3	2	2	2	3	-	16
9	寺内	6	2	4	2	4	1	4	-	23
10	飯島南	2	2	3	3	4	2	4	-	20
11	外旭川	6	9	3	7	6	9	9	1	50
12	泉	6	4	9	8	7	9	6	1	50
13	八橋	2	9	9	7	1	3	3	-	34
14	旭北	1	4	5	5	4	4	4	-	27
15	川尻	5	6	4	10	11	10	3	-	49
16	築山	3	4	8	6	2	8	6	-	37
17	中通	5	3	5	3	3	5	3	-	27
18	保戸野	7	5	2	1	5	3	1	1	25
19	明德	2	3	4	4	1	3	-	1	18
20	旭南	5	4	5	6	1	5	3	1	30
21	旭川	5	3	5	4	6	4	13	-	40
22	広面	9	12	11	12	12	6	5	-	67
23	下北手	2	-	-	1	3	2	1	-	9
24	太平	-	-	-	2	1	2	-	-	5
25	東	4	3	1	5	3	7	6	2	31
26	桜	5	12	13	9	15	14	9	1	78
27	日新	10	9	5	9	5	6	13	-	57
28	勝平	4	6	10	7	7	15	11	-	60
29	豊岩	-	-	1	1	3	1	-	1	7
30	浜田	-	1	2	1	-	-	-	-	4
31	下浜	-	-	1	-	-	1	1	-	3
32	御所野	4	4	7	8	11	6	6	2	48
33	仁井田	5	2	6	9	6	10	7	1	46
34	四ツ小屋	2	1	4	2	2	1	6	-	18
35	牛島	5	4	4	4	5	4	1	-	27
36	上北手	1	3	2	3	2	1	1	-	13
37	大住	5	4	2	4	5	1	4	-	25
38	岩見三内	1	1	1	-	1	1	-	-	5
39	河辺	1	2	1	3	1	2	1	1	12
40	戸島	-	-	1	-	1	1	3	-	6
41	雄和	3	2	5	2	3	2	3	-	20
	不明	3	2	2	3	4	2	3	3	22
	合計	151	150	173	177	177	179	163	19	1,189

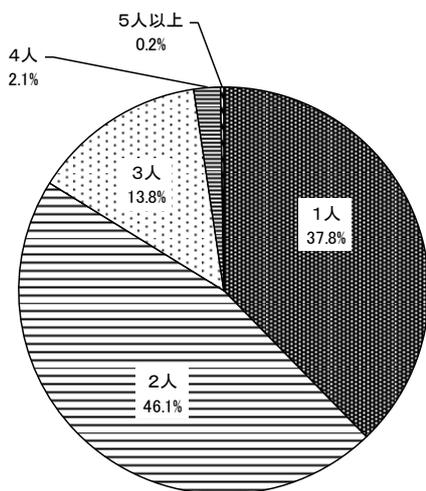
(注意) 年齢については、平成31年4月1日現在の満年齢で区分している。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)



	お子さんの年齢	回答数	割合
1	0歳	151	12.7%
2	1歳	150	12.6%
3	2歳	173	14.5%
4	3歳	177	14.9%
5	4歳	177	14.9%
6	5歳	179	15.1%
7	6歳	163	13.7%
	不明	19	1.6%
	合計	1,189	100.0%

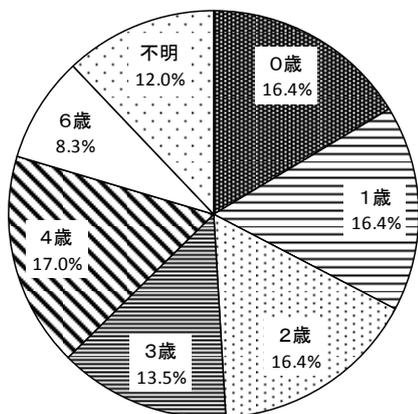
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。



	お子さんの人数	回答数	割合
1	1人	449	37.8%
2	2人	548	46.1%
3	3人	164	13.8%
4	4人	25	2.1%
5	5人以上	3	0.2%
	合計	1,189	100.0%

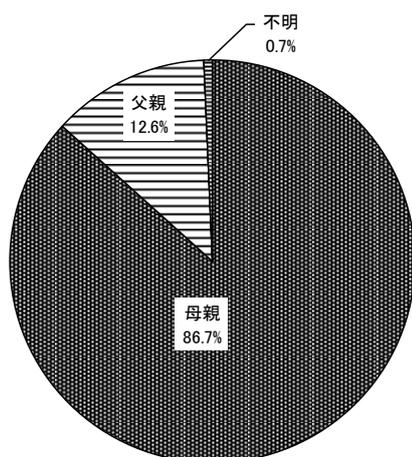
子どもの人数は「2人」が46.1%で最も多く、次いで「1人」が37.8%と続き、この2項目で全体の8割以上を占めている。

■お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。



	末子の年齢	回答数	割合
1	0歳	121	16.4%
2	1歳	121	16.4%
3	2歳	121	16.4%
4	3歳	100	13.5%
5	4歳	126	17.0%
6	5歳	-	
7	6歳	62	8.3%
	不明	89	12.0%
	合計	740	100.0%

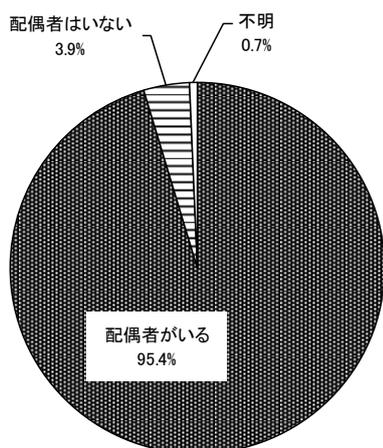
問4 (1) この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみてどなたですか。



	選択肢	回答数	割合
1	母親	1,031	86.7%
2	父親	150	12.6%
3	その他	-	
	不明	8	0.7%
	合計	1,189	100.0%

調査票の回答者は「母親」が86.7%で8割以上を占めている。

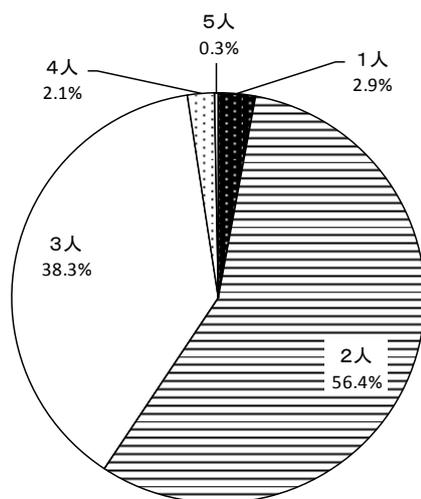
(2) 母親・父親の場合、配偶者の有無についてもお答えください。
あてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	配偶者がいる	1,134	95.4%
2	配偶者がいない	47	3.9%
	不明	8	0.7%
	合計	1,189	100.0%

調査票の回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が95.4%で9割以上を占めている。

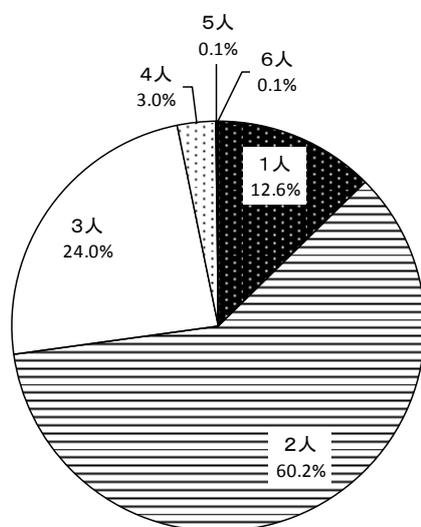
問5 あなた方（ご夫婦）の理想として全部で何人の子どもが欲しいと思いますか（思いましたか）。



	理想の人数	回答数	割合
1	1人	33	2.9%
2	2人	638	56.4%
3	3人	433	38.3%
4	4人	24	2.1%
5	5人	3	0.3%
6	6人	-	
	合計	1,131	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	1,134	

理想とする子どもの人数は「2人」が56.4%で最も多く、次いで「3人」（38.3%）、「1人」（2.9%）、「4人」（2.1%）、「5人」（0.3%）となっている。

問6 実際にもつつもりの子どもは全部で何人ですか。

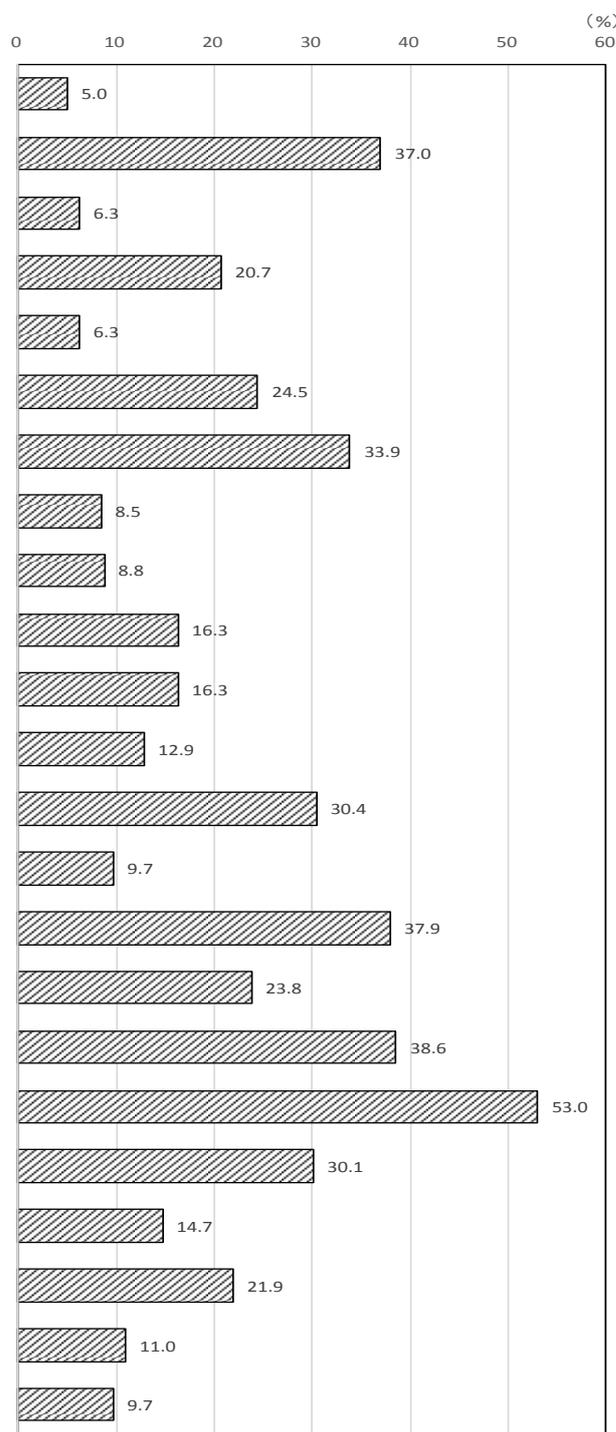


	実際の人数	回答数	割合
1	1人	142	12.6%
2	2人	681	60.2%
3	3人	271	24.0%
4	4人	34	3.0%
5	5人	1	0.1%
6	6人	1	0.1%
	合計	1,130	100.0%
	無回答	4	
	回答対象者	1,134	

実際にもつつもりの子どもの人数は「2人」が60.2%で最も多く、次いで「3人」（24.0%）、「1人」（12.6%）、「4人」（3.0%）、「5人」と「6人」が同率0.1%となっている。

問7 問6で問5の数より少ない方にお伺いします。

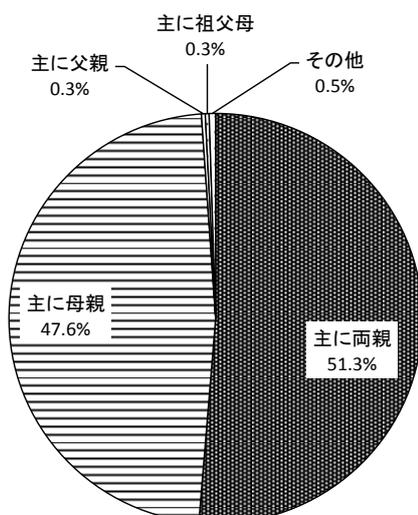
実際にもつつもりの子どもの人数が、理想とする子どもの人数より少ないのはどうしてですか。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	仕事や趣味を優先したい	16	5.0%
2	仕事と子育ての両立が難しい	118	37.0%
3	職場の理解が得られない	20	6.3%
4	結婚するのが遅かった	66	20.7%
5	配偶者が子どもを欲しがらない	20	6.3%
6	妊娠・出産が精神的・肉体的に大変	78	24.5%
7	年齢的に妊娠・出産が難しい	108	33.9%
8	健康上の理由で妊娠・出産が難しい	27	8.5%
9	不妊治療にお金がかかる	28	8.8%
10	出産費用等の経済的負担が大きい	52	16.3%
11	子どもの医療費等の経済的負担が大きい	52	16.3%
12	育児休業制度等の保障が不十分	41	12.9%
13	子どもに対する手当等による経済的援助が不十分	97	30.4%
14	子どもの預け先がない	31	9.7%
15	保育所や幼稚園等にかかる経済的な負担が大きい	121	37.9%
16	義務教育にかかる経済的な負担が大きい	76	23.8%
17	高等学校教育にかかる経済的な負担が大きい	123	38.6%
18	大学教育にかかる経済的な負担が大きい	169	53.0%
19	育児が精神的・肉体的に大変	96	30.1%
20	子育てに対する配偶者の協力が少なく、負担が大きい	47	14.7%
21	育児の社会的支援体制が不十分	70	21.9%
22	居住する住宅が狭い	35	11.0%
23	その他	31	9.7%
	合計(回答母数)	319	
	無回答	6	
	回答対象者	325	

実際にもつつもりの子どもの人数が、理想とする子どもの人数より少ない理由は「大学教育にかかる経済的な負担が大きい」が53.0%で最も多く、次いで「高等学校教育にかかる経済的な負担が大きい」(38.6%)、「保育所や幼稚園等にかかる経済的な負担が大きい」(37.9%)、「仕事と子育ての両立が難しい」(37.0%)、「年齢的に妊娠・出産が難しい」(33.9%)、「子どもに対する手当等による経済的援助が不十分」(30.4%)、「育児が精神的・肉体的に大変」(30.1%)などの順となっている。

- 問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係であればまる番号1つに○をつけてください。

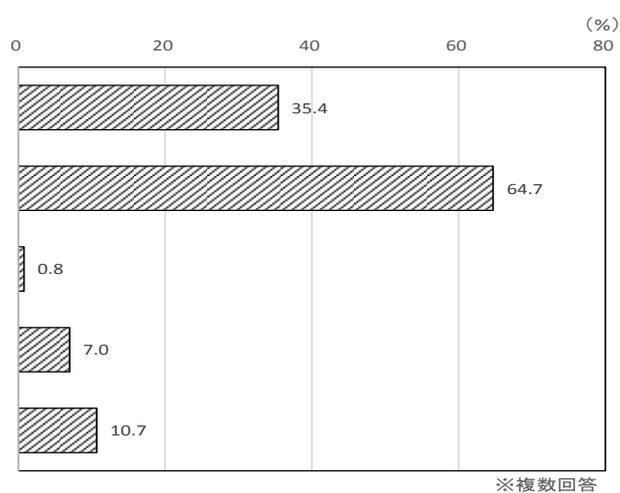


	選択肢	回答(人)	割合(%)
1	主に両親	601	51.3%
2	主に母親	558	47.6%
3	主に父親	3	0.3%
4	主に祖父母	3	0.3%
5	その他	6	0.5%
	合計	1,171	100.0%
	無回答	18	
	回答対象者	1,189	

子育て（教育を含む）を主に行っているのは「主に両親」が51.3%で最も多く、次いで「主に母親」（47.6%）、「その他」（0.5%）と続き、「主に父親」と「主に祖父母」が同率0.3%となっている。

子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします

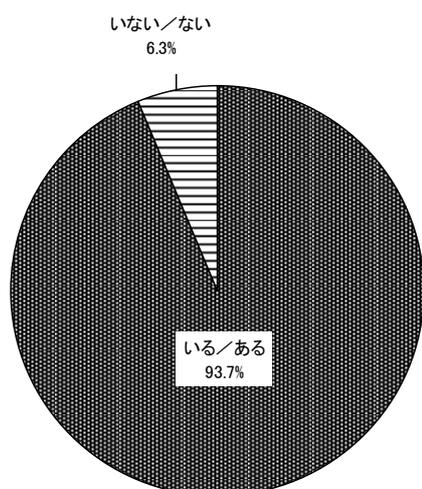
- 問9 宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	(日常的に) 祖父母等の親族	417	35.4%
2	(緊急時もしくは用事の際に) 祖父母等の親族	763	64.7%
3	(日常的に) 友人・知人	9	0.8%
4	(緊急時もしくは用事の際に) 友人・知人	83	7.0%
5	いない	126	10.7%
	合計(回答母数)	1,179	
	無回答	10	
	回答対象者	1,189	

子どもをみてもらえる親族・知人については、「(緊急時もしくは用事の際に) 祖父母等の親族」が64.7%で最も多く、次いで「(日常的に) 祖父母等の親族」(35.4%)、「いない」(10.7%)、「(緊急時もしくは用事の際に) 友人・知人」(7.0%)、「(日常的に) 友人・知人」(0.8%)となっている。

- 問 10** 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

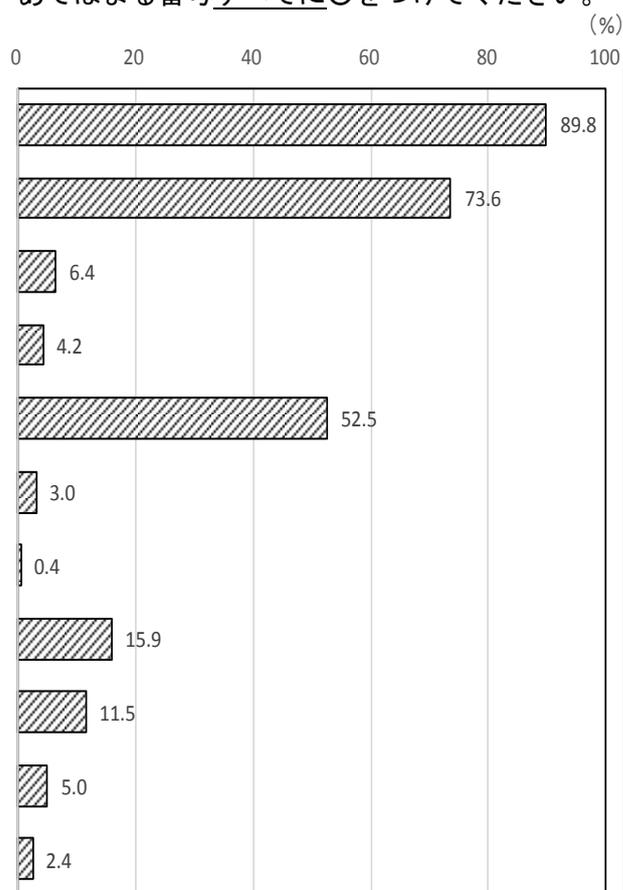


	選択肢	回答数	割合
1	いる/ある	1,108	93.7%
2	いない/ない	74	6.3%
	合計	1,182	100.0%
	無回答	7	
	回答対象者	1,189	

子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や場所は「いる/ある」が93.7%で9割以上を占めている。

- 問 10-1** 問 10で「1 いる/ある」に○をつけた方にお伺いします。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。



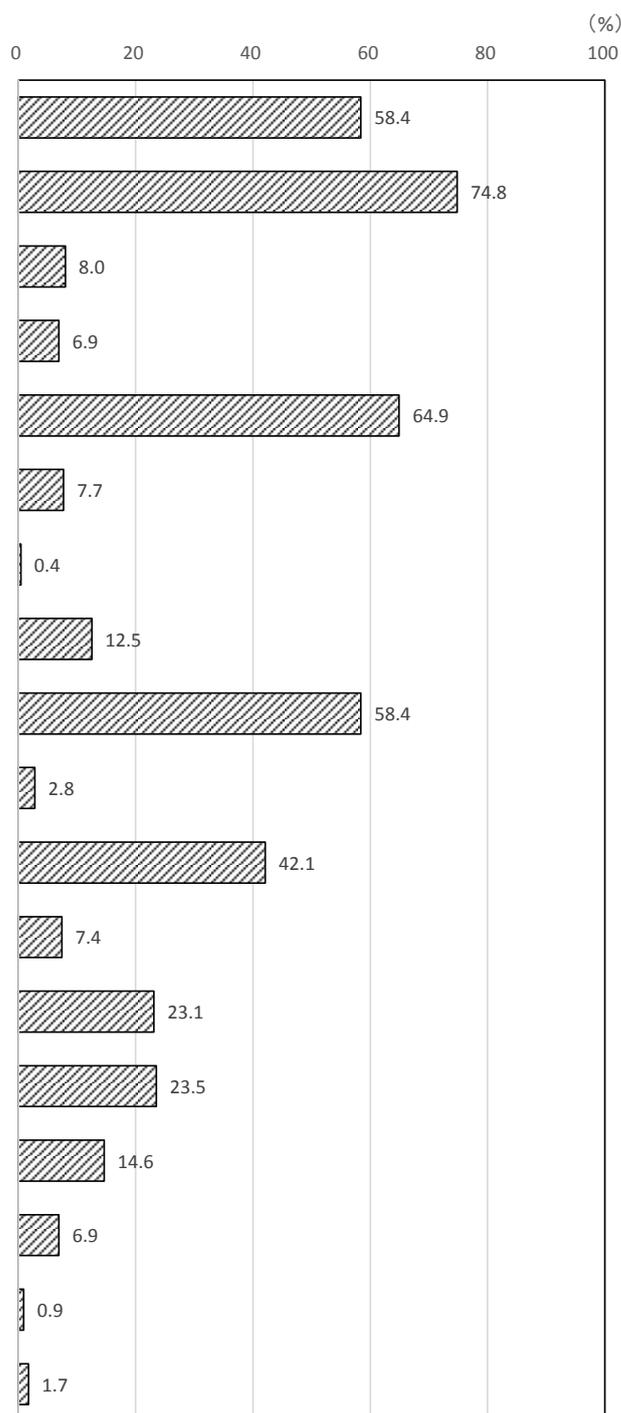
※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	親族（親・きょうだいなど）	994	89.8%
2	友人や知人	815	73.6%
3	近所の人	71	6.4%
4	子育て支援団体（育児サークル、NPO等）	47	4.2%
5	幼稚園、保育所、認定こども園	581	52.5%
6	学校	33	3.0%
7	民生委員・児童委員	4	0.4%
8	かかりつけの医師	176	15.9%
9	インターネット	127	11.5%
10	市の子育て関連担当窓口（子ども未来センター、秋田市版ネウボラ、子育てナビゲーター等）	55	5.0%
11	その他	27	2.4%
	合計（回答母数）	1,107	
	無回答	1	
	回答対象者	1,108	

子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる先については、「親族（親・きょうだいなど）」が89.8%で最も多く、次いで「友人や知人」（73.6%）、「幼稚園、保育所、認定こども園」（52.5%）が5割以上で続き、以下、「かかりつけの医師」（15.9%）、「インターネット」（11.5%）などの順となっている。

問 11 子育てに関する情報をどこ（誰）から入手していますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。



※複数回答

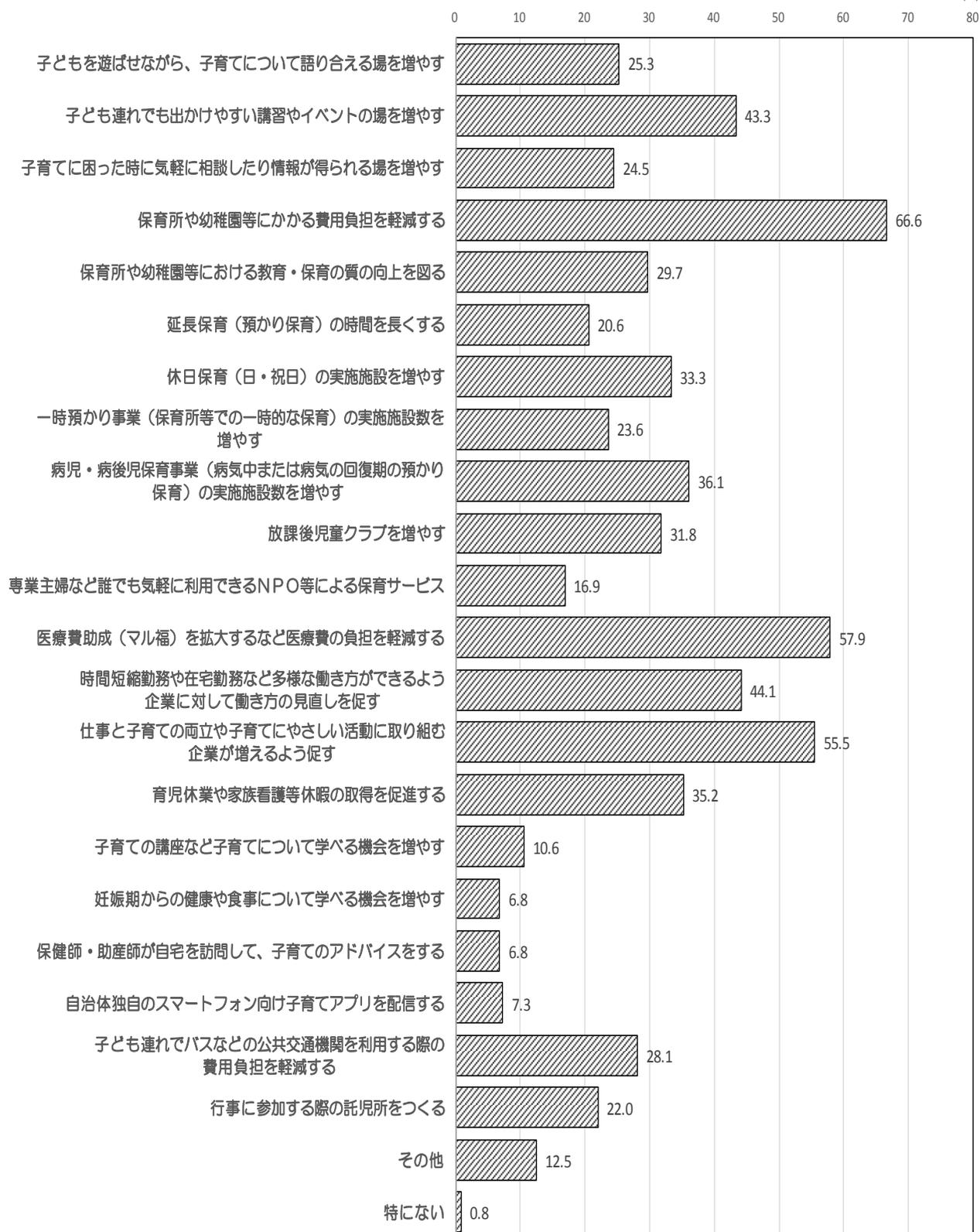
	選択肢	回答数	割合
1	親族(親・きょうだいなど)	648	58.4%
2	友人や知人	829	74.8%
3	近所の人	89	8.0%
4	子育て支援団体(育児サークル、NPO等)	77	6.9%
5	幼稚園、保育所、認定こども園	720	64.9%
6	学校	85	7.7%
7	民生委員・児童委員	4	0.4%
8	かかりつけの医師	139	12.5%
9	インターネット	648	58.4%
10	市の子育て関連担当窓口	31	2.8%
11	「広報あきた」など市の情報誌	467	42.1%
12	市ホームページ「子育て情報」	82	7.4%
13	テレビ、ラジオ、新聞	256	23.1%
14	子育て雑誌・育児書	261	23.5%
15	子育てアプリ	162	14.6%
16	コミュニティー誌	77	6.9%
17	情報の入手先がわからない	10	0.9%
18	その他	19	1.7%
合計(回答母数)		1,109	
無回答		80	
回答対象者		1,189	

子育てに関する情報の入手先は「友人や知人」が74.8%で最も多く、次いで「幼稚園、保育所、認定こども園」(64.9%)、「親族(親・きょうだいなど)」と「インターネット」が同率58.4%で続き、以下、「「広報あきた」など市の情報誌」(42.1%)などの順となっている。

- 問12 今後、どのような子育て支援策が必要だと思いますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	選択肢	回答数	割合
1	子どもを遊ばせながら、子育てについて語り合える場を増やす	299	25.3%
2	子ども連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす	513	43.3%
3	子育てに困った時に気軽に相談したり情報が得られる場を増やす	290	24.5%
4	保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する	789	66.6%
5	保育所や幼稚園等における教育・保育の質の向上を図る	352	29.7%
6	延長保育(預かり保育)の時間を長くする	244	20.6%
7	休日保育(日・祝日)の実施施設を増やす	394	33.3%
8	一時預かり事業(保育所等での一時的な保育)の実施施設数を増やす	280	23.6%
9	病児・病後児保育事業(病氣中または病氣の回復期の預かり保育)の実施施設数を増やす	428	36.1%
10	放課後児童クラブを増やす	377	31.8%
11	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービス	200	16.9%
12	医療費助成(マル福)を拡大するなど医療費の負担を軽減する	686	57.9%
13	時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるよう企業に対して働き方の見直しを促す	522	44.1%
14	仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組む企業が増えるよう促す	657	55.5%
15	育児休業や家族看護等休暇の取得を促進する	417	35.2%
16	子育ての講座など子育てについて学べる機会を増やす	126	10.6%
17	妊娠期からの健康や食事について学べる機会を増やす	81	6.8%
18	保健師・助産師が自宅を訪問して、子育てのアドバイスをする	80	6.8%
19	自治体独自のスマートフォン向け子育てアプリを配信する	86	7.3%
20	子ども連れでバスなどの公共交通機関を利用する際の費用負担を軽減する	333	28.1%
21	行事に参加する際の託児所をつくる	261	22.0%
22	その他	148	12.5%
23	特にない	9	0.8%
	合計(回答母数)	1,184	
	無回答	5	
	回答対象者	1,189	

(%)



※複数回答

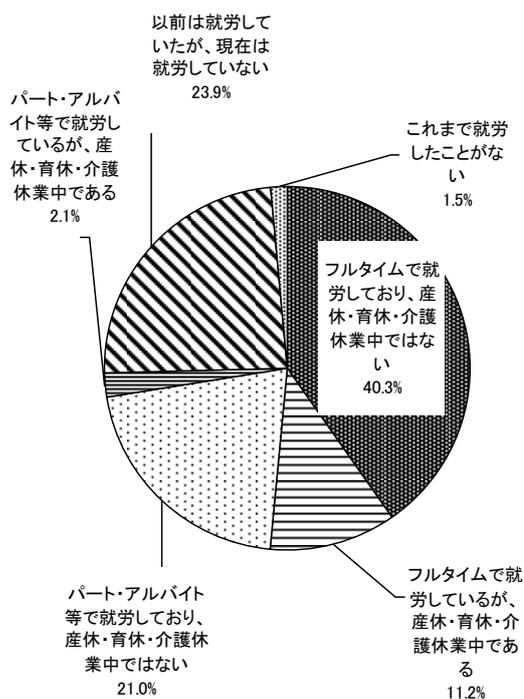
どのような子育て支援策が必要だと思いますかについては、「保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する」が66.6%で最も多く、次いで「医療費助成（マル福）を拡大するなど医療費の負担を軽減する」（57.9%）、「仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組む企業が増えるよう促す」（55.5%）が5割以上で続き、以下、「時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるよう企業に対して働き方の見直しを促す」（44.1%）、「子ども連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす」（43.3%）などの順となっている。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします

問 13 ～ 問 13-3 は、宛名のお子さんの母親の方の就労状況について、お伺いします。

父子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問 14 へ

問 13 現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



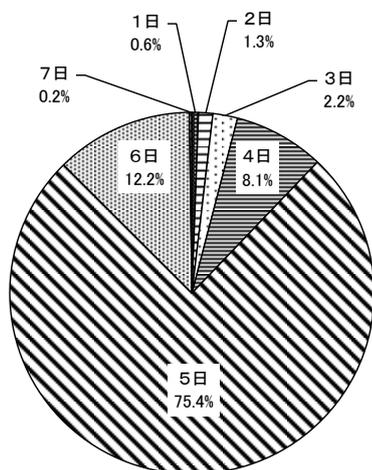
	選択肢	回答数	割合
1	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	471	40.3%
2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	131	11.2%
3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	245	21.0%
4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	25	2.1%
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	280	23.9%
6	これまで就労したことがない	17	1.5%
	合計	1,169	100.0%
	無回答	18	
	回答対象者	1,187	

母親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が40.3%で最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」(23.9%)、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(21.0%)、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(11.2%)、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(2.1%)、「これまで就労したことがない」(1.5%)となっている。

問13-1 問13で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、□内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

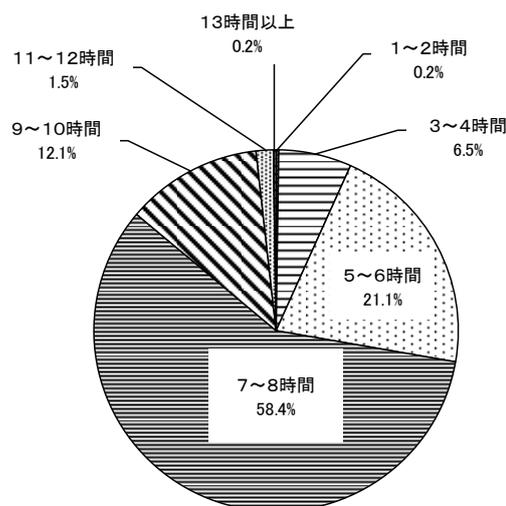
■ 1週当たりの就労日数



	1週当たりの就労日数	回答数	割合
1	1日	5	0.6%
2	2日	11	1.3%
3	3日	19	2.2%
4	4日	70	8.1%
5	5日	655	75.4%
6	6日	106	12.2%
7	7日	2	0.2%
	合計	868	100.0%
	無回答	4	
	回答対象者	872	

母親の1週当たりの就労日数については、「5日」が75.4%で最も多く、次いで「6日」（12.2%）、「4日」（8.1%）、「3日」（2.2%）、「2日」（1.3%）、「1日」（0.6%）、「7日」（0.2%）となっている。

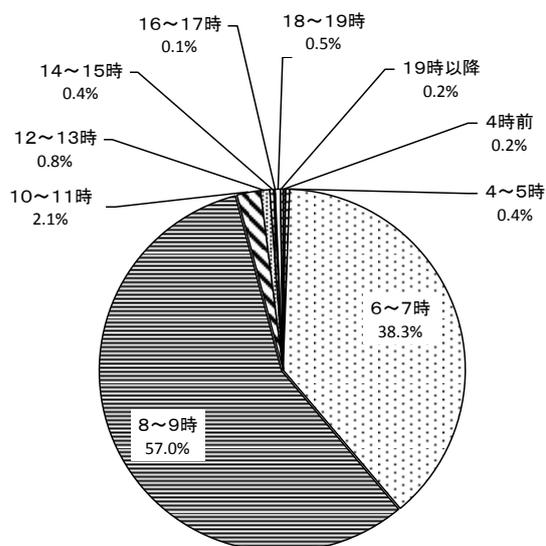
■ 1日当たりの就労時間



	1日当たりの就労時間	回答数	割合
1	1~2時間	2	0.2%
2	3~4時間	55	6.5%
3	5~6時間	179	21.1%
4	7~8時間	496	58.4%
5	9~10時間	103	12.1%
6	11~12時間	13	1.5%
7	13時間以上	2	0.2%
	合計	850	100.0%
	無回答	22	
	回答対象者	872	

母親の1日当たりの就労時間については、「7～8時間」が58.4%で最も多く、次いで「5～6時間」（21.1%）、「9～10時間」（12.1%）、「3～4時間」（6.5%）、「11～12時間」（1.5%）などの順となっている。

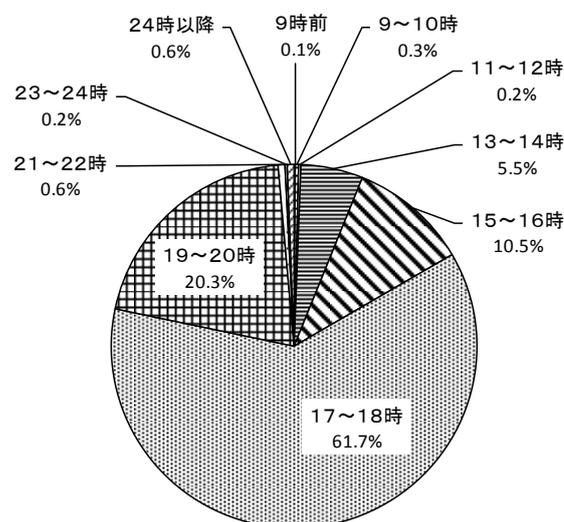
■家を出る時刻



	家を出る時刻	回答数	割合
1	4時前	2	0.2%
2	4~5時	3	0.4%
3	6~7時	329	38.3%
4	8~9時	490	57.0%
5	10~11時	18	2.1%
6	12~13時	7	0.8%
7	14~15時	3	0.4%
8	16~17時	1	0.1%
9	18~19時	4	0.5%
10	19時以降	2	0.2%
	合計	859	100.0%
	無回答	13	
	回答対象者	872	

就労している母親の家を出る時刻については、「8～9時」が 57.0%で最も多く、次いで「6～7時」が 38.3%で続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。

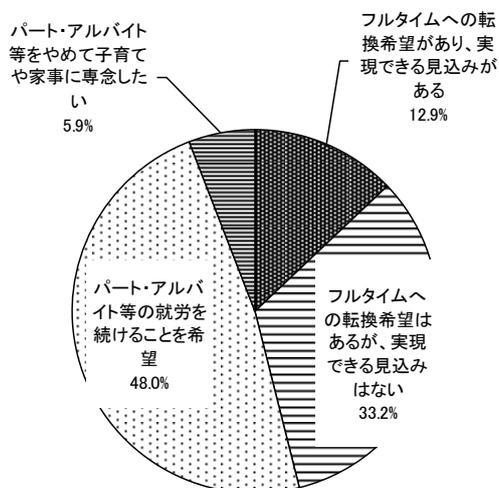
■帰宅時刻



	帰宅時刻	回答数	割合
1	9時前	1	0.1%
2	9~10時	3	0.3%
3	11~12時	2	0.2%
4	13~14時	47	5.5%
5	15~16時	90	10.5%
6	17~18時	530	61.7%
7	19~20時	174	20.3%
8	21~22時	5	0.6%
9	23~24時	2	0.2%
10	24時以降	5	0.6%
	合計	859	100.0%
	無回答	13	
	回答対象者	872	

就労している母親の帰宅時刻については、「17～18時」が 61.7%で最も多く、次いで「19～20時」が 20.3%で続き、この2項目で全体の8割以上を占めている。

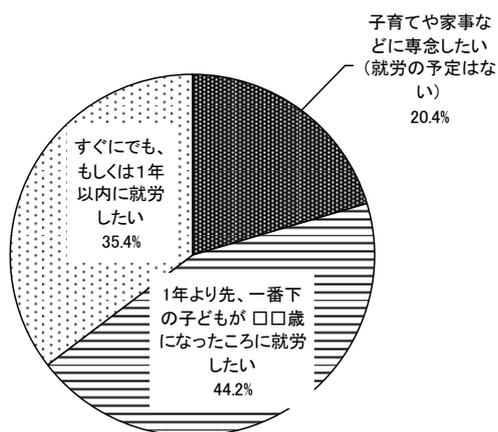
問 13-2 問 13 で「3 または 4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問 14 へ
フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	33	12.9%
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	85	33.2%
3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	123	48.0%
4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	15	5.9%
	合計	256	100.0%
	無回答	14	
	回答対象者	270	

パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 48.0% で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（33.2%）、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」（12.9%）、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」（5.9%）となっている。

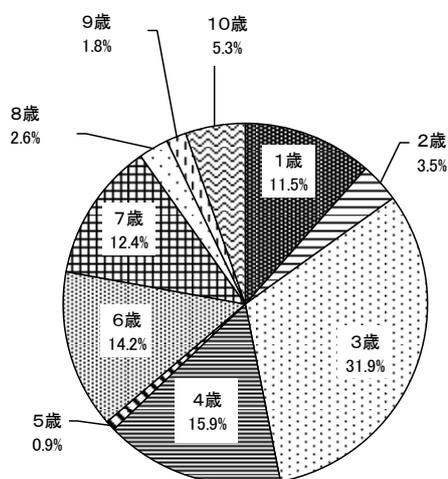
問 13-3 問 13 で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問 14 へ
就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。



	選択肢	回答数	割合
1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	53	20.4%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	115	44.2%
3	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	92	35.4%
	合計	260	100.0%
	無回答	37	
	回答対象者	297	

就労していない母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」が 44.2% で最も多く、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」（35.4%）で続き、この2項目で全体の8割近くを占め、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 20.4% となっている。

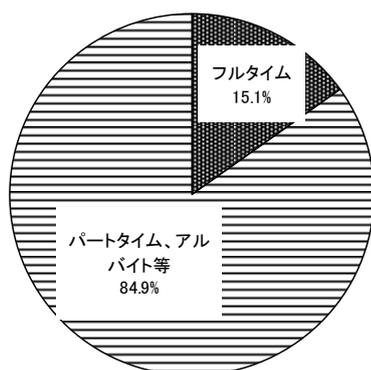
■ 「2」と回答の場合、就労する時の子どもの年齢



	就労する時の子どもの年齢	回答数	割合
1	1歳	13	11.5%
2	2歳	4	3.5%
3	3歳	36	31.9%
4	4歳	18	15.9%
5	5歳	1	0.9%
6	6歳	16	14.2%
7	7歳	14	12.4%
8	8歳	3	2.6%
9	9歳	2	1.8%
10	10歳	6	5.3%
	合計	113	100.0%
	無回答	2	
	回答対象者	115	

母親が就労する時の子どもの年齢については、「3歳」が31.9%で最も多く、次いで「4歳」が15.9%で続き、以下は「6歳」（14.2%）、「7歳」（12.4%）、「1歳」（11.5%）などの順となっている。

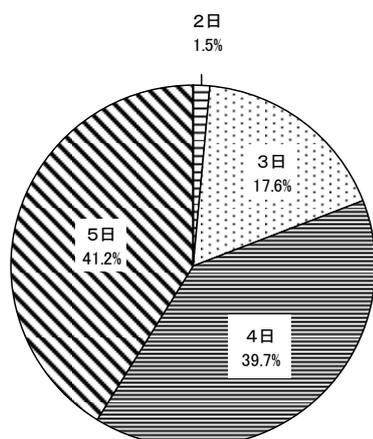
■ 「3」と回答の場合、希望する就労形態



	選択肢	回答数	割合
ア	フルタイム	13	15.1%
イ	パートタイム、アルバイト等	73	84.9%
	合計	86	100.0%
	無回答	6	
	回答対象者	92	

1年以内に就労したい母親が希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等」が84.9%で、「フルタイム」が15.1%となっている。

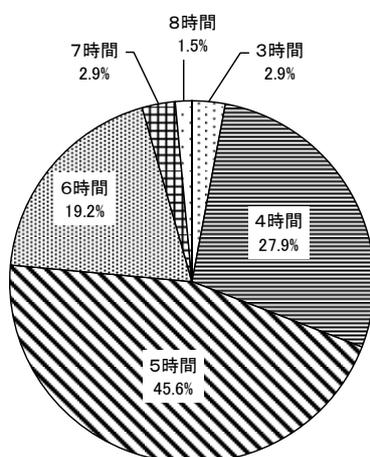
■ 「イ. パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1週当たりの希望就労日数



	1週当たりの就労日数	回答数	割合
1	1日	-	
2	2日	1	1.5%
3	3日	12	17.6%
4	4日	27	39.7%
5	5日	28	41.2%
6	6日	-	
7	7日	-	
	合計	68	100.0%
	無回答	5	
	回答対象者	73	

「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1週当たりの希望就労日数は、「5日」が41.2%で最も多く、次いで「4日」(39.7%)、「3日」(17.6%)、「2日」(1.5%)となっている。

■ 「イ. パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1日当たりの希望就労時間

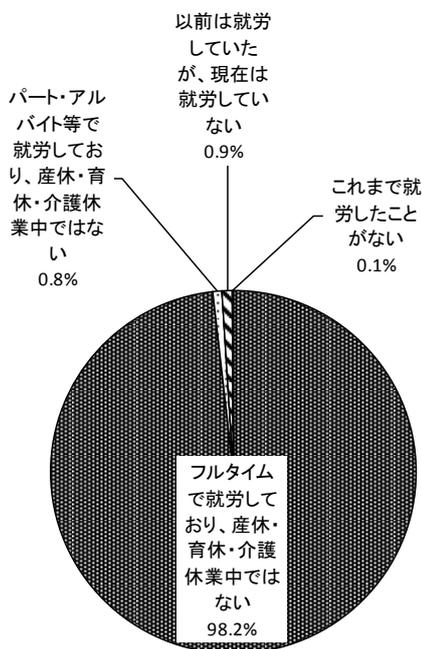


	1日当たりの就労時間	回答数	割合
1	1時間	-	
2	2時間	-	
3	3時間	2	2.9%
4	4時間	19	27.9%
5	5時間	31	45.6%
6	6時間	13	19.2%
7	7時間	2	2.9%
8	8時間	1	1.5%
9	9時間	-	
10	10時間以上	-	
	合計	68	100.0%
	無回答	5	
	回答対象者	73	

「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1日当たりの希望就労時間は、「5時間」が45.6%で最も多く、次いで「4時間」(27.9%)、「6時間」(19.2%)、「3時間」と「7時間」(同率2.9%)、「8時間」(1.5%)となっている。

問 14 ～ 問 14-3 は、宛名のお子さんの父親の方の就労状況について、お伺いします。
母子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問 15 へ

問 14 現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



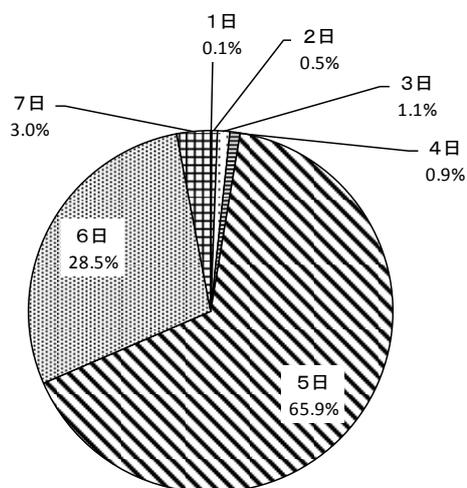
選択肢	回答数	割合
1	1,028	98.2%
2	-	-
3	8	0.8%
4	-	-
5	10	0.9%
6	1	0.1%
合計	1,047	100.0%
無回答	98	-
回答対象者	1,145	-

父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 98.2% でほぼ全体を占め、他の項目は 1% 未満となっている。

問 14-1 問 14 で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、□内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

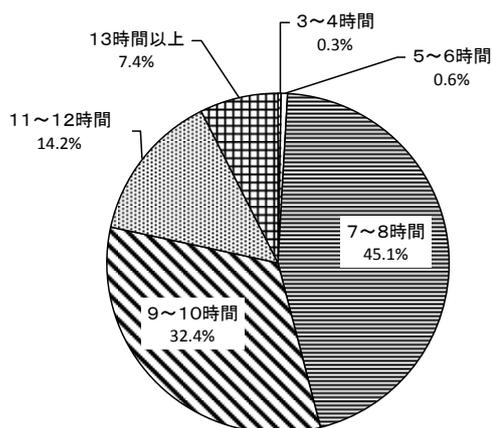
■ 1 週当たりの就労日数



1 週当たりの就労日数	回答数	割合
1 日	1	0.1%
2 日	5	0.5%
3 日	12	1.1%
4 日	9	0.9%
5 日	678	65.9%
6 日	293	28.5%
7 日	31	3.0%
合計	1,029	100.0%
無回答	7	-
回答対象者	1,036	-

父親の 1 週当たりの就労日数については、「5 日」が 65.9% で最も多く、次いで「6 日」が 28.5% で続き、この 2 項目で全体の 9 割以上を占めている。

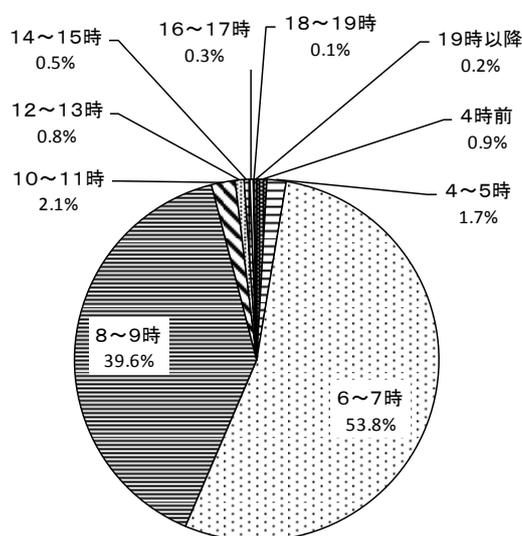
■ 1日当たりの就労時間



	1日当たりの就労時間	回答数	割合
1	1~2時間	-	
2	3~4時間	3	0.3%
3	5~6時間	6	0.6%
4	7~8時間	452	45.1%
5	9~10時間	325	32.4%
6	11~12時間	143	14.2%
7	13時間以上	74	7.4%
	合計	1,003	100.0%
	無回答	33	
	回答対象者	1,036	

父親の1日当たりの就労時間については、「7~8時間」が45.1%で最も多く、次いで「9~10時間」が32.4%で続き、この2項目で全体の7割以上を占めている。

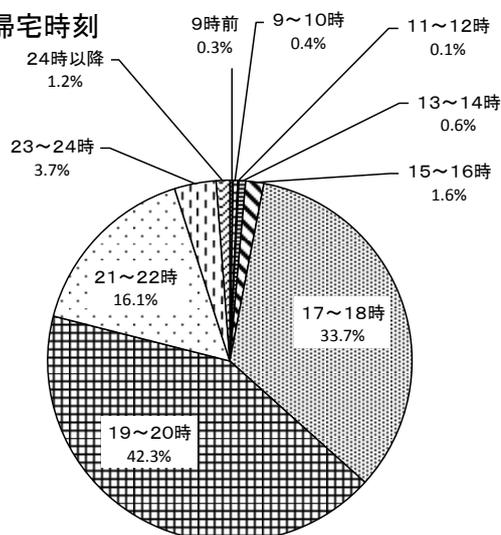
■ 家を出る時刻



	家を出る時刻	回答数	割合
1	4時前	9	0.9%
2	4~5時	17	1.7%
3	6~7時	549	53.8%
4	8~9時	404	39.6%
5	10~11時	22	2.1%
6	12~13時	8	0.8%
7	14~15時	5	0.5%
8	16~17時	3	0.3%
9	18~19時	1	0.1%
10	19時以降	2	0.2%
	合計	1,020	100.0%
	無回答	16	
	回答対象者	1,036	

就労している父親の家を出る時刻については、「6~7時」が53.8%で最も多く、次いで「8~9時」が39.6%で続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。

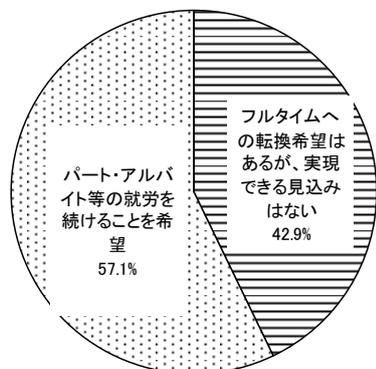
■ 帰宅時刻



	帰宅時刻	回答数	割合
1	9時前	3	0.3%
2	9~10時	4	0.4%
3	11~12時	1	0.1%
4	13~14時	6	0.6%
5	15~16時	16	1.6%
6	17~18時	342	33.7%
7	19~20時	429	42.3%
8	21~22時	163	16.1%
9	23~24時	38	3.7%
10	24時以降	12	1.2%
	合計	1,014	100.0%
	無回答	22	
	回答対象者	1,036	

就労している父親の帰宅時刻については、「19~20時」が42.3%で最も多く、次いで「17~18時」が33.7%で続き、この2項目で全体の7割以上を占めている。

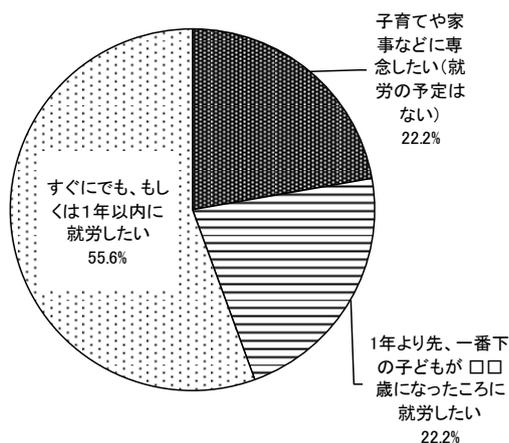
問 14-2 問 14 で「3 または 4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問 15 へ
フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください



	選択肢	回答数	割合
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	-	
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3	42.9%
3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	4	57.1%
4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	-	
	合計	7	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	8	

パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 57.1% で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（42.9%）で、他の項目の回答はなかった。

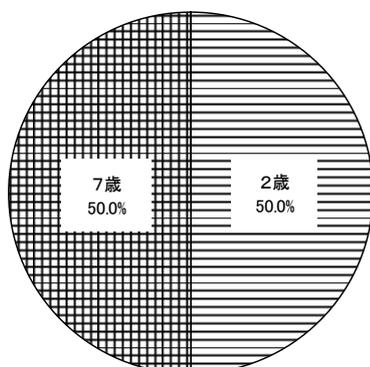
問 14-3 問 14 で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問 15 へ
就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。



	選択肢	回答数	割合
1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	22.2%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	2	22.2%
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	5	55.6%
	合計	9	100.0%
	無回答	2	
	回答対象者	11	

就労していない父親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 55.6% で最も多く、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」と「1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい」が同率 22.2% となっている。

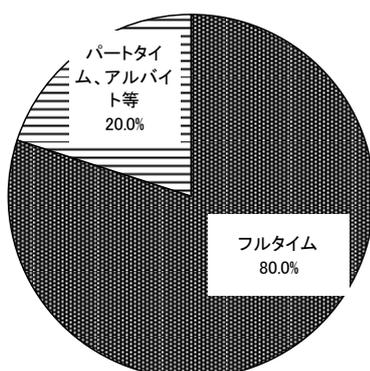
■ 「2」と回答の場合、就労する時の子どもの年齢



	就労する時の子どもの年齢	回答数	割合
1	1歳	-	
2	2歳	1	50.0%
3	3歳	-	
4	4歳	-	
5	5歳	-	
6	6歳	-	
7	7歳	1	50.0%
8	8歳	-	
9	9歳	-	
10	10歳	-	
	合計	2	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	2	

父親が就労する時の子ども年齢は「2歳」と「7歳」が各1名の回答で同率50.0%となっている。

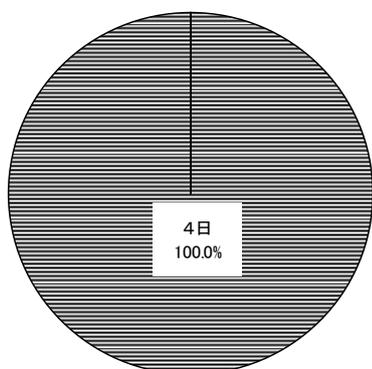
■ 「3」と回答の場合、希望する就労形態



	選択肢	回答数	割合
ア	フルタイム	4	80.0%
イ	パートタイム、アルバイト等	1	20.0%
	合計	5	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	5	

1年以内に就労したい父親が希望する就労形態については、「フルタイム」が80.0%で、「パートタイム、アルバイト等」が20.0%となっている。

■ 「イ. パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1週当たりの希望就労日数



	1週当たりの就労日数	回答数	割合
1	1日	-	
2	2日	-	
3	3日	-	
4	4日	1	100.0%
5	5日	-	
6	6日	-	
7	7日	-	
	合計	1	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	1	

「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1週当たりの希望就労日数は、「4日」(100.0%)となっている。

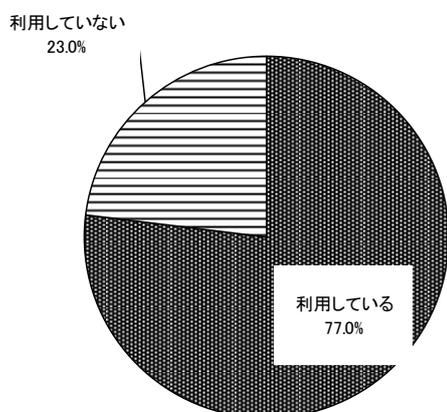
■ 「イ. パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1日当たりの希望就労時間



	1日当たりの就労時間	回答数	割合
1	1時間	-	
2	2時間	-	
3	3時間	-	
4	4時間	-	
5	5時間	1	100.0%
6	6時間	-	
7	7時間	-	
8	8時間	-	
9	9時間	-	
10	10時間以上	-	
	合計	1	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	1	

「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1日当たりの希望就労時間は、「5時間」(100.0%)となっている。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

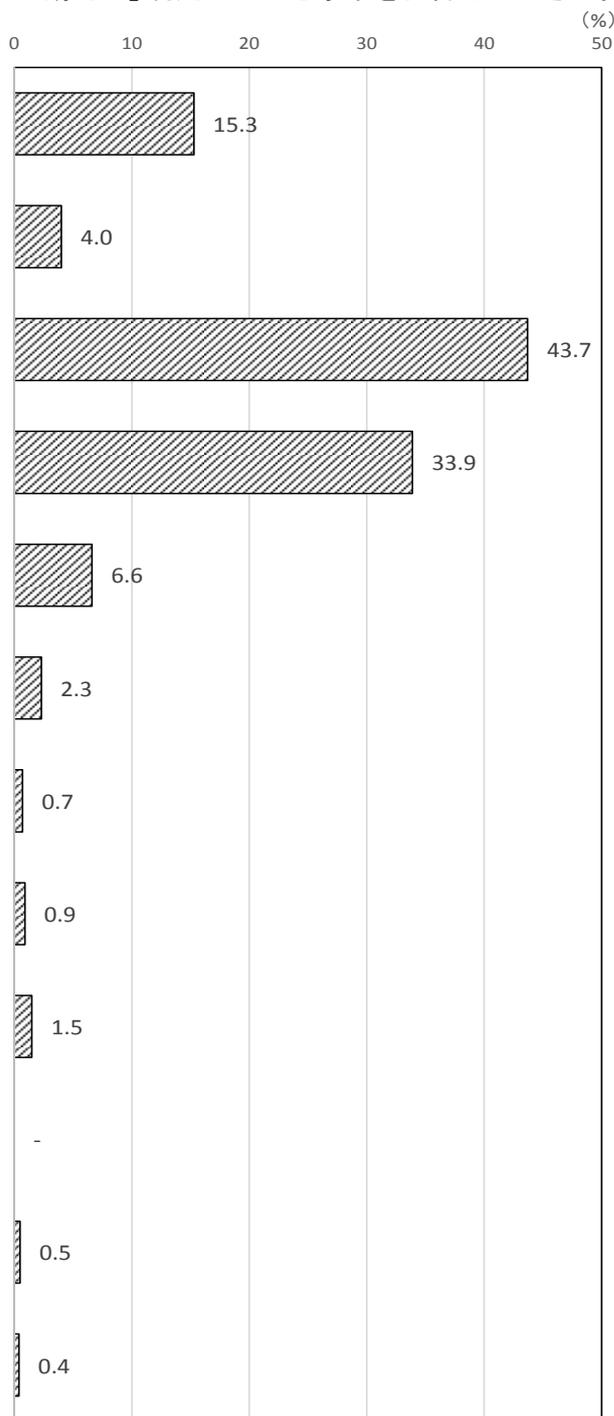


	選択肢	回答数	割合
1	利用している	915	77.0%
2	利用していない	274	23.0%
	合計	1,189	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	1,189	

定期的な教育・保育の事業の利用については、「利用している」が77.0%で、「利用していない」が23.0%となっている。

問 15-1 ～ 問 15-5 は、「1 利用している」に○をつけた方にお伺いします。

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



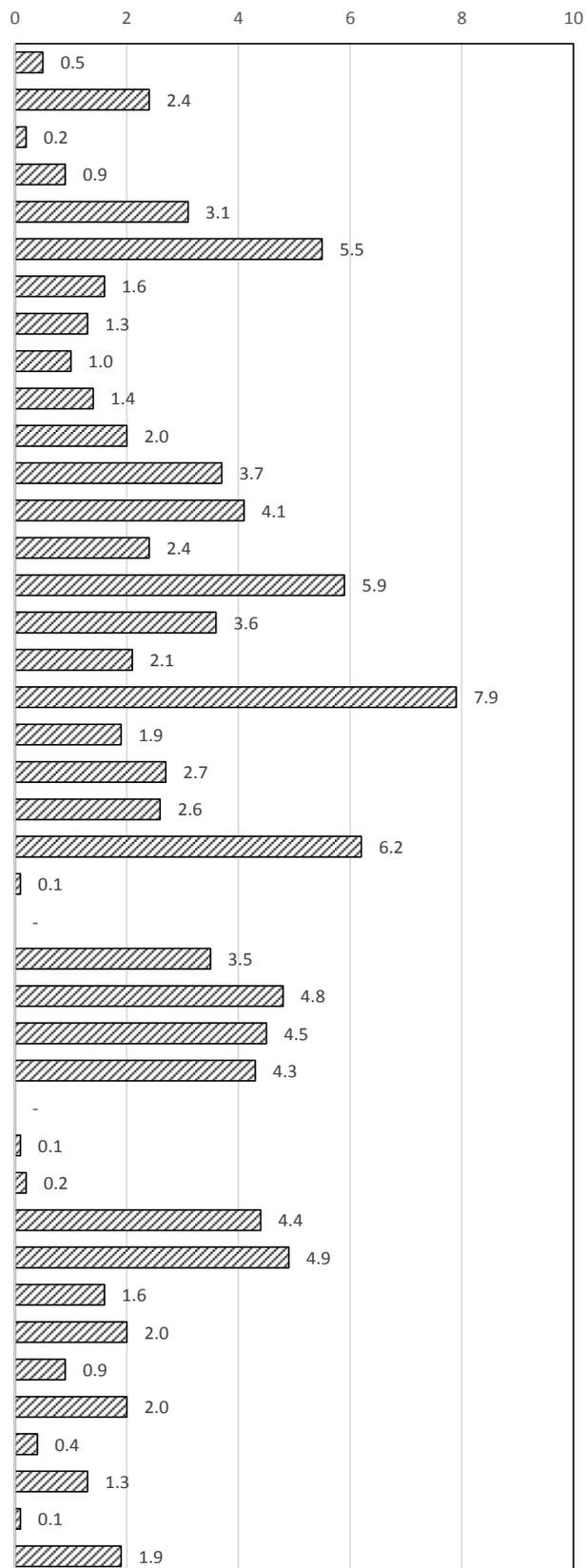
※複数回答

選択肢	回答数	割合 (%)
1 幼稚園（通常の教育時間の利用）	140	15.3%
2 幼稚園の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）	37	4.0%
3 認可保育所（秋田市の認可を受けた定員20人以上の施設）	399	43.7%
4 認定こども園（幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ施設）	310	33.9%
5 認定こども園（1号）の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）	60	6.6%
6 小規模保育事業（秋田市の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの（対象児童年齢0～2歳））	21	2.3%
7 事業所内保育事業（秋田市の認可を受けた施設で、実施する法人の従業員のお子さんと一緒に、地域の0から2歳までの保育を必要とする児童を預かる施設）	6	0.7%
8 企業主導型保育事業（実施する法人の従業員のお子さんを預かる施設で、地域枠が設定されている場合は地域の保育を必要とする児童の利用が可能）	8	0.9%
9 認可外保育施設・幼児園	14	1.5%
10 ベビーシッター	-	-
11 ファミリー・サポート・センター（会員制の地域住民が子どもを預かる事業）	5	0.5%
12 その他	4	0.4%
合計（回答母数）	914	
無回答	1	
回答対象者	915	

年間を通じて「定期的に」利用している教育・保育の事業については、「認可保育所（秋田市の認可を受けた定員 20 人以上の施設）」が 43.7%で最も多く、次いで「認定こども園（幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ施設）」が 33.9%で続き、この2項目で8割近くを占めている。以下、「幼稚園（通常の教育時間の利用）」（15.3%）、「認定こども園（1号）の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）」（6.6%）、「幼稚園の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）」（4.0%）などの順となっている。

問 15-2 宛名のお子さんは、平日どこの地区で教育・保育の事業を利用していますか。平日最も「定期的に」利用している地区としてあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(%)

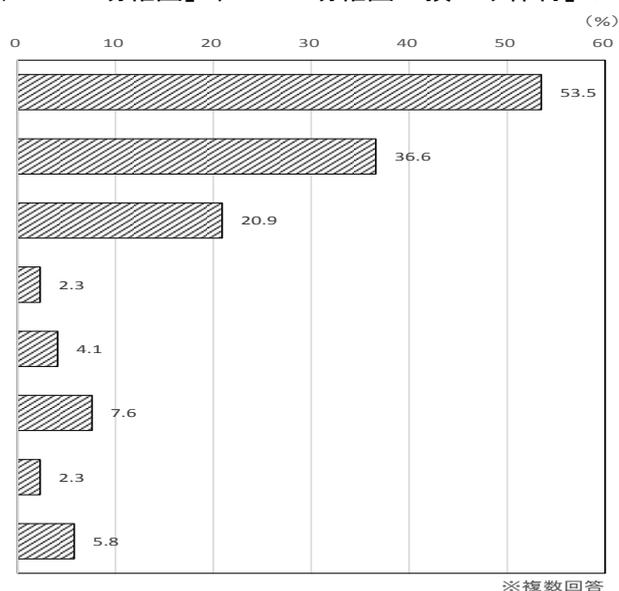


※複数回答

	選択肢	回答	割合
1	金足西	5	0.5%
2	港北	22	2.4%
3	上新城	2	0.2%
4	下新城	8	0.9%
5	飯島	28	3.1%
6	土崎	50	5.5%
7	土崎南	15	1.6%
8	高清水	12	1.3%
9	寺内	9	1.0%
10	飯島南	13	1.4%
11	外旭川	18	2.0%
12	泉	34	3.7%
13	八橋	37	4.1%
14	旭北	22	2.4%
15	川尻	54	5.9%
16	築山	33	3.6%
17	中通	19	2.1%
18	保戸野	71	7.9%
19	明德	17	1.9%
20	旭南	25	2.7%
21	旭川	24	2.6%
22	広面	56	6.2%
23	下北手	1	0.1%
24	太平	-	
25	東	32	3.5%
26	桜	44	4.8%
27	日新	41	4.5%
28	勝平	39	4.3%
29	豊岩	-	
30	浜田	1	0.1%
31	下浜	2	0.2%
32	御所野	40	4.4%
33	仁井田	45	4.9%
34	四ツ小屋	15	1.6%
35	牛島	18	2.0%
36	上北手	8	0.9%
37	大住	18	2.0%
38	岩見三内	4	0.4%
39	河辺	12	1.3%
40	戸島	1	0.1%
41	雄和	17	1.9%
	合計	912	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	915	

問 15-3 問 15-1 で「1 幼稚園」から「8 企業主導型保育事業」までに○を付けた方にお伺いします。「定期的に」利用している理由をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

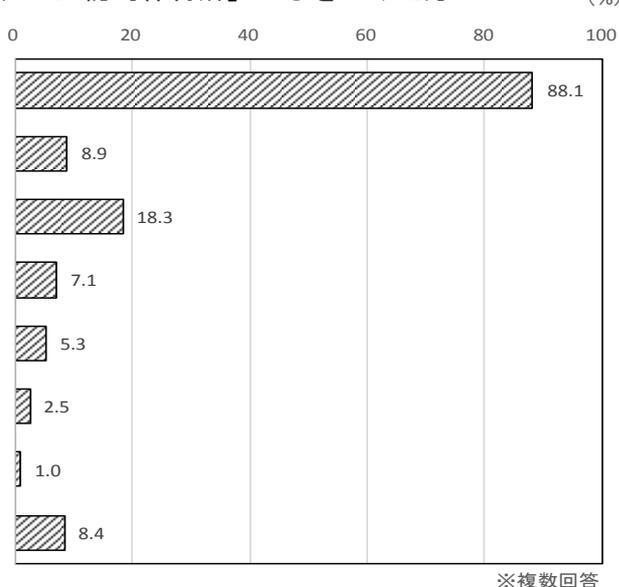
(1) 「1 幼稚園」、「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけた方



	選択肢	回答数	割合
1	自宅や職場の近くにある等立地が便利だから	92	53.5%
2	幼児教育が重要だと思うから	63	36.6%
3	伝統、園舎、教育方針等に特色があるから	36	20.9%
4	就労しているが、送り迎え等対応してくれる人がいるから	4	2.3%
5	第一希望の保育所や認定こども園に入れなかったから	7	4.1%
6	親が卒園生だから	13	7.6%
7	特に理由はない	4	2.3%
8	その他	10	5.8%
合計(回答母数)		172	
無回答		5	
回答対象者		177	

「1 幼稚園」、「2 幼稚園の預かり保育」を利用する理由については、「自宅や職場の近くにある等立地が便利だから」が 53.5%で最も多く、次いで「幼児教育が重要だと思うから」(36.6%)、「伝統、園舎、教育方針等に特色があるから」(20.9%)、「親が卒園生だから」(7.6%)などの順となっている。

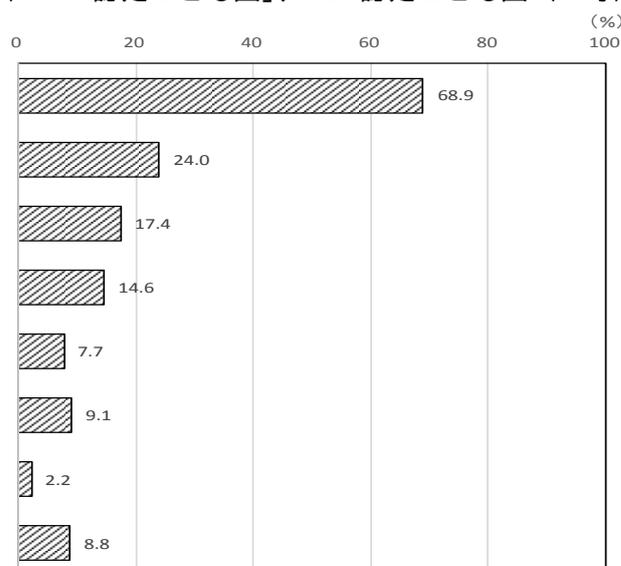
(2) 「3 認可保育所」に○をつけた方



	選択肢	回答数	割合
1	自宅や職場の近くにある等立地が便利だから	347	88.1%
2	幼児教育が重要だと思うから	35	8.9%
3	就労していて他に選択肢がなかったから	72	18.3%
4	伝統、園舎、保育方針等に特色があるから	28	7.1%
5	第一希望の認定こども園や幼稚園に入れなかったから	21	5.3%
6	親が卒園生だから	10	2.5%
7	特に理由はない	4	1.0%
8	その他	33	8.4%
合計(回答母数)		394	
無回答		5	
回答対象者		399	

「3 認可保育所」を利用する理由については、「自宅や職場の近くにある等立地が便利だから」が 88.1%で最も多く、次いで「就労していて他に選択肢がなかったから」(18.3%)、「幼児教育が重要だと思うから」(8.9%)、「その他」(8.4%)などの順となっている。

(3) 「4 認定こども園」、「5 認定こども園（1号）の預かり保育」に○をつけた方

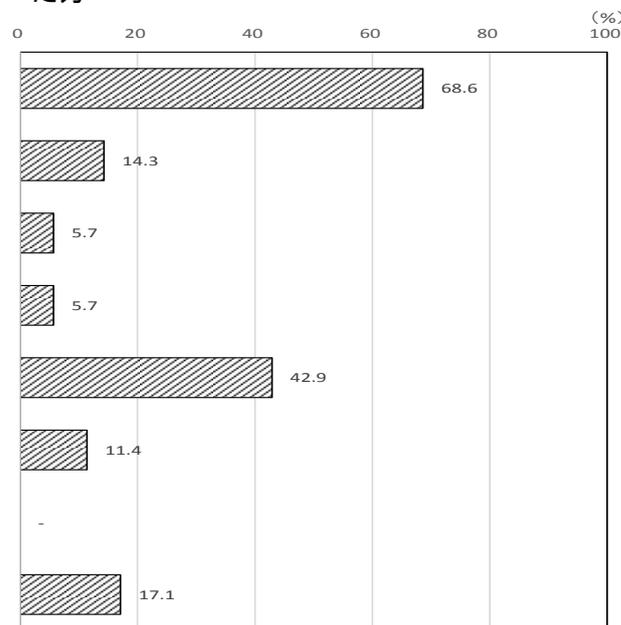


※複数回答

選択肢	回答数	割合
1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから	250	68.9%
2 幼児教育が重要だと思うから	87	24.0%
3 保育所と幼稚園を併せ持つ施設だから	63	17.4%
4 伝統、園舎、保育方針等に特色があるから	53	14.6%
5 第一希望の保育所や幼稚園に入れなかったから	28	7.7%
6 親が卒園生だから	33	9.1%
7 特に理由はない	8	2.2%
8 その他	32	8.8%
合計(回答母数)	363	
無回答	7	
回答対象者	370	

「4 認定こども園」、「5 認定こども園（1号）の預かり保育」を利用する理由については、「自宅や職場の近くにある等立地が便利だから」が68.9%で最も多く、次いで「幼児教育が重要だと思うから」(24.0%)、「保育所と幼稚園を併せ持つ施設だから」(17.4%)、「伝統、園舎、保育方針等に特色があるから」(14.6%)などの順となっている。

(4) 「6 小規模保育事業」、「7 事業所内保育事業」、「8 企業主導型保育事業」に○を付けた方



※複数回答

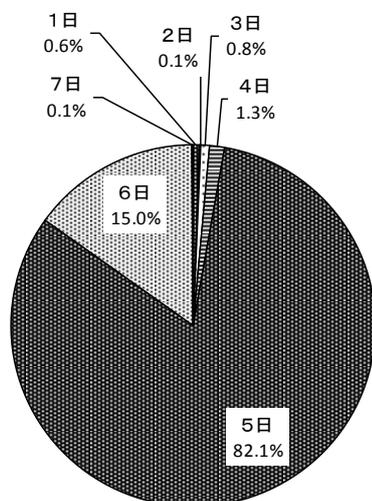
選択肢	回答数	割合
1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから	24	68.6%
2 少人数で保育してくれるから	5	14.3%
3 未満児だけで保育してくれるから	2	5.7%
4 家庭での保育に雰囲気に近いから	2	5.7%
5 第一希望の保育所や認定こども園に入れなかったから	15	42.9%
6 企業からの福利厚生面(保育料の助成など)で厚遇が受けられるから	4	11.4%
7 特に理由はない	-	-
8 その他	6	17.1%
合計(回答母数)	35	
無回答	-	
回答対象者	35	

「6 小規模保育事業」、「7 事業所内保育事業」、「8 企業主導型保育事業」を利用する理由については、「自宅や職場の近くにある等立地が便利だから」が68.6%で最も多く、次いで「第一希望の保育所や認定こども園に入れなかったから」(42.9%)、「その他」(17.1%)、「少人数で保育してくれるから」(14.3%)、「企業からの福利厚生面(保育料の助成など)で厚遇が受けられるから」(11.4%)などの順となっている。

問 15-4 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください。

(1) 現在

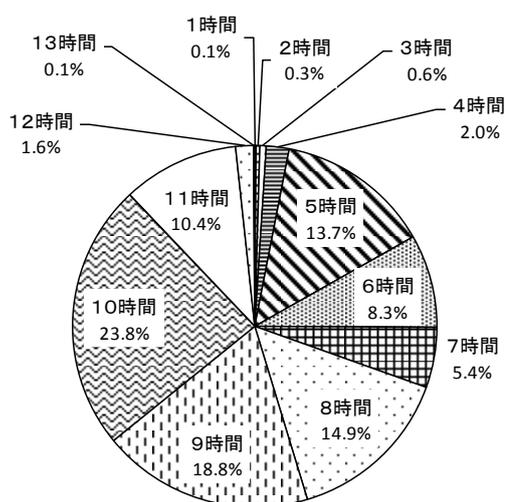
■ 1週当たりの利用日数



	1週当たりの利用日数	回答数	割合
1	1日	5	0.6%
2	2日	1	0.1%
3	3日	7	0.8%
4	4日	12	1.3%
5	5日	740	82.1%
6	6日	135	15.0%
7	7日	1	0.1%
	合計	901	100.0%
	無回答	14	
	回答対象者	915	

教育・保育の事業の利用日数については、「5日」が82.1%で最も多く、次いで「6日」が15.0%で続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。

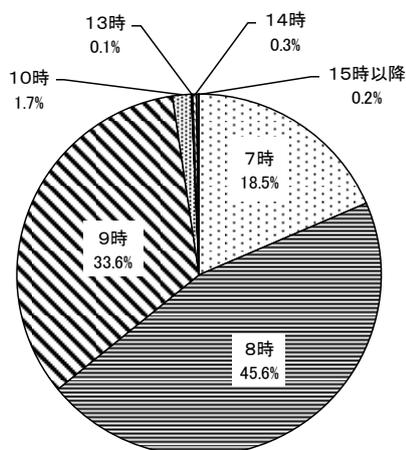
■ 1日当たりの利用時間



	1日当たりの利用時間	回答数	割合
1	1時間	1	0.1%
2	2時間	3	0.3%
3	3時間	5	0.6%
4	4時間	18	2.0%
5	5時間	122	13.7%
6	6時間	74	8.3%
7	7時間	48	5.4%
8	8時間	132	14.9%
9	9時間	167	18.8%
10	10時間	212	23.8%
11	11時間	92	10.4%
12	12時間	14	1.6%
13	13時間	1	0.1%
14	14時間	-	
15	15時間	-	
16	16時間	-	
17	17時間以上	-	
	合計	889	100.0%
	無回答	26	
	回答対象者	915	

1日当たりの利用時間については、「10時間」が23.8%で最も多く、次いで「9時間」(18.8%)、「8時間」(14.9%)、「5時間」(13.7%)、「11時間」(10.4%)などの順となっている。

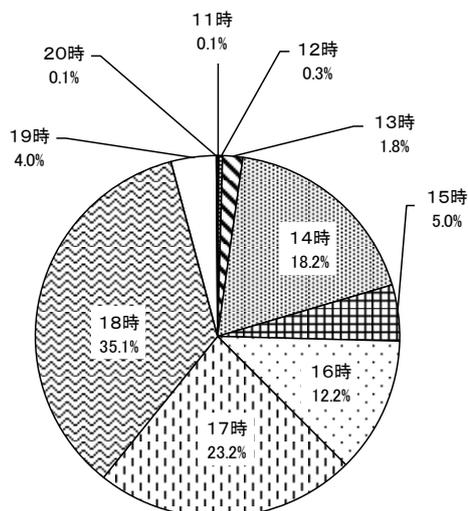
《利用開始時間》



利用開始時間については、「8時」が45.6%で最も多く、次いで「9時」が33.6%で、この2項目で8割近くを占めている。

	開始時間	回答数	割合
1	6時前	-	
2	6時	-	
3	7時	166	18.5%
4	8時	409	45.6%
5	9時	301	33.6%
6	10時	15	1.7%
7	11時	-	
8	12時	-	
9	13時	1	0.1%
10	14時	3	0.3%
11	15時以降	2	0.2%
	合計	897	100.0%
	無回答	18	
	回答対象者	915	

《利用終了時間》

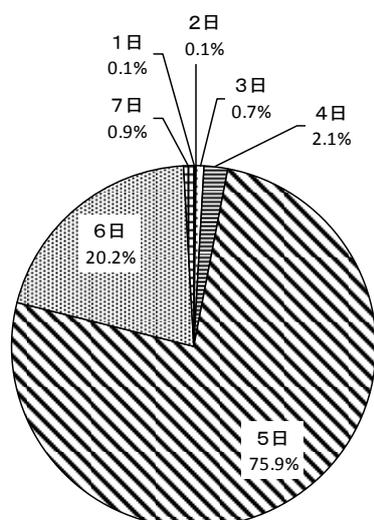


利用終了時間については、「18時」が35.1%で最も多く、次いで「17時」(23.2%)、「14時」(18.2%)、「16時」(12.2%)、「15時」(5.0%)などの順となっている。

	終了時間	回答数	割合
1	10時前	-	
2	10時	-	
3	11時	1	0.1%
4	12時	3	0.3%
5	13時	16	1.8%
6	14時	163	18.2%
7	15時	45	5.0%
8	16時	109	12.2%
9	17時	208	23.2%
10	18時	315	35.1%
11	19時	36	4.0%
12	20時	1	0.1%
13	21時以上	-	
	合計	897	100.0%
	無回答	18	
	回答対象者	915	

(2) 希望

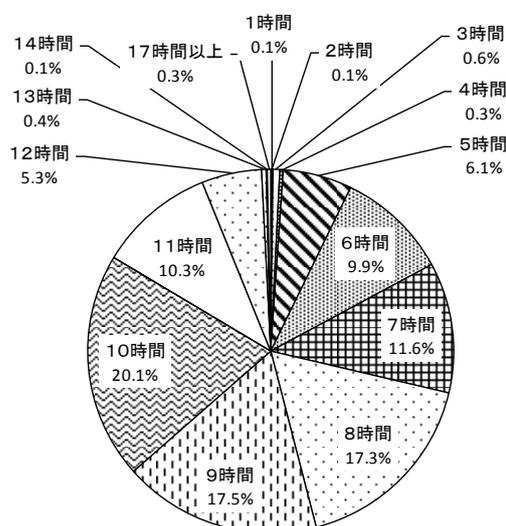
■ 1週当たりの希望利用日数



	1週当たりの利用日数	回答数	割合
1	1日	1	0.1%
2	2日	1	0.1%
3	3日	5	0.7%
4	4日	16	2.1%
5	5日	580	75.9%
6	6日	154	20.2%
7	7日	7	0.9%
	合計	764	100.0%
	無回答	151	
	回答対象者	915	

希望する教育・保育の事業の利用日数については、「5日」が75.9%で最も多く、次いで「6日」（20.2%）で、この2項目で全体の9割以上を占めている。

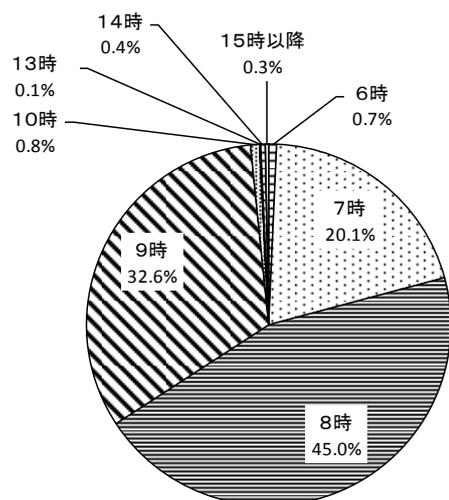
■ 1日当たりの希望利用時間



	1日当たりの利用時間	回答数	割合
1	1時間	1	0.1%
2	2時間	1	0.1%
3	3時間	4	0.6%
4	4時間	2	0.3%
5	5時間	45	6.1%
6	6時間	73	9.9%
7	7時間	85	11.6%
8	8時間	127	17.3%
9	9時間	129	17.5%
10	10時間	148	20.1%
11	11時間	76	10.3%
12	12時間	39	5.3%
13	13時間	3	0.4%
14	14時間	1	0.1%
15	15時間	-	
16	16時間	-	
17	17時間以上	2	0.3%
	合計	736	100.0%
	無回答	179	
	回答対象者	915	

希望する1日当たりの利用時間については、「10時間」が20.1%で最も多く、次いで「9時間」（17.5%）、「8時間」（17.3%）、「7時間」（11.6%）、「11時間」（10.3%）などの順となっている。

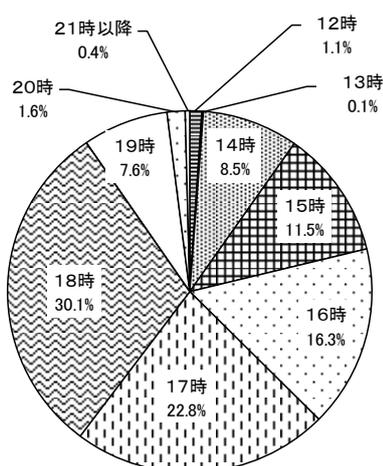
《希望する利用開始時間》



希望する利用開始時間については、「8時」が45.0%で最も多く、次いで「9時」(32.6%)、「7時」(20.1%)などの順となっている。

	開始時間	回答数	割合
1	6時前	-	
2	6時	5	0.7%
3	7時	150	20.1%
4	8時	336	45.0%
5	9時	243	32.6%
6	10時	6	0.8%
7	11時	-	
8	12時	-	
9	13時	1	0.1%
10	14時	3	0.4%
11	15時以降	2	0.3%
	合計	746	100.0%
	無回答	169	
	回答対象者	915	

《希望する利用終了時間》

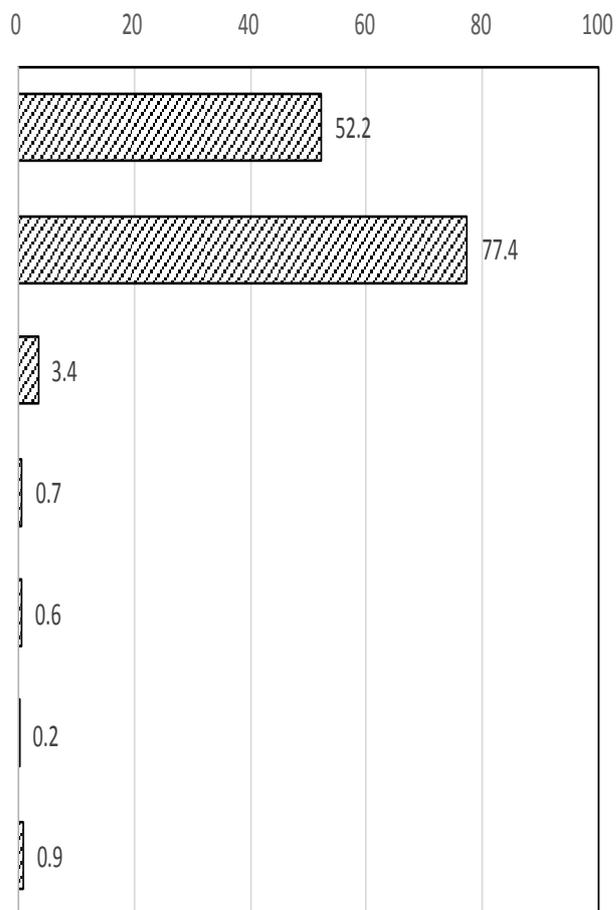


希望する利用終了時間については、「18時」が30.1%で最も多く、次いで「17時」(22.8%)、「16時」(16.3%)、「15時」(11.5%)、「14時」(8.5%)などの順となっている。

	終了時間	回答数	割合
1	10時前	-	
2	10時	-	
3	11時	-	
4	12時	8	1.1%
5	13時	1	0.1%
6	14時	64	8.5%
7	15時	86	11.5%
8	16時	122	16.3%
9	17時	171	22.8%
10	18時	226	30.1%
11	19時	57	7.6%
12	20時	12	1.6%
13	21時以降	3	0.4%
	合計	750	100.0%
	無回答	165	
	回答対象者	915	

問 15-5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてお伺いします。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

(%)



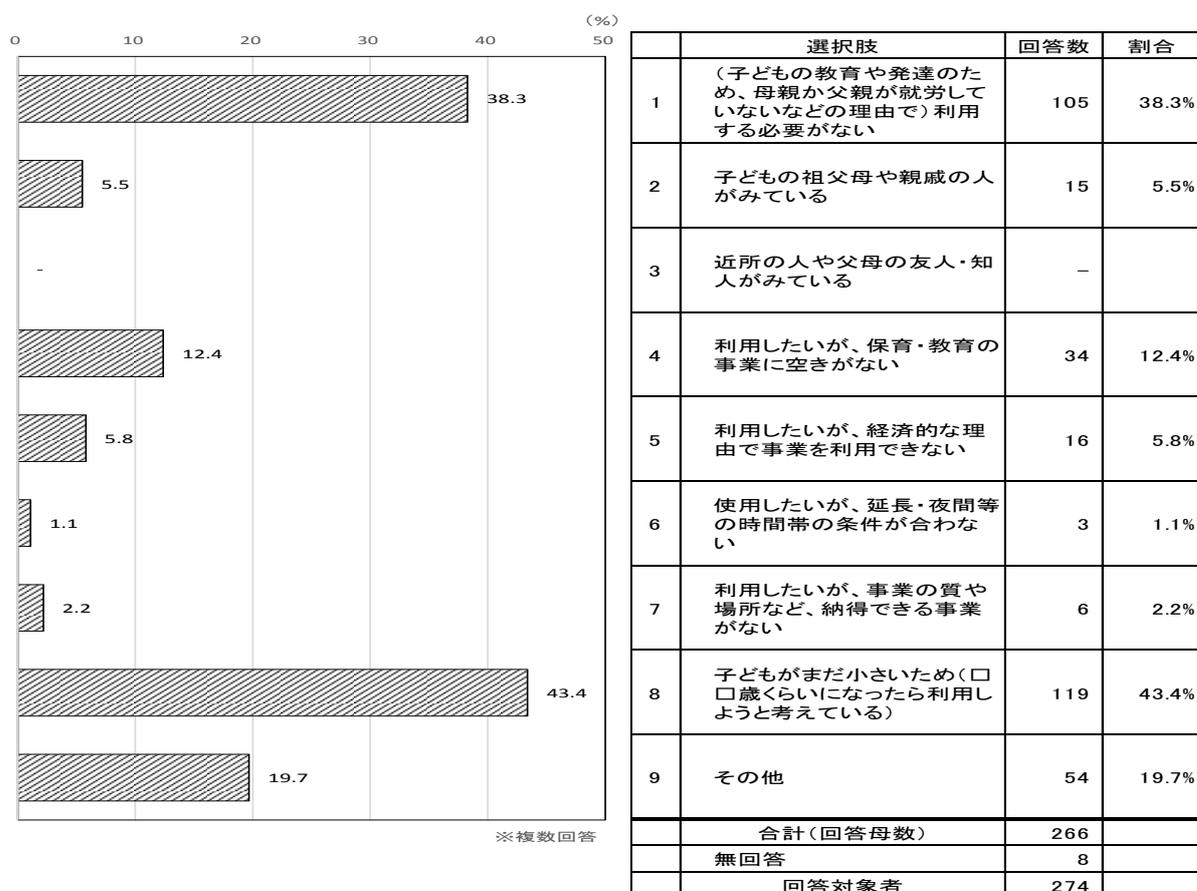
※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	子どもの教育や発達のため	470	52.2%
2	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	697	77.4%
3	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である	31	3.4%
4	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	6	0.7%
5	子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある	5	0.6%
6	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	2	0.2%
7	その他	8	0.9%
	合計(回答母数)	900	
	無回答	15	
	回答対象者	915	

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由については、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が77.4%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が52.2%で、この2項目は他の項目より高い割合となっている。

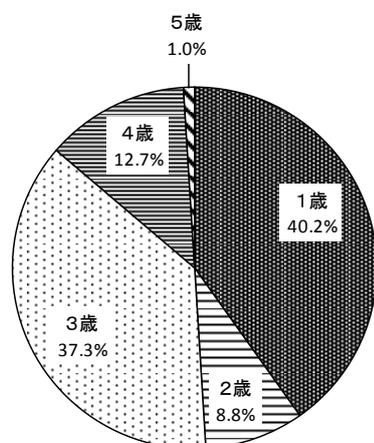
問 15-6 問 15 で「2 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。

利用していない理由は何ですか。理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。



平日に定期的に教育・保育の事業を利用されていない理由については、「子どもがまだ小さいため(□□歳くらいになったら利用しようと考えている)」が43.4%で最も多く、次いで「(子どもの教育や発達のため、母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」(38.3%)、「その他」(19.7%)、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」(12.4%)などの順となっている。

■ 「8」と回答の場合、利用開始するときの子どもの年齢

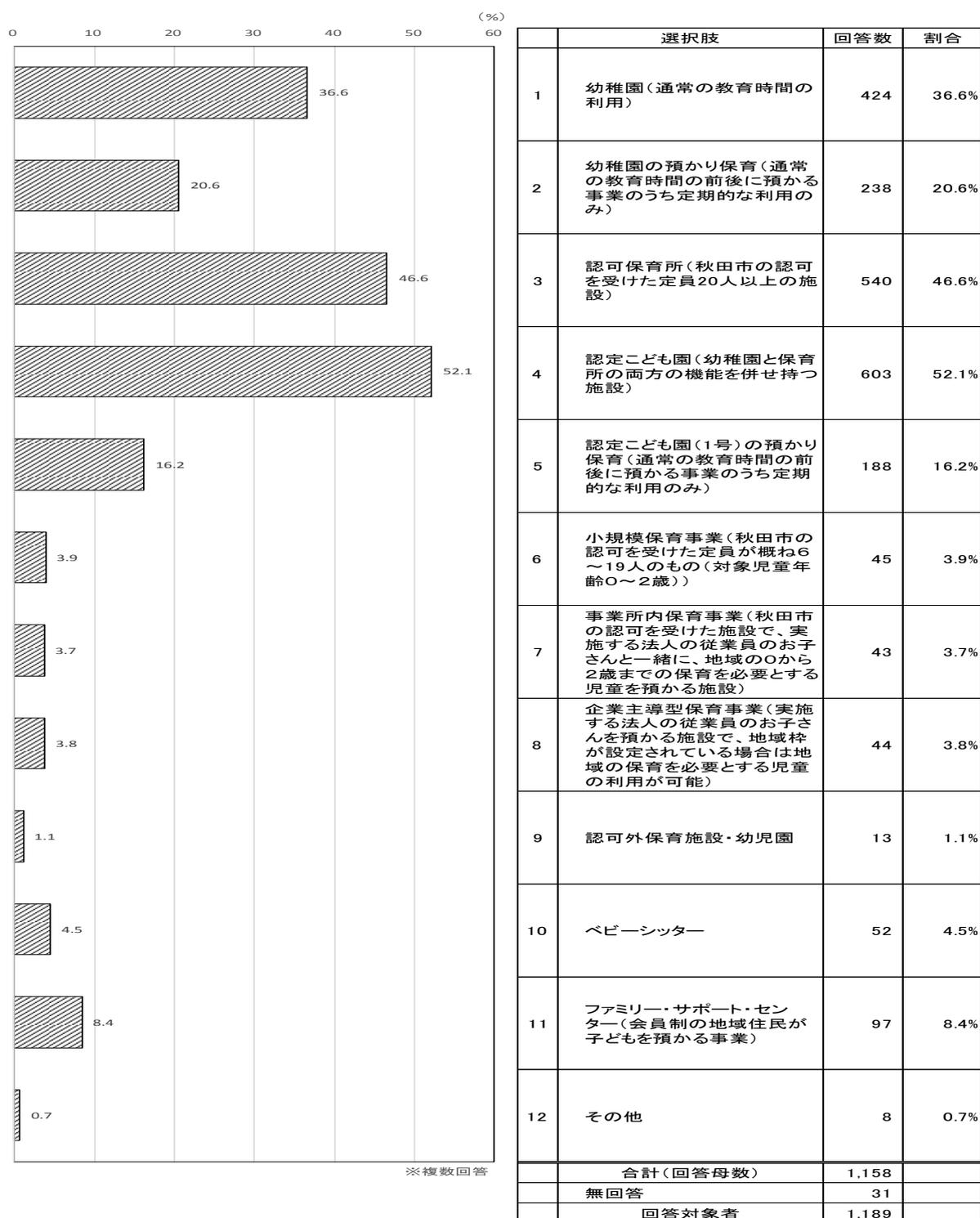


利用開始するときの子どもの年齢	回答数	割合
1 1歳	41	40.2%
2 2歳	9	8.8%
3 3歳	38	37.3%
4 4歳	13	12.7%
5 5歳	1	1.0%
6 6歳	-	-
7 7歳以上	-	-
合計	102	100.0%
無回答	17	
回答対象者	119	

利用開始するときの子どもの年齢については、「1歳」が40.2%で最も多く、次いで「3歳」(37.3%)、「4歳」(12.7%)、「2歳」(8.8%)、「5歳」(1.0%)となっている。

問 16 すべての方にお伺いします。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。



定期的に利用したい教育・保育の事業については、「認定こども園 (幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ施設)」が 52.1%で最も多く、次いで「認可保育所 (秋田市の認可を受けた定員 20 人以上の施設)」(46.6%)、「幼稚園 (通常の教育時間の利用)」(36.6%)が 3 割以上の回答となっている。以下、「幼稚園の預かり保育 (通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ)」(20.6%)、「認定こども園 (1号)の預かり保育 (通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ)」(16.2%)などの順となっている。

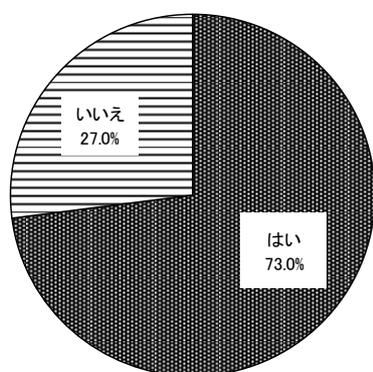
問 16-1 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい（利用できる）地区をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	選択肢	回答数	割合		選択肢	回答数	割合
1	金足西	10	0.9%	22	広面	130	11.1%
2	港北	61	5.2%	23	下北手	13	1.1%
3	上新城	4	0.3%	24	太平	4	0.3%
4	下新城	16	1.4%	25	東	77	6.6%
5	飯島	85	7.3%	26	桜	102	8.7%
6	土崎	135	11.6%	27	日新	72	6.2%
7	土崎南	47	4.0%	28	勝平	70	6.0%
8	高清水	36	3.1%	29	豊岩	5	0.4%
9	寺内	40	3.4%	30	浜田	6	0.5%
10	飯島南	38	3.3%	31	下浜	4	0.3%
11	外旭川	86	7.4%	32	御所野	86	7.4%
12	泉	129	11.0%	33	仁井田	102	8.7%
13	八橋	101	8.6%	34	四ツ小屋	43	3.7%
14	旭北	52	4.5%	35	牛島	53	4.5%
15	川尻	85	7.3%	36	上北手	19	1.6%
16	築山	58	5.0%	37	大住	47	4.0%
17	中通	83	7.1%	38	岩見三内	5	0.4%
18	保戸野	126	10.8%	39	河辺	21	1.8%
19	明德	42	3.6%	40	戸島	7	0.6%
20	旭南	49	4.2%	41	雄和	22	1.9%
21	旭川	51	4.4%		合計(回答母数)	1,168	
					無回答	21	
					回答対象者	1,189	

平日の教育・保育の事業を定期的に利用したい（利用できる）地区については、「土崎」が11.6%で最も多く、次いで「広面」（11.1%）、「泉」（11.0%）、「保戸野」（10.8%）が1割台で並び、以下、「桜」（8.7%）、「仁井田」（8.7%）、「八橋」（8.6%）などの順となっている。

問 16-2 問 16 で「1 幼稚園」または「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12のいずれかに○をつけた方にお伺いします。

特に利用したいのは、幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

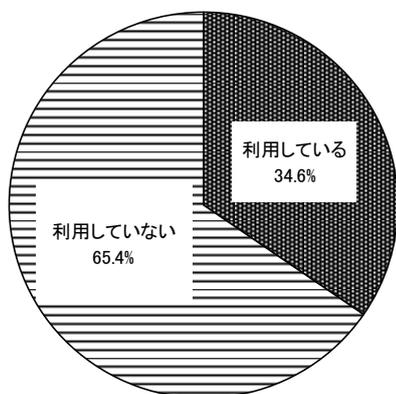


	選択肢	回答数	割合
1	はい	197	73.0%
2	いいえ	73	27.0%
	合計	270	100.0%
	無回答	24	
	回答対象者	294	

特に利用したいのは、幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）ですかについては、「はい」が73.0%で7割を超えており、「いいえ」が27.0%となっている。

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします

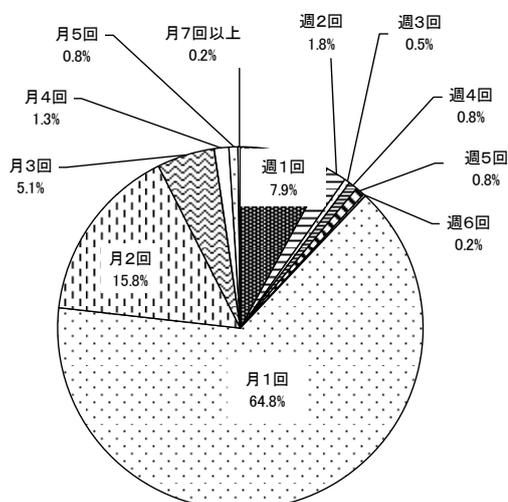
- 問 17 宛名のお子さんは、現在、「子ども未来センター」や「子育て交流ひろば（各市民サービスセンター）」や「子ども広場（フォнте秋田 6 階）」を利用していますか。また、利用している場合、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。



	選択肢	回答数	割合
1	利用している	409	34.6%
2	利用していない	773	65.4%
	合計	1,182	100.0%
	無回答	7	
	回答対象者	1,189	

「子ども未来センター」等の利用については、「利用していない」が65.4%で、「利用している」は34.6%となっている。

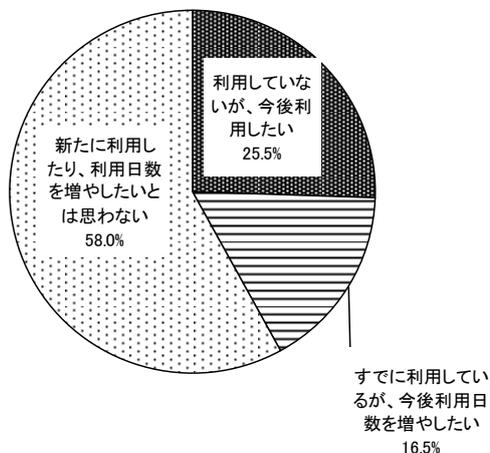
■ 「1」と回答の場合、1週当たりもしくは1カ月当たりの利用回数（頻度）



	利用回数	回答数	割合
1	週1回	31	7.9%
2	週2回	7	1.8%
3	週3回	2	0.5%
4	週4回	3	0.8%
5	週5回	3	0.8%
6	週6回	1	0.2%
7	週7回以上	-	
8	月1回	254	64.8%
9	月2回	62	15.8%
10	月3回	20	5.1%
11	月4回	5	1.3%
12	月5回	3	0.8%
13	月6回	-	
14	月7回以上	1	0.2%
	合計	392	100.0%
	無回答	17	
	回答対象者	409	

利用回数については、「月1回」が64.8%で最も多く、次いで「月2回」（15.8%）、「週1回」（7.9%）、「月3回」（5.1%）、「週2回」（1.8%）などの順となっている。

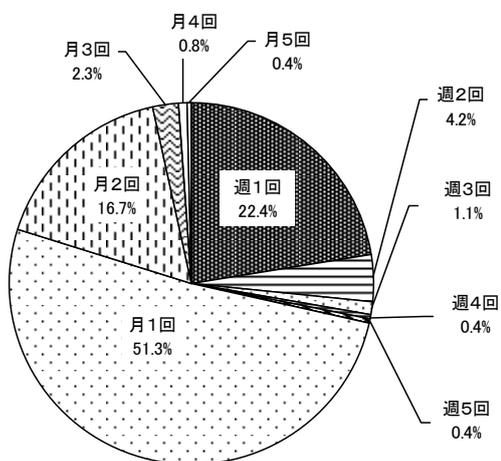
問18 「子ども未来センター」や「子育て交流ひろば（各市民サービスセンター）」や「子ども広場（フォンテ秋田 6 階）」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。



	選択肢	回答数	割合
1	利用していないが、今後利用したい	276	25.5%
2	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	178	16.5%
3	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	627	58.0%
	合計	1,081	100.0%
	無回答	108	
	回答対象者	1,189	

「子ども未来センター」等の今後の利用については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が58.0%、「利用していないが、今後利用したい」（25.5%）、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」（16.5%）となっている。

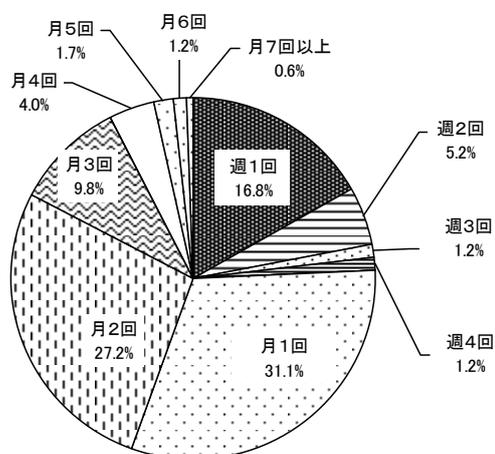
■ 「1」と回答の場合、1週当たりもしくは1カ月当たりの利用回数（頻度）



	利用回数	回答数	割合
1	週1回	59	22.4%
2	週2回	11	4.2%
3	週3回	3	1.1%
4	週4回	1	0.4%
5	週5回	1	0.4%
6	週6回	-	
7	週7回以上	-	
8	月1回	135	51.3%
9	月2回	44	16.7%
10	月3回	6	2.3%
11	月4回	2	0.8%
12	月5回	1	0.4%
13	月6回	-	
14	月7回以上	-	
	合計	263	100.0%
	無回答	13	
	回答対象者	276	

今後利用する場合の利用回数については、「月1回」が51.3%で最も多く、次いで「週1回」（22.4%）、「月2回」（16.7%）、「週2回」（4.2%）、「月3回」（2.3%）などの順となっている。

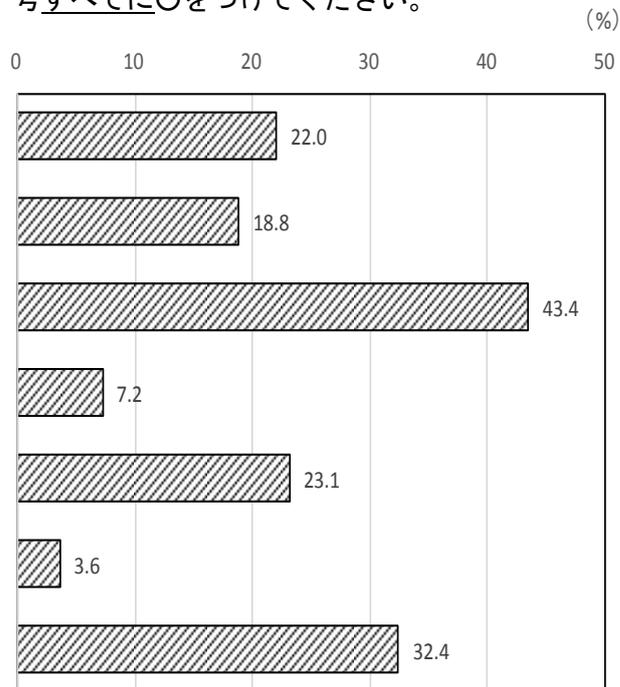
■ 「2」と回答の場合、1週当たりもしくは1カ月当たりの利用回数（頻度）



	利用回数	回答数	割合
1	週1回	29	16.8%
2	週2回	9	5.2%
3	週3回	2	1.2%
4	週4回	2	1.2%
5	週5回	-	
6	週6回	-	
7	週7回以上	-	
8	月1回	54	31.1%
9	月2回	47	27.2%
10	月3回	17	9.8%
11	月4回	7	4.0%
12	月5回	3	1.7%
13	月6回	2	1.2%
14	月7回以上	1	0.6%
	合計	173	100.0%
	無回答	5	
	回答対象者	178	

今後利用回数を増やす場合の利用回数については、「月1回」が31.1%で最も多く、次いで「月2回」（27.2%）、「週1回」（16.8%）、「月3回」（9.8%）、「週2回」（5.2%）などの順となっている。

問19 問17で「2 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。その理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。



※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	施設・機能に魅力がない	159	22.0%
2	自宅から遠い	136	18.8%
3	自家用車で行きづらい（有料駐車場、駐車スペース不足等）	313	43.4%
4	アクセス（交通、館内）が悪い	52	7.2%
5	利用可能日・時間が希望と合わない	167	23.1%
6	施設があることを知らなかった	26	3.6%
7	その他	234	32.4%
	合計（回答母数）	722	
	無回答	51	
	回答対象者	773	

「子ども未来センター」等を利用していない理由については、「自家用車で行きづらい（有料駐車場、駐車スペース不足等）」が43.4%で最も多く、次いで「その他」（32.4%）、「利用可能日・時間が希望と合わない」（23.1%）、「施設・機能に魅力がない」（22.0%）、「自宅から遠い」（18.8%）などの順となっている。

問20 すべての方にお伺いします。

秋田市で実施している下記の事業についてお答えください。①～⑪の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業	A 知っていますか		B 利用したことがありますか		C 今後利用したいですか	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 秋田市版ネウボラ(市保健所2階子ども健康課内)	61.1%	38.9%	21.2%	78.8%	31.2%	68.8%
② 子ども健康課の健康教育事业(両親学級、食生活学級、離乳食教室、幼児食教室、むし歯予防教室等)	74.3%	25.7%	44.4%	55.6%	46.5%	53.5%
③ 子ども健康課の健康相談事業(妊産婦相談、育児相談等)	57.4%	42.6%	11.4%	88.6%	34.1%	65.9%
④ ファミリー・サポート・センター	65.6%	34.4%	11.1%	88.9%	33.9%	66.1%
⑤ 子ども未来センター発行の子育て情報誌	57.5%	42.5%	39.5%	60.5%	59.2%	40.8%
⑥ 市ホームページ「子育て情報」	54.4%	45.6%	34.3%	65.7%	59.7%	40.3%
⑦ 市立秋田総合病院の小児救急	90.4%	9.6%	61.0%	39.0%	83.6%	16.4%
⑧ ブックスタート推進事業	70.8%	29.2%	47.5%	52.5%	59.8%	40.2%
⑨ かぞくぶっくぱっく事業	28.9%	71.1%	10.3%	89.7%	51.3%	48.7%
⑩ 読書の記録帳事業	32.2%	67.8%	13.2%	86.8%	51.8%	48.2%
⑪ 在宅子育てサポート事業	55.6%	44.4%	38.4%	61.6%	50.9%	49.1%

秋田市が実施している事業の認知度は、「市立秋田総合病院の小児救急」が90.4%で最も高く、次いで「子ども健康課の健康教育事业(両親学級、食生活学級、離乳食教室、幼児食教室、むし歯予防教室等)」(74.3%)と「ブックスタート推進事業」(70.8%)が7割以上となっている。

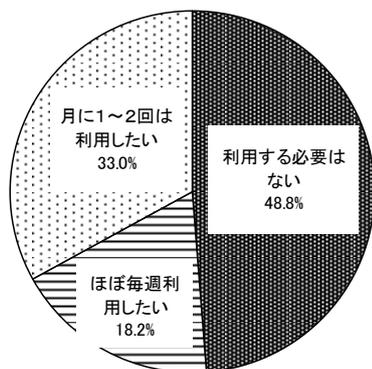
利用したことがあるかについては、「市立秋田総合病院の小児救急」が61.0%で最も高く、次いで「ブックスタート推進事業」(47.5%)、「子ども健康課の健康教育事业(両親学級、食生活学級、離乳食教室、幼児食教室、むし歯予防教室等)」(44.4%)が4割以上となっている。

今後の利用では、「市立秋田総合病院の小児救急」が83.6%で最も高く、次いで「ブックスタート推進事業」(59.8%)、「市ホームページ「子育て情報」」(59.7%)と続き、以下、「子ども未来センター発行の子育て情報誌」(59.2%)、「読書の記録帳事業」(51.8%)、「かぞくぶっくぱっく事業」(51.3%)、「在宅子育てサポート事業」(50.9%)などが5割以上となっている。

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてお伺いします

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。
 ※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

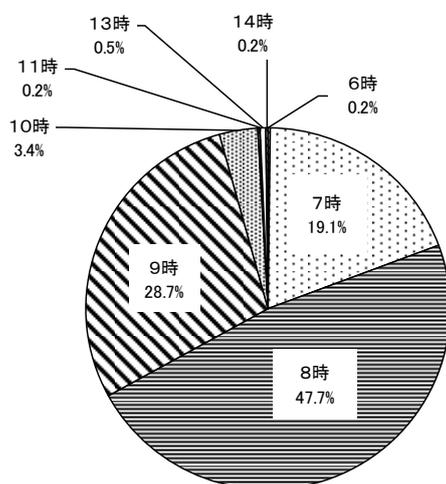
（1）土曜日



	選択肢	回答数	割合
1	利用する必要はない	570	48.8%
2	ほぼ毎週利用したい	213	18.2%
3	月に1~2回は利用したい	386	33.0%
合計		1,169	100.0%
無回答		20	
回答対象者		1,189	

土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が48.8%で最も多く、「ほぼ毎週利用したい」（18.2%）と「月に1~2回利用したい」（33.0%）を合わせた利用希望は5割を若干超えている。

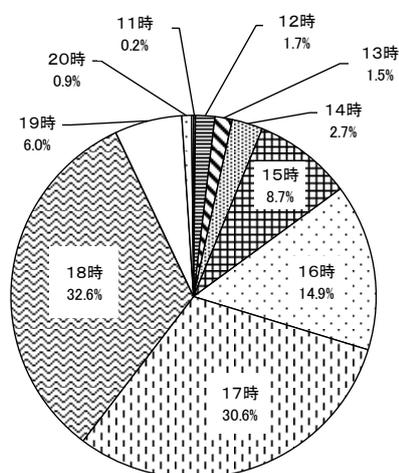
■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用開始時間



希望する土曜日の利用開始時間については、「8時」が47.7%で最も多く、次いで「9時」（28.7%）、「7時」（19.1%）などの順となっている。

	開始時間	回答数	割合
1	6時前	-	
2	6時	1	0.2%
3	7時	112	19.1%
4	8時	279	47.7%
5	9時	168	28.7%
6	10時	20	3.4%
7	11時	1	0.2%
8	12時	-	
9	13時	3	0.5%
10	14時	1	0.2%
11	15時以降	-	
合計		585	100.0%
無回答		14	
回答対象者		599	

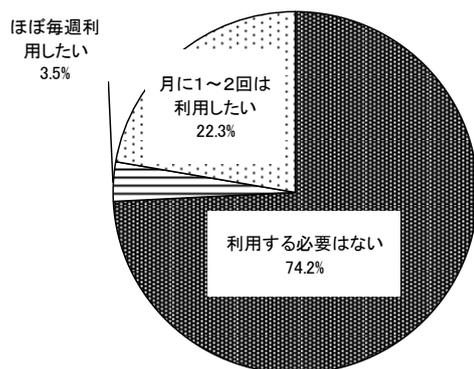
■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用終了時間



希望する土曜日の利用終了時間については、「18時」が32.6%で最も多く、次いで「17時」(30.6%)、「16時」(14.9%)、「15時」(8.7%)などの順となっている。

	終了時間	回答数	割合
1	10時前	-	
2	10時	-	
3	11時	1	0.2%
4	12時	10	1.7%
5	13時	9	1.5%
6	14時	16	2.7%
7	15時	51	8.7%
8	16時	87	14.9%
9	17時	179	30.6%
10	18時	191	32.6%
11	19時	35	6.0%
12	20時	5	0.9%
13	21時以降	1	0.2%
	合計	585	100.0%
	無回答	14	
	回答対象者	599	

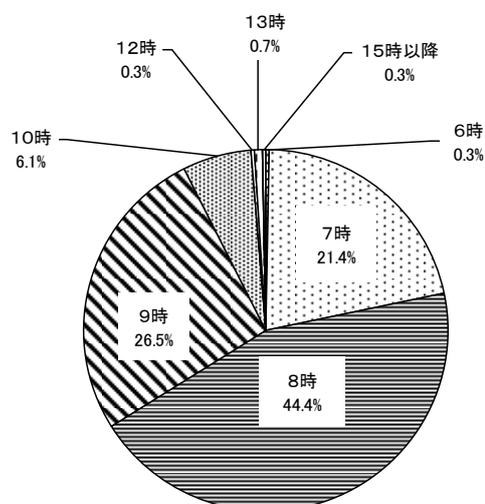
(2) 日曜日・祝日



	選択肢	回答数	割合
1	利用する必要はない	866	74.2%
2	ほぼ毎週利用したい	41	3.5%
3	月に1~2回は利用したい	260	22.3%
	合計	1,167	100.0%
	無回答	22	
	回答対象者	1,189	

日曜日や祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が74.2%で最も多く、「ほぼ毎週利用したい」(3.5%)と「月に1~2回利用したい」(22.3%)を合わせた利用希望は3割未満となっている。

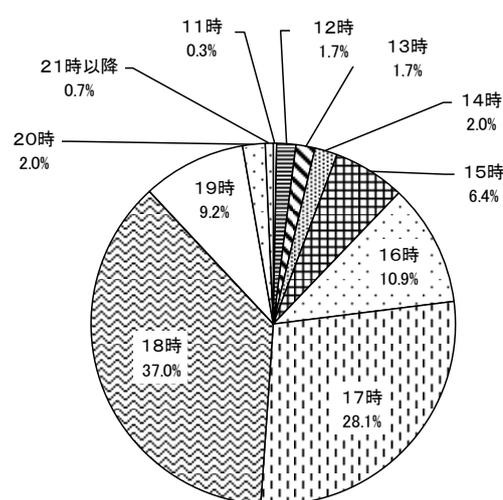
■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用開始時間



希望する日曜日・祝日の利用開始時間については、「8時」が44.4%で最も多く、次いで「9時」(26.5%)、「7時」(21.4%)、「10時」(6.1%)、「13時」(0.7%)などの順となっている。

	開始時間	回答数	割合
1	6時前	-	
2	6時	1	0.3%
3	7時	63	21.4%
4	8時	131	44.4%
5	9時	78	26.5%
6	10時	18	6.1%
7	11時	-	
8	12時	1	0.3%
9	13時	2	0.7%
10	14時	-	
11	15時以降	1	0.3%
	合計	295	100.0%
	無回答	6	
	回答対象者	301	

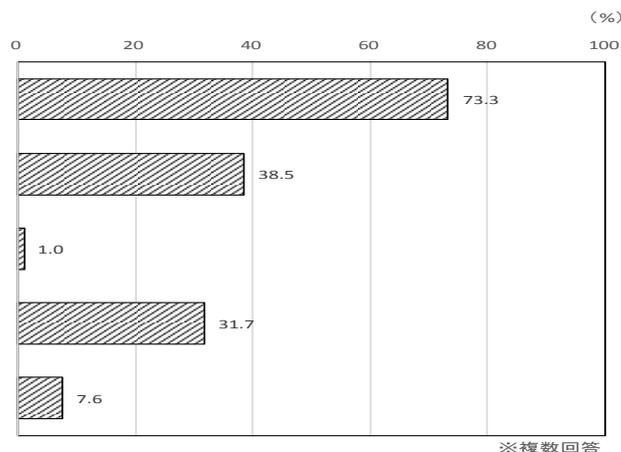
■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用終了時間



希望する日曜日・祝日の利用終了時間については、「18時」が37.0%で最も多く、次いで「17時」(28.1%)、「16時」(10.9%)、「19時」(9.2%)、「15時」(6.4%)などの順となっている。

	終了時間	回答数	割合
1	10時前	-	
2	10時	-	
3	11時	1	0.3%
4	12時	5	1.7%
5	13時	5	1.7%
6	14時	6	2.0%
7	15時	19	6.4%
8	16時	32	10.9%
9	17時	83	28.1%
10	18時	109	37.0%
11	19時	27	9.2%
12	20時	6	2.0%
13	21時以降	2	0.7%
	合計	295	100.0%
	無回答	6	
	回答対象者	301	

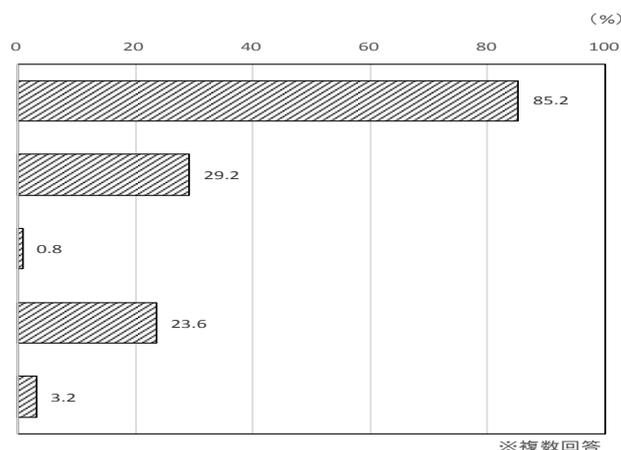
問 21-1 問 21 の (1) で、「3 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	月に数回仕事が入るため	280	73.3%
2	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	147	38.5%
3	親族の介護や手伝いが必要なため	4	1.0%
4	息抜きのため	121	31.7%
5	その他	29	7.6%
合計(回答母数)		382	
無回答		4	
回答対象者		386	

土曜日に、毎週ではなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が 73.3% で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(38.5%)、「息抜きのため」(31.7%)などの順となっている。

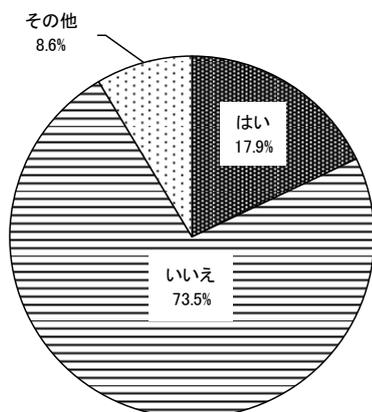
問 21-2 問 21 の (2) で、「2 ほぼ毎週利用したい」「3 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	月に数回仕事が入るため	213	85.2%
2	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	73	29.2%
3	親族の介護や手伝いが必要なため	2	0.8%
4	息抜きのため	59	23.6%
5	その他	8	3.2%
合計(回答母数)		250	
無回答		51	
回答対象者		301	

日曜日・祝日に、ほぼ毎週又は月に 1～2 回は利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が 85.2% で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(29.2%)、「息抜きのため」(23.6%)などの順となっている。

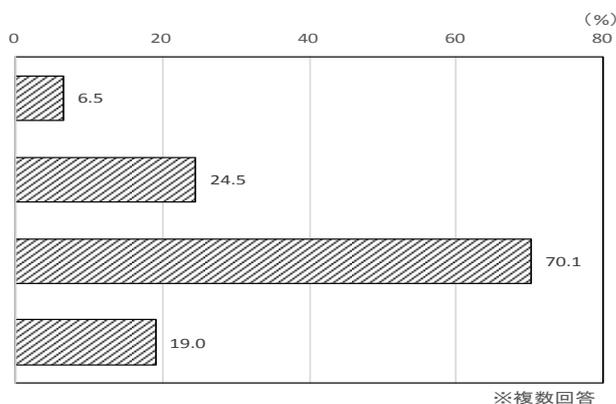
問 21-2-1 問 21 の (2) で、「2 ほぼ毎週利用したい」「3 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。
利用希望日に利用できていますか。いずれかに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	はい	46	17.9%
2	いいえ	189	73.5%
3	その他	22	8.6%
	合計	257	100.0%
	無回答	44	
	回答対象者	301	

日曜日・祝日に、利用希望日どおり利用できているかについては、「はい」が17.9%、「いいえ」が73.5%、「その他」(8.6%)となっている。

問 21-2-2 問 21-2-1 で、「2 いいえ」に○をつけた方にお伺いします。
利用希望日に利用できない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

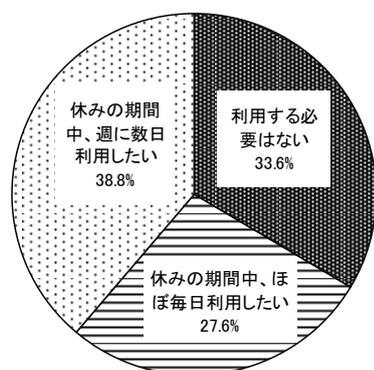


	選択肢	回答数	割合
1	申し込み施設が満員のため	12	6.5%
2	近くに実施施設がないため	45	24.5%
3	お子さんが通う保育所等で未実施のため	129	70.1%
4	その他	35	19.0%
	合計(回答母数)	184	
	無回答	5	
	回答対象者	189	

日曜日・祝日に、利用希望日に利用できない理由については、「お子さんが通う保育所等で未実施のため」が70.1%で最も多く、次いで「近くに実施施設がないため」(24.5%)、「その他」(19.0%)、「申し込み施設が満員のため」(6.5%)となっている。

問 22 「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。 ⇒ 該当しない方は、問 23 へ

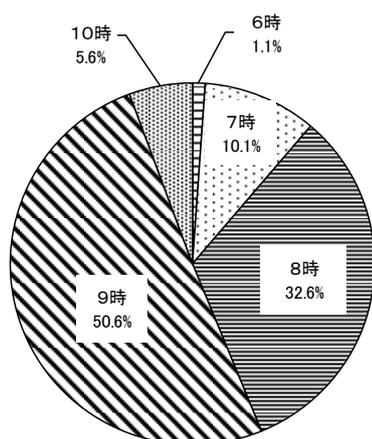
宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。



	選択肢	回答数	割合
1	利用する必要はない	45	33.6%
2	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	37	27.6%
3	休みの期間中、週に数日利用したい	52	38.8%
合計		134	100.0%
無回答		6	
回答対象者		140	

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が38.8%で最も多く、次いで「利用する必要はない」(33.6%)、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(27.6%)となっている。

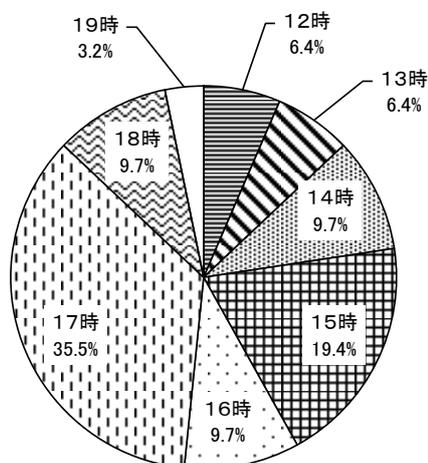
■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用開始時間



	開始時間	回答数	割合
1	6時前	-	
2	6時	1	1.1%
3	7時	9	10.1%
4	8時	29	32.6%
5	9時	45	50.6%
6	10時	5	5.6%
7	11時	-	
合計		89	100.0%
無回答		-	
回答対象者		89	

希望する長期の休暇期間中の利用開始時間については、「9時」が50.6%で最も多く、次いで「8時」(32.6%)と続き、この2項目で全体の8割以上を占めている。

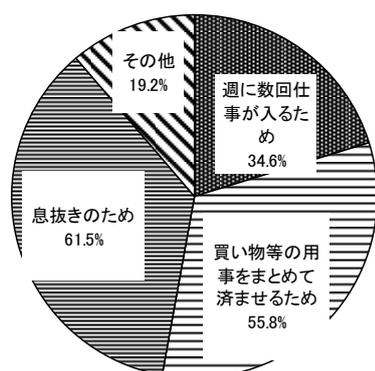
■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用終了時間



	終了時間	回答数	割合
1	10時前	-	
2	10時	-	
3	11時	-	
4	12時	2	6.4%
5	13時	2	6.4%
6	14時	3	9.7%
7	15時	6	19.4%
8	16時	3	9.7%
9	17時	11	35.5%
10	18時	3	9.7%
11	19時	1	3.2%
12	20時	-	
	合計	31	100.0%
	無回答	58	
	回答対象者	89	

希望する長期の休暇期間中の利用終了時間については、「17時」が35.5%で最も多く、次いで「15時」（19.4%）、「14時」、「16時」、「18時」が同率9.7%で続いている。

問 22-1 問 22 で、「3 週に数日利用したい」に○をつけた方にお伺いします。毎日ではなく、たまに利用したい理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。



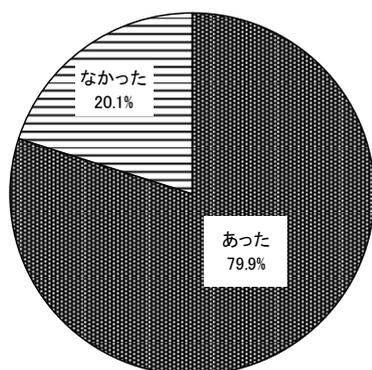
	選択肢	回答数	割合
1	週に数回仕事が入るため	18	34.6%
2	買い物等の用事をまとめて済ませるため	29	55.8%
3	親等親族の介護や手伝いが必要なため	-	
4	息抜きのため	32	61.5%
5	その他	10	19.2%
	合計(回答母数)	52	
	無回答	-	
	回答対象者	52	

長期の休暇期間中に教育・保育の事業を、毎日でなく、たまに利用したい理由については、「息抜きのため」が61.5%で最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」（55.8%）、「週に数回仕事が入るため」（34.6%）などの順になっている。

宛名のお子さんの病気の際の対応についてお伺いします
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 23～問 23-4 は、平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に○をつけた方）にお伺いします。 ⇒ 該当しない方は、問 24 へ

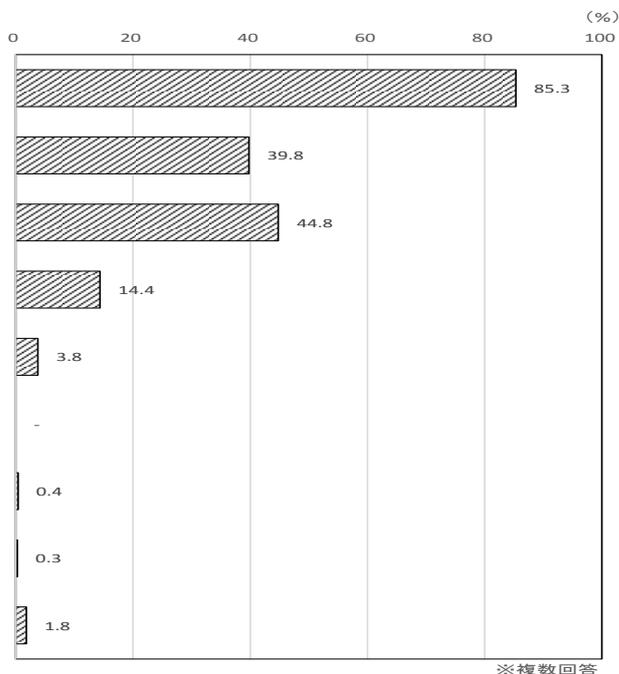
問 23 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の利用できなかったことはありますか。



	選択肢	回答数	割合
1	あった	717	79.9%
2	なかった	180	20.1%
	合計	897	100.0%
	無回答	18	
	回答対象者	915	

この 1 年間に、子どもの病気やケガで、通常利用している教育・保育の事業の利用ができなかったことがあったかについては、「あった」が 79.9% で約 8 割を占めている。

問 23-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください）。



	選択肢	回答数	割合
ア	母親が休んだ	579	85.3%
イ	父親が休んだ	270	39.8%
ウ	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	304	44.8%
エ	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	98	14.4%
オ	病児・病後児の保育を利用した(保育所(園)で実施しているサービスを含む)	26	3.8%
カ	ベビーシッターを利用した	-	
キ	ファミリー・サポート・センターを利用した	3	0.4%
ク	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	0.3%
ケ	その他	12	1.8%
	合計(回答母数)	679	
	無回答	38	
	回答対象者	717	

子どもの病気やケガで通常利用している教育・保育事業の利用ができなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が 85.3% で最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が 44.8% で続き、以下は「父親が休んだ」(39.8%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(14.4%) などの順となっている。

■対処方法ごとの日数

ア 母親が休んだ

	日数	回答数	割合
1	1～5日	247	44.2%
2	6～10日	184	32.9%
3	11～15日	56	10.0%
4	16～20日	46	8.2%
5	21日以上	26	4.7%
	合計	559	100.0%
	無回答	20	
	回答対象者	579	

イ 父親が休んだ

	日数	回答数	割合
1	1～5日	205	79.2%
2	6～10日	48	18.5%
3	11～15日	5	1.9%
4	16～20日	1	0.4%
5	21日以上	-	
	合計	259	100.0%
	無回答	11	
	回答対象者	270	

ウ (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった

	日数	回答数	割合
1	1～5日	173	61.6%
2	6～10日	67	23.8%
3	11～15日	16	5.7%
4	16～20日	13	4.6%
5	21日以上	12	4.3%
	合計	281	100.0%
	無回答	23	
	回答対象者	304	

エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

	日数	回答数	割合
1	1～5日	44	48.9%
2	6～10日	29	32.2%
3	11～15日	6	6.7%
4	16～20日	4	4.4%
5	21日以上	7	7.8%
	合計	90	100.0%
	無回答	8	
	回答対象者	98	

オ 病児・病後児の保育を利用した
(保育所(園)で実施しているサービスを含む)

	日数	回答数	割合
1	1～5日	16	64.0%
2	6～10日	5	20.0%
3	11～15日	2	8.0%
4	16～20日	1	4.0%
5	21日以上	1	4.0%
	合計	25	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	26	

キ ファミリー・サポート・センターを利用した

	日数	回答数	割合
1	1～5日	2	66.7%
2	6～10日	-	
3	11～15日	-	
4	16～20日	-	
5	21日以上	1	33.3%
	合計	3	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	3	

ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

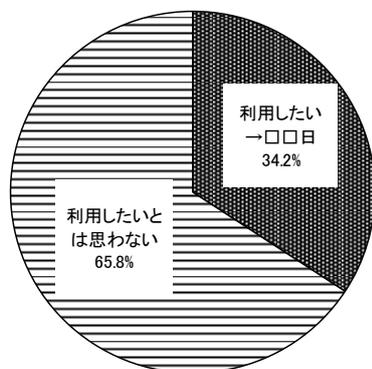
	日数	回答数	割合
1	1～5日	2	100.0%
2	6～10日	-	
3	11～15日	-	
4	16～20日	-	
5	21日以上	-	
	合計	2	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	2	

ケ その他

	日数	回答数	割合
1	1～5日	4	40.0%
2	6～10日	6	60.0%
3	11～15日	-	
4	16～20日	-	
5	21日以上	-	
	合計	10	100.0%
	無回答	2	
	回答対象者	12	

「カ ベビーシッターを利用した」の回答はなかった。

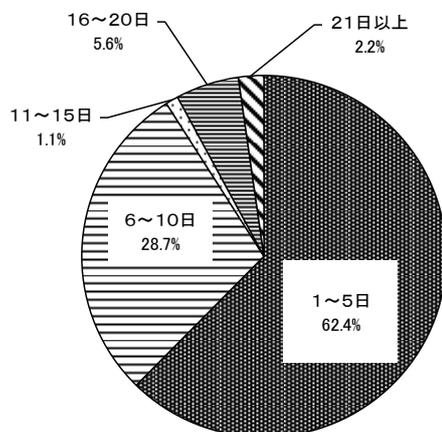
問 23-2 問 23-1 で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にお伺いします。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。



	選択肢	回答数	割合
1	利用したい → □□日	201	34.2%
2	利用したいとは思わない	386	65.8%
	合計	587	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	590	

子どもの病気やケガに父親又は母親が休んで対処した場合の、病児・病後児のための保育施設等の利用意向については、「利用したい」が34.2%で、「利用したいとは思わない」が65.8%となっている。

■ 「1」と回答の場合、利用したい日数

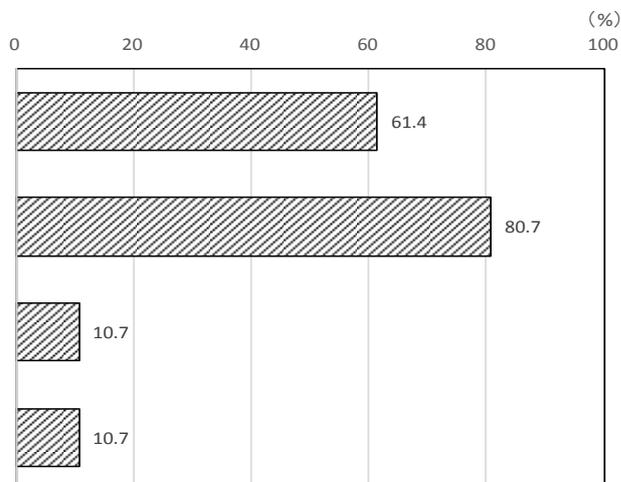


	日数	回答数	割合
1	1～5日	111	62.4%
2	6～10日	51	28.7%
3	11～15日	2	1.1%
4	16～20日	10	5.6%
5	21日以上	4	2.2%
	合計	178	100.0%
	無回答	23	
	回答対象者	201	

希望する病児・病後児のための保育施設等の利用日数については、「1～5日」が62.4%で最も多く、次いで「6～10日」(28.7%)、「16～20日」(5.6%)、「21日以上」(2.2%)、「11～15日」(1.1%)となっている。

問 23-3 問 23-2 で「1 利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

病児・病後児のための保育施設等を利用する目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



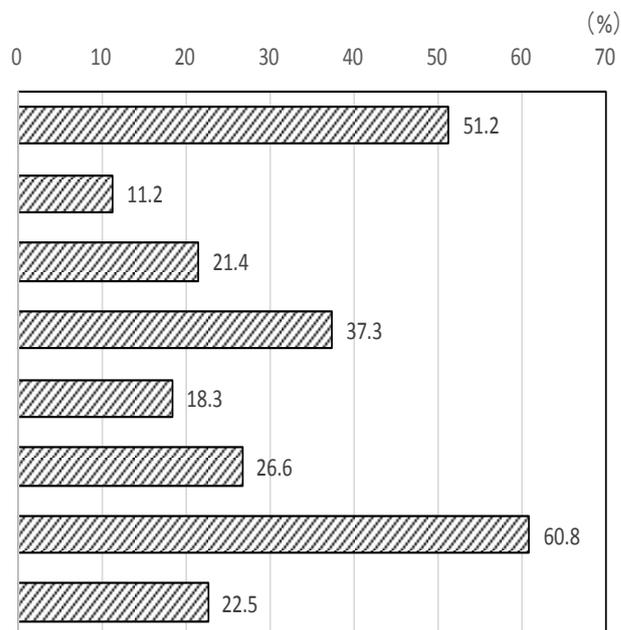
※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業	121	61.4%
2	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	159	80.7%
3	地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)	21	10.7%
4	その他	21	10.7%
合計(回答母数)		197	
無回答		4	
回答対象者		201	

病児・病後児のための保育施設等を利用したい場合の望む事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が80.7%で最も多く、次いで「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が61.4%で続き、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」と「その他」が同率10.7%となっている。

問 23-4 問 23-2 で「2 利用したいとは思わない」に○をつけた方にお伺いします。

そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。



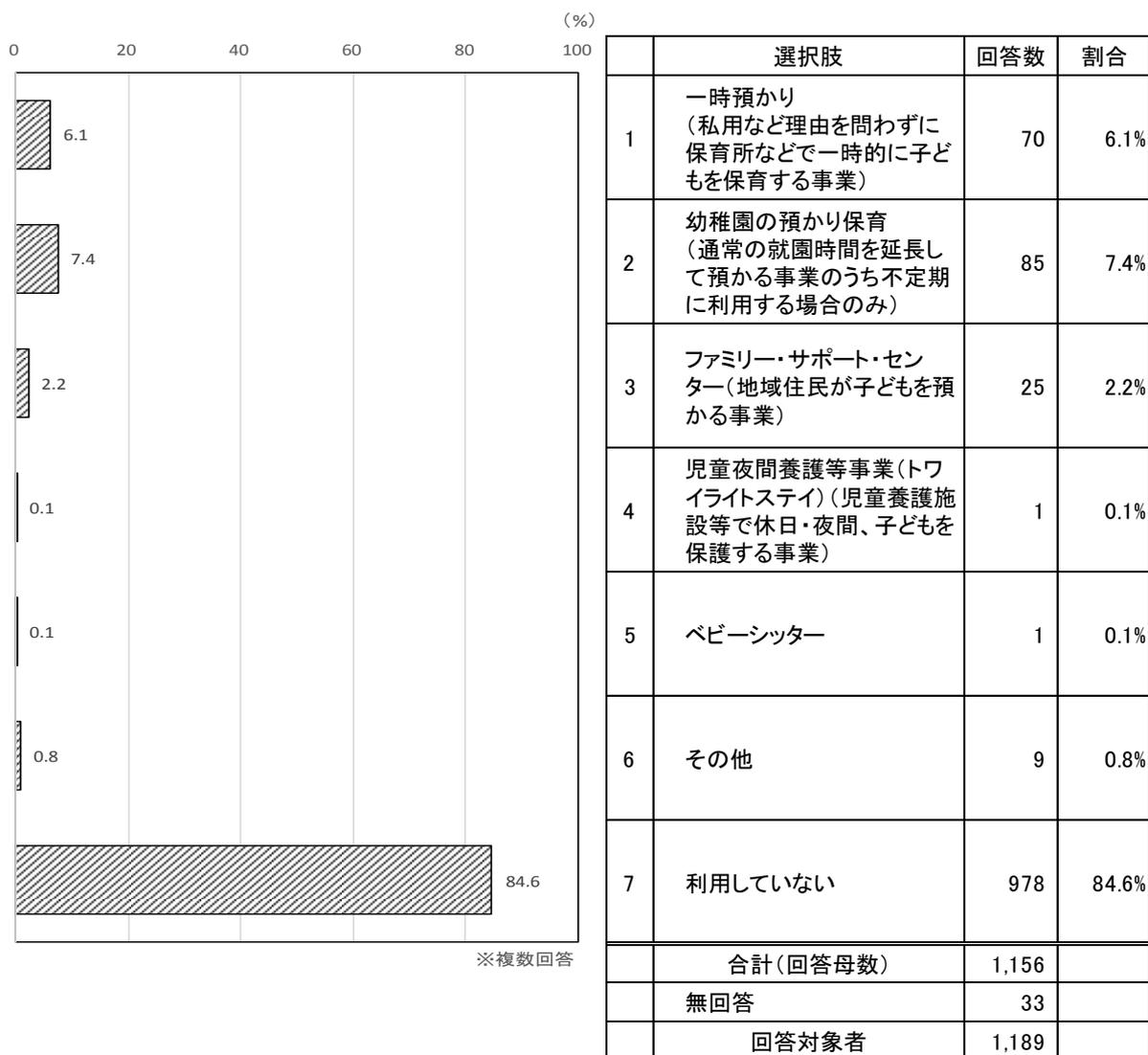
※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	196	51.2%
2	質に不安がある	43	11.2%
3	利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない	82	21.4%
4	利用料がかかる・高い	143	37.3%
5	利用料がわからない	70	18.3%
6	利用方法(手続き等)がわからない	102	26.6%
7	親が仕事を休んで対応する	233	60.8%
8	その他	86	22.5%
合計(回答母数)		383	
無回答		3	
回答対象者		386	

病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由については、「親が仕事を休んで対応する」が60.8%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」(51.2%)、「利用料がかかる・高い」(37.3%)、「利用方法(手続き等)がわからない」(26.6%)、「その他」(22.5%)などの順となっている。

**宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う
一時預かり等の利用についてお伺いします**

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。



私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している教育・保育事業については、「利用していない」が84.6%で最も多く8割以上を占めており、次いで「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)」(7.4%)、「一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)」(6.1%)、「ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)」(2.2%)などの順となっている。

■ 利用事業ごとの日数

1. 一時預かり

	1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1	1日～5日	39	58.2%
2	6日～10日	14	20.9%
3	11日～15日	4	6.0%
4	16日～20日	2	3.0%
5	21日以上	8	11.9%
	合計	67	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	70	

2. 幼稚園の預かり保育

	1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1	1日～5日	35	43.2%
2	6日～10日	22	27.2%
3	11日～15日	4	4.9%
4	16日～20日	11	13.6%
5	21日以上	9	11.1%
	合計	81	100.0%
	無回答	4	
	回答対象者	85	

3. ファミリー・サポート・センター

	1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1	1日～5日	14	56.0%
2	6日～10日	7	28.0%
3	11日～15日	4	16.0%
4	16日～20日	-	
5	21日以上	-	
	合計	25	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	25	

4. 児童夜間養護等事業(トワイライトステイ)

	1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1	1日～5日	1	100.0%
2	6日～10日	-	
3	11日～15日	-	
4	16日～20日	-	
5	21日以上	-	
	合計	1	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	1	

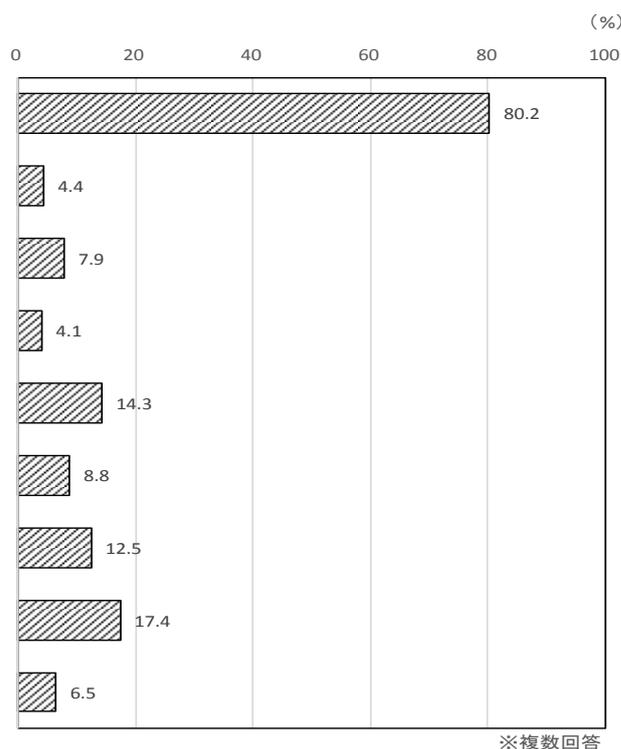
5. ベビーシッター

	1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1	1日～5日	1	100.0%
2	6日～10日	-	
3	11日～15日	-	
4	16日～20日	-	
5	21日以上	-	
	合計	1	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	1	

6. その他

	1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1	1日～5日	2	33.4%
2	6日～10日	2	33.3%
3	11日～15日	-	
4	16日～20日	-	
5	21日以上	2	33.3%
	合計	6	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	9	

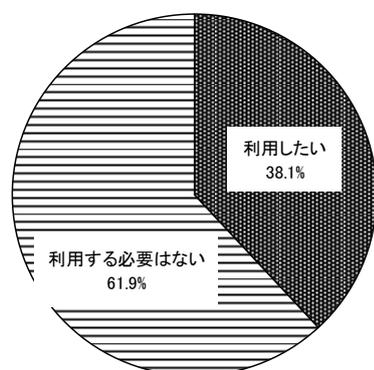
問 24-1 問 24 で「7 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。
 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	特に利用する必要がない	783	80.2%
2	利用したい事業が地域にない	43	4.4%
3	質に不安がある	77	7.9%
4	利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	40	4.1%
5	利用料がかかる・高い	140	14.3%
6	利用料がわからない	86	8.8%
7	自分が利用できるのかどうかわからない	122	12.5%
8	利用方法(手続き等)がわからない	170	17.4%
9	その他	63	6.5%
	合計(回答母数)	976	
	無回答	2	
	回答対象者	978	

不定期に教育・保育事業を利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 80.2%で最も多く、次いで「利用方法(手続き等)がわからない」(17.4%)、「利用料がかかる・高い」(14.3%)、「自分が利用できるのかどうかわからない」(12.5%)、「利用料がわからない」(8.8%)などの順となっている。

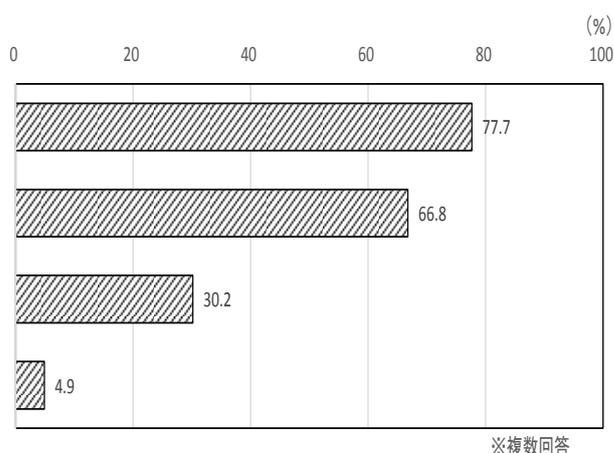
問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください)。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。



	選択肢	回答数	割合
1	利用したい	431	38.1%
2	利用する必要はない	700	61.9%
	合計	1,131	100.0%
	無回答	58	
	回答対象者	1,189	

私用、親の通院、不定期の就労等の目的による教育・保育事業の利用希望の有無については、「利用したい」が 38.1%で、「利用する必要はない」が 61.9%となっている。

■ 「1」と回答の場合、利用目的

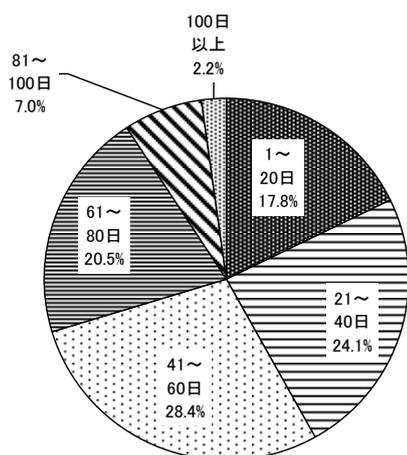


※複数回答

	選択肢	回答数	割合
ア	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	335	77.7%
イ	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	288	66.8%
ウ	不定期の就労	130	30.2%
エ	その他	21	4.9%
合計(回答母数)		431	
無回答		-	
回答対象者		431	

不定期に教育・保育事業を利用したい場合の目的は、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が77.7%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」(66.8%)、「不定期の就労」(30.2%)、「その他」(4.9%)となっている。

■ 「1」と回答の場合、利用希望日数の合計



	利用希望日数の合計	回答数	割合
1	1~20日	74	17.8%
2	21~40日	100	24.1%
3	41~60日	118	28.4%
4	61~80日	85	20.5%
5	81~100日	29	7.0%
6	100日以上	9	2.2%
合計		415	100.0%
無回答		16	
回答対象者		431	

不定期に教育・保育事業を利用したい場合の希望利用日数については、「41~60日」が28.4%で最も多く、次いで「21~40日」(24.1%)、「61~80日」(20.5%)が2割以上で続き、以下、「1~20日」(17.8%)、「81~100日」(7.0%)、「100日以上」(2.2%)となっている。

■ 「1」と回答の場合、目的ごとの利用希望日数

ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、
リフレッシュ目的

	利用希望日数	回答数	割合
1	1~5日	132	41.0%
2	6~10日	82	25.5%
3	11~15日	49	15.2%
4	16~20日	13	4.0%
5	21日以上	46	14.3%
	合計	322	100.0%
	無回答	13	
	回答対象者	335	

イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通
院 等

	利用希望日数	回答数	割合
1	1~5日	157	55.9%
2	6~10日	80	28.5%
3	11~15日	25	8.9%
4	16~20日	10	3.5%
5	21日以上	9	3.2%
	合計	281	100.0%
	無回答	7	
	回答対象者	288	

ウ 不定期の就労

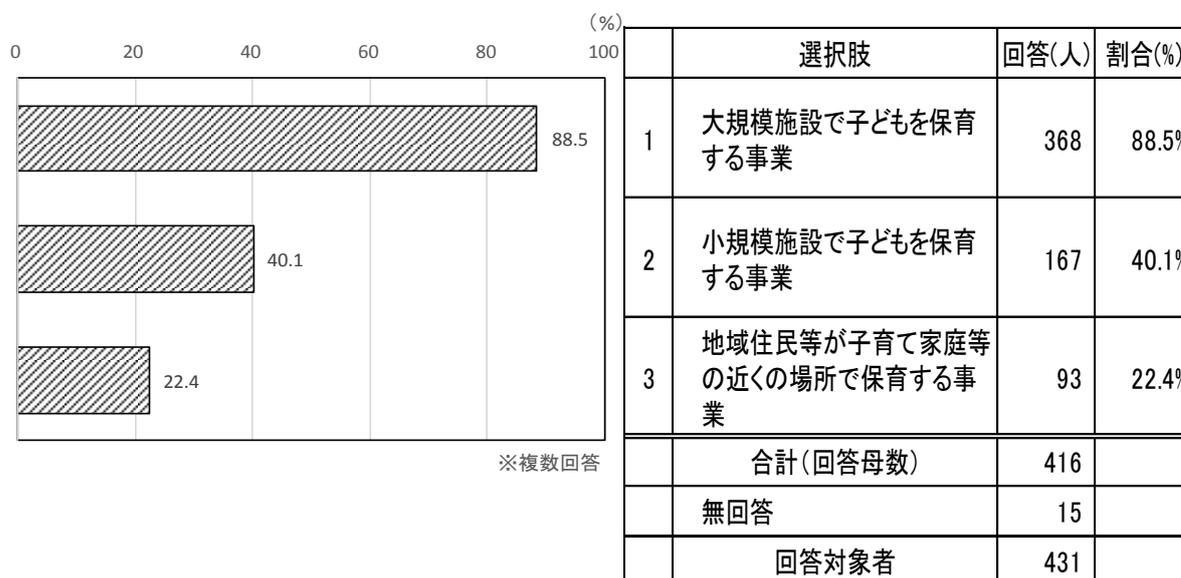
	利用希望日数	回答数	割合
1	1~5日	45	36.0%
2	6~10日	35	28.0%
3	11~15日	10	8.0%
4	16~20日	9	7.2%
5	21日以上	26	20.8%
	合計	125	100.0%
	無回答	5	
	回答対象者	130	

エ その他

	利用希望日数	回答数	割合
1	1~5日	10	50.0%
2	6~10日	3	15.0%
3	11~15日	-	
4	16~20日	2	10.0%
5	21日以上	5	25.0%
	合計	20	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	21	

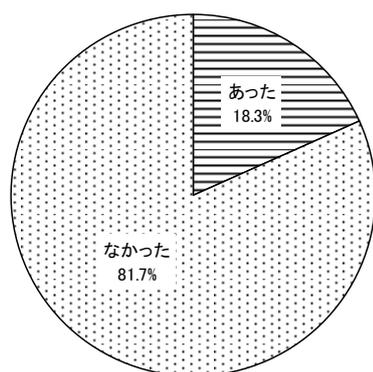
問 25-1 問 25 で「1 利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。



不定期に教育・保育事業を利用したい場合の望む事業形態については、「大規模施設で子どもを保育する事業」が88.5%で、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」(40.1%)、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」(22.4%)となっている。

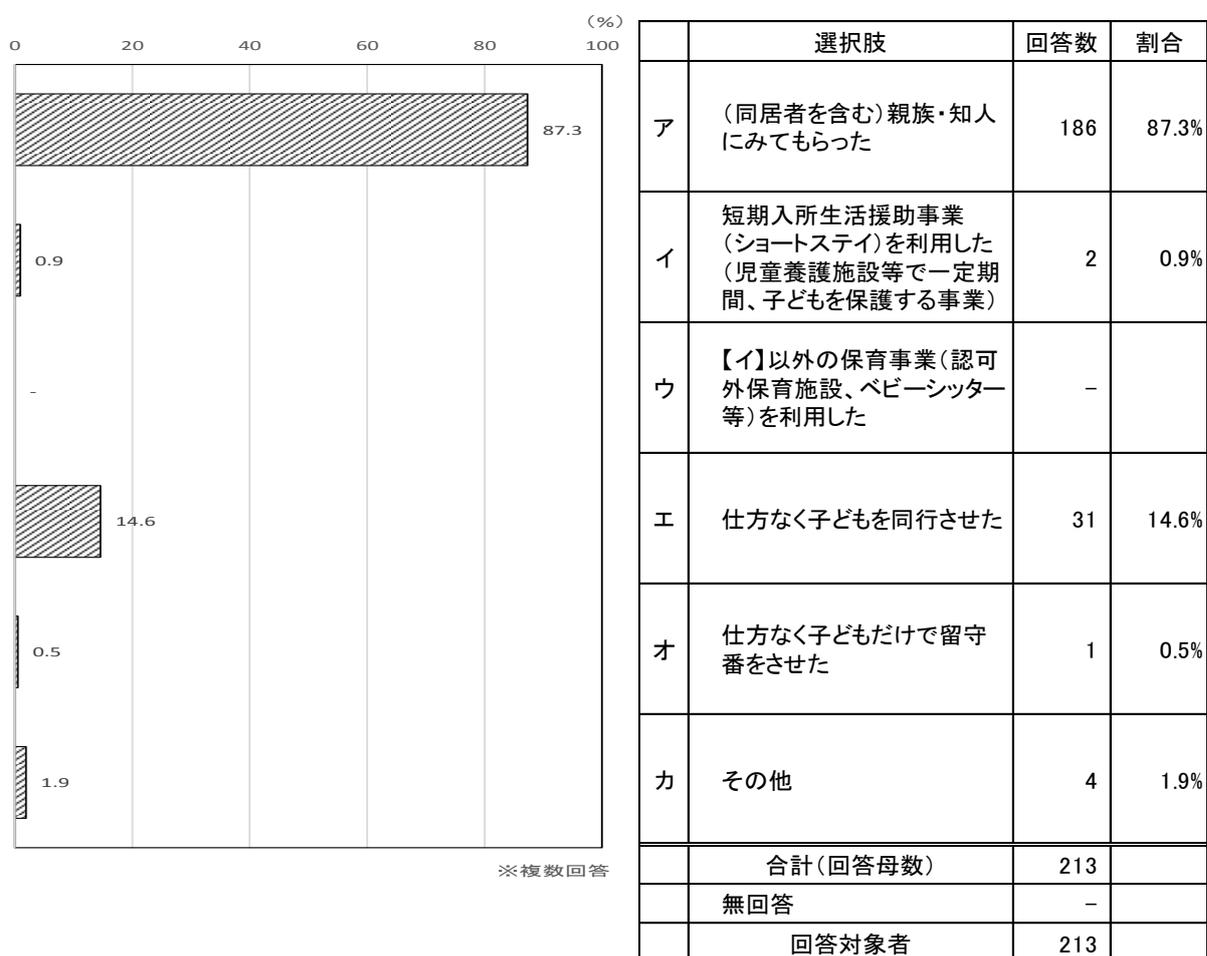
問 26 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。



選択肢	回答数	割合
1 あった	213	18.3%
2 なかった	953	81.7%
合計	1,166	100.0%
無回答	23	
回答対象者	1,189	

1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭等)で子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことの有無については、「あった」が18.3%で、「なかった」が81.7%となっている。

■ 「1」と回答の場合、対処方法



1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭等)で子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対処方法については、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が87.3%で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」(14.6%)と続き、以下、「その他」(1.9%)、「短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)」(0.9%)、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」(0.5%)となっている。

■ 「1」と回答の場合、対処方法ごとの日数

ア (同居者を含む)親族・知人にみてもらった

	日数	回答数	割合
1	1～5日	139	76.4%
2	6～10日	28	15.5%
3	11～15日	5	2.7%
4	16～20日	5	2.7%
5	21日以上	5	2.7%
	合計	182	100.0%
	無回答	4	
	回答対象者	186	

イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した

	日数	回答数	割合
1	1～5日	2	100.0%
2	6～10日	-	
3	11～15日	-	
4	16～20日	-	
5	21日以上	-	
	合計	2	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	2	

ウ 【イ】以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した

	日数	回答数	割合
1	1～5日	-	
2	6～10日	-	
3	11～15日	-	
4	16～20日	-	
5	21日以上	-	
	合計	-	
	無回答	-	
	回答対象者	-	

エ 仕方なく子どもを同行させた

	日数	回答数	割合
1	1～5日	22	78.6%
2	6～10日	5	17.8%
3	11～15日	-	
4	16～20日	-	
5	21日以上	1	3.6%
	合計	28	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	31	

オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

	日数	回答数	割合
1	1～5日	1	100.0%
2	6～10日	-	
3	11～15日	-	
4	16～20日	-	
5	21日以上	-	
	合計	1	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	1	

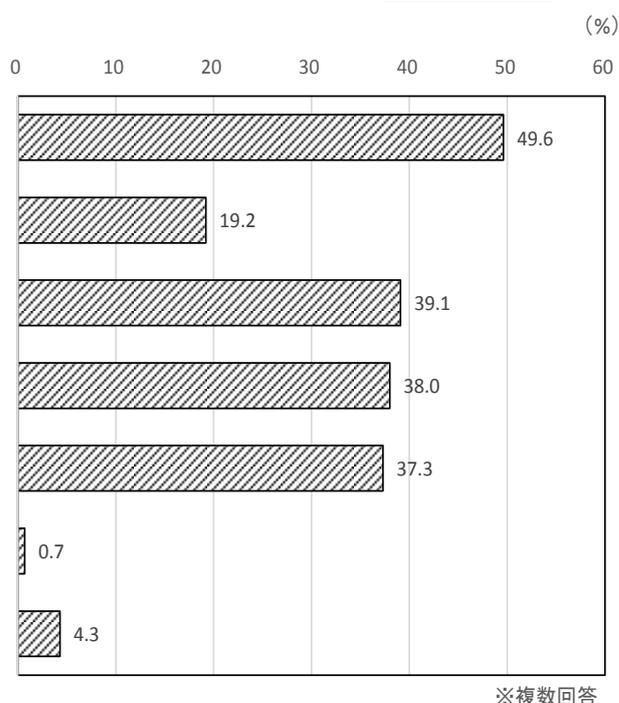
カ その他

	日数	回答数	割合
1	1～5日	2	66.7%
2	6～10日	-	
3	11～15日	1	33.3%
4	16～20日	-	
5	21日以上	-	
	合計	3	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	4	

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします

問 27～問 30 は、宛名のお子さんが5歳以上の方にお伺いします ⇒ 5歳未満の方は、問 31 へ

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



	選択肢	回答数	割合
1	自宅	137	49.6%
2	祖父母宅や友人・知人宅	53	19.2%
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	108	39.1%
4	放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)	105	38.0%
5	放課後児童クラブ〔学童保育〕	103	37.3%
6	ファミリー・サポート・センター	2	0.7%
7	その他(図書館、公園など)	12	4.3%
	合計(回答母数)	276	
	無回答	66	
	回答対象者	342	

5歳以上の子どもがいる方が、子どもが小学校低学年のうちに放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が49.6%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(39.1%)、「放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)」(38.0%)、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」(37.3%)などの順となっている。

■場所ごとの希望利用日数(1週間当たり)

1. 自宅

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	10	7.5%
2	2日	26	19.5%
3	3日	23	17.3%
4	4日	26	19.5%
5	5日	42	31.6%
6	6日	1	0.8%
7	7日	5	3.8%
	合計	133	100.0%
	無回答	4	
	回答対象者	137	

2. 祖父母宅や友人・知人宅

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	20	38.5%
2	2日	5	9.6%
3	3日	9	17.3%
4	4日	3	5.8%
5	5日	14	26.9%
6	6日	1	1.9%
7	7日	-	
	合計	52	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	53	

3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	61	56.4%
2	2日	31	28.7%
3	3日	12	11.1%
4	4日	2	1.9%
5	5日	2	1.9%
6	6日	-	
7	7日	-	
	合計	108	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	108	

4. 放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	20	19.2%
2	2日	19	18.3%
3	3日	20	19.2%
4	4日	8	7.7%
5	5日	33	31.7%
6	6日	3	2.9%
7	7日	1	1.0%
	合計	104	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	105	

5. 放課後児童クラブ[学童保育]

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	5	4.9%
2	2日	5	4.9%
3	3日	12	11.6%
4	4日	5	4.9%
5	5日	70	67.9%
6	6日	5	4.9%
7	7日	1	0.9%
	合計	103	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	103	

■利用を希望する時間

	利用の終了時刻	回答数	割合
1	15時前	-	
2	15時	-	
3	16時	8	8.0%
4	17時	15	15.0%
5	18時	56	56.0%
6	19時	20	20.0%
7	20時	1	1.0%
8	21時	-	
9	22時以降	-	
	合計	100	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	103	

6. ファミリー・サポート・センター

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	2	100.0%
2	2日	-	
3	3日	-	
4	4日	-	
5	5日	-	
6	6日	-	
7	7日	-	
	合計	2	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	2	

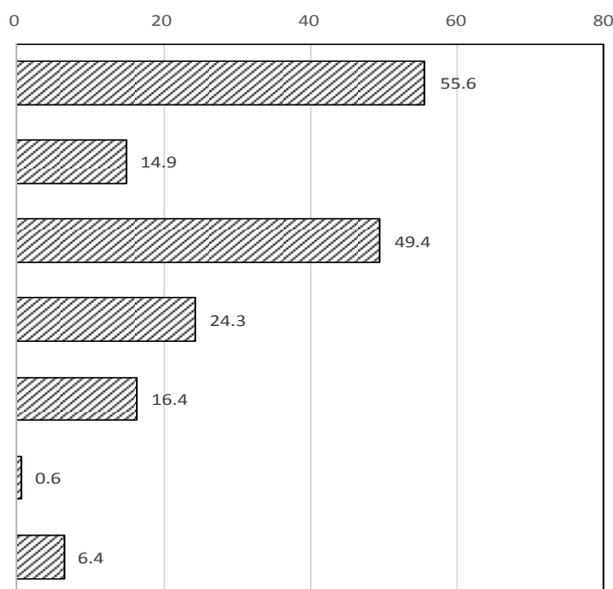
7. その他(図書館、公園など)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	7	58.4%
2	2日	3	25.0%
3	3日	1	8.3%
4	4日	1	8.3%
5	5日	-	
6	6日	-	
7	7日	-	
	合計	12	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	12	

「1 自宅」、「4 放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)」、「5 放課後児童クラブ[学童保育]」と回答した場合は、希望利用日数は「5日」の回答が多く、他の項目では、希望利用日数は概ね「1日」～「3日」の回答が多くなっている。

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）。

（％）



※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	自宅	190	55.6%
2	祖父母宅や友人・知人宅	51	14.9%
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	169	49.4%
4	放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)	83	24.3%
5	放課後児童クラブ〔学童保育〕	56	16.4%
6	ファミリー・サポート・センター	2	0.6%
7	その他(図書館、公園など)	22	6.4%
	合計(回答母数)	342	
	無回答	65	
	回答対象者	342	

5歳以上の子どもがいる方が、子どもが小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が55.6%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が49.4%で続き、以下、「放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)」(24.3%)、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」(16.4%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(14.9%)などの順となっている。

■場所ごとの希望利用日数（1週間当たり）

1. 自宅

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	18	10.0%
2	2日	39	21.7%
3	3日	37	20.6%
4	4日	17	9.4%
5	5日	57	31.7%
6	6日	6	3.3%
7	7日	6	3.3%
	合計	180	100.0%
	無回答	10	
	回答対象者	190	

2. 祖父母宅や友人・知人宅

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	18	37.5%
2	2日	3	6.3%
3	3日	10	20.8%
4	4日	3	6.3%
5	5日	13	27.1%
6	6日	1	2.0%
7	7日	-	
	合計	48	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	51	

3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	47	28.5%
2	2日	65	39.4%
3	3日	41	24.9%
4	4日	5	3.0%
5	5日	7	4.2%
6	6日	-	
7	7日	-	
	合計	165	100.0%
	無回答	4	
	回答対象者	169	

4. 放課後子ども教室（児童館、児童センター、児童室）

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	22	28.6%
2	2日	25	32.4%
3	3日	11	14.3%
4	4日	3	3.9%
5	5日	14	18.2%
6	6日	1	1.3%
7	7日	1	1.3%
	合計	77	100.0%
	無回答	6	
	回答対象者	83	

5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	5	9.1%
2	2日	7	12.7%
3	3日	6	10.9%
4	4日	5	9.1%
5	5日	31	56.4%
6	6日	1	1.8%
7	7日	-	
	合計	55	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	56	

■利用を希望する時間

	利用の終了時刻	回答数	割合
1	15時前	-	
2	15時	-	
3	16時	5	9.4%
4	17時	8	15.1%
5	18時	29	54.7%
6	19時	10	18.9%
7	20時	1	1.9%
8	21時	-	
9	22時以降	-	
	合計	53	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	56	



6. ファミリー・サポート・センター

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	2	100.0%
2	2日	-	
3	3日	-	
4	4日	-	
5	5日	-	
6	6日	-	
7	7日	-	
	合計	2	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	2	

7. その他（図書館、公園など）

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	8	38.1%
2	2日	6	28.6%
3	3日	3	14.3%
4	4日	3	14.3%
5	5日	-	
6	6日	-	
7	7日	1	4.7%
	合計	21	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	22	

「1. 自宅」、「5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」と回答した場合は、希望利用日数は「5日」の回答が多く、他の項目では、希望利用日数は概ね「1日」～「3日」の回答が多くなっている。

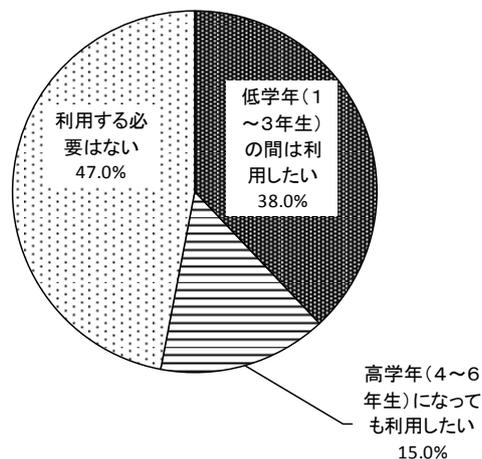
問 29 問 27 または問 28 で「5 放課後児童クラブ[学童保育]」に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問 30 へ

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(1) (2) それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

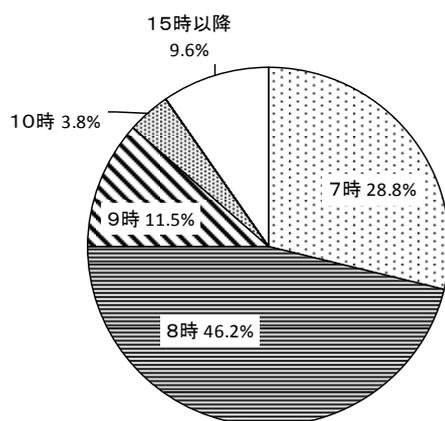
(1) 土曜日



	選択肢	回答数	割合
1	低学年(1~3年生)の間は利用したい	38	38.0%
2	高学年(4~6年生)になっても利用したい	15	15.0%
3	利用する必要はない	47	47.0%
合計		100	100.0%
無回答		5	
回答対象者		105	

土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年(1~3年)の間は利用したい」(38.0%)と「高学年(4~6年)になっても利用したい」(15.0%)を合わせた割合が53.0%で、「利用する必要はない」は47.0%となっている。

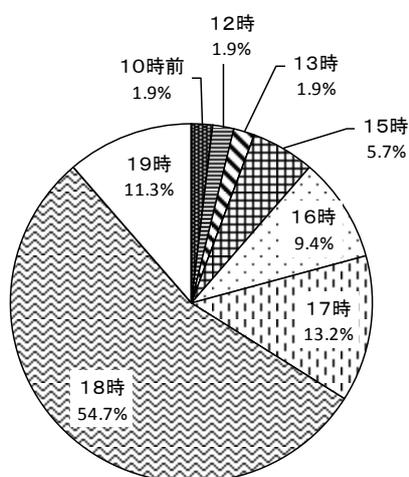
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間



	開始時間	回答数	割合
1	6時前	-	
2	6時	-	
3	7時	15	28.9%
4	8時	24	46.2%
5	9時	6	11.5%
6	10時	2	3.8%
7	11時	-	
8	12時	-	
9	13時	-	
10	14時	-	
11	15時以降	5	9.6%
合計		52	100.0%
無回答		1	
回答対象者		53	

土曜日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用開始時間については、「8時」が46.2%で最も多く、次いで「7時」(28.8%)、「9時」(11.5%)、「15時以降」(9.6%)、「10時」(3.8%)などの順となっている。

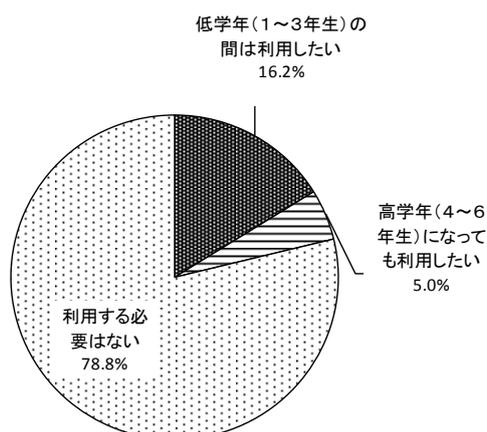
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間



	終了時間	回答数	割合
1	10時前	1	1.9%
2	10時	-	
3	11時	-	
4	12時	1	1.9%
5	13時	1	1.9%
6	14時	-	
7	15時	3	5.7%
8	16時	5	9.4%
9	17時	7	13.2%
10	18時	29	54.7%
11	19時	6	11.3%
12	20時	-	
13	21時以降	-	
	合計	53	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	53	

土曜日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用終了時間については、「18時」が54.7%で最も多く、次いで「17時」(13.2%)、「19時」(11.3%)、「16時」(9.4%)、「15時」(5.7%)などの順となっている。

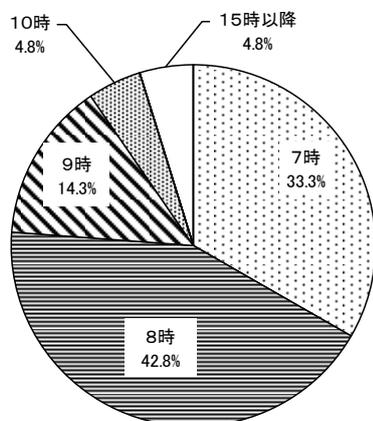
(2) 日曜・祝日



	選択肢	回答数	割合
1	低学年(1~3年生)の間は利用したい	16	16.2%
2	高学年(4~6年生)になっても利用したい	5	5.0%
3	利用する必要はない	78	78.8%
	合計	99	100.0%
	無回答	6	
	回答対象者	105	

日曜日や祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年(1~3年)の間は利用したい」(16.2%)と「高学年(4~6年)になっても利用したい」(5.0%)を合わせた割合が21.2%で、一方、「利用する必要はない」は78.8%と高い割合を占めている。

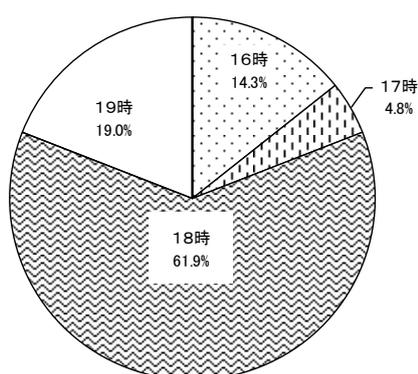
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間



	開始時間	回答数	割合
1	6時前	-	
2	6時	-	
3	7時	7	33.3%
4	8時	9	42.8%
5	9時	3	14.3%
6	10時	1	4.8%
7	11時	-	
8	12時	-	
9	13時	-	
10	14時	-	
11	15時以降	1	4.8%
	合計	21	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	21	

日曜日や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用開始時間については、「8時」が42.8%で最も多く、次いで「7時」（33.3%）、「9時」（14.3%）、「10時」と「15時以降」（同率4.8%）となっている。

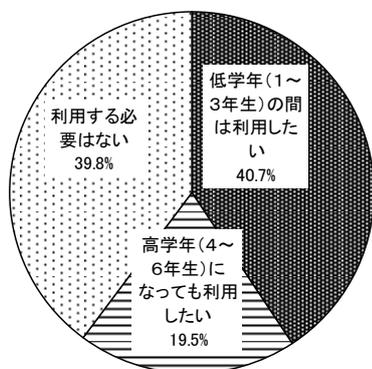
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間



	終了時間	回答数	割合
1	10時前	-	
2	10時	-	
3	11時	-	
4	12時	-	
5	13時	-	
6	14時	-	
7	15時	-	
8	16時	3	14.3%
9	17時	1	4.8%
10	18時	13	61.9%
11	19時	4	19.0%
12	20時	-	
13	21時以降	-	
	合計	21	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	21	

日曜日や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用終了時間については、「18時」が61.9%で最も多く、次いで「19時」（19.0%）、「16時」（14.3%）、「17時」（4.8%）となっている。

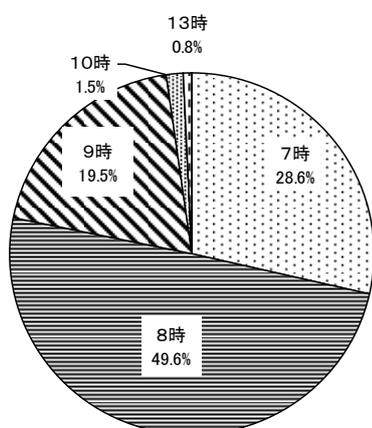
- 問30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、ご記入ください（数字は一枠に一字）。



	選択肢	回答数	割合
1	低学年(1~3年生)の間は利用したい	92	40.7%
2	高学年(4~6年生)になっても利用したい	44	19.5%
3	利用する必要はない	90	39.8%
	合計	226	100.0%
	無回答	116	
	回答対象者	342	

子どもの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年（1～3年）の間は利用したい」（40.7%）と「高学年（4～6年）になっても利用したい」（19.5%）を合わせた割合が60.2%で、「利用する必要はない」は39.8%となっている。

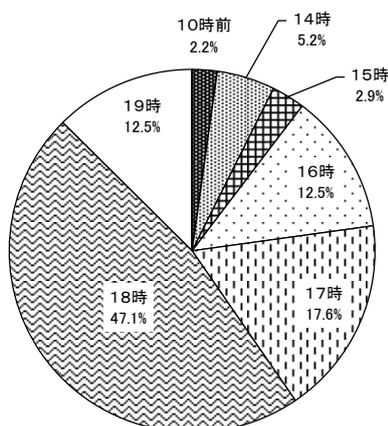
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間



	開始時間	回答数	割合
1	6時前	-	
2	6時	-	
3	7時	38	28.6%
4	8時	66	49.6%
5	9時	26	19.5%
6	10時	2	1.5%
7	11時	-	
8	12時	-	
9	13時	1	0.8%
10	14時	-	
11	15時以降	-	
	合計	133	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	136	

長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望利用開始時間については、「8時」が49.6%で最も多く、次いで「7時」（28.6%）、「9時」（19.5%）などの順となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間



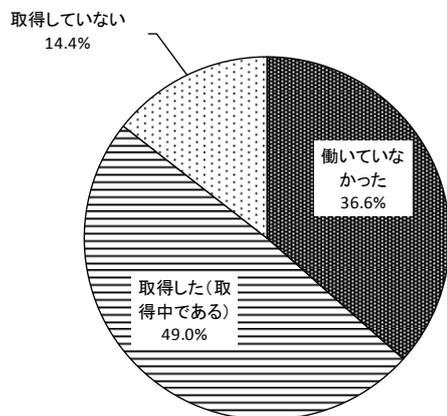
	終了時間	回答数	割合
1	10時前	3	2.2%
2	10時	-	
3	11時	-	
4	12時	-	
5	13時	-	
6	14時	7	5.2%
7	15時	4	2.9%
8	16時	17	12.5%
9	17時	24	17.6%
10	18時	64	47.1%
11	19時	17	12.5%
12	20時	-	
13	21時以降	-	
	合計	136	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	136	

長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望利用終了時間については、「18時」が47.1%で最も多く、次いで「17時」が17.6%で続き、以下「16時」と「19時」（同率12.5%）、「14時」（5.2%）などの順となっている。

仕事と子育ての両立支援についてお伺いします

問31 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

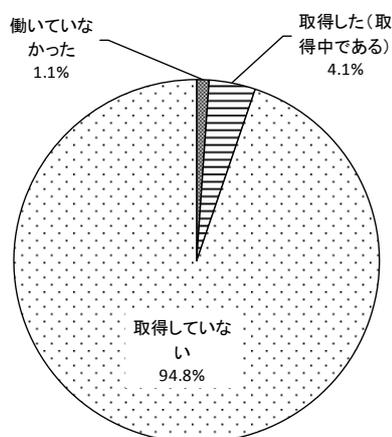
(1) 母親



	選択肢	回答数	割合
1	働いていなかった	431	36.6%
2	取得した(取得中である)	577	49.0%
3	取得していない	170	14.4%
	合計	1,178	100.0%
	無回答	11	
	回答対象者	1,189	

母親の育児休業の取得については、「取得した(取得中である)」が49.0%、「取得していない」は14.4%となっている。

(2) 父親

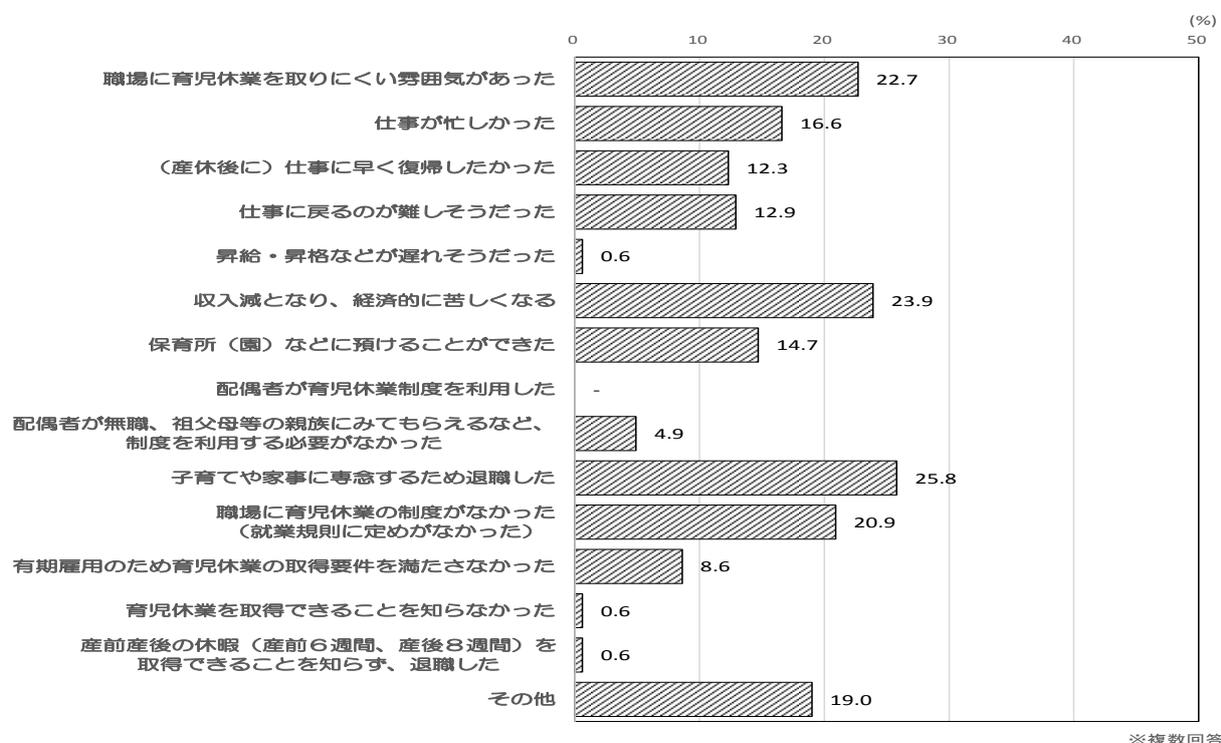


	選択肢	回答数	割合
1	働いていなかった	12	1.1%
2	取得した(取得中である)	44	4.1%
3	取得していない	1,024	94.8%
	合計	1,080	100.0%
	無回答	109	
	回答対象者	1,189	

父親の育児休業の取得については、「取得していない」が94.8%と高い割合を占め、「取得した(取得中である)」は4.1%となっている。

■ (1) 母親 「3」と回答の場合、取得していない理由

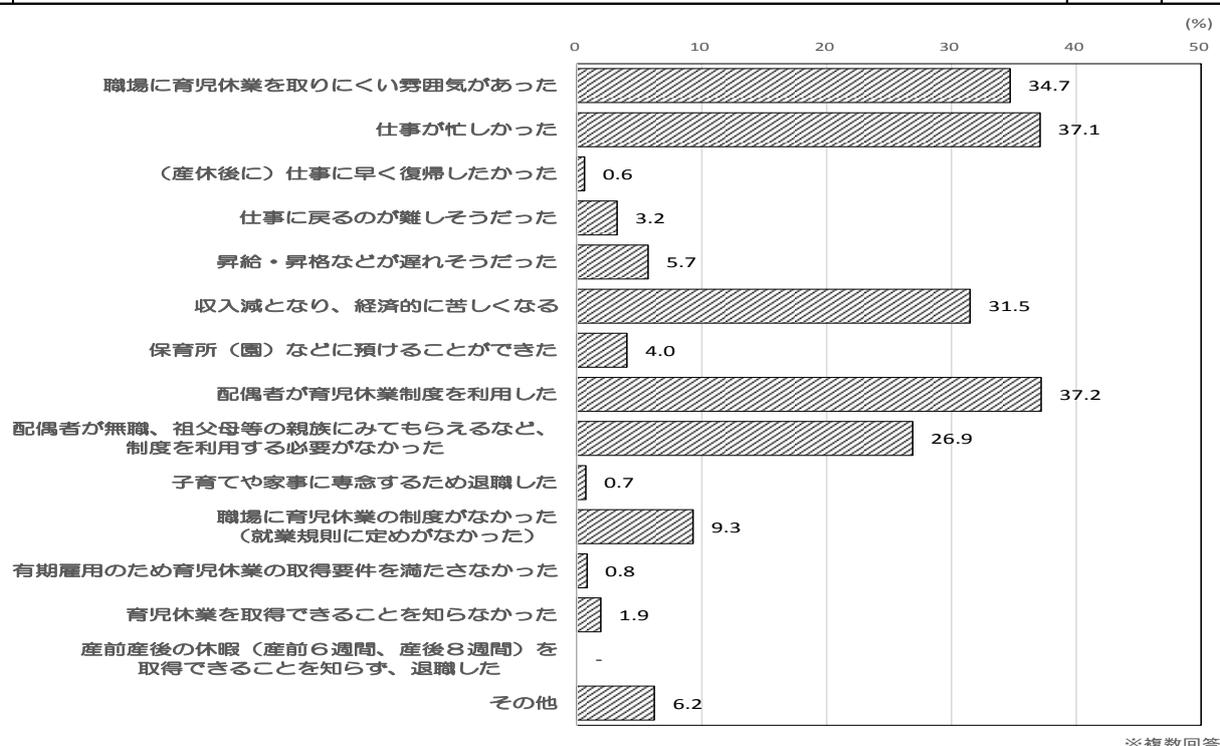
	選択肢	回答数	割合
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	37	22.7%
2	仕事が忙しかった	27	16.6%
3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	20	12.3%
4	仕事に戻るのが難しそうだった	21	12.9%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	1	0.6%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	39	23.9%
7	保育所(園)などに預けることができた	24	14.7%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	-	
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	8	4.9%
10	子育てや家事に専念するため退職した	42	25.8%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	34	20.9%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	14	8.6%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	1	0.6%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	1	0.6%
15	その他	31	19.0%
	合計(回答母数)	163	
	無回答	7	
	回答対象者	170	



母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が25.8%で最も多く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」(23.9%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(22.7%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(20.9%)などの順となっている。

■ (2) 父親 「3」と回答の場合、取得していない理由

	選択肢	回答数	割合
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	345	34.7%
2	仕事が忙しかった	368	37.1%
3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	6	0.6%
4	仕事に戻るのが難しそうだった	32	3.2%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	57	5.7%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	313	31.5%
7	保育所(園)などに預けることができた	40	4.0%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	369	37.2%
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	267	26.9%
10	子育てや家事に専念するため退職した	7	0.7%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	92	9.3%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	8	0.8%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	19	1.9%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	-	
15	その他	62	6.2%
	合計(回答母数)	993	
	無回答	31	
	回答対象者	1,024	



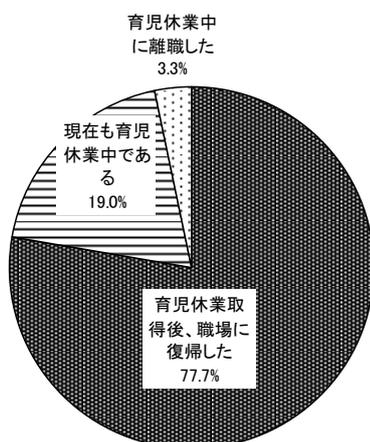
父親が育児休業を取得していない理由については、「配偶者が育児休業制度を利用した」が37.2%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」(37.1%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(34.7%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(31.5%)、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(26.9%)などの順となっている。

問 31 で「2 取得した（取得中である）」と回答した方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問 32 へ

問 31-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。それぞれ、あてはまる番号 1 つ に○をつけてください。

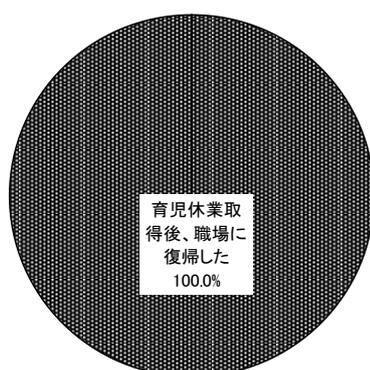
(1) 母親



	選択肢	回答数	割合
1	育児休業取得後、職場に復帰した	429	77.7%
2	現在も育児休業中である	105	19.0%
3	育児休業中に離職した	18	3.3%
	合計	552	100.0%
	無回答	25	
	回答対象者	577	

育児休業取得後、母親が職場に復帰したかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 77.7%で、「現在も育児休業中である」(19.0%)、「育児休業中に離職した」(3.3%)となっている。

(2) 父親



	選択肢	回答数	割合
1	育児休業取得後、職場に復帰した	40	100.0%
2	現在も育児休業中である	-	
3	育児休業中に離職した	-	
	合計	40	100.0%
	無回答	4	
	回答対象者	44	

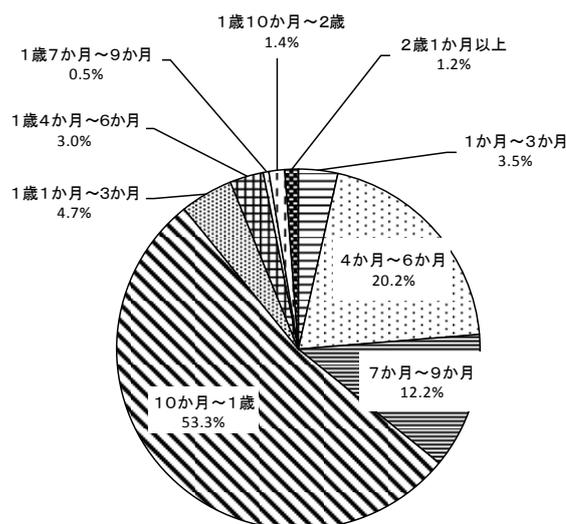
育児休業取得後、父親が職場に復帰したかについては、回答した全員が「復帰した」と回答している。

問 31-2 から問 31-4 は、問 31-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

問 31-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

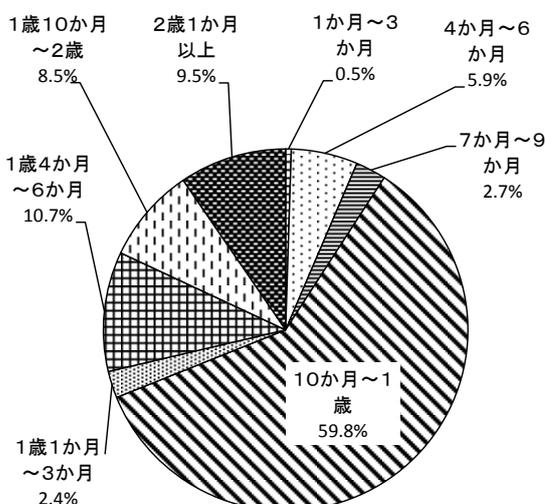
■実際の取得期間



	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	-	
2	1か月～3か月	15	3.5%
3	4か月～6か月	86	20.2%
4	7か月～9か月	52	12.2%
5	10か月～1歳	227	53.3%
6	1歳1か月～3か月	20	4.7%
7	1歳4か月～6か月	13	3.0%
8	1歳7か月～9か月	2	0.5%
9	1歳10か月～2歳	6	1.4%
10	2歳1か月以上	5	1.2%
	合計	426	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	429	

母親が育児休業を終えて職場復帰した際の子どもの年齢については、「10か月～1歳」が53.3%で最も多く、次いで「4か月～6か月」(20.2%)、「7か月～9か月」(12.2%)と続き、以下、「1歳1か月～3か月」(4.7%)、「1か月～3か月」(3.5%)、「1歳4か月～6か月」(3.0%)の順となり、1歳以下が85.7%を占めている。

■希望

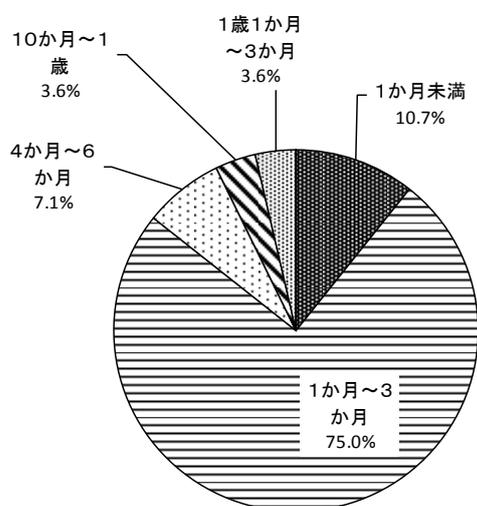


	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	-	
2	1か月～3か月	2	0.5%
3	4か月～6か月	24	5.9%
4	7か月～9か月	11	2.7%
5	10か月～1歳	245	59.8%
6	1歳1か月～3か月	10	2.4%
7	1歳4か月～6か月	44	10.7%
8	1歳7か月～9か月	-	
9	1歳10か月～2歳	35	8.5%
10	2歳1か月以上	39	9.5%
	合計	410	100.0%
	無回答	19	
	回答対象者	429	

母親が職場の育児休業期間内で取得したかった期間としては、「10か月～1歳」が59.8%で最も多く、次いで「1歳4か月～6か月」が10.7%で続き、以下、「2歳1か月以上」(9.5%)、「1歳10か月～2歳」(8.5%)などの順となっている。

(2) 父親

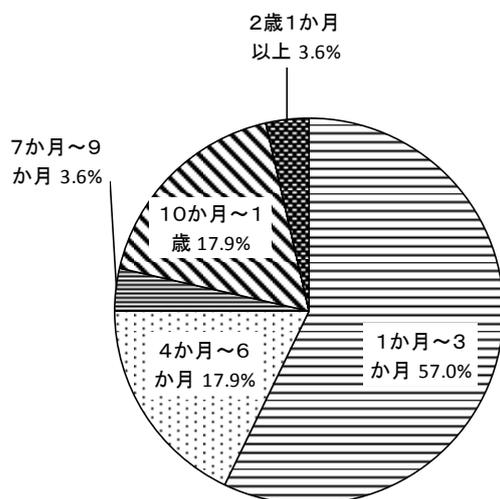
■実際の取得期間



	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	3	10.7%
2	1か月～3か月	21	75.0%
3	4か月～6か月	2	7.1%
4	7か月～9か月	-	
5	10か月～1歳	1	3.6%
6	1歳1か月～3か月	1	3.6%
7	1歳4か月～6か月	-	
8	1歳7か月～9か月	-	
9	1歳10か月～2歳	-	
10	2歳1か月以上	-	
	合計	28	100.0%
	無回答	12	
	回答対象者	40	

父親が育児休業を終えて職場復帰した際の子どもの年齢については、「1か月～3か月」が75.0%で最も多く、次いで「1か月未満」が10.7%で続き、以下、「4か月～6か月」（7.1%）、「10か月～1歳」と「1歳1か月～3か月」が同率3.6%となっている。

■希望

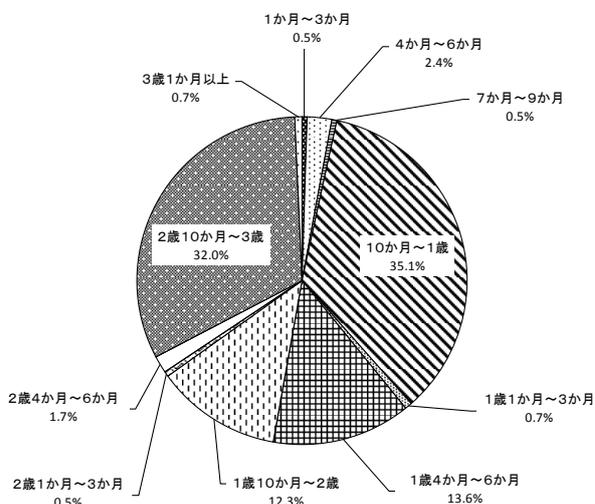


	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	-	
2	1か月～3か月	16	57.0%
3	4か月～6か月	5	17.9%
4	7か月～9か月	1	3.6%
5	10か月～1歳	5	17.9%
6	1歳1か月～3か月	-	
7	1歳4か月～6か月	-	
8	1歳7か月～9か月	-	
9	1歳10か月～2歳	-	
10	2歳1か月以上	1	3.6%
	合計	28	100.0%
	無回答	12	
	回答対象者	40	

父親が職場の育児休業期間内で取得したかった期間としては、「1か月～3か月」が57.0%で最も多く、次いで「4か月～6か月」と「10か月～1歳」が同率17.9%で続き、以下、「2歳1か月以上」（3.6%）、「7か月～9か月」（3.6%）などの順となっている。

問 31-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

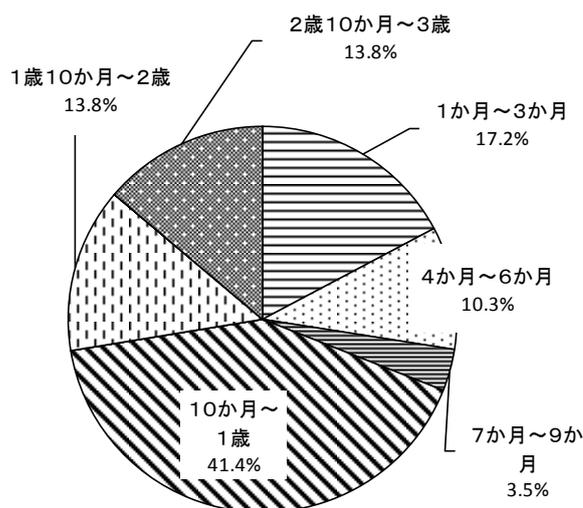
(1) 母親



子どもが3歳まで取得できる育児休業制度があった場合の、母親の希望取得期間については、「10か月～1歳」が35.1%で最も多く、次いで「2歳10か月～3歳」が32.0%で続き、以下、「1歳4か月～6か月」（13.6%）、「1歳10か月～2歳」（12.3%）などの順となっている。

	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	-	
2	1か月～3か月	2	0.5%
3	4か月～6か月	10	2.4%
4	7か月～9か月	2	0.5%
5	10か月～1歳	145	35.1%
6	1歳1か月～3か月	3	0.7%
7	1歳4か月～6か月	56	13.6%
8	1歳7か月～9か月	-	
9	1歳10か月～2歳	51	12.3%
10	2歳1か月～3か月	2	0.5%
11	2歳4か月～6か月	7	1.7%
12	2歳7か月～9か月	-	
13	2歳10か月～3歳	132	32.0%
14	3歳1か月以上	3	0.7%
	合計	413	100.0%
	無回答	16	
	回答対象者	429	

(2) 父親

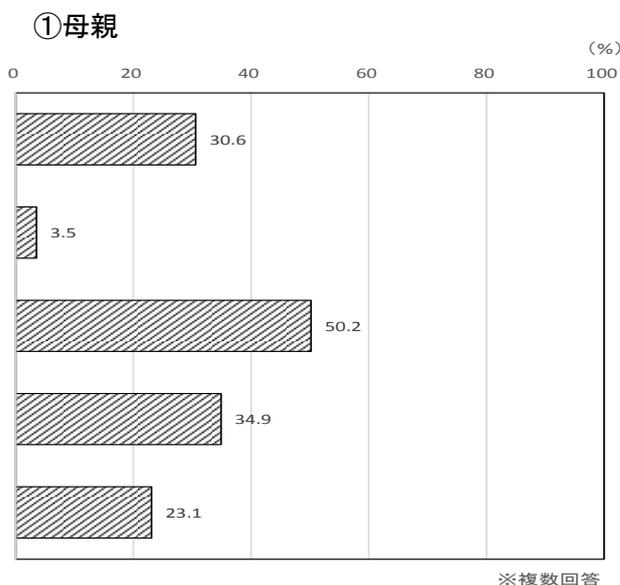


子どもが3歳まで取得できる育児休業制度があった場合の、父親の希望取得期間については、「10か月～1歳」が41.4%で最も多く、次いで「1か月～3か月」が17.2%で続き、以下、「1歳10か月～2歳」と「2歳10か月～3歳」が同率13.8%などの順となっている。

	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	-	
2	1か月～3か月	5	17.2%
3	4か月～6か月	3	10.3%
4	7か月～9か月	1	3.5%
5	10か月～1歳	12	41.4%
6	1歳1か月～3か月	-	
7	1歳4か月～6か月	-	
8	1歳7か月～9か月	-	
9	1歳10か月～2歳	4	13.8%
10	2歳1か月～3か月	-	
11	2歳4か月～6か月	-	
12	2歳7か月～9か月	-	
13	2歳10か月～3歳	4	13.8%
14	3歳1か月以上	-	
	合計	29	100.0%
	無回答	11	
	回答対象者	40	

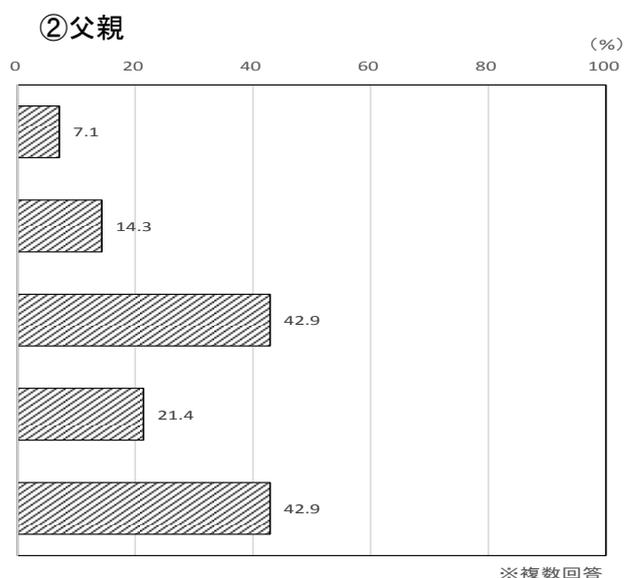
問 31-4 問 31-2 で実際の取得期間と希望が異なる方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問 32 へ希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

(1) 「希望」より早く復帰した方



母親が育児休業の希望取得期間より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が50.2%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(34.9%)、「希望する保育所に入るため」(30.6%)などの順となっている。

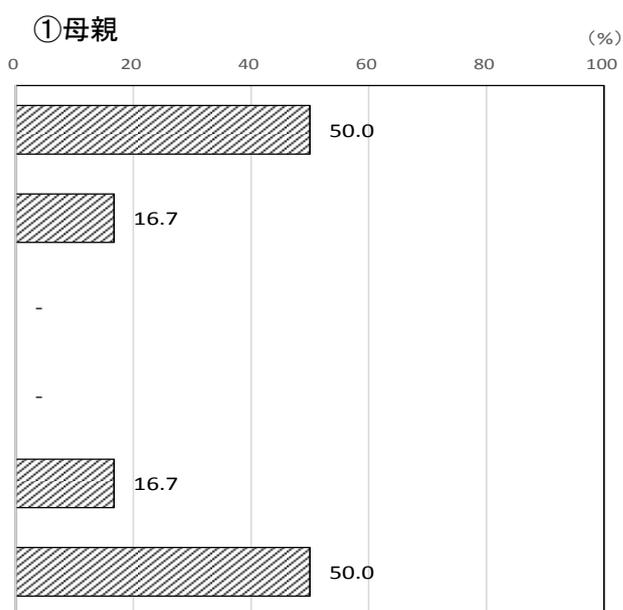
選択肢	回答数	割合
1	70	30.6%
2	8	3.5%
3	115	50.2%
4	80	34.9%
5	53	23.1%
合計(回答母数)	229	
無回答	12	
回答対象者	241	



父親が育児休業の希望取得期間より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」「その他」が同率42.9%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(21.4%)、「配偶者や家族の希望があったため」(14.3%)の順となっている。

選択肢	回答数	割合
1	1	7.1%
2	2	14.3%
3	6	42.9%
4	3	21.4%
5	6	42.9%
合計(回答母数)	14	
無回答	3	
回答対象者	17	

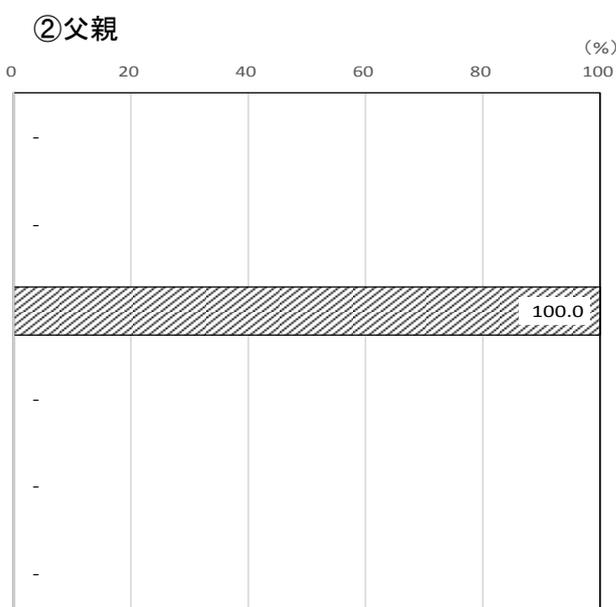
(2) 「希望」より遅く復帰した方



※複数回答

母親が育児休業の希望取得期間より遅く復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」と「その他」が同率 50.0% で最も多く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」と「子どもをみてくれる人がいなかったため」が同率 16.7% の順となっている。

	選択肢	回答数	割合
1	希望する保育所に入れなかったため	3	50.0%
2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	1	16.7%
3	配偶者や家族の希望があったため	-	
4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	-	
5	子どもをみてくれる人がいなかったため	1	16.7%
6	その他	3	50.0%
合計(回答母数)		6	
無回答		-	
回答対象者		6	



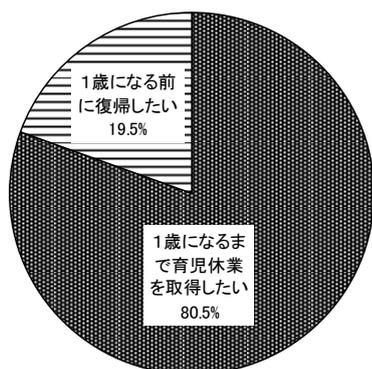
※複数回答

父親が育児休業の希望取得期間より遅く復帰した理由については、対象者 1 名が「配偶者や家族の希望があったため」(100.0%) と回答している。

	選択肢	回答数	割合
1	希望する保育所に入れなかったため	-	
2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	-	
3	配偶者や家族の希望があったため	1	100.0%
4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	-	
5	子どもをみてくれる人がいなかったため	-	
6	その他	-	
合計(回答母数)		1	
無回答		-	
回答対象者		1	

問 31-5 問 31-1「2 現在も育児休業中である」と回答し、お子さんが1歳未満の方にお伺いします。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育所等への入所など）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親



	選択肢	回答数	割合
1	1歳になるまで育児休業を取得したい	62	80.5%
2	1歳になる前に復帰したい	15	19.5%
	合計	77	100.0%
	無回答	2	
	回答対象者	79	

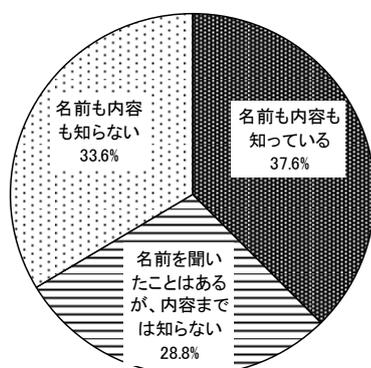
子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育所等への入所など）があった場合の、母親の希望取得期間については、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が80.5%で、「1歳になる前に復帰したい」が19.5%となっている。

(2) 父親

※該当する回答がなかった。

すべての方にお伺いします。

問 32 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をご存じですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

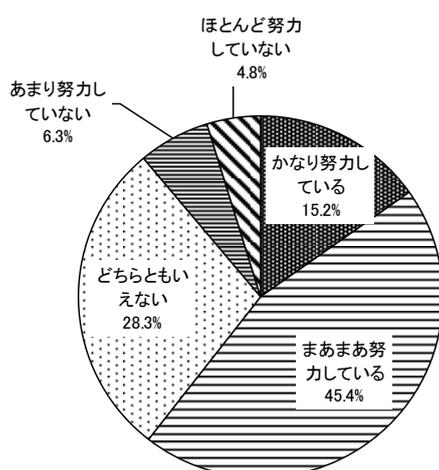


	選択肢	回答数	割合
1	名前も内容も知っている	444	37.6%
2	名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない	341	28.8%
3	名前も内容も知らない	397	33.6%
	合計	1,182	100.0%
	無回答	7	
	回答対象者	1,189	

「ワーク・ライフ・バランス」の認知度については、「名前も内容も知っている」が 37.6% で最も多く、次いで「名前も内容も知らない」(33.6%)、「名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない」(28.8%)となっている。

問 32-1 問 32 で「1 名前も内容も知っている」に○をつけた方にお伺いします。

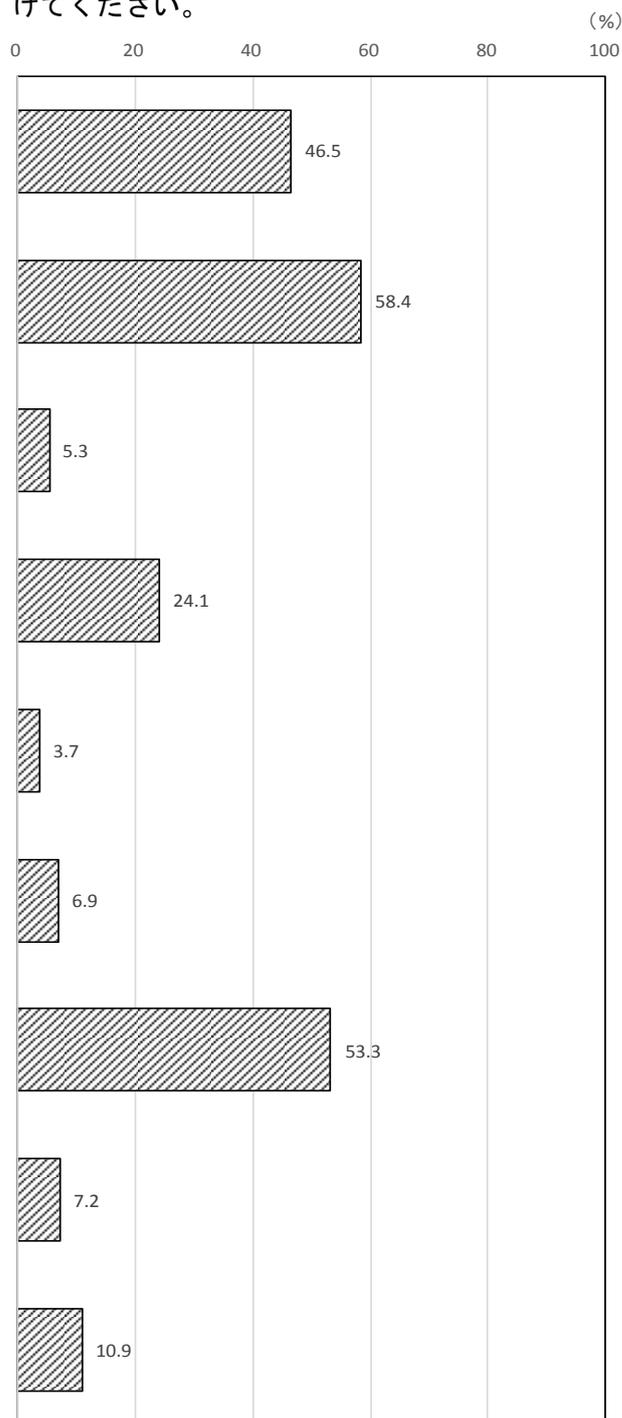
日頃、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、努力されていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	かなり努力している	67	15.2%
2	まあまあ努力している	200	45.4%
3	どちらともいえない	125	28.3%
4	あまり努力していない	28	6.3%
5	ほとんど努力していない	21	4.8%
	合計	441	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	444	

「ワーク・ライフ・バランス」の内容を知っている方の実現に向けた努力については、「まあまあ努力している」が 45.4% で最も多く、次いで「どちらともいえない」(28.3%)、「かなり努力している」(15.2%)、「あまり努力していない」(6.3%)、「ほとんど努力していない」(4.8%)と続いている。「まあまあ努力している」(45.4%)と「かなり努力している」(15.2%)を合わせた割合は約 6 割となっている。

問 33 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

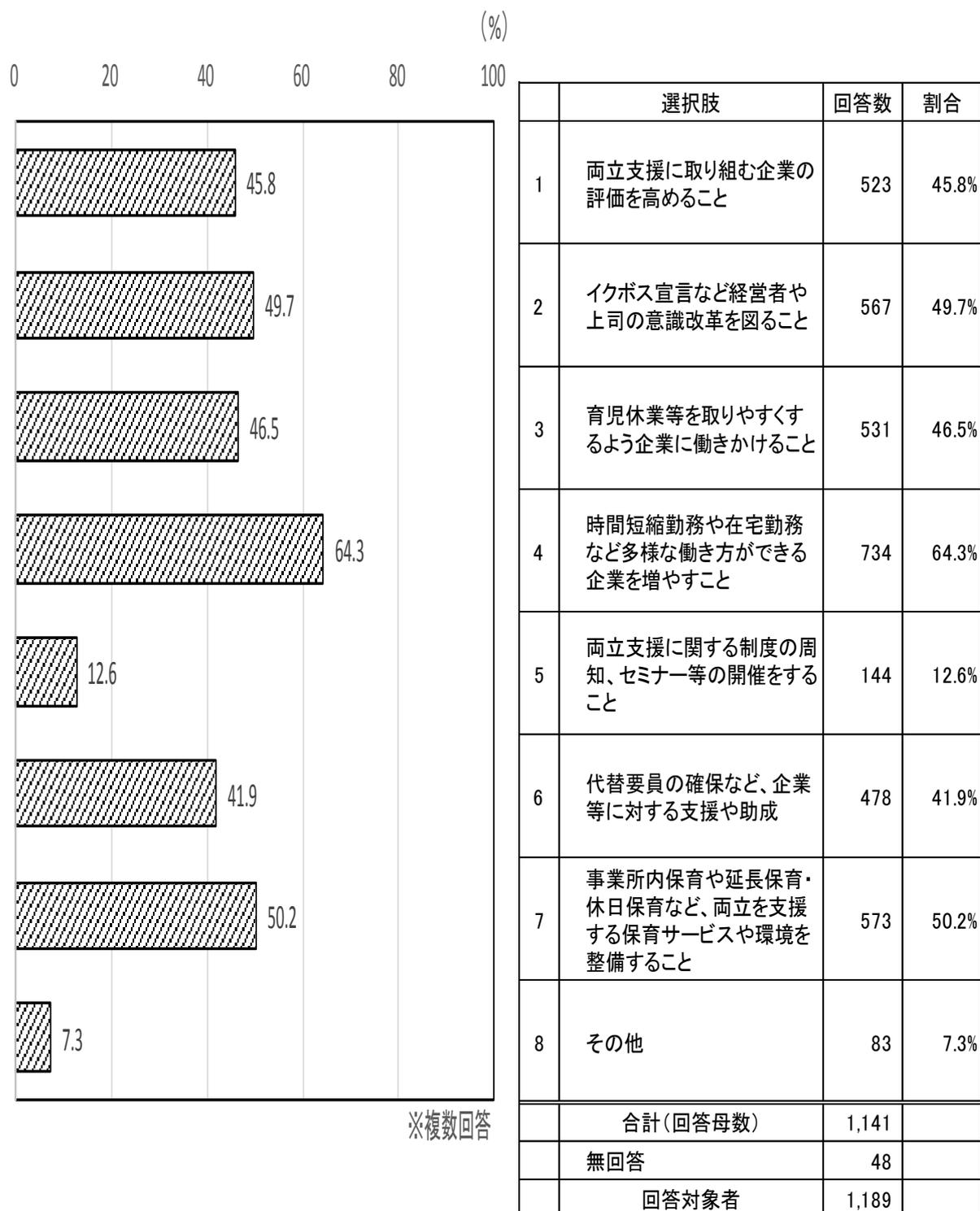


※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	急な残業が入ってしまう	539	46.5%
2	自分が病気・けがをしたときや、子どもが急に病気になったとき代わりに面倒をみる人がいない	678	58.4%
3	家族の理解が得られない	62	5.3%
4	職場の理解が得られない	279	24.1%
5	子どものほかに面倒をみなければならない人がいる	43	3.7%
6	子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない	80	6.9%
7	子どもと接する時間が少ない	618	53.3%
8	特にない	84	7.2%
9	その他	126	10.9%
	合計(回答母数)	1,160	
	無回答	29	
	回答対象者	1,189	

仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることについては、「自分が病気・けがをしたときや、子どもが急に病気になったとき代わりに面倒をみる人がいない」が 58.4%で最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ない」(53.3%)、「急な残業が入ってしまう」(46.5%)、「職場の理解が得られない」(24.1%)などの順となっている。

問 34 仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策は何だと思えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

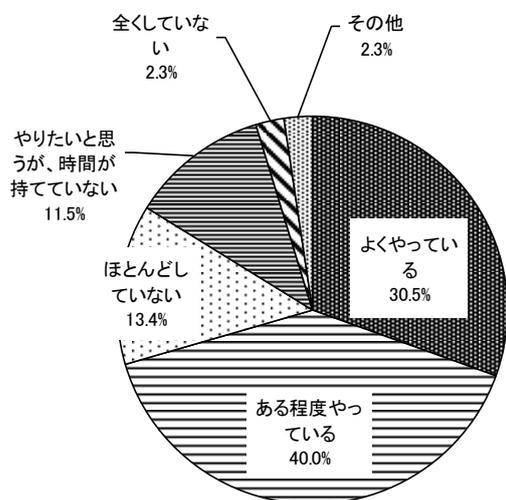


仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策については、「時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができる企業を増やすこと」が64.3%で最も多く、次いで「事業所内保育や延長保育・休日保育など、両立を支援する保育サービスや環境を整備すること」(50.2%)、「イクボス宣言など経営者や上司の意識改革を図ること」(49.7%)、「育児休業等を取りやすくするよう企業に働きかけること」(46.5%)、「両立支援に取り組む企業の評価を高めること」(45.8%)などの順となっている。

問 35 から問 36 は、父親の家事や育児等に関してお伺いします。

母子家庭等の場合は回答不要です ⇒ 問 37 へ

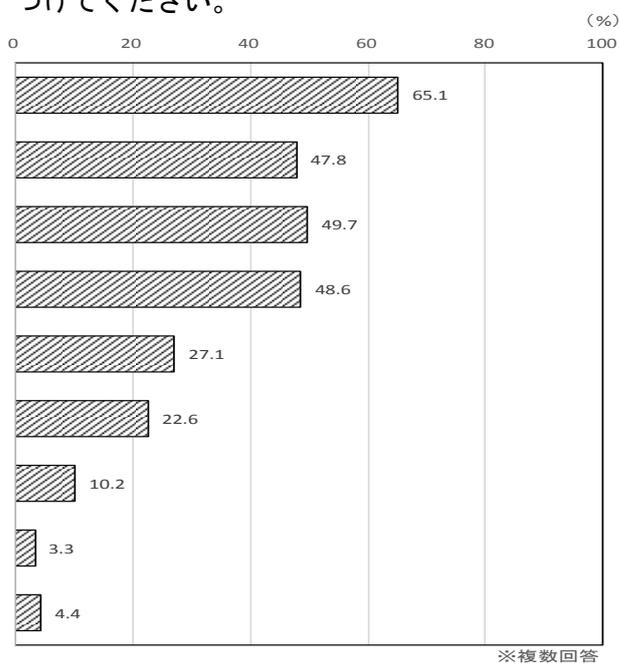
問 35 宛名のお子さんの父親の方について、普段、どのくらい家事や育児をしていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	よくやっている	338	30.5%
2	ある程度やっている	443	40.0%
3	ほとんどしていない	148	13.4%
4	やりたいと思うが、時間が持てていない	127	11.5%
5	全くしていない	26	2.3%
6	その他	26	2.3%
	合計	1,108	100.0%
	無回答	37	
	回答対象者	1,145	

父親の家事や育児に関しては、「よくやっている」と「ある程度やっている」を合わせた割合は70.5%で約7割を占めている。

問 36 父親の家事や育児等を促進するためには何が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

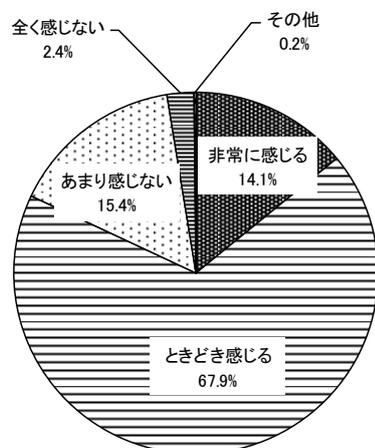


	選択肢	回答数	割合
1	家事や育児等に対する男性自身の意識改革	719	65.1%
2	家族間の活発なコミュニケーションを図る	528	47.8%
3	企業における労働条件や働き方の改善	549	49.7%
4	職場における上司や周囲の理解を進める	537	48.6%
5	男性の家事・育児等の啓発や情報提供などを行う	299	27.1%
6	男性が興味を持つ子育てイベント等の普及	250	22.6%
7	仲間やネットワーク作りを進める	113	10.2%
8	特に必要はない	37	3.3%
9	その他	49	4.4%
	合計(回答母数)	1,105	
	無回答	40	
	回答対象者	1,145	

父親の家事や育児を促進するために必要なことについては、「家事や育児等に対する男性自身の意識改革」が65.1%で最も多く、次いで「企業における労働条件や働き方の改善」(49.7%)、「職場における上司や周囲の理解を進める」(48.6%)、「家族間の活発なコミュニケーションを図る」(47.8%)が4割台で続き、以下、「男性の家事・育児等の啓発や情報提供などを行う」(27.1%)などの順となっている。

子育てに関する不安感や負担感についてお伺いします

問 37 子育てに関する不安感や負担感などについてどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

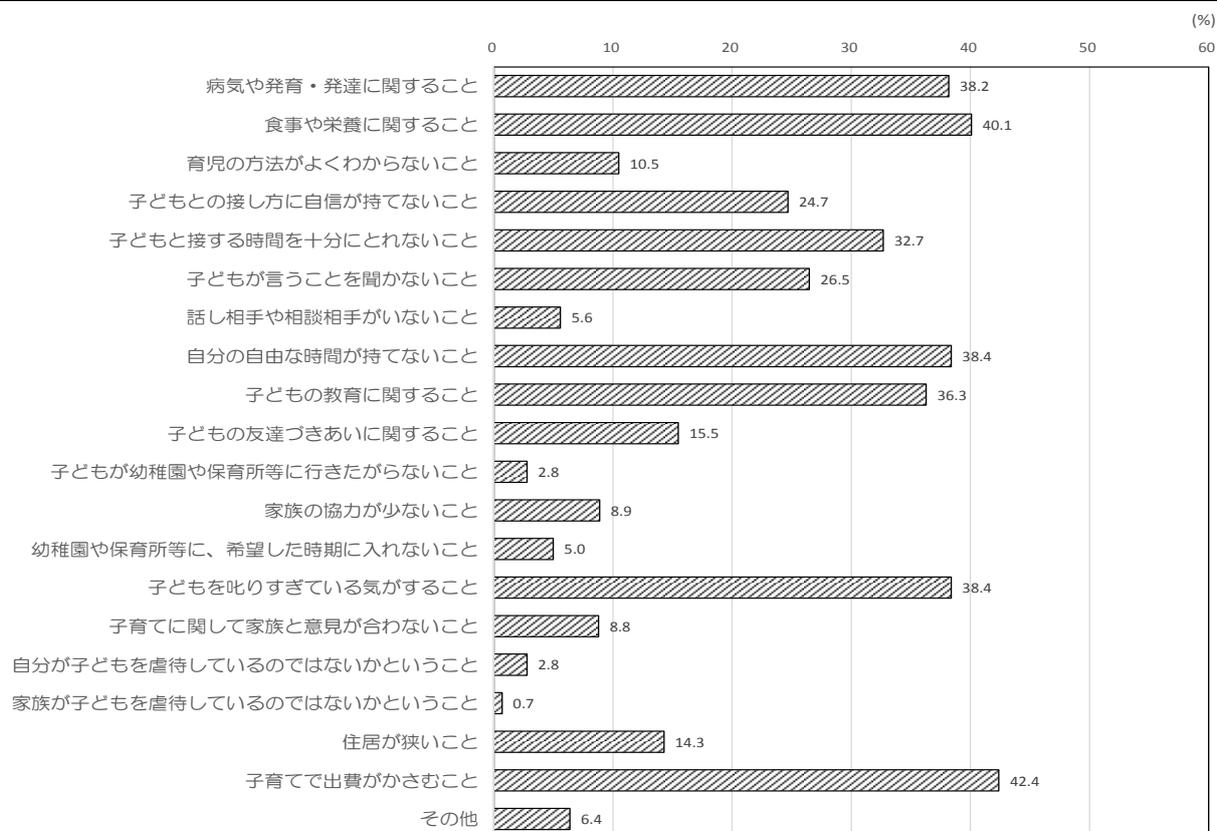


	選択肢	回答数	割合
1	非常に感じる	165	14.1%
2	ときどき感じる	797	67.9%
3	あまり感じない	181	15.4%
4	全く感じない	28	2.4%
5	その他	2	0.2%
	合計	1,173	100.0%
	無回答	16	
	回答対象者	1,189	

子育てに関する不安感や負担感については、「ときどき感じる」が 67.9%で最も多く、これに「非常に感じる」(14.1%)を合わせた割合は 82.0%と 8 割を超えている。

問 38 子育てに関して、日常悩んでいることや、特に不安に思っていることはどのようなことですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	選択肢	回答数	割合
1	病気や発育・発達に関すること	443	38.2%
2	食事や栄養に関すること	465	40.1%
3	育児の方法がよくわからないこと	122	10.5%
4	子どもとの接し方に自信が持てないこと	287	24.7%
5	子どもと接する時間を十分にとれないこと	380	32.7%
6	子どもが言うことを聞かないこと	308	26.5%
7	話し相手や相談相手がないこと	65	5.6%
8	自分の自由な時間が持てないこと	446	38.4%
9	子どもの教育に関すること	421	36.3%
10	子どもの友達つきあいに関すること	180	15.5%
11	子どもが幼稚園や保育所等に行きたがらないこと	33	2.8%
12	家族の協力が少ないこと	103	8.9%
13	幼稚園や保育所等に、希望した時期に入れにくいこと	58	5.0%
14	子どもを叱りすぎている気がする	446	38.4%
15	子育てに関して家族と意見が合わないこと	102	8.8%
16	自分が子どもを虐待しているのではないかとということ	32	2.8%
17	家族が子どもを虐待しているのではないかとということ	8	0.7%
18	住居が狭いこと	166	14.3%
19	子育てで出費がかさむこと	492	42.4%
20	その他	74	6.4%
	合計(回答母数)	1,161	
	無回答	28	
	回答対象者	1,189	



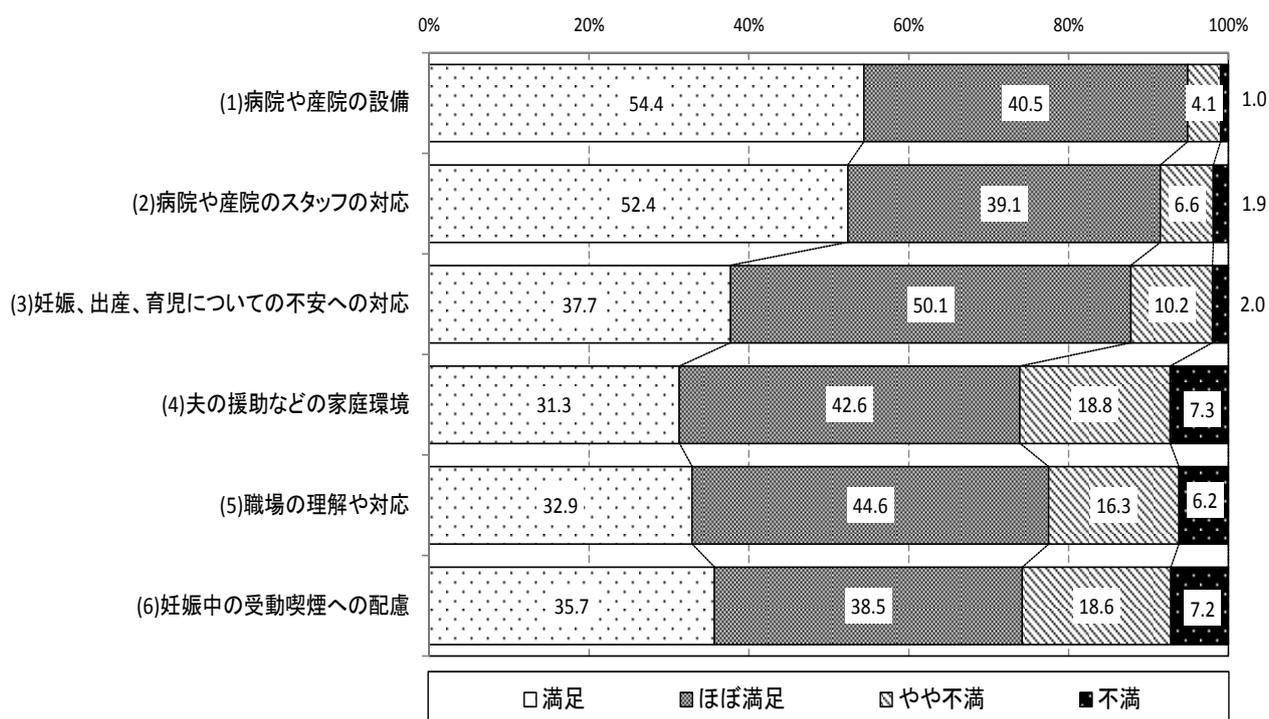
※複数回答

子育てに関する日頃の悩みや不安については、「子育てで出費がかさむこと」が42.4%で最も多く、次いで「食事や栄養に関すること」(40.1%)、「自分の自由な時間が持てないこと」と「子どもを叱りすぎている気がする」が同率38.4%で続き、以下、「病気や発育・発達に関すること」(38.2%)などの順となっている。

子育ての環境や子育て支援に対する満足度についてお伺いします

問 39 宛名のお子さんを妊娠、出産したときの以下の項目についての満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足		ほぼ満足		やや不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 病院や産院の設備	636	54.4%	474	40.5%	48	4.1%	12	1.0%
(2) 病院や産院のスタッフの対応	612	52.4%	457	39.1%	77	6.6%	22	1.9%
(3) 妊娠、出産、育児についての不安への対応	438	37.7%	582	50.1%	118	10.2%	23	2.0%
(4) 夫の援助などの家庭環境	361	31.3%	491	42.6%	217	18.8%	84	7.3%
(5) 職場の理解や対応	353	32.9%	478	44.6%	175	16.3%	66	6.2%
(6) 妊娠中の受動喫煙への配慮	409	35.7%	441	38.5%	213	18.6%	82	7.2%

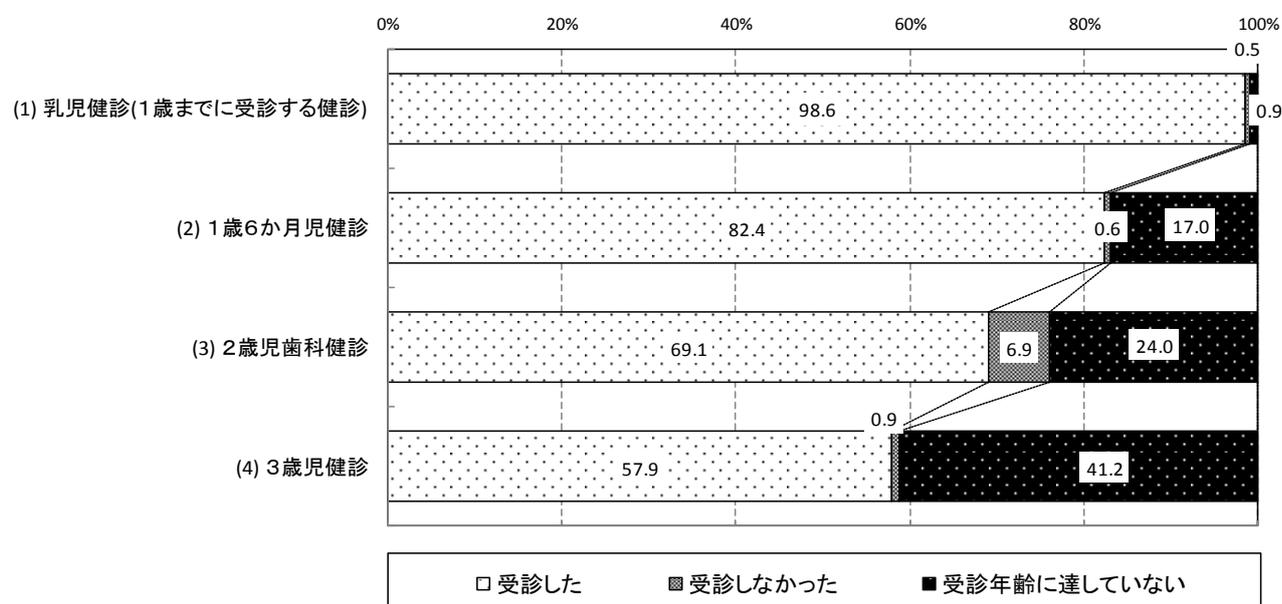


子どもを妊娠・出産したときの満足度について「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合をみると、「(1)病院や産院の設備」の94.9%が最も高く、他の項目も7割を超えており総じて満足感がうかがえる。

問 40 宛名のお子さんは、下表の乳幼児健康診査を受診しましたか。また、受診した場合は、各健診についてどの程度満足しましたか、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

■ 受診の有無

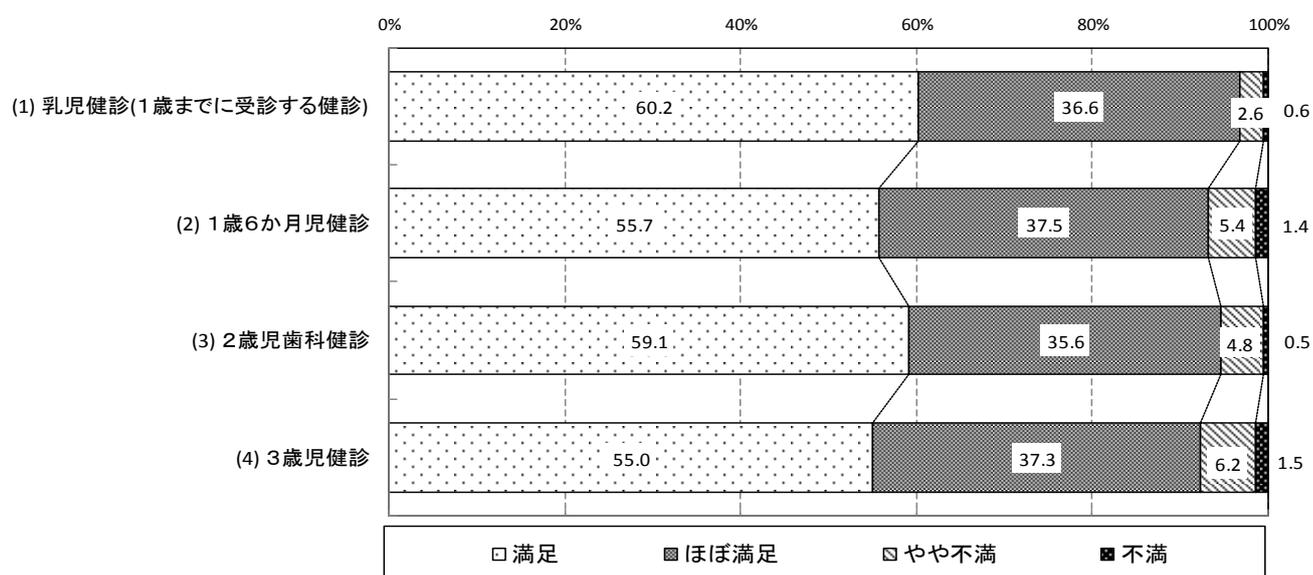
	受診した		受診しなかった		受診年齢に達していない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 乳児健診(1歳までに受診する健診)	1,154	98.6%	6	0.5%	11	0.9%
(2) 1歳6か月児健診	920	82.4%	7	0.6%	190	17.0%
(3) 2歳児歯科健診	748	69.1%	75	6.9%	259	24.0%
(4) 3歳児健診	606	57.9%	10	0.9%	431	41.2%



乳幼児健康診査の受診状況については、「(1)乳児健診(1歳までに受診する健診)」が98.6%と高い受診率となっている。他の健診については、「受診年齢に達していない」の回答割合の上昇などにより受診率が低くなっている。

■各健診の満足度

	満足		ほぼ満足		やや不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 乳児健診(1歳までに受診する健診)	640	60.2%	389	36.6%	28	2.6%	6	0.6%
(2) 1歳6か月児健診	463	55.7%	312	37.5%	45	5.4%	12	1.4%
(3) 2歳児歯科健診	395	59.1%	238	35.6%	32	4.8%	3	0.5%
(4) 3歳児健診	294	55.0%	199	37.3%	33	6.2%	8	1.5%

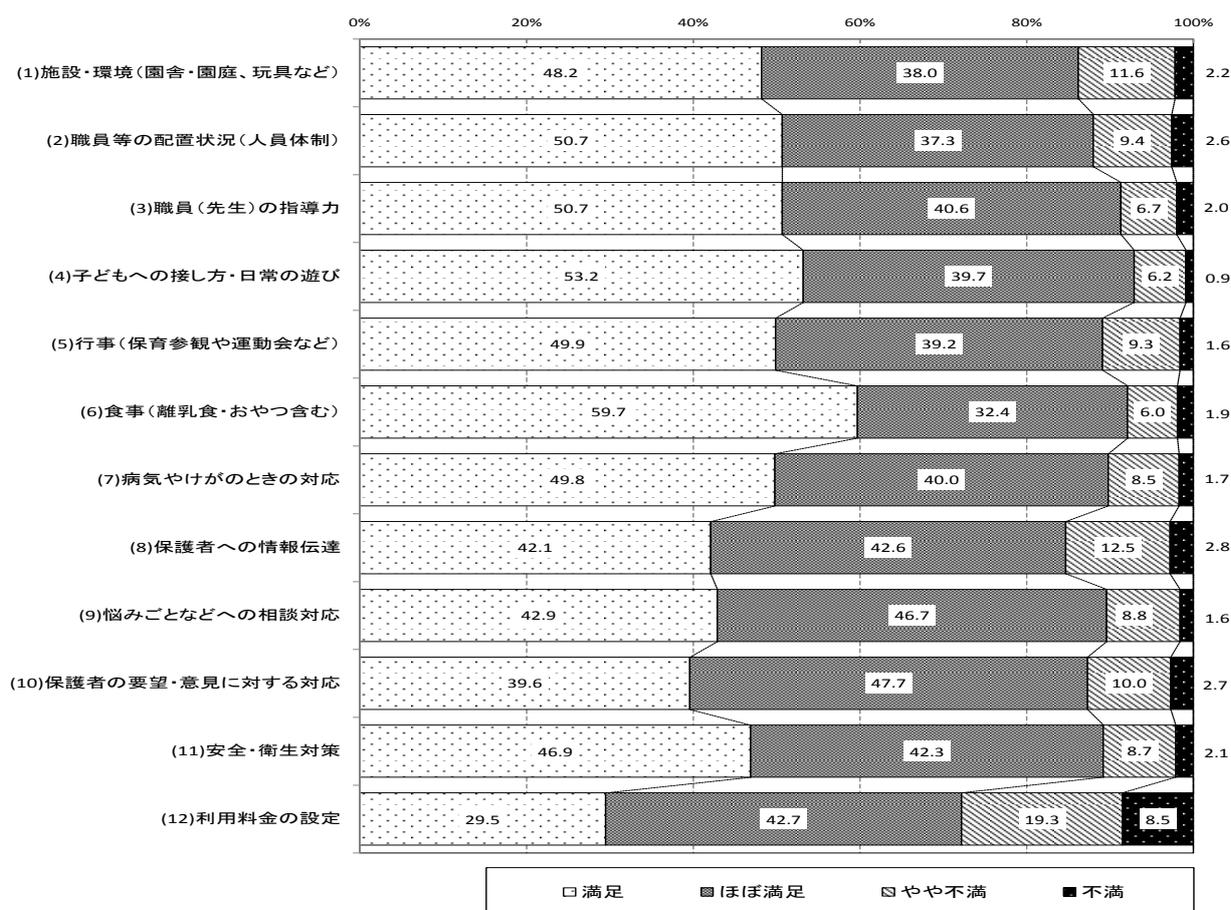


乳幼児健康診査を受診された方の満足度は総じて高く、「(1)乳児健診(1歳までに受診する健診)」で「満足」(60.2%)と「ほぼ満足」(36.6%)を合わせた割合が96.8%となったほか、他の各健診でも9割台と高い割合となっている。

問 15 で、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を「1 利用している」に○をつけた方にお伺いします。

問 41 現在利用している教育・保育事業に対する満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

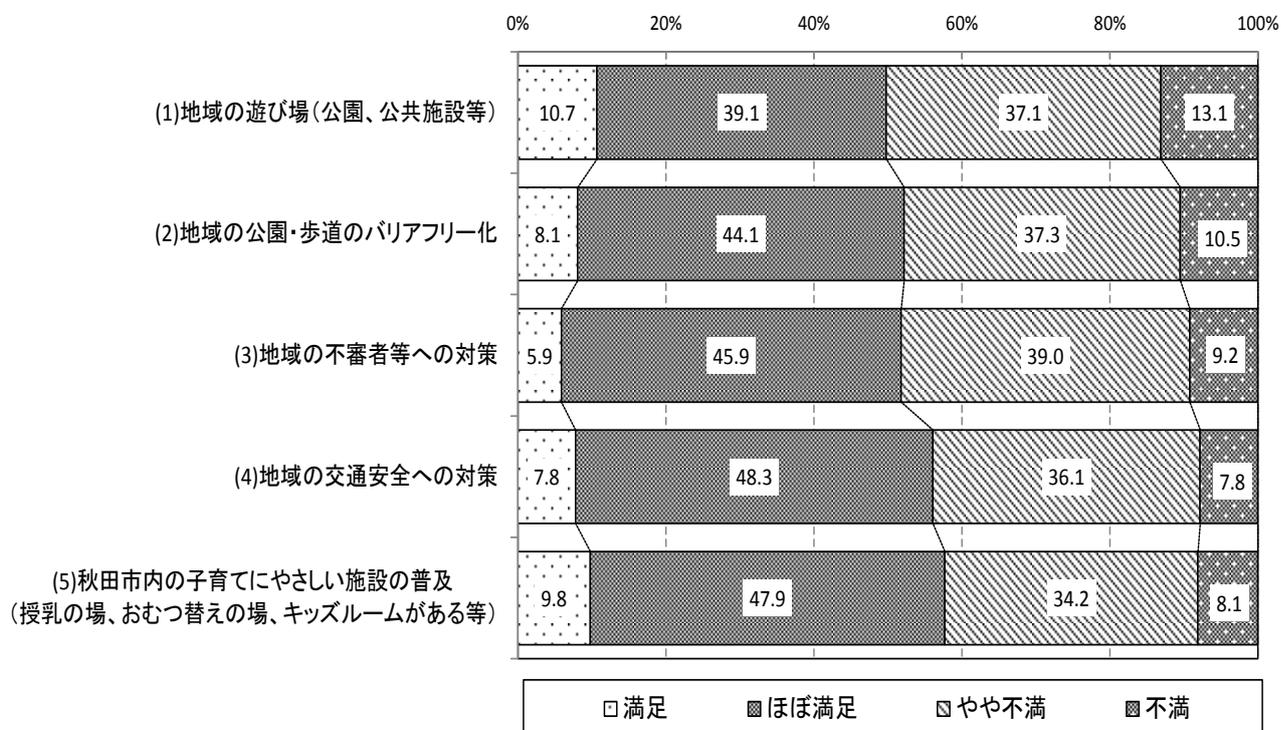
	満足		ほぼ満足		やや不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 施設・環境 (園舎・園庭、玩具など)	432	48.2%	341	38.0%	104	11.6%	20	2.2%
(2) 職員等の配置状況 (人員体制)	455	50.7%	335	37.3%	84	9.4%	23	2.6%
(3) 職員 (先生)の指導力	455	50.7%	364	40.6%	60	6.7%	18	2.0%
(4) 子どもへの接し方・日常の遊び	477	53.2%	356	39.7%	55	6.2%	8	0.9%
(5) 行事 (保育参観や運動会など)	447	49.9%	351	39.2%	83	9.3%	14	1.6%
(6) 食事 (離乳食・おやつ含む)	534	59.7%	290	32.4%	54	6.0%	16	1.9%
(7) 病気やけがのときの対応	447	49.8%	359	40.0%	76	8.5%	15	1.7%
(8) 保護者への情報伝達	378	42.1%	382	42.6%	112	12.5%	25	2.8%
(9) 悩みごとなどへの相談対応	385	42.9%	419	46.7%	79	8.8%	14	1.6%
(10) 保護者の要望・意見に対する対応	355	39.6%	428	47.7%	90	10.0%	24	2.7%
(11) 安全・衛生対策	421	46.9%	379	42.3%	78	8.7%	19	2.1%
(12) 利用料金の設定	264	29.5%	382	42.7%	173	19.3%	76	8.5%



現在利用している教育・保育事業に対する満足度については、「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合をみると、「(4)子どもへの接し方・日常の遊び」が92.9%で最も高く、他の項目は、「(12)利用料金の設定」(72.2%)を除いた項目は9割前後の高い割合となっている。

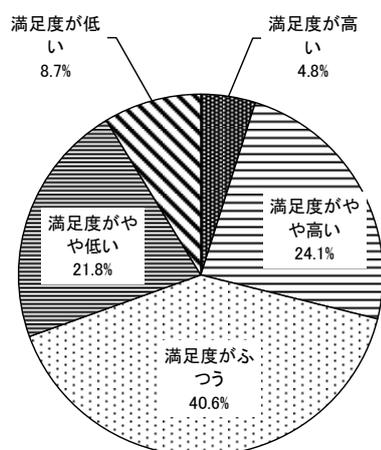
問 42 子どもが育つ環境への満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください

	満足		ほぼ満足		やや不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 地域の遊び場(公園、公共施設等)	125	10.7%	458	39.1%	434	37.1%	154	13.1%
(2) 地域の公園・歩道のバリアフリー化	95	8.1%	514	44.1%	435	37.3%	123	10.5%
(3) 地域の不審者等への対策	68	5.9%	533	45.9%	453	39.0%	107	9.2%
(4) 地域の交通安全への対策	91	7.8%	562	48.3%	419	36.1%	91	7.8%
(5) 秋田市内の子育てにやさしい施設の普及(授乳の場、おむつ替えの場、キッズルームがある等)	114	9.8%	560	47.9%	400	34.2%	95	8.1%



子どもが育つ環境への満足度について「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合をみると、「(5) 秋田市内の子育てにやさしい施設の普及(授乳の場、おむつ替えの場、キッズルームがある等)」が57.7%で最も高く、次いで「(4)地域の交通安全への対策」(56.1%)が続き、以下、他の項目も5割前後の回答で、総じて満足感がうかがえる。

問 43 秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度について、あてはまる番号に1つに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	満足度が高い	57	4.8%
2	満足度がやや高い	283	24.1%
3	満足度がふつう	477	40.6%
4	満足度がやや低い	257	21.8%
5	満足度が低い	102	8.7%
	合計	1,176	100.0%
	無回答	13	
	回答対象者	1,189	

秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度については、「満足度がふつう」が40.6%で最も多くなっている。「満足度が高い」(4.8%)と「満足度がやや高い」(24.1%)を合わせた『満足』(28.9%)は、「満足度が低い」(8.7%)と「満足度がやや低い」(21.8%)を合わせた『不満』(30.5%)と比較して1.6ポイント下回っている。

調 査 結 果
小学校児童の保護者

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお伺いします

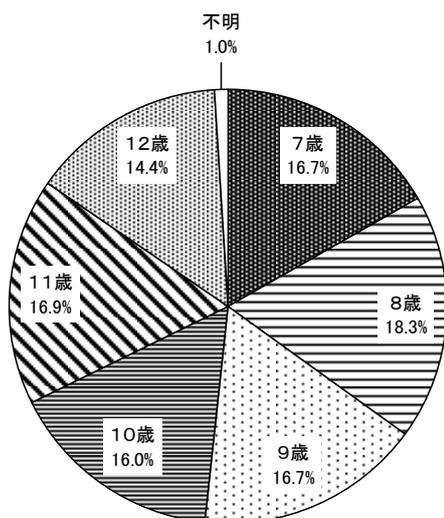
問1 お住まいの地区（小学校区）があてはまる番号1つに○をつけてください。

(人数)

	居住地域	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	不明	計
1	金足西	2	2	1	2	1	1	-	9
2	港北	4	2	5	6	9	6	-	32
3	上新城	-	1	-	-	-	-	-	1
4	下新城	1	2	2	2	1	1	-	9
5	飯島	6	3	5	7	6	10	-	37
6	土崎	3	4	4	3	4	1	-	19
7	土崎南	1	1	3	1	3	2	-	11
8	高清水	3	8	-	1	2	-	1	15
9	寺内	5	4	6	4	3	2	-	24
10	飯島南	7	3	4	4	3	-	-	21
11	外旭川	3	4	5	8	8	4	-	32
12	泉	5	7	11	6	3	7	-	39
13	八橋	4	6	5	5	5	1	2	28
14	旭北	3	5	4	2	2	4	-	20
15	川尻	5	4	2	4	6	7	-	28
16	築山	5	4	4	-	-	2	-	15
17	中通	3	2	4	5	2	3	-	19
18	保戸野	2	5	5	3	7	5	-	27
19	明德	1	1	1	1	1	3	-	8
20	旭南	5	7	2	3	1	3	-	21
21	旭川	5	5	6	7	8	5	-	36
22	広面	6	6	8	6	5	4	-	35
23	下北手	-	2	2	-	-	-	-	4
24	太平	-	-	-	-	-	-	-	-
25	東	7	5	2	4	1	3	-	22
26	桜	13	13	4	9	7	10	2	58
27	日新	5	11	4	6	10	1	-	37
28	勝平	6	4	11	7	8	9	-	45
29	豊岩	1	2	1	-	-	1	-	5
30	浜田	1	-	-	-	1	-	-	2
31	下浜	2	1	-	-	-	1	-	4
32	御所野	5	8	8	6	7	5	1	40
33	仁井田	5	6	6	5	5	6	-	33
34	四ツ小屋	3	2	2	1	1	2	-	11
35	牛島	6	6	4	2	6	6	-	30
36	上北手	3	1	2	2	-	1	-	9
37	大住	2	2	3	6	9	3	-	25
38	岩見三内	-	-	1	1	-	1	-	3
39	河辺	4	3	1	2	3	1	-	14
40	戸島	-	1	-	1	1	-	-	3
41	雄和	1	2	5	2	2	2	1	15
	不明	2	3	2	4	5	2	2	20
	合計	145	158	145	138	146	125	9	866

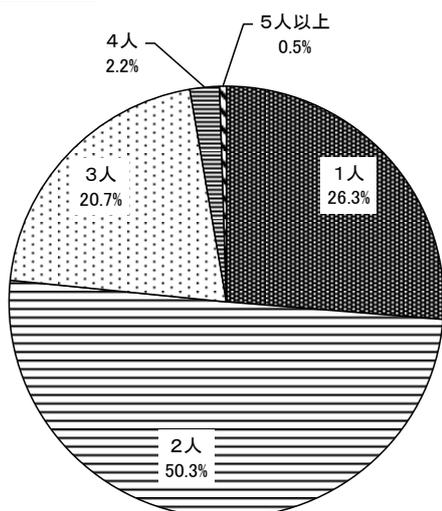
(注意) 年齢については、平成31年4月1日現在の満年齢で区分している。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)



	お子さんの年齢	回答数	割合
1	7歳	145	16.7%
2	8歳	158	18.3%
3	9歳	145	16.7%
4	10歳	138	16.0%
5	11歳	146	16.9%
6	12歳	125	14.4%
	不明	9	1.0%
	合計	866	100.0%

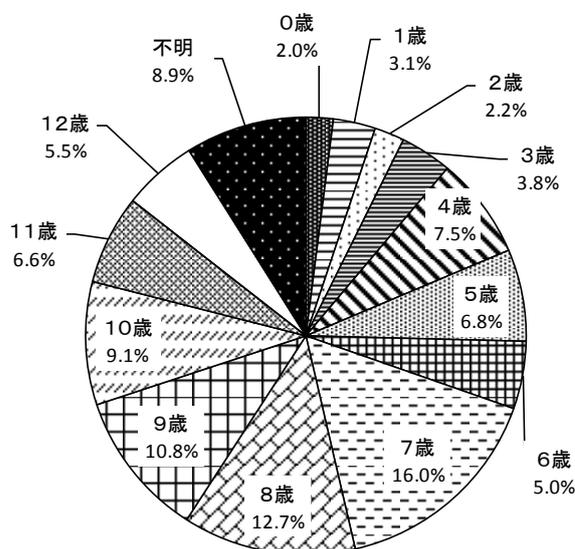
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。



	お子さんの人数	回答数	割合
1	1人	228	26.3%
2	2人	436	50.3%
3	3人	179	20.7%
4	4人	19	2.2%
5	5人以上	4	0.5%
	合計	866	100.0%

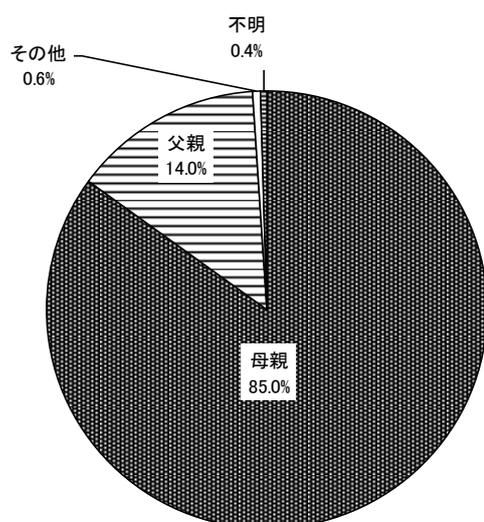
子どもの人数は「2人」が50.3%で最も多く、次いで「1人」(26.3%)、「3人」(20.7%)と続き、この3項目で全体の9割以上を占めている。

■お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。



	末子の年齢	回答数	割合
1	0歳	13	2.0%
2	1歳	20	3.1%
3	2歳	14	2.2%
4	3歳	24	3.8%
5	4歳	48	7.5%
6	5歳	43	6.8%
7	6歳	32	5.0%
8	7歳	102	16.0%
9	8歳	81	12.7%
10	9歳	69	10.8%
11	10歳	58	9.1%
12	11歳	42	6.6%
13	12歳	35	5.5%
	不明	57	8.9%
	合計	638	100.0%

問4 (1) この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみてどなたですか。

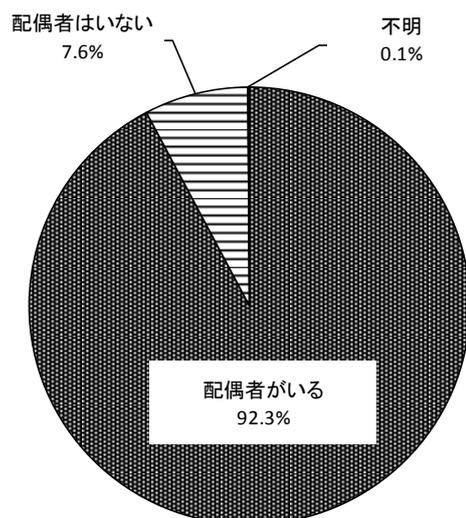


	選択肢	回答数	割合
1	母親	736	85.0%
2	父親	121	14.0%
3	その他	5	0.6%
	不明	4	0.4%
	合計	866	100.0%

調査票の回答者は、「母親」が85.0%で8割以上を占めている。

(2) 母親・父親の場合、配偶者の有無についてもお答えください。

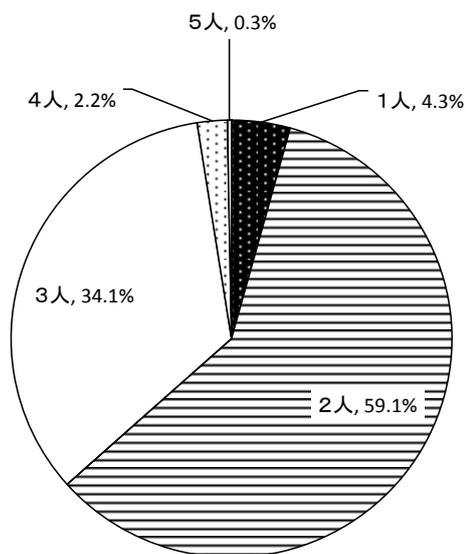
あてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	配偶者がいる	799	92.3%
2	配偶者がいない	66	7.6%
	不明	1	0.1%
	合計	866	100.0%

調査票の回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が92.3%で9割以上を占めている。

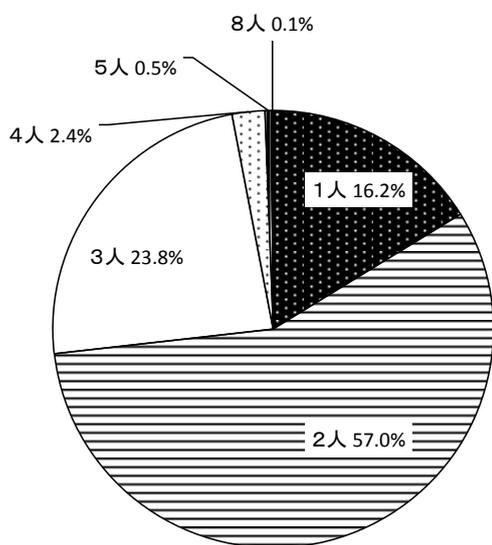
問5 あなた方（ご夫婦）の理想として全部で何人の子どもが欲しいと思いますか（思いましたか）。



	理想の人数	回答数	割合
1	1人	34	4.3%
2	2人	466	59.1%
3	3人	269	34.1%
4	4人	17	2.2%
5	5人	2	0.3%
6	6人	-	
7	7人	-	
8	8人	-	
9	9人	-	
10	10人以上	-	
	合計	788	100.0%
	無回答	11	
	回答対象者	799	

理想とする子どもの人数は、「2人」が 59.1%で最も多く、次いで「3人」（34.1%）、「1人」（4.3%）、「4人」（2.2%）、「5人」（0.3%）となっている。

問6 実際にもつつもりの子どもは全部で何人ですか。



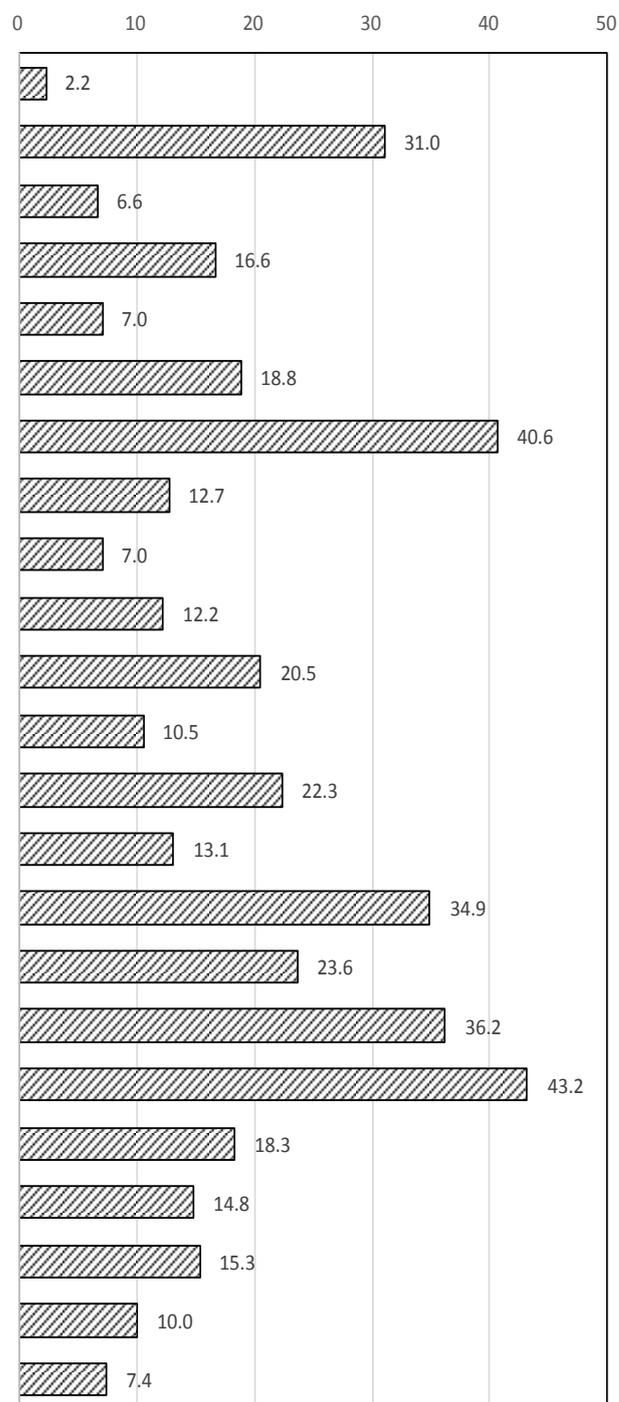
	実際の人数	回答数	割合
1	1人	127	16.2%
2	2人	447	57.0%
3	3人	187	23.8%
4	4人	19	2.4%
5	5人	4	0.5%
6	6人	-	
7	7人	-	
8	8人	1	0.1%
9	9人	-	
10	10人以上	-	
	合計	785	100.0%
	無回答	14	
	回答対象者	799	

実際にもつつもりの子どもの人数は、「2人」が 57.0%で最も多く、次いで「3人」（23.8%）、「1人」（16.2%）、「4人」（2.4%）、「5人」（0.5%）、「8人」（0.1%）となっている。

問7 問6で問5の数より少ない方にお伺いします。

実際にもつつもりの子どもの人数が、理想とする子どもの人数より少ないのはどうしてですか。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

(%)

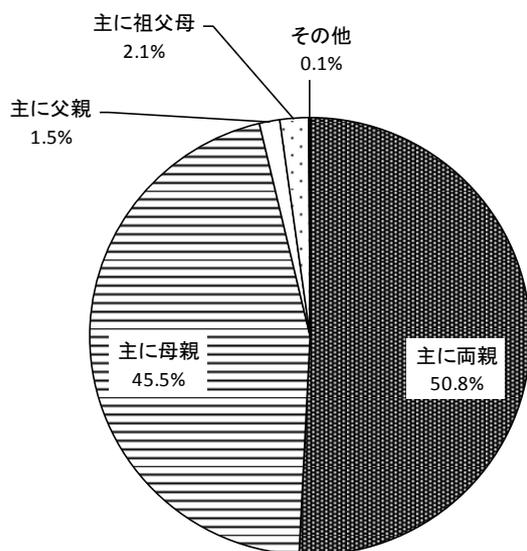


※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	仕事や趣味を優先したい	5	2.2%
2	仕事と子育ての両立が難しい	71	31.0%
3	職場の理解が得られない	15	6.6%
4	結婚するのが遅かった	38	16.6%
5	配偶者が子どもを欲しがらない	16	7.0%
6	妊娠・出産が精神的・肉体的に大変	43	18.8%
7	年齢的に妊娠・出産が難しい	93	40.6%
8	健康上の理由で妊娠・出産が難しい	29	12.7%
9	不妊治療にお金がかかる	16	7.0%
10	出産費用等の経済的負担が大きい	28	12.2%
11	子どもの医療費等の経済的負担が大きい	47	20.5%
12	育児休業制度等の保障が不十分	24	10.5%
13	子どもに対する手当等による経済的援助が不十分	51	22.3%
14	子どもの預け先がない	30	13.1%
15	保育所や幼稚園等にかかる経済的な負担が大きい	80	34.9%
16	義務教育にかかる経済的な負担が大きい	54	23.6%
17	高等学校教育にかかる経済的な負担が大きい	83	36.2%
18	大学教育にかかる経済的な負担が大きい	99	43.2%
19	育児が精神的・肉体的に大変	42	18.3%
20	子育てに対する配偶者の協力が少なく、負担が大きい	34	14.8%
21	育児の社会的支援体制が不十分	35	15.3%
22	居住する住宅が狭い	23	10.0%
23	その他	17	7.4%
	合計(回答母数)	229	
	無回答	9	
	回答対象者	238	

実際にもつつもりの子どもの人数が、理想とする子どもの人数より少ない理由は、「大学教育にかかる経済的な負担が大きい」が43.2%で最も多く、次いで「年齢的に妊娠・出産が難しい」(40.6%)、「高等学校教育にかかる経済的な負担が大きい」(36.2%)、「保育所や幼稚園等にかかる経済的な負担が大きい」(34.9%)、「仕事と子育ての両立が難しい」(31.0%)、「義務教育にかかる経済的な負担が大きい」(23.6%)などの順となっている。

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係であればまる番号1つに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	主に両親	436	50.8%
2	主に母親	391	45.5%
3	主に父親	13	1.5%
4	主に祖父母	18	2.1%
5	その他	1	0.1%
	合計	859	100.0%
	無回答	7	
	回答対象者	866	

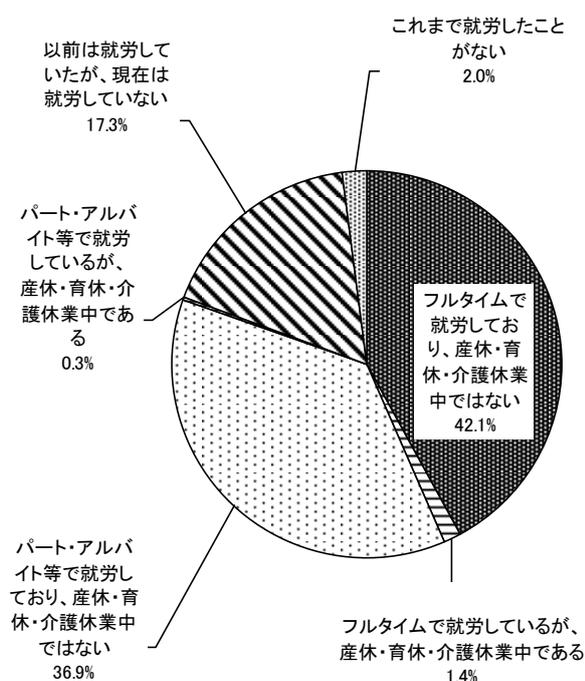
子育て（教育を含む）を主に行っているのは「主に両親」が50.8%で最も多く、次いで「主に母親」（45.5%）、「主に祖父母」（2.1%）、「主に父親」（1.5%）、「その他」（0.1%）となっている。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします

問9～問9-3は、宛名のお子さんの母親の方の就労状況について、お伺いします。

父子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問10へ

問9 現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。



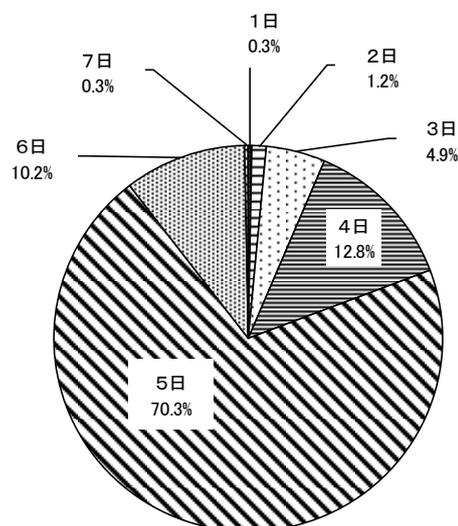
	選択肢	回答数	割合
1	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	352	42.1%
2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	1.4%
3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	309	36.9%
4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	0.3%
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	145	17.3%
6	これまで就労したことがない	17	2.0%
	合計	837	100.0%
	無回答	18	
	回答対象者	855	

母親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が42.1%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（36.9%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（17.3%）、「これまで就労したことがない」（2.0%）、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（1.4%）、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（0.3%）となっている。

問9-1 問9で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、□内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

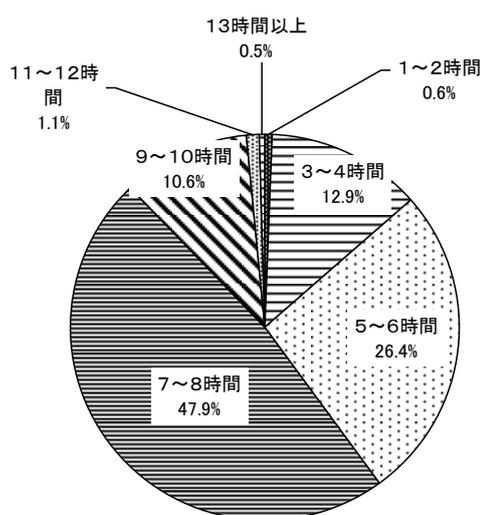
■ 1週当たりの就労日数



	1週当たりの就労日数	回答数	割合
1	1日	2	0.3%
2	2日	8	1.2%
3	3日	33	4.9%
4	4日	86	12.8%
5	5日	471	70.3%
6	6日	68	10.2%
7	7日	2	0.3%
	合計	670	100.0%
	無回答	5	
	回答対象者	675	

母親の1週当たりの就労日数については、「5日」が70.3%で最も多く、次いで「4日」（12.8%）、「6日」（10.2%）、「3日」（4.9%）、「2日」（1.2%）、「1日」と「7日」が同率0.3%となっている。

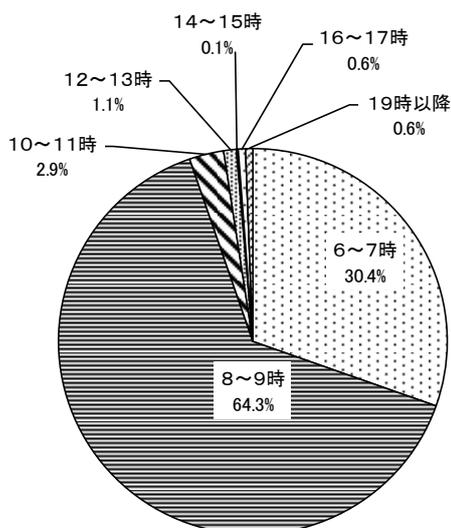
■ 1日当たりの就労時間



	1日当たりの就労時間	回答数	割合
1	1~2時間	4	0.6%
2	3~4時間	85	12.9%
3	5~6時間	174	26.4%
4	7~8時間	315	47.9%
5	9~10時間	70	10.6%
6	11~12時間	7	1.1%
7	13時間以上	3	0.5%
	合計	658	100.0%
	無回答	17	
	回答対象者	675	

母親の1日当たりの就労時間については、「7~8時間」が47.9%で最も多く、次いで「5~6時間」（26.4%）、「3~4時間」（12.9%）、「9~10時間」（10.6%）、「11~12時間」（1.1%）、「1~2時間」（0.6%）、「13時間以上」（0.5%）となっている。

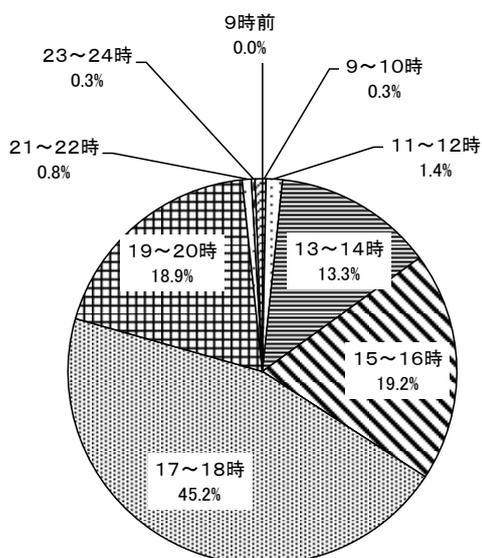
■家を出る時刻



	家を出る時刻	回答数	割合
1	4時前	-	
2	4~5時	-	
3	6~7時	202	30.4%
4	8~9時	427	64.3%
5	10~11時	19	2.9%
6	12~13時	7	1.1%
7	14~15時	1	0.1%
8	16~17時	4	0.6%
9	18~19時	-	
10	19時以降	4	0.6%
	合計	664	100.0%
	無回答	11	
	回答対象者	675	

就労している母親の家を出る時刻については、「8～9時」が64.3%で最も多く、次いで「6～7時」（30.4%）と続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。以下、「10～11時」（2.9%）、「12～13時」（1.1%）などの順となっている。

■帰宅時刻

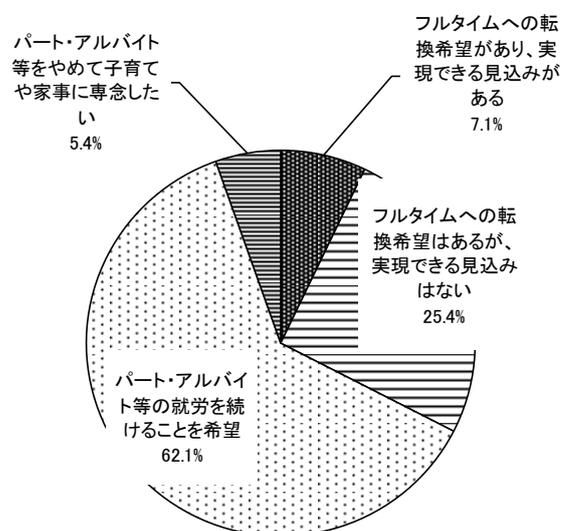


	帰宅時刻	回答数	割合
1	9時前	-	
2	9~10時	2	0.3%
3	11~12時	9	1.4%
4	13~14時	88	13.3%
5	15~16時	127	19.2%
6	17~18時	299	45.2%
7	19~20時	125	18.9%
8	21~22時	5	0.8%
9	23~24時	2	0.3%
10	24時以降	4	0.6%
	合計	661	100.0%
	無回答	14	
	回答対象者	675	

就労している母親の帰宅時刻については、「17～18時」が45.2%で最も多く、次いで「15～16時」（19.2%）、「19～20時」（18.9%）と続き、以下、「13～14時」（13.3%）、「11～12時」（1.4%）、「21～22時」（0.8%）などの順となっている。

問9-2 問9で「3または4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問10へ

フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

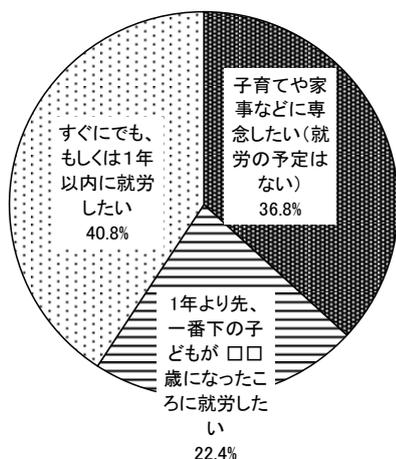


	選択肢	回答数	割合
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	21	7.1%
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	75	25.4%
3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	183	62.1%
4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	16	5.4%
	合計	295	100.0%
	無回答	16	
	回答対象者	311	

パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が62.1%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（25.4%）と続き、以下、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」（7.1%）、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」（5.4%）となっている。

問9-3 問9で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問10へ

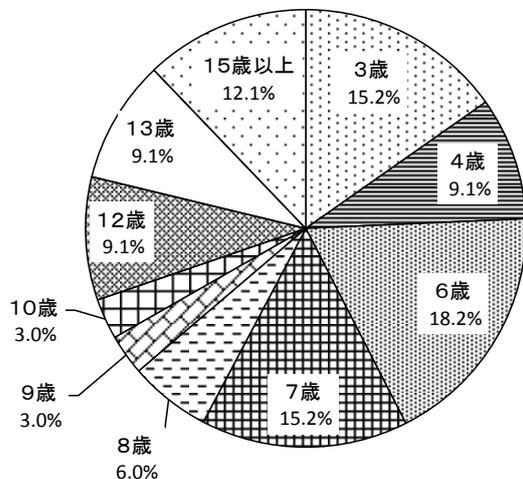
就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。



	選択肢	回答数	割合
1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	56	36.8%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	34	22.4%
3	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	62	40.8%
	合計	152	100.0%
	無回答	10	
	回答対象者	162	

就労していない母親の就労希望については、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が40.8%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」（36.8%）、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」（22.4%）となっている。

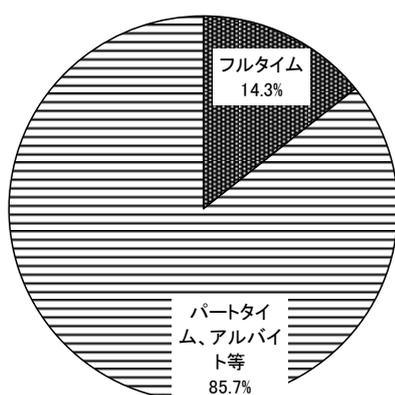
■ 「2」と回答の場合、就労する時の子どもの年齢



	就労する時の子どもの年齢	回答数	割合
1	1歳	-	
2	2歳	-	
3	3歳	5	15.2%
4	4歳	3	9.1%
5	5歳	-	
6	6歳	6	18.2%
7	7歳	5	15.2%
8	8歳	2	6.0%
9	9歳	1	3.0%
10	10歳	1	3.0%
11	11歳	-	
12	12歳	3	9.1%
13	13歳	3	9.1%
14	14歳	-	
15	15歳以上	4	12.1%
	合計	33	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	34	

就労する時の子どもの年齢については、「6歳」が18.2%で最も多く、次いで「3歳」と「7歳」が同率15.2%と続き、以下、「15歳以上」（12.1%）、「4歳」と「12歳」と「13歳」が同率9.1%、「8歳」（6.0%）などの順となっている。

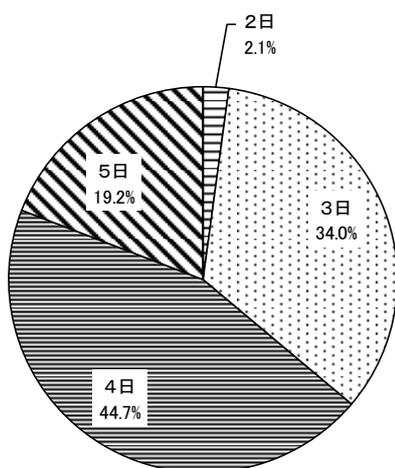
■ 「3」と回答の場合、希望する就労形態



	選択肢	回答数	割合
ア	フルタイム	8	14.3%
イ	パートタイム、アルバイト等	48	85.7%
	合計	56	100.0%
	無回答	6	
	回答対象者	62	

1年以内に就労したい母親の希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等」が85.7%で8割以上を占め、「フルタイム」が14.3%となっている。

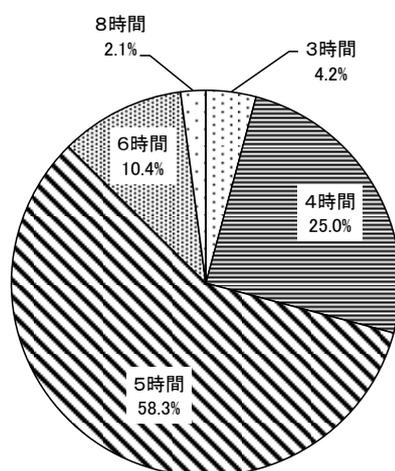
■ 「イ.パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1週当たりの希望就労日数



	1週当たりの就労日数	回答数	割合
1	1日	-	
2	2日	1	2.1%
3	3日	16	34.0%
4	4日	21	44.7%
5	5日	9	19.2%
6	6日	-	
7	7日	-	
	合計	47	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	48	

「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1週当たりの希望就労日数は、「4日」が44.7%で最も多く、次いで「3日」(34.0%)、「5日」(19.2%)、「2日」(2.1%)となっている。

■ 「イ.パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1日当たりの希望就労時間



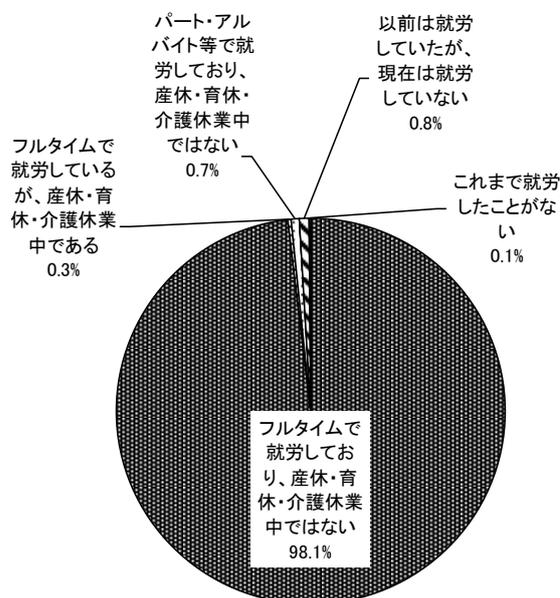
	1日当たりの就労時間	回答数	割合
1	1時間	-	
2	2時間	-	
3	3時間	2	4.2%
4	4時間	12	25.0%
5	5時間	28	58.3%
6	6時間	5	10.4%
7	7時間	-	
8	8時間	1	2.1%
9	9時間	-	
10	10時間以上	-	
	合計	48	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	48	

「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1日当たりの希望就労時間は、「5時間」が58.3%で最も多く、次いで「4時間」(25.0%)、「6時間」(10.4%)、「3時間」(4.2%)、「8時間」(2.1%)となっている。

問 10 ～ 問 10-3 は、宛名のお子さんの父親の方の就労状況について、お伺いします。

母子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問 11 へ

問 10 現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



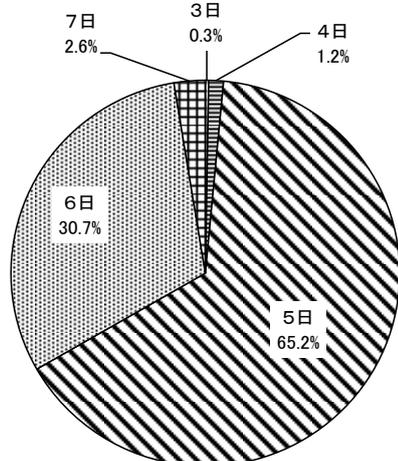
父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 98.1%で最も多く、ほぼ全体を占め、他の項目の回答は 1%未満となっている。

	選択肢	回答数	割合
1	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	729	98.1%
2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	0.3%
3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	5	0.7%
4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	-	
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	6	0.8%
6	これまで就労したことがない	1	0.1%
	合計	743	100.0%
	無回答	68	
	回答対象者	811	

問10-1 問10で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、□内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

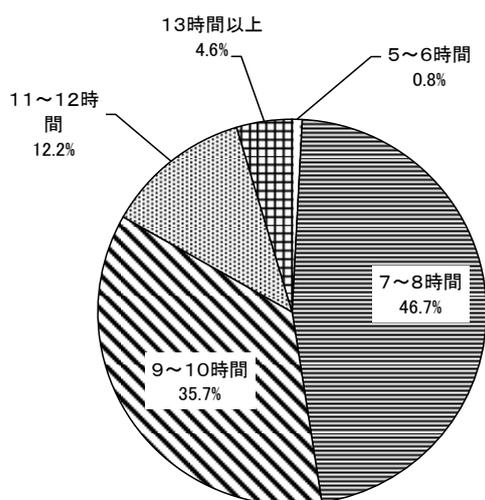
■ 1 週当たりの就労日数



	1週当たりの就労日数	回答数	割合
1	1日	-	
2	2日	-	
3	3日	2	0.3%
4	4日	9	1.2%
5	5日	478	65.2%
6	6日	225	30.7%
7	7日	19	2.6%
	合計	733	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	736	

父親の 1 週当たりの就労日数については、「5日」が 65.2%で最も多く、次いで「6日」（30.7%）と続き、この 2 項目で全体の 9 割以上を占めている。

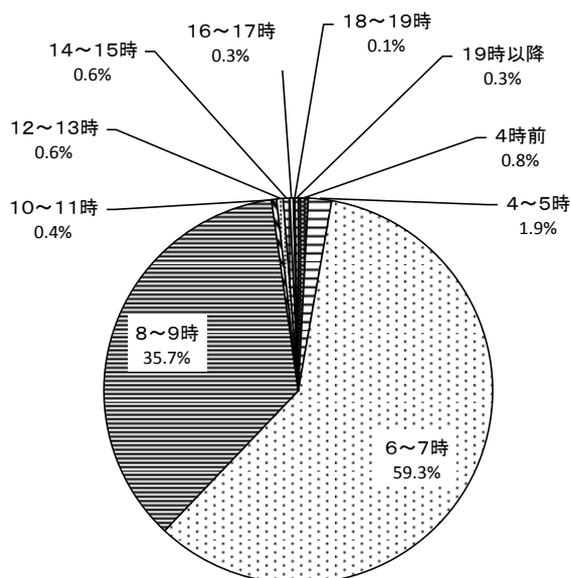
■ 1日当たりの就労時間



	1日当たりの就労時間	回答数	割合
1	1~2時間	-	
2	3~4時間	-	
3	5~6時間	6	0.8%
4	7~8時間	334	46.7%
5	9~10時間	255	35.7%
6	11~12時間	87	12.2%
7	13時間以上	33	4.6%
	合計	715	100.0%
	無回答	21	
	回答対象者	736	

父親の1日当たりの就労時間については、「7~8時間」が46.7%で最も多く、次いで「9~10時間」(35.7%)と続き、この2項目で全体の8割以上を占めている。

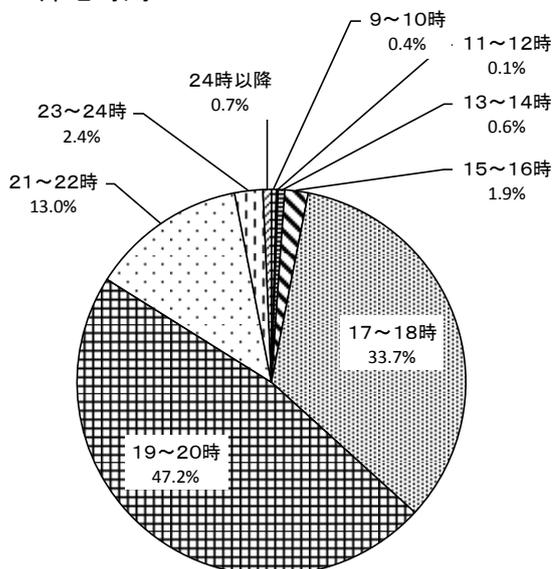
■ 家を出る時刻



	家を出る時刻	回答数	割合
1	4時前	6	0.8%
2	4~5時	14	1.9%
3	6~7時	430	59.3%
4	8~9時	259	35.7%
5	10~11時	3	0.4%
6	12~13時	4	0.6%
7	14~15時	4	0.6%
8	16~17時	2	0.3%
9	18~19時	1	0.1%
10	19時以降	2	0.3%
	合計	725	100.0%
	無回答	11	
	回答対象者	736	

就労している父親の家を出る時刻については、「6~7時」が59.3%で最も多く、次いで「8~9時」(35.7%)と続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。

■ 帰宅時刻

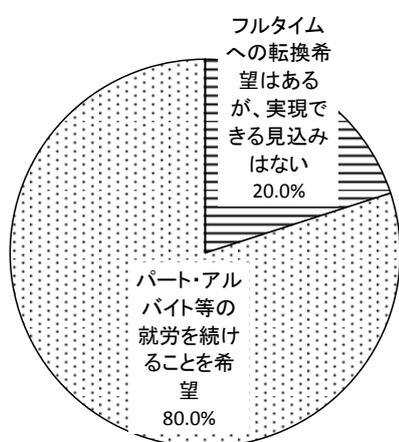


	帰宅時刻	回答数	割合
1	9時前	-	
2	9~10時	3	0.4%
3	11~12時	1	0.1%
4	13~14時	4	0.6%
5	15~16時	14	1.9%
6	17~18時	244	33.7%
7	19~20時	341	47.2%
8	21~22時	94	13.0%
9	23~24時	17	2.4%
10	24時以降	5	0.7%
	合計	723	100.0%
	無回答	13	
	回答対象者	736	

就労している父親の帰宅時刻については、「19~20時」が47.2%で最も多く、次いで「17~18時」(33.7%)と続き、この2項目で全体の8割を占めている。

問 10-2 問 10 で「3 または 4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問 11 へ

フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください

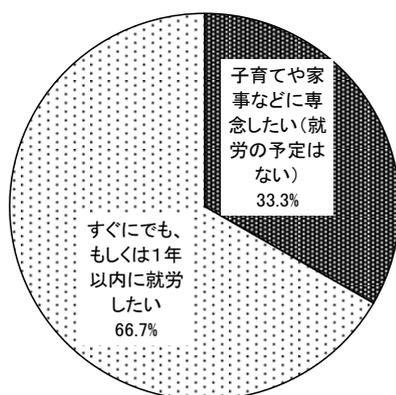


パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 80.0%で、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 20.0%となっている。

	選択肢	回答数	割合
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	-	
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1	20.0%
3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	4	80.0%
4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	-	
	合計	5	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	5	

問 10-3 問 10 で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問 11 へ

就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。



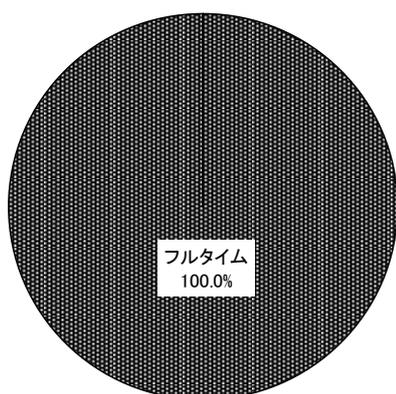
就労していない父親の就労希望については、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が 66.7%で、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 33.3%となっている。

	選択肢	回答数	割合
1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	33.3%
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	-	
3	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	4	66.7%
	合計	6	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	7	

■ 「2」と回答の場合、就労する時の子どもの年齢

※該当する回答がなかった。

■ 「3」と回答の場合、希望する就労形態



	選択肢	回答数	割合
ア	フルタイム	3	100.0%
イ	パートタイム、アルバイト等	-	
	合計	3	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	4	

※「イ」の回答はありません。

《1週当たりの希望就労日数 「イ. パートタイム、アルバイト等」と回答の場合》

※該当する回答がなかった。

《1日当たりの希望就労時間 「イ. パートタイム、アルバイト等」と回答の場合》

※該当する回答がなかった。

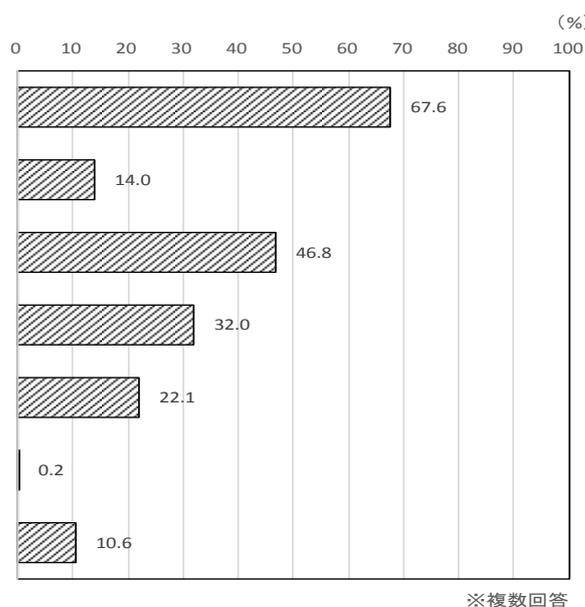
宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします

問 11 は、宛名のお子さんが、小学校低学年（1～3年生）である方にお伺いします。

⇒ 小学校高学年の方（4～6年生）は、問 12 へ

問 11 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



	選択肢	回答数	割合
1	自宅	300	67.6%
2	祖父母宅や友人・知人宅	62	14.0%
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	208	46.8%
4	放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)	142	32.0%
5	放課後児童クラブ〔学童保育〕	98	22.1%
6	ファミリー・サポート・センター	1	0.2%
7	その他(図書館、公園など)	47	10.6%
	合計(回答母数)	444	
	無回答	4	
	回答対象者	448	

小学校低学年の子どもがいる方が、子どもが小学校低学年のうちに放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が 67.6%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（46.8%）、「放課後子ども教室（児童館、児童センター、児童室）」（32.0%）、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」（22.1%）などの順となっている。

■場所ごとの希望利用日数（1週間当たり）

1. 自宅

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	42	14.2%
2	2日	60	20.3%
3	3日	56	18.9%
4	4日	35	11.8%
5	5日	90	30.4%
6	6日	4	1.4%
7	7日	9	3.0%
	合計	296	100.0%
	無回答	4	
	回答対象者	300	

2. 祖父母宅や友人・知人宅

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	24	39.3%
2	2日	10	16.4%
3	3日	7	11.5%
4	4日	2	3.3%
5	5日	17	27.9%
6	6日	1	1.6%
7	7日	-	
	合計	61	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	62	

3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	84	40.6%
2	2日	64	30.9%
3	3日	38	18.4%
4	4日	10	4.8%
5	5日	11	5.3%
6	6日	-	
7	7日	-	
合計		207	100.0%
無回答		1	
回答対象者		208	

4. 放課後子ども教室 (児童館、児童センター、児童室)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	27	19.2%
2	2日	32	22.7%
3	3日	28	19.9%
4	4日	16	11.3%
5	5日	36	25.5%
6	6日	1	0.7%
7	7日	1	0.7%
合計		141	100.0%
無回答		1	
回答対象者		142	

5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	5	5.2%
2	2日	11	11.3%
3	3日	10	10.3%
4	4日	9	9.3%
5	5日	58	59.8%
6	6日	3	3.1%
7	7日	1	1.0%
合計		97	100.0%
無回答		1	
回答対象者		98	

■利用を希望する時間

	利用の終了時刻	回答数	割合
1	15時前	1	1.1%
2	15時	-	
3	16時	6	6.4%
4	17時	20	21.3%
5	18時	46	48.9%
6	19時	21	22.3%
7	20時	-	
8	21時	-	
9	22時以降	-	
合計		94	100.0%
無回答		4	
回答対象者		98	

「18時」が48.9%で最も多く、次いで「19時」(22.3%)、「17時」(21.3%)などの順となっている。

6. ファミリー・サポート・センター

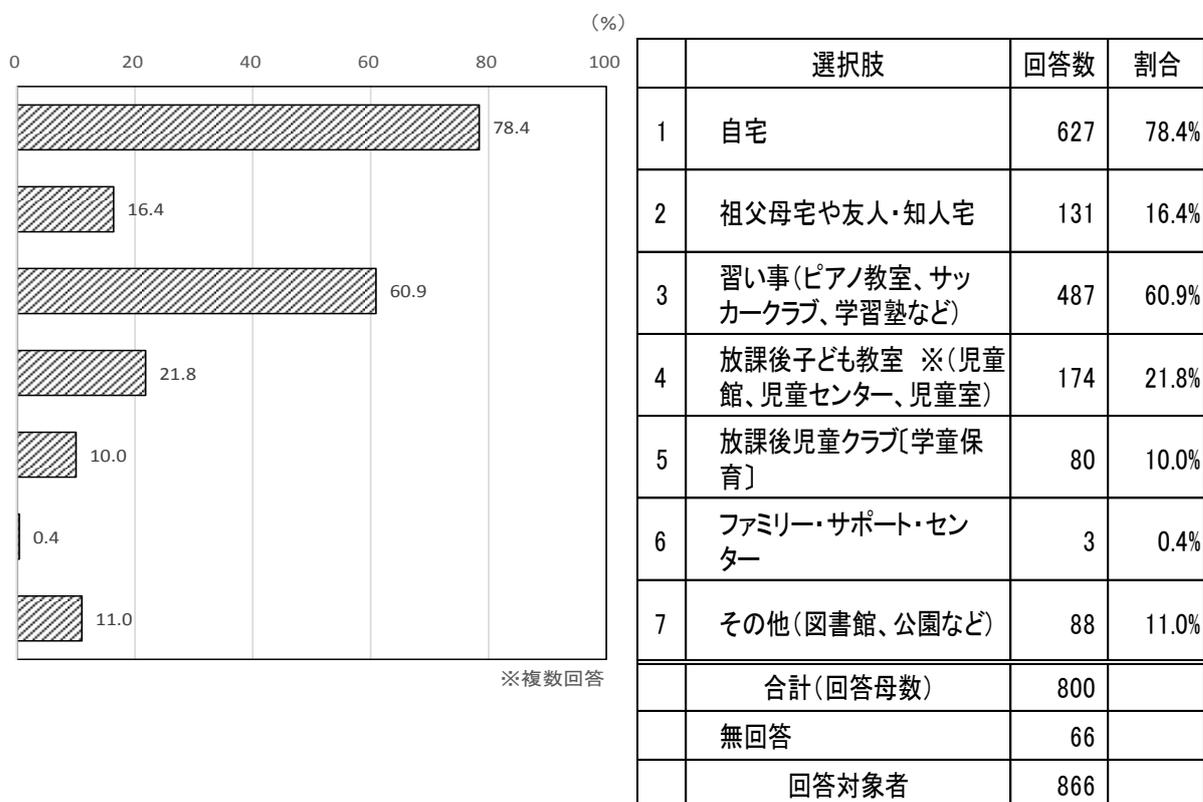
	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	1	100.0%
2	2日	-	
3	3日	-	
4	4日	-	
5	5日	-	
6	6日	-	
7	7日	-	
合計		1	100.0%
無回答		-	
回答対象者		1	

7. その他(図書館、公園など)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	19	41.4%
2	2日	15	32.6%
3	3日	10	21.7%
4	4日	-	
5	5日	2	4.3%
6	6日	-	
7	7日	-	
合計		46	100.0%
無回答		1	
回答対象者		47	

すべての方にお伺いします。

- 問 12** 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）では（現在低学年の方は高学年になった時）、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



小学校低学年の子どもがいる方が、子どもが小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が78.4%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（60.9%）、「放課後子ども教室（児童館、児童センター、児童室）」（21.8%）と続き、以下、「祖父母宅や友人・知人宅」（16.4%）、「その他（図書館、公園など）」（11.0%）、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」（10.0%）などの順となっている。

■場所ごとの希望利用日数（1週間あたり）

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	67	10.8%
2	2日	149	24.1%
3	3日	135	21.9%
4	4日	66	10.7%
5	5日	172	27.8%
6	6日	10	1.6%
7	7日	19	3.1%
	合計	618	100.0%
	無回答	9	
	回答対象者	627	

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	54	41.2%
2	2日	34	25.9%
3	3日	15	11.4%
4	4日	6	4.6%
5	5日	20	15.3%
6	6日	1	0.8%
7	7日	1	0.8%
	合計	131	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	131	

3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	116	23.9%
2	2日	177	36.5%
3	3日	125	25.8%
4	4日	44	9.1%
5	5日	19	3.9%
6	6日	3	0.6%
7	7日	1	0.2%
合計		485	100.0%
無回答		2	
回答対象者		487	

4. 放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	43	24.9%
2	2日	49	28.3%
3	3日	34	19.6%
4	4日	10	5.8%
5	5日	34	19.6%
6	6日	2	1.2%
7	7日	1	0.6%
合計		173	100.0%
無回答		1	
回答対象者		174	

5. 放課後児童クラブ(学童保育)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	4	5.1%
2	2日	14	17.7%
3	3日	21	26.6%
4	4日	2	2.5%
5	5日	38	48.1%
6	6日	-	
7	7日	-	
合計		79	100.0%
無回答		1	
回答対象者		80	

■利用を希望する時間

	利用の終了時刻	回答数	割合
1	15時前	2	2.7%
2	15時	-	
3	16時	-	
4	17時	9	12.2%
5	18時	41	55.4%
6	19時	22	29.7%
7	20時	-	
8	21時	-	
9	22時以降	-	
合計		74	100.0%
無回答		6	
回答対象者		80	

「18時」が55.4%で最も多く、次いで「19時」が29.7%、「17時」が12.2%などとなっている。

6. ファミリー・サポート・センター

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	1	33.3%
2	2日	2	66.7%
3	3日	-	
4	4日	-	
5	5日	-	
6	6日	-	
7	7日	-	
合計		3	100.0%
無回答		-	
回答対象者		3	

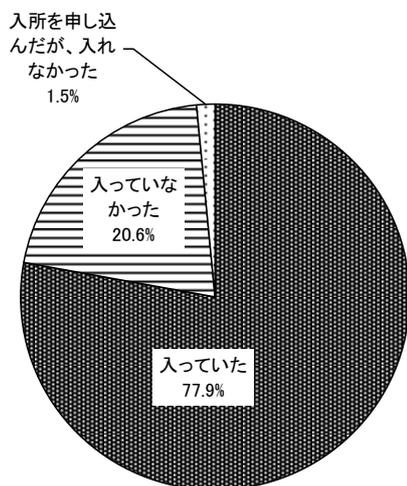
7. その他(図書館、公園など)

	1週当たりの希望日数	回答数	割合
1	1日	41	47.2%
2	2日	26	29.9%
3	3日	16	18.4%
4	4日	1	1.1%
5	5日	2	2.3%
6	6日	-	
7	7日	1	1.1%
合計		87	100.0%
無回答		1	
回答対象者		88	

問 13 問 11 もしくは問 12 で「5. 放課後児童クラブ [学童保育]」に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問 14 へ

宛名のお子さんについて、小学校入学の前年（5歳～6歳のとき）まで保育所・認定こども園（2号）に入所（入園）していましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



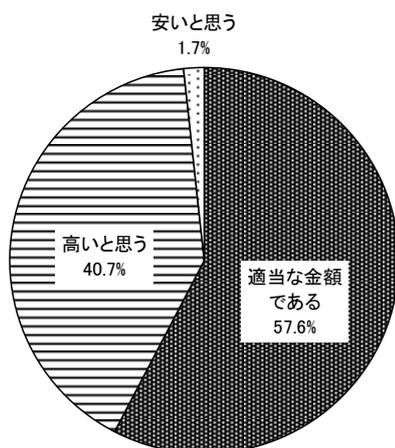
	選択肢	回答数	割合
1	入っていた	102	77.9%
2	入っていませんでした	27	20.6%
3	入所を申し込んだが、入れなかった	2	1.5%
	合計	131	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	134	

放課後児童クラブを利用したい方で、子どもが小学校入学前年まで保育所等に入所していたかについては、「入所（入園）していた」が77.9%で、「入所（入園）していませんでした」が20.6%、「入所（入園）を申し込んだが、入れなかった」が1.5%となっている。

問 14～問 15 は、現在、放課後児童クラブを利用している方にお伺いします。

⇒ 利用していない方は、問 16 へ

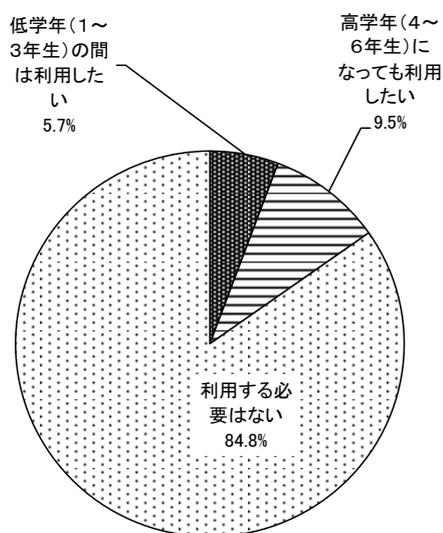
問 14 現在利用している放課後児童クラブの利用料金についてどう思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	適当な金額である	68	57.6%
2	高いと思う	48	40.7%
3	安いと思う	2	1.7%
	合計	118	100.0%
	無回答	94	
	回答対象者	212	

現在利用している放課後児童クラブの利用料金についてどう思うかについては、「適当な金額である」が57.6%で、「高いと思う」（40.7%）を上回っている。また、「安いと思う」は1.7%となっている。

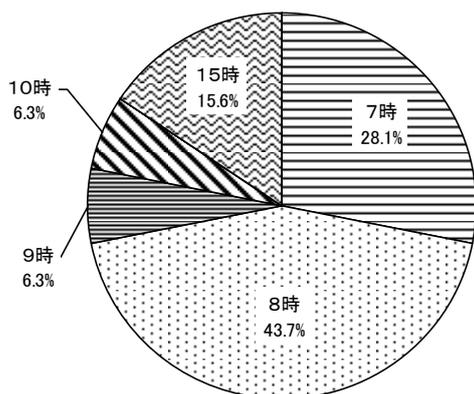
問15 宛名のお子さんについて、日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。



	選択肢	回答数	割合
1	低学年(1～3年生)の間は利用したい	12	5.7%
2	高学年(4～6年生)になっても利用したい	20	9.5%
3	利用する必要はない	178	84.8%
	合計	210	100.0%
	無回答	2	
	回答対象者	212	

日曜や祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が84.8%で8割以上を占め、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が9.5%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が5.7%となっている。

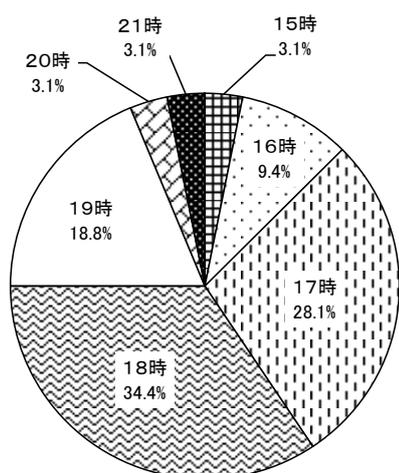
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間



	開始時間	回答数	割合
1	7時前	-	
2	7時	9	28.1%
3	8時	14	43.7%
4	9時	2	6.3%
5	10時	2	6.3%
6	11時	-	
7	12時	-	
8	13時	-	
9	14時	-	
10	15時	5	15.6%
11	16時	-	
12	17時	-	
13	17時以降	-	
	合計	32	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	32	

日曜や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用開始時間については、「8時」が43.8%で最も多く、次いで「7時」(28.1%)、「15時」(15.6%)、「9時」(6.3%)、「10時」(6.2%)となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間

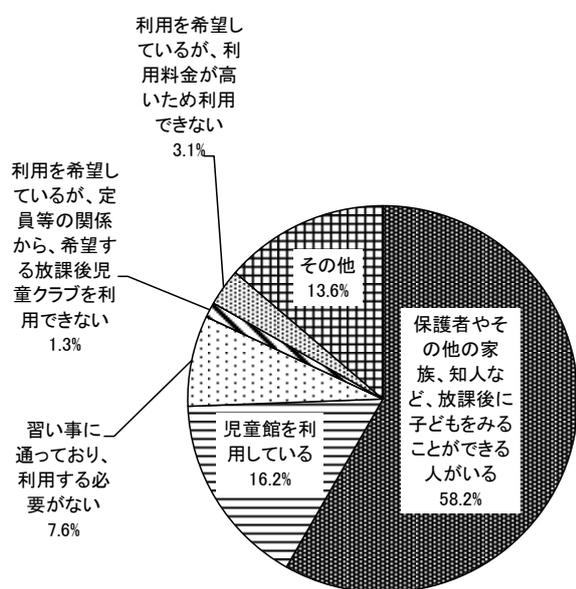


日曜や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用終了時間については、「18時」が34.4%で最も多く、次いで「17時」(28.1%)、「19時」(18.8%)、「16時」(9.4%)などの順となっている。

	終了時間	回答数	割合
1	10時前	-	
2	10時	-	
3	11時	-	
4	12時	-	
5	13時	-	
6	14時	-	
7	15時	1	3.1%
8	16時	3	9.4%
9	17時	9	28.1%
10	18時	11	34.4%
11	19時	6	18.8%
12	20時	1	3.1%
13	21時	1	3.1%
14	22時	-	
15	23時	-	
16	24時以降	-	
	合計	32	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	32	

問16～問18は、現在、放課後児童クラブを利用していない方にお伺いします。

問16 放課後児童クラブを利用していない理由について、あてはまると思われる番号1つに○をつけてください。

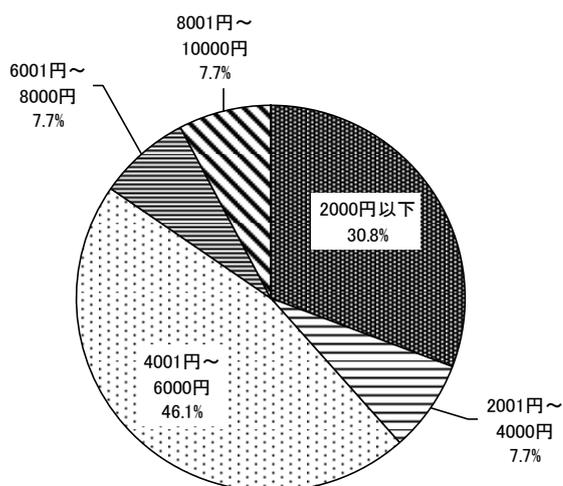


放課後児童クラブを利用していない理由については、「保護者やその他の家族、知人など、放課後に子どもをみることができる人がいる」が58.2%で最も多く、次いで「児童館を利用している」(16.2%)、「その他」(13.6%)、「習い事に通っており、利用する必要がない」(7.6%)などの順となっている。

	選択肢	回答数	割合
1	保護者やその他の家族、知人など、放課後に子どもをみることができる人がいる	414	58.2%
2	児童館を利用している	115	16.2%
3	習い事に通っており、利用する必要がない	54	7.6%
4	ファミリー・サポート・センターを利用している	-	
5	利用を希望しているが、定員等の関係から、希望する放課後児童クラブを利用できない	9	1.3%
6	利用を希望しているが、利用料金が高いため利用できない ※適当だと思ふ利用料金： 月額□□□円程度	22	3.1%
7	その他	97	13.6%
	合計	711	100.0%
	無回答	11	
	回答対象者	722	

※問16～問18の最大回答数を回答対象者としています。

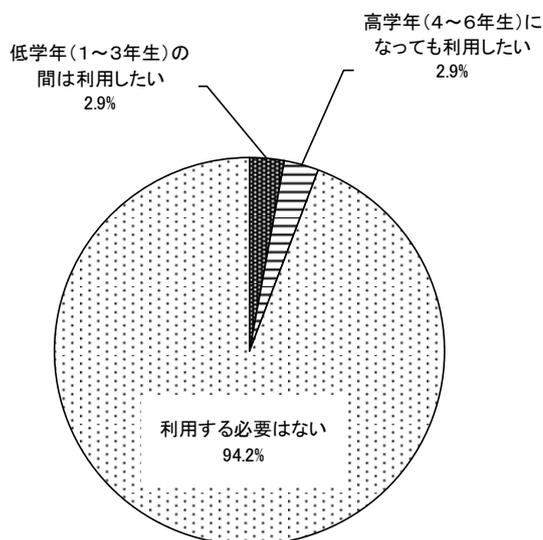
■ 「6」と回答の場合、適当だと思う利用料金



	利用料金(月額)	回答数	割合
1	2000円以下	4	30.8%
2	2001円～4000円	1	7.7%
3	4001円～6000円	6	46.1%
4	6001円～8000円	1	7.7%
5	8001円～10000円	1	7.7%
6	10001円～12000円	-	
7	12001円～14000円	-	
8	14001円～16000円	-	
9	16001円～18000円	-	
10	18001円～20000円	-	
11	20001円以上	-	
	合計	13	100.0%
	無回答	9	
	回答対象者	22	

「利用を希望しているが、利用料金がなくて利用できない」と答えた場合の適当と思う利用料金については、「4,001円～6,000円」が46.1%で最も多く、次いで「2,000円以下」(30.8%)、「2,001円～4,000円」と「6,001円～8,000円」と「8,001円～10,000円」が同率7.7%となっている。

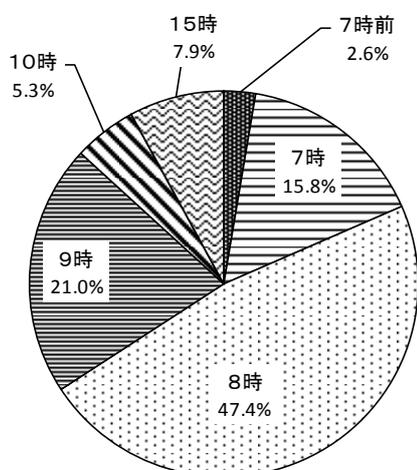
問17 宛名のお子さんについて、日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。



	選択肢	回答数	割合
1	低学年(1～3年生)の間は利用したい	20	2.9%
2	高学年(4～6年生)になっても利用したい	20	2.9%
3	利用する必要はない	657	94.2%
	合計	697	100.0%
	無回答	25	
	回答対象者	722	

放課後児童クラブの日曜日や祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が94.2%で最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」と「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が同率2.9%となっている。

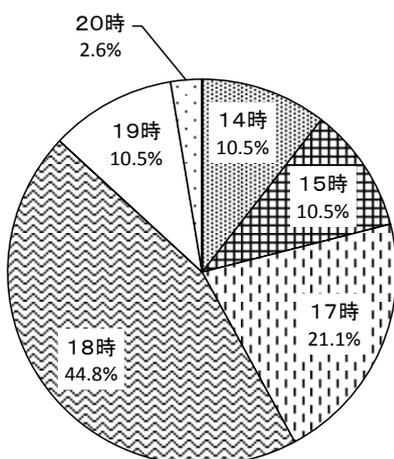
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間



	開始時間	回答数	割合
1	7時前	1	2.6%
2	7時	6	15.8%
3	8時	18	47.4%
4	9時	8	21.0%
5	10時	2	5.3%
6	11時	-	
7	12時	-	
8	13時	-	
9	14時	-	
10	15時	3	7.9%
11	16時	-	
12	17時	-	
13	18時以降	-	
	合計	38	100.0%
	無回答	2	
	回答対象者	40	

日曜日や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用開始時間については、「8時」が47.4%で最も多く、次いで「9時」(21.0%)、「7時」(15.8%)、「15時」(7.9%)、「10時」(5.3%)、「7時前」(2.6%)となっている。

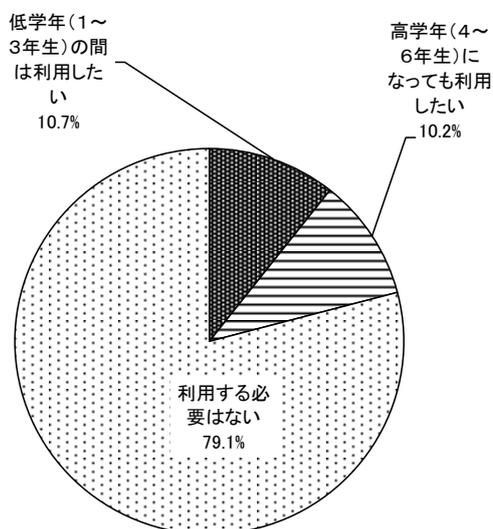
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間



	終了時間	回答数	割合
1	10時前	-	
2	10時	-	
3	11時	-	
4	12時	-	
5	13時	-	
6	14時	4	10.5%
7	15時	4	10.5%
8	16時	-	
9	17時	8	21.1%
10	18時	17	44.8%
11	19時	4	10.5%
12	20時	1	2.6%
13	21時	-	
14	22時	-	
15	23時	-	
16	24時以降	-	
	合計	38	100.0%
	無回答	2	
	回答対象者	40	

日曜日や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用終了時間については、「18時」が44.8%で最も多く、次いで「17時」(21.1%)、「14時」と「15時」と「19時」が同率10.5%、「20時」(2.6%)となっている。

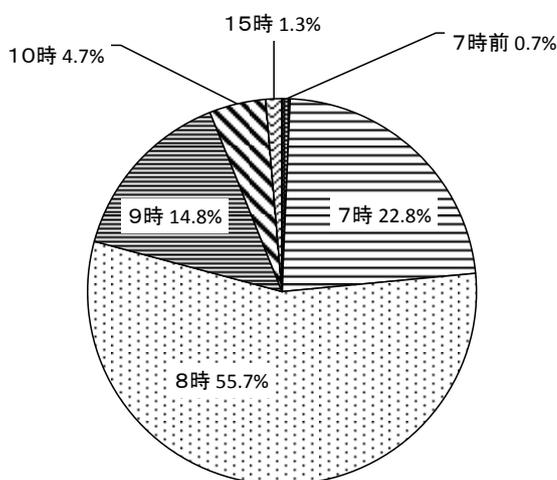
問18 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。



	選択肢	回答数	割合
1	低学年(1～3年生)の間は利用したい	77	10.7%
2	高学年(4～6年生)になっても利用したい	74	10.2%
3	利用する必要はない	571	79.1%
	合計	722	100.0%
	無回答	-	
	回答対象者	722	

子どもの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が79.1%で最も多く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(10.7%)、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(10.2%)となっている。

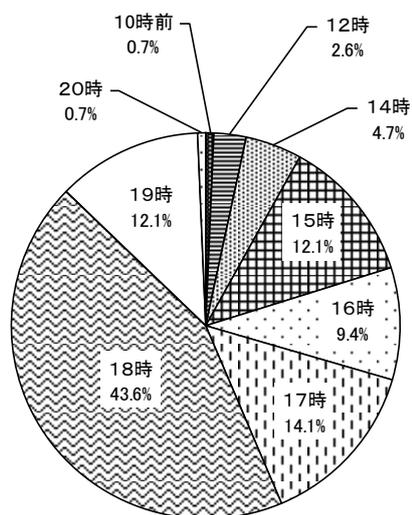
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間



	開始時間	回答数	割合
1	7時前	1	0.7%
2	7時	34	22.8%
3	8時	83	55.7%
4	9時	22	14.8%
5	10時	7	4.7%
6	11時	-	
7	12時	-	
8	13時	-	
9	14時	-	
10	15時	2	1.3%
11	16時	-	
12	17時	-	
13	18時以降	-	
	合計	149	100.0%
	無回答	2	
	回答対象者	151	

長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望利用開始時間については、「8時」が55.7%で最も多く、次いで「7時」(22.8%)、「9時」(14.8%)、「10時」(4.7%)、「15時」(1.3%)、「7時前」(0.7%)となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間



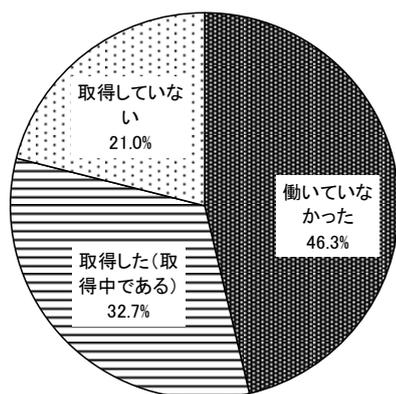
	終了時間	回答数	割合
1	10時前	1	0.7%
2	10時	-	
3	11時	-	
4	12時	4	2.6%
5	13時	-	
6	14時	7	4.7%
7	15時	18	12.1%
8	16時	14	9.4%
9	17時	21	14.1%
10	18時	65	43.6%
11	19時	18	12.1%
12	20時	1	0.7%
13	21時	-	
14	22時	-	
15	23時	-	
16	24時以降	-	
	合計	149	100.0%
	無回答	2	
	回答対象者	151	

長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望利用終了時間については、「18時」が43.6%で最も多く、次いで「17時」(14.1%)、「15時」と「19時」が同率12.1%、「16時」(9.4%)、「14時」(4.7%)などの順となっている。

仕事と子育ての両立支援についてお伺いします

問 20 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

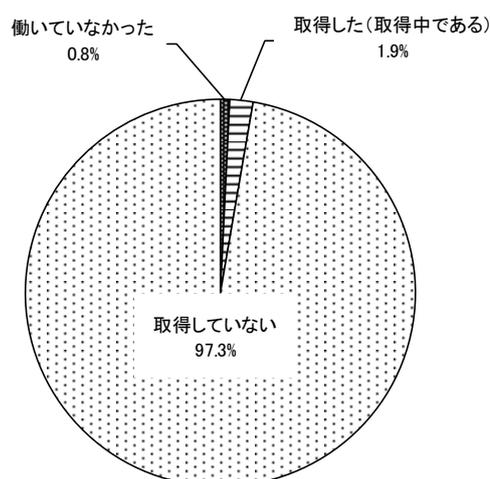
(1) 母親



	選択肢	回答数	割合
1	働いていなかった	394	46.3%
2	取得した(取得中である)	278	32.7%
3	取得していない	179	21.0%
	合計	851	100.0%
	無回答	15	
	回答対象者	866	

母親の育児休業の取得については、「働いていなかった」が46.3%で最も多く、「取得した(取得中である)」(32.7%)、「取得していない」(21.0%)となっている。

(2) 父親

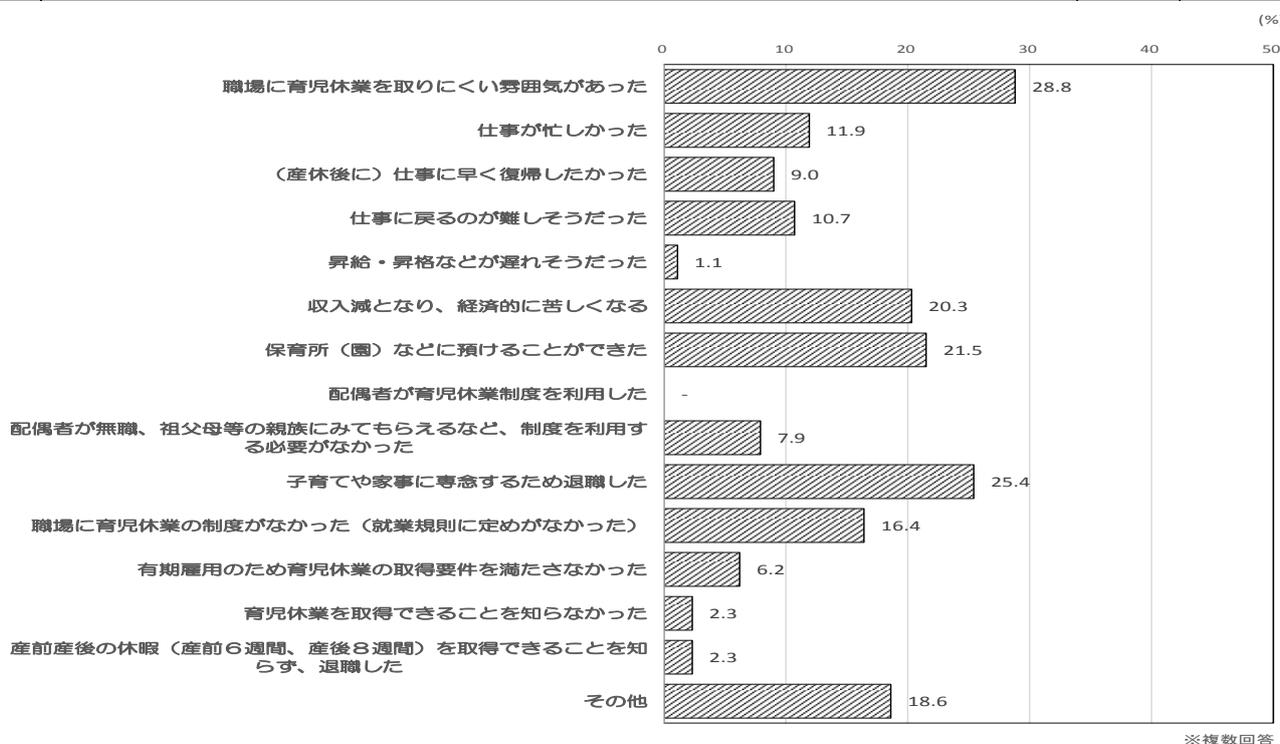


	選択肢	回答数	割合
1	働いていなかった	6	0.8%
2	取得した(取得中である)	15	1.9%
3	取得していない	759	97.3%
	合計	780	100.0%
	無回答	86	
	回答対象者	866	

父親の育児休業の取得については、「取得していない」が97.3%で最も多く、「取得した(取得中である)」(1.9%)、「働いていなかった」(0.8%)となっている。

■ (1) 母親 「3」と回答の場合、取得していない理由

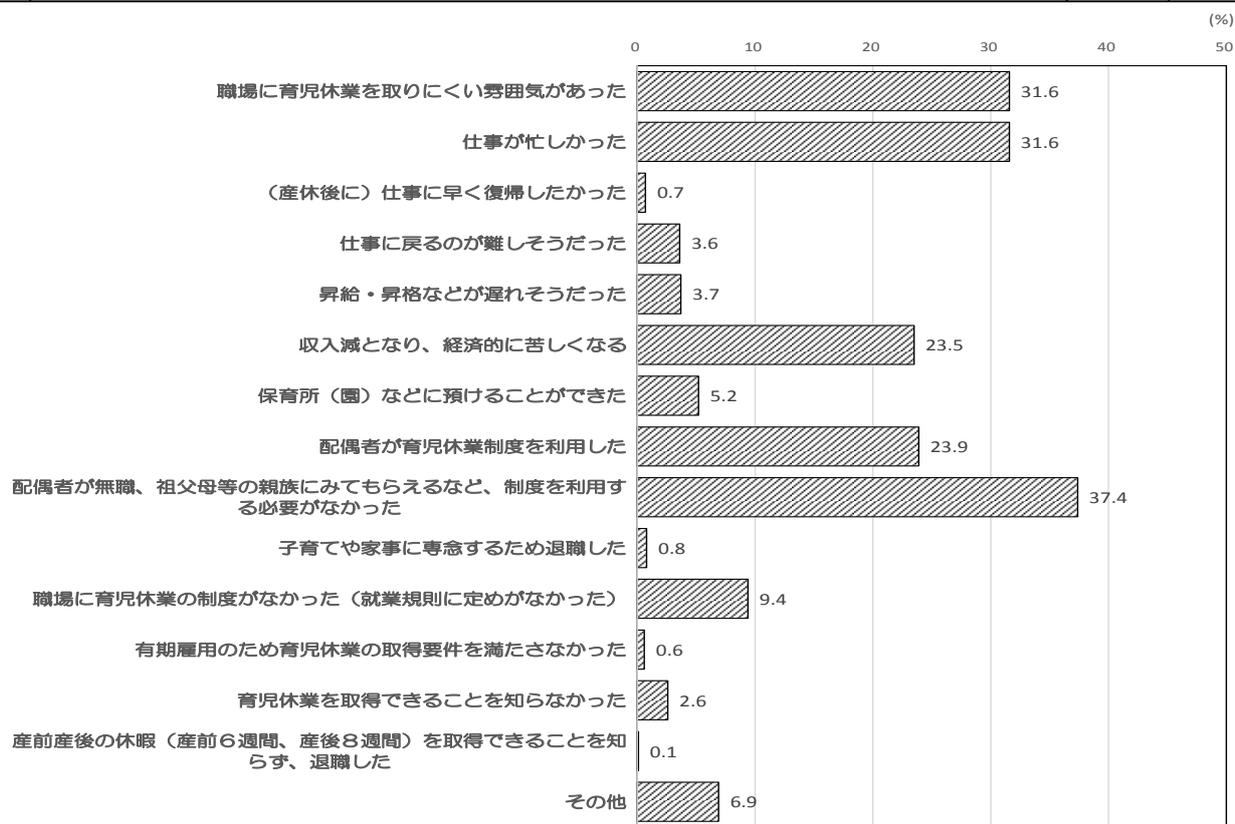
	選択肢	回答数	割合
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	51	28.8%
2	仕事が忙しかった	21	11.9%
3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった	16	9.0%
4	仕事に戻るのが難しそうだった	19	10.7%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	2	1.1%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	36	20.3%
7	保育所(園)などに預けることができた	38	21.5%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	-	
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	14	7.9%
10	子育てや家事に専念するため退職した	45	25.4%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	29	16.4%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	11	6.2%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	4	2.3%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	4	2.3%
15	その他	33	18.6%
	合計(回答母数)	177	
	無回答	2	
	回答対象者	179	



母親が育児休業を取得していない理由については、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が28.8%で最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」(25.4%)、「保育所(園)などに預けることができた」(21.5%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(20.3%)、「その他」(18.6%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(16.4%)、「仕事が忙しかった」(11.9%)などの順となっている。

■ (2) 父親 「3」と回答の場合、取得していない理由

	選択肢	回答数	割合
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	229	31.6%
2	仕事が忙しかった	229	31.6%
3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	5	0.7%
4	仕事に戻るのが難しそうだった	26	3.6%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	27	3.7%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	170	23.5%
7	保育所(園)などに預けることができた	38	5.2%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	173	23.9%
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	271	37.4%
10	子育てや家事に専念するため退職した	6	0.8%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	68	9.4%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	4	0.6%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	19	2.6%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	1	0.1%
15	その他	50	6.9%
	合計(回答母数)	724	
	無回答	35	
	回答対象者	759	



※複数回答

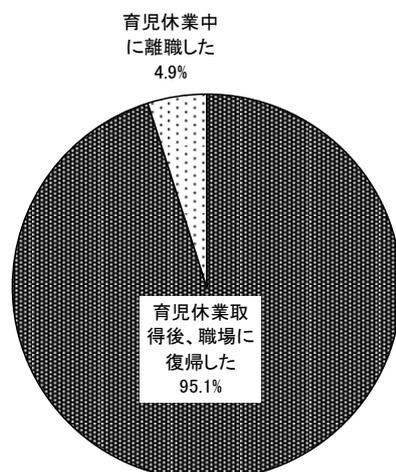
父親が育児休業を取得していない理由については、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が37.4%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」と「仕事が忙しかった」が同率31.6%と続き、以下、「配偶者が育児休業制度を利用した」(23.9%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(23.5%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(9.4%)、「その他」(6.9%)などの順となっている。

問 20-1 問 20 で「2 取得した（取得中である）」と回答した方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問 21 へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

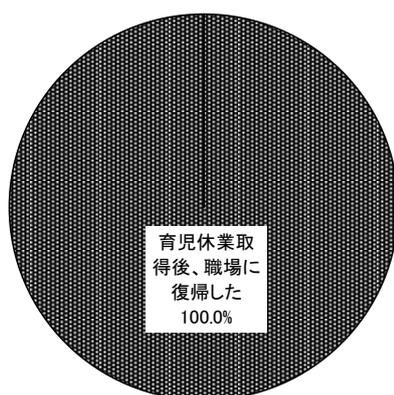
(1) 母親



	選択肢	回答数	割合
1	育児休業取得後、職場に復帰した	233	95.1%
2	現在も育児休業中である	-	
3	育児休業中に離職した	12	4.9%
	合計	245	100.0%
	無回答	33	
	回答対象者	278	

育児休業取得後、母親が職場に復帰したかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 95.1%で、「育児休業中に離職した」が 4.9%となっている。

(2) 父親



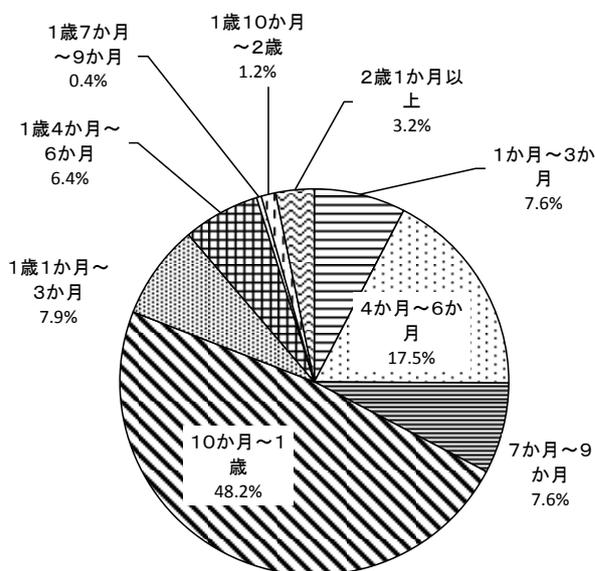
	選択肢	回答数	割合
1	育児休業取得後、職場に復帰した	14	100.0%
2	現在も育児休業中である	-	
3	育児休業中に離職した	-	
	合計	14	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	15	

育児休業取得後、父親が職場に復帰したかについては、回答した全員が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答している。

問 20-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

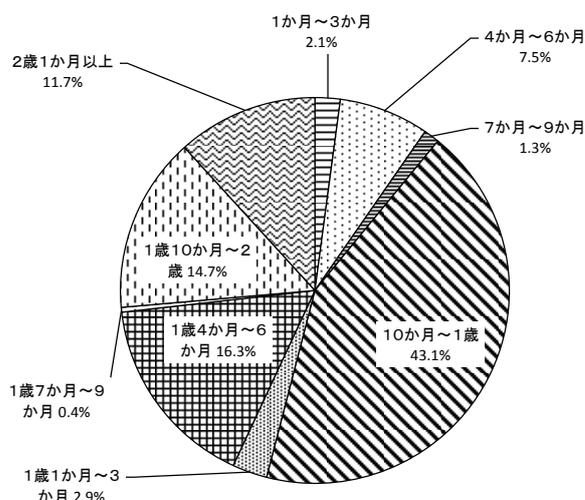
■実際の取得期間



	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	-	
2	1か月～3か月	19	7.6%
3	4か月～6か月	44	17.5%
4	7か月～9か月	19	7.6%
5	10か月～1歳	121	48.2%
6	1歳1か月～3か月	20	7.9%
7	1歳4か月～6か月	16	6.4%
8	1歳7か月～9か月	1	0.4%
9	1歳10か月～2歳	3	1.2%
10	2歳1か月以上	8	3.2%
	合計	251	100.0%
	無回答	27	
	回答対象者	278	

母親が育児休業を終えて職場復帰した際の子どもの年齢については、「10か月～1歳」が48.2%で最も多く、次いで「4か月～6か月」(17.5%)、「1歳1か月～3か月」(7.9%)、「1か月～3か月」と「7か月～9か月」が同率7.6%などとなっており、およそ8割が1歳までの育児休業取得となっている。

■希望

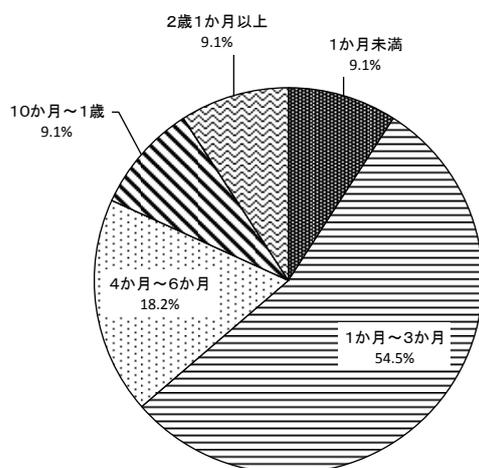


	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	-	
2	1か月～3か月	5	2.1%
3	4か月～6か月	18	7.5%
4	7か月～9か月	3	1.3%
5	10か月～1歳	103	43.1%
6	1歳1か月～3か月	7	2.9%
7	1歳4か月～6か月	39	16.3%
8	1歳7か月～9か月	1	0.4%
9	1歳10か月～2歳	35	14.7%
10	2歳1か月以上	28	11.7%
	合計	239	100.0%
	無回答	39	
	回答対象者	278	

母親が職場の育児休業制度内で取得したかった期間としては、「10か月～1歳」が43.1%で最も多く、次いで「1歳4か月～6か月」(16.3%)、「1歳10か月～2歳」(14.7%)、「2歳1か月以上」(11.7%)などとなっている。

(2) 父親

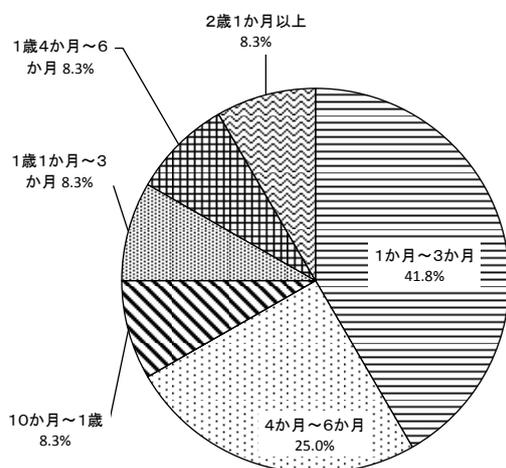
■実際の取得期間



	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	1	9.1%
2	1か月～3か月	6	54.5%
3	4か月～6か月	2	18.2%
4	7か月～9か月	-	
5	10か月～1歳	1	9.1%
6	1歳1か月～3か月	-	
7	1歳4か月～6か月	-	
8	1歳7か月～9か月	-	
9	1歳10か月～2歳	-	
10	2歳1か月以上	1	9.1%
	合計	11	100.0%
	無回答	4	
	回答対象者	15	

父親が育児休業を終えて職場復帰した際の子どもの年齢については、「1か月～3か月」が54.5%で最も多く、次いで「4か月～6か月」(18.2%)、「1か月未満」と「10か月～1歳」と「2歳1か月以上」が同率9.1%となっており、およそ8割が6か月までの育児休業取得となっている。

■希望



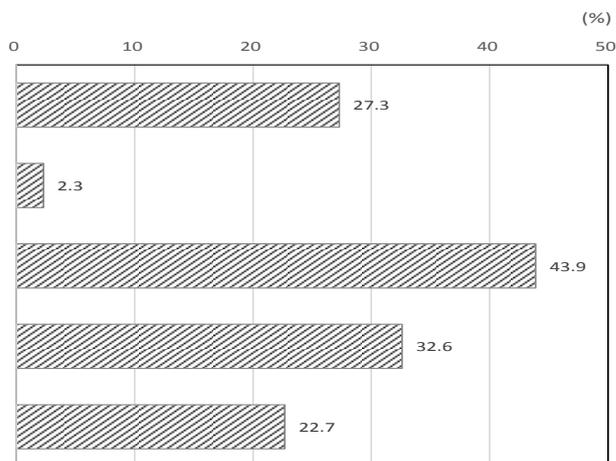
	取得期間	回答数	割合
1	1か月未満	-	
2	1か月～3か月	5	41.8%
3	4か月～6か月	3	25.0%
4	7か月～9か月	-	
5	10か月～1歳	1	8.3%
6	1歳1か月～3か月	1	8.3%
7	1歳4か月～6か月	1	8.3%
8	1歳7か月～9か月	-	
9	1歳10か月～2歳	-	
10	2歳1か月以上	1	8.3%
	合計	12	100.0%
	無回答	3	
	回答対象者	15	

父親が職場の育児休業制度内で取得したかった期間としては、「1か月～3か月」が41.8%で最も多く、次いで「4か月～6か月」(25.0%)、回答があった4項目が同率8.3%となっている。

問 20-3 問 20-2 で実際の取得期間と希望が異なる方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問 21 へ希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親

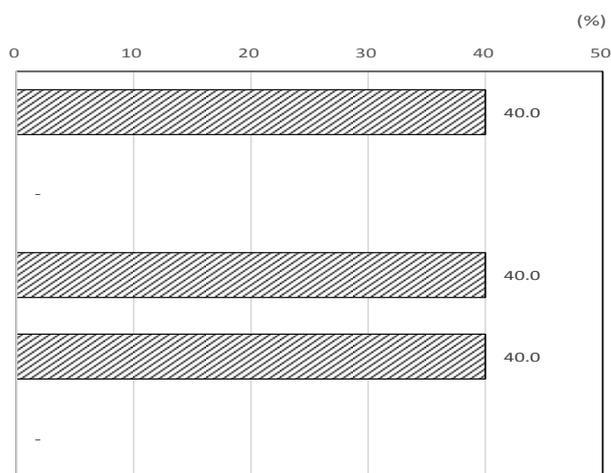


※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	希望する保育所に入るため	36	27.3%
2	配偶者や家族の希望があったため	3	2.3%
3	経済的な理由で早く復帰する必要があった	58	43.9%
4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	43	32.6%
5	その他	30	22.7%
合計(回答母数)		132	
無回答		8	
回答対象者		140	

母親が育児休業の希望取得期間より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が43.9%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(32.6%)、「希望する保育所に入るため」(27.3%)、「その他」(22.7%)、「配偶者や家族の希望があったため」(2.3%)となっている。

②父親



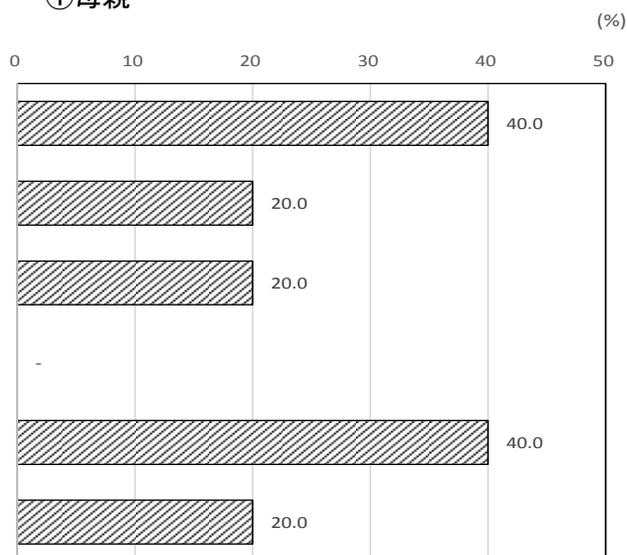
※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	希望する保育所に入るため	2	40.0%
2	配偶者や家族の希望があったため	-	
3	経済的な理由で早く復帰する必要があった	2	40.0%
4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	2	40.0%
5	その他	-	
合計(回答母数)		5	
無回答		-	
回答対象者		5	

父親が育児休業の希望取得期間より早く復帰した理由については、「希望する保育所に入るため」と「経済的な理由で早く復帰する必要があった」と「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が同率40.0%となっている。

(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親



※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	希望する保育所に入れなかったため	2	40.0%
2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	1	20.0%
3	配偶者や家族の希望があったため	1	20.0%
4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	-	-
5	子どもをみてる人がいなかったため	2	40.0%
6	その他	1	20.0%
合計(回答母数)		5	
無回答		1	
回答対象者		6	

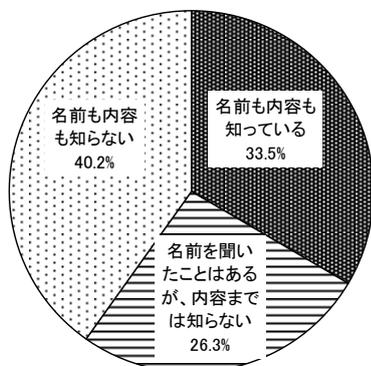
母親が育児休業の希望取得期間より遅く復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」と「子どもをみてる人がいなかったため」が同率40.0%で最も多く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」と「配偶者や家族の希望があったため」と「その他」が同率20.0%となっている。

②父親

※該当する回答がなかった。

すべての方にお伺いします。

問21 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

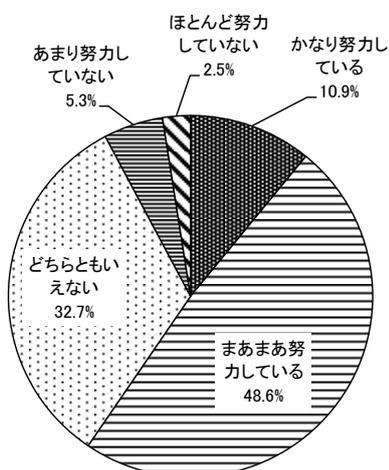


	選択肢	回答数	割合
1	名前も内容も知っている	285	33.5%
2	名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない	224	26.3%
3	名前も内容も知らない	342	40.2%
	合計	851	100.0%
	無回答	15	
	回答対象者	866	

「ワーク・ライフ・バランス」の認知度については、「名前も内容も知らない」が40.2%で最も多く、「名前も内容も知っている」が33.5%、「名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない」が26.3%となっている。

問21-1 問21で「1 名前も内容も知っている」に○をつけた方にお伺いします。

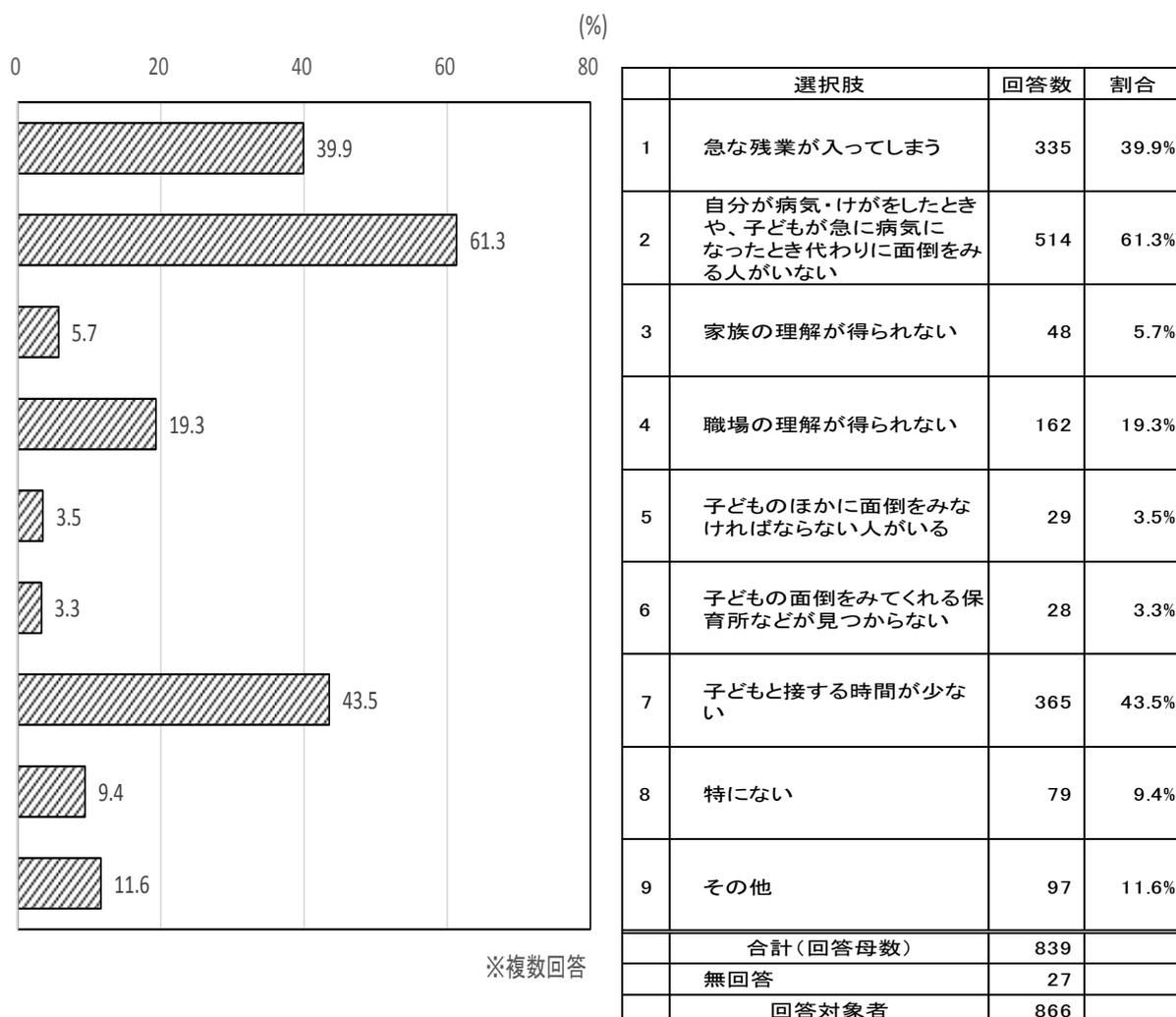
日頃、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、努力されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	かなり努力している	31	10.9%
2	まあまあ努力している	138	48.6%
3	どちらともいえない	93	32.7%
4	あまり努力していない	15	5.3%
5	ほとんど努力していない	7	2.5%
	合計	284	100.0%
	無回答	1	
	回答対象者	285	

「ワーク・ライフ・バランス」の内容を知っている方の実現に向けた努力については、「まあまあ努力している」が48.6%で最も多く、「かなり努力している」(10.9%)と合わせて『している』が59.5%で約6割を占めている。一方、「あまり努力していない」(5.3%)と「ほとんど努力していない」(2.5%)を合わせた『していない』は1割未満となっている。

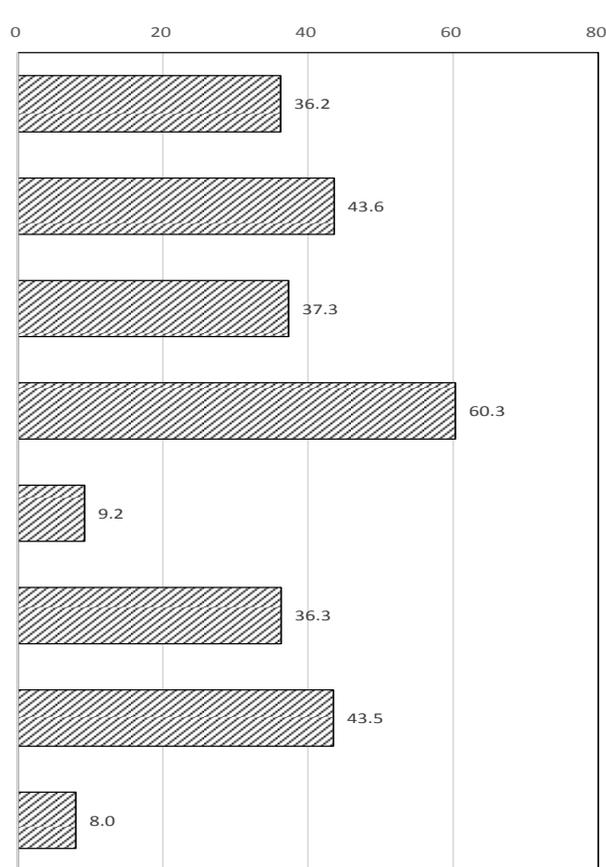
問 22 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることはなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることについては、「自分が病気・けがをしたときや、子どもが急に病気になったとき代わりに面倒をみる人がいない」が61.3%で最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ない」(43.5%)、「急な残業が入ってしまう」(39.9%)、「職場の理解が得られない」(19.3%)などの順となっている。

問 23 仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策は何だと思えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(%)



※複数回答

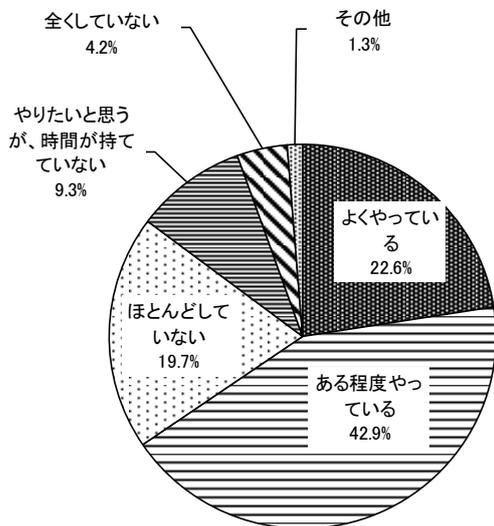
	選択肢	回答数	割合
1	両立支援に取り組む企業の評価を高めること	294	36.2%
2	イクボス宣言など経営者や上司の意識改革を図ること	354	43.6%
3	育児休業等を取りやすくするよう企業に働きかけること	303	37.3%
4	時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができる企業を増やすこと	490	60.3%
5	両立支援に関する制度の周知、セミナー等の開催をすること	75	9.2%
6	代替要員の確保など、企業等に対する支援や助成をすること	295	36.3%
7	事業所内保育や延長保育・休日保育など、両立を支援する保育サービスや環境を整備すること	353	43.5%
8	その他	65	8.0%
	合計(回答母数)	812	
	無回答	54	
	回答対象者	866	

仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策については、「時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができる企業を増やすこと」が60.3%で最も多く、次いで「イクボス宣言など経営者や上司の意識改革を図ること」(43.6%)、「事業所内保育や延長保育・休日保育など、両立を支援する保育サービスや環境を整備すること」(43.5%)、「育児休業等を取りやすくするよう企業に働きかけること」(37.3%)、「代替要員の確保など、企業等に対する支援や助成をすること」(36.3%)、「両立支援に取り組む企業の評価を高めること」(36.2%)などの順となっている。

問 24 から問 25 は、父親の家事や育児等に関してお伺いします。

母子家庭等の場合は回答不要です ⇒ 問 26 へ

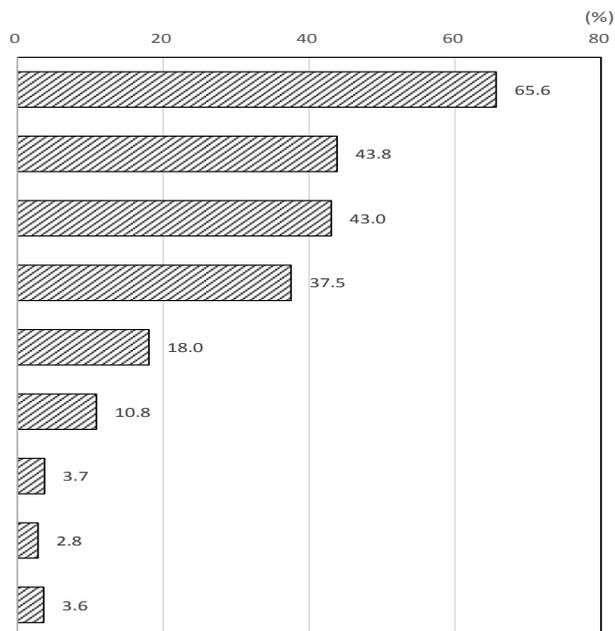
問 24 宛名のお子さんの父親の方について、普段、どのくらい家事や育児をしていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



	選択肢	回答数	割合
1	よくやっている	177	22.6%
2	ある程度やっている	337	42.9%
3	ほとんどしていない	155	19.7%
4	やりたいと思うが、時間が持てていない	73	9.3%
5	全くしていない	33	4.2%
6	その他	10	1.3%
合計		785	100.0%
無回答		26	
回答対象者		811	

父親の家事や育児については、「ある程度やっている」、「よくやっている」を合わせた割合は 65.5%で、「ほとんどしていない」、「やりたいと思うが、時間が持てていない」、「全くしていない」を合わせた割合 (33.2%) を上回っている。

問 25 父親の家事や育児等を促進するためには何が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



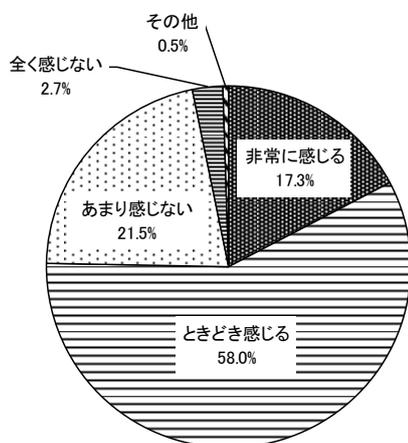
※複数回答

	選択肢	回答数	割合
1	家事や育児等に対する男性自身の意識改革	511	65.6%
2	家族間の活発なコミュニケーションを図る	341	43.8%
3	企業における労働条件や働き方の改善	335	43.0%
4	職場における上司や周囲の理解を進める	292	37.5%
5	男性の家事・育児等の啓発や情報提供などを行う	140	18.0%
6	男性が興味を持つ子育てイベント等の普及	84	10.8%
7	仲間やネットワーク作りを進める	29	3.7%
8	特に必要はない	22	2.8%
9	その他	28	3.6%
合計(回答母数)		779	
無回答		32	
回答対象者		811	

父親の家事や育児等を促進するためには何が必要だと思うかについては、「家事や育児等に対する男性自身の意識改革」が 65.6%で最も多く、次いで「家族間の活発なコミュニケーションを図る」(43.8%)、「企業における労働条件や働き方の改善」(43.0%)、「職場における上司や周囲の理解を進める」(37.5%)、「男性の家事・育児等の啓発や情報提供などを行う」(18.0%)、「男性が興味を持つ子育てイベント等の普及」(10.8%)などの順となっている。

子育てに関する不安感や負担感についてお伺いします

問 26 子育てに関しての不安感や負担感などについてどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

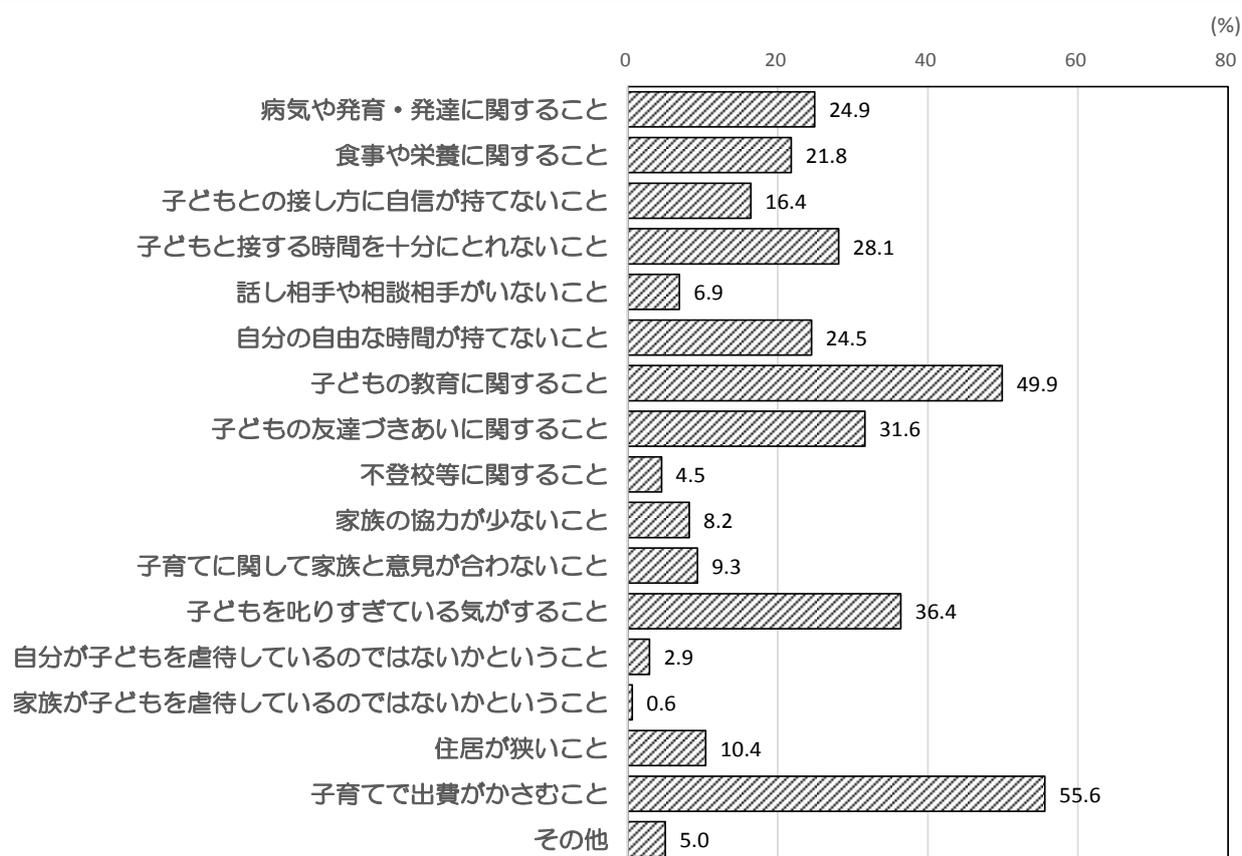


	選択肢	回答数	割合
1	非常に感じる	147	17.3%
2	ときどき感じる	493	58.0%
3	あまり感じない	183	21.5%
4	全く感じない	23	2.7%
5	その他	4	0.5%
	合計	850	100.0%
	無回答	16	
	回答対象者	866	

子育てに関する不安感や負担感については、「ときどき感じる」が 58.0%で最も多く、次いで「あまり感じない」(21.5%)、「非常に感じる」(17.3%)、「全く感じない」(2.7%)、「その他」(0.5%)となっている。「非常に感じる」と「ときどき感じる」を合わせた割合は 75.3%で7割以上を占めている。

問 27 子育てに関して、日常悩んでいることや、特に不安に思っていることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	選択肢	回答数	割合
1	病気や発育・発達に関すること	206	24.9%
2	食事や栄養に関すること	180	21.8%
3	子どもとの接し方に自信が持てないこと	136	16.4%
4	子どもと接する時間を十分にとれないこと	232	28.1%
5	話し相手や相談相手がないこと	57	6.9%
6	自分の自由な時間が持てないこと	203	24.5%
7	子どもの教育に関すること	413	49.9%
8	子どもの友達つきあいに関すること	261	31.6%
9	不登校等に関すること	37	4.5%
10	家族の協力が少ないこと	68	8.2%
11	子育てに関して家族と意見が合わないこと	77	9.3%
12	子どもを叱りすぎている気がする	301	36.4%
13	自分が子どもを虐待しているのではないかと	24	2.9%
14	家族が子どもを虐待しているのではないかと	5	0.6%
15	住居が狭いこと	86	10.4%
16	子育てで出費がかさむこと	460	55.6%
17	その他	41	5.0%
	合計(回答母数)	827	
	無回答	39	
	回答対象者	866	



※複数回答

子育てに関する日頃の悩みや不安については、「子育てで出費がかさむこと」が 55.6%で最も多く、次いで「子どもの教育に関すること」(49.9%)、「子どもを叱りすぎている気がする」(36.4%)、「子どもの友達つきあいに関すること」(31.6%)、「子どもと接する時間を十分にとれないこと」(28.1%)、「病気や発育・発達に関すること」(24.9%)、「自分の自由な時間が持てないこと」(24.5%)、「食事や栄養に関すること」(21.8%)などの順となっている。

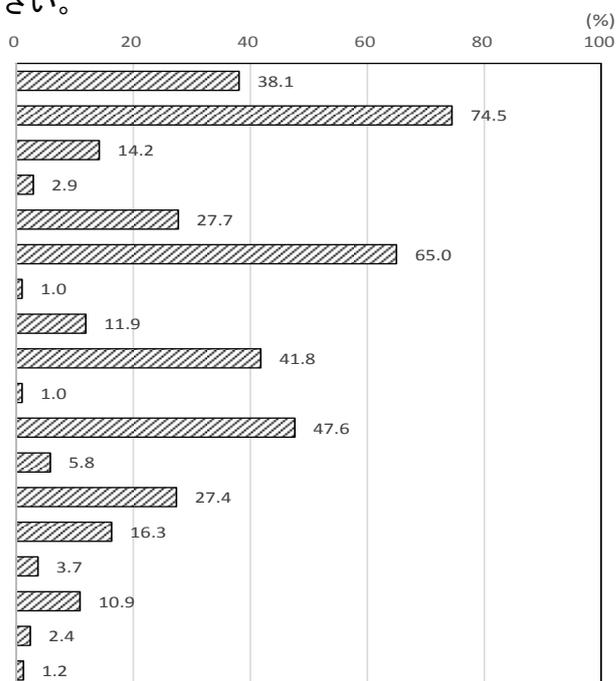
子育ての環境や子育て支援に対する満足度についてお伺いします

問 28 秋田市で実施している下記の事業についてお答えください。(1)～(7)の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業	A 知っていますか		B 利用したことがありますか		C 今後利用したいですか	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(1) ファミリー・サポート・センター	74.9%	25.1%	13.2%	86.8%	19.8%	80.2%
(2) 子ども未来センター発行の子育て情報誌	56.0%	44.0%	29.6%	70.4%	36.5%	63.5%
(3) 市ホームページ「子育て情報」	55.6%	44.4%	25.0%	75.0%	38.7%	61.3%
(4) 市民サービスセンター等が主催する家族や親子で参加する講座や事業	71.7%	28.3%	30.3%	69.7%	36.4%	63.6%
(5) 市立秋田総合病院の小児救急	90.5%	9.5%	61.3%	38.7%	78.3%	21.7%
(6) かぞくぶっくぱっく事業	32.2%	67.8%	9.9%	90.1%	38.5%	61.5%
(7) 読書の記録帳事業	32.8%	67.2%	15.5%	84.5%	41.6%	58.4%

秋田市で実施している事業については、「(5)市立秋田総合病院の小児救急」が、認知度が90.5%、利用が61.3%、今後の利用希望が78.3%とすべて最も高くなっている。

問 29 子育てに関する情報をどこ(誰)から入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



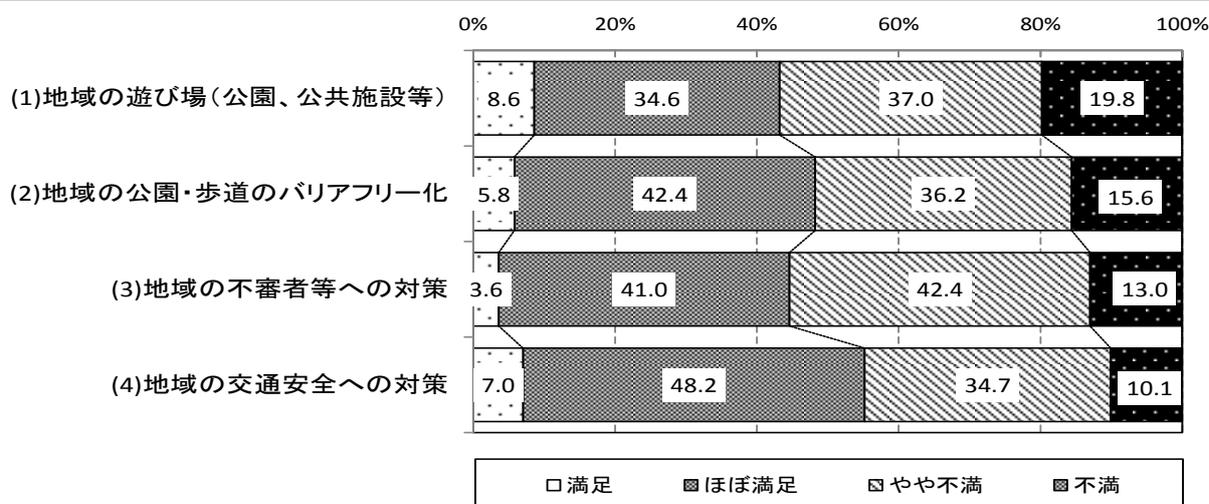
※複数回答

選択肢	回答数	割合
1 親族(親・きょうだいなど)	330	38.1%
2 友人や知人	645	74.5%
3 近所の人	123	14.2%
4 子育て支援団体(育児サークル、NPO等)	25	2.9%
5 幼稚園、保育所、認定こども園	240	27.7%
6 学校	563	65.0%
7 民生委員・児童委員	9	1.0%
8 かかりつけの医師	103	11.9%
9 インターネット	362	41.8%
10 市の子育て関連担当窓口	9	1.0%
11 「広報あきた」など市の情報誌	412	47.6%
12 市ホームページ「子育て情報」	50	5.8%
13 テレビ、ラジオ、新聞	237	27.4%
14 子育て雑誌・育児書	141	16.3%
15 子育てアプリ	32	3.7%
16 コミュニティー誌	94	10.9%
17 情報の入手先がわからない	21	2.4%
18 その他	10	1.2%
合計(回答母数)	854	
無回答	12	
回答対象者	866	

子育てに関する情報の入手先については、「友人や知人」が74.5%で最も多く、次いで「学校」(65.0%)、「「広報あきた」など市の情報誌」(47.6%)、「インターネット」(41.8%)、「親族(親・きょうだいなど)」(38.1%)、「幼稚園、保育所、認定こども園」(27.7%)、「テレビ、ラジオ、新聞」(27.4%)、「子育て雑誌・育児書」(16.3%)などの順となっている。

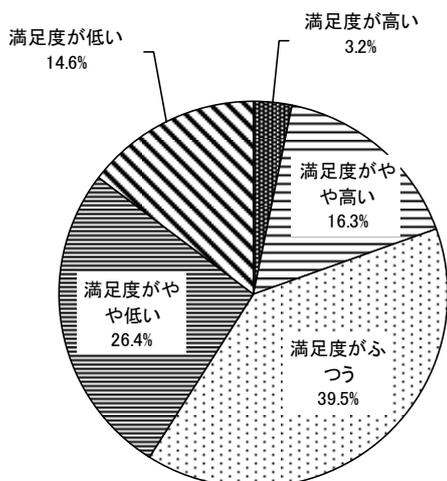
問 30 子どもが育つ環境への満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満	合計	無回答
(1) 地域の遊び場(公園、公共施設等)	74 8.6%	296 34.6%	316 37.0%	169 19.8%	855 100.0%	11
(2) 地域の公園・歩道のバリアフリー化	49 5.8%	361 42.4%	308 36.2%	133 15.6%	851 100.0%	15
(3) 地域の不審者等への対策	31 3.6%	350 41.0%	362 42.4%	111 13.0%	854 100.0%	12
(4) 地域の交通安全への対策	60 7.0%	411 48.2%	296 34.7%	86 10.1%	853 100.0%	13



子どもが育つ環境への満足度については、「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合をみると、「(4)地域の交通安全への対策」が55.2%で5割以上となっている。一方、他の項目は5割を下回る満足度となっている。

問 31 秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度についてあてはまる番号1つに○をつけてください。



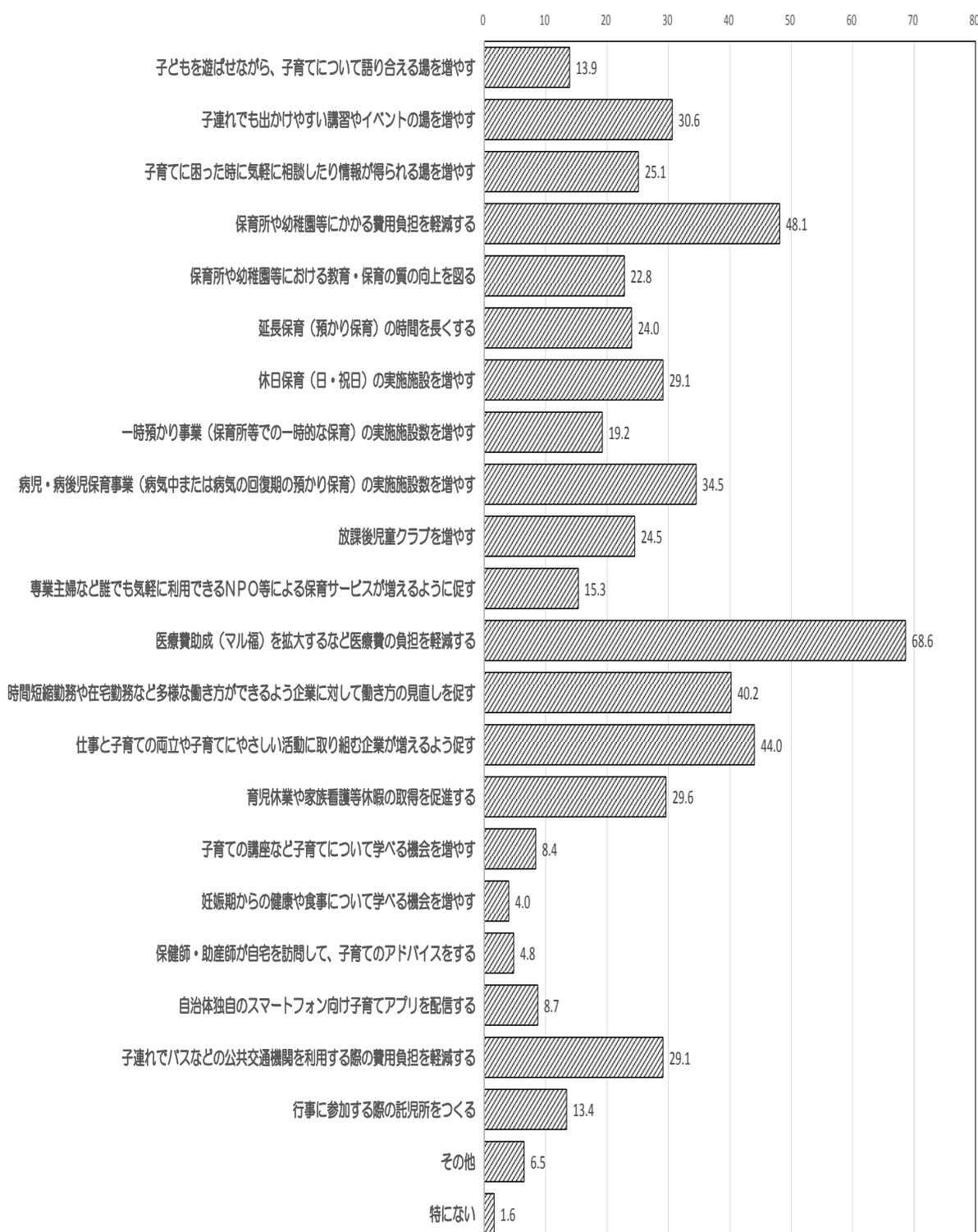
	選択肢	回答数	割合
1	満足度が高い	27	3.2%
2	満足度がやや高い	138	16.3%
3	満足度がふつう	334	39.5%
4	満足度がやや低い	223	26.4%
5	満足度が低い	124	14.6%
	合計	846	100.0%
	無回答	20	
	回答対象者	866	

秋田市の子育て環境や子育て支援への満足度については、「満足度がふつう」が39.5%で最も多くなっている。「満足度が高い」(3.2%)と「満足度がやや高い」(16.3%)を合わせた『満足』(19.5%)は、「満足度がやや低い」(26.4%)と「満足度が低い」(14.6%)を合わせた『不満』(41.0%)と比較して21.5ポイント下回っている。

問 32 今後、どのような子育て支援策が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	選択肢	回答数	割合
1	子どもを遊ばせながら、子育てについて語り合える場を増やす	118	13.9%
2	子連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす	260	30.6%
3	子育てに困った時に気軽に相談したり情報が得られる場を増やす	213	25.1%
4	保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する	409	48.1%
5	保育所や幼稚園等における教育・保育の質の向上を図る	194	22.8%
6	延長保育(預かり保育)の時間を長くする	204	24.0%
7	休日保育(日・祝日)の実施施設を増やす	247	29.1%
8	一時預かり事業(保育所等での一時的な保育)の実施施設数を増やす	163	19.2%
9	病児・病後児保育事業(病中または病気の回復期の預かり保育)の実施施設数を増やす	293	34.5%
10	放課後児童クラブ※を増やす	208	24.5%
11	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが増えるように促す	130	15.3%
12	医療費助成(マル福)を拡大するなど医療費の負担を軽減する	583	68.6%
13	時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるよう企業に対して働き方の見直しを促す	342	40.2%
14	仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組む企業が増えるよう促す	374	44.0%
15	育児休業や家族看護等休暇の取得を促進する	252	29.6%
16	子育ての講座など子育てについて学べる機会を増やす	71	8.4%
17	妊娠期からの健康や食事について学べる機会を増やす	34	4.0%
18	保健師・助産師が自宅を訪問して、子育てのアドバイスをする	41	4.8%
19	自治体独自のスマートフォン向け子育てアプリを配信する	74	8.7%
20	子連れでバスなどの公共交通機関を利用する際の費用負担を軽減する	247	29.1%
21	行事に参加する際の託児所をつくる	114	13.4%
22	その他	55	6.5%
23	特にない	14	1.6%
	合計(回答母数)	850	
	無回答	16	
	回答対象者	866	

(%)



※複数回答

今後、どのような子育て支援策が必要だと思うかについては、「医療費助成（マル福）を拡大するなど医療費の負担を軽減する」が68.6%で最も多く6割以上の回答で、次いで「保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する」（48.1%）、「仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組む企業が増えるよう促す」（44.0%）、「時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるよう企業に対して働き方の見直しを促す」（40.2%）が4割台で続き、以下、「病児・病後児保育事業（病氣中または病氣の回復期の預かり保育）の実施施設数を増やす」（34.5%）、「子連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす」（30.6%）、「育児休業や家族看護等休暇の取得を促進する」（29.6%）、「休日保育（日・祝日）の実施施設を増やす」（29.1%）などの順となっている。

ク ロ ス 集 計

就学前児童の保護者

図1 (問2) 児童の年齢別 /

(問15) 現在の幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用状況

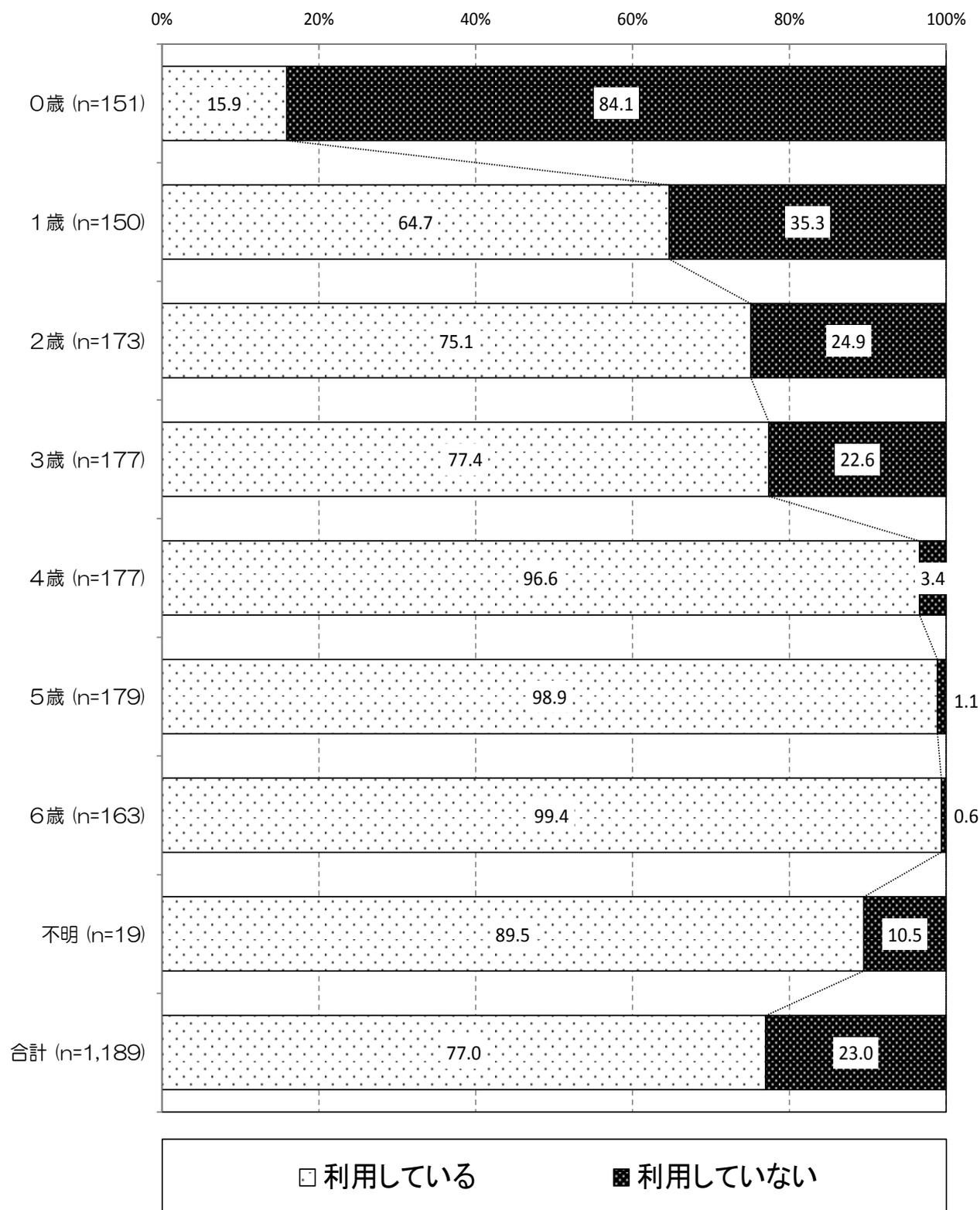


図2 (問15-1) 平日に利用している「定期的な教育・保育の事業」／
(問2) 児童の年齢別

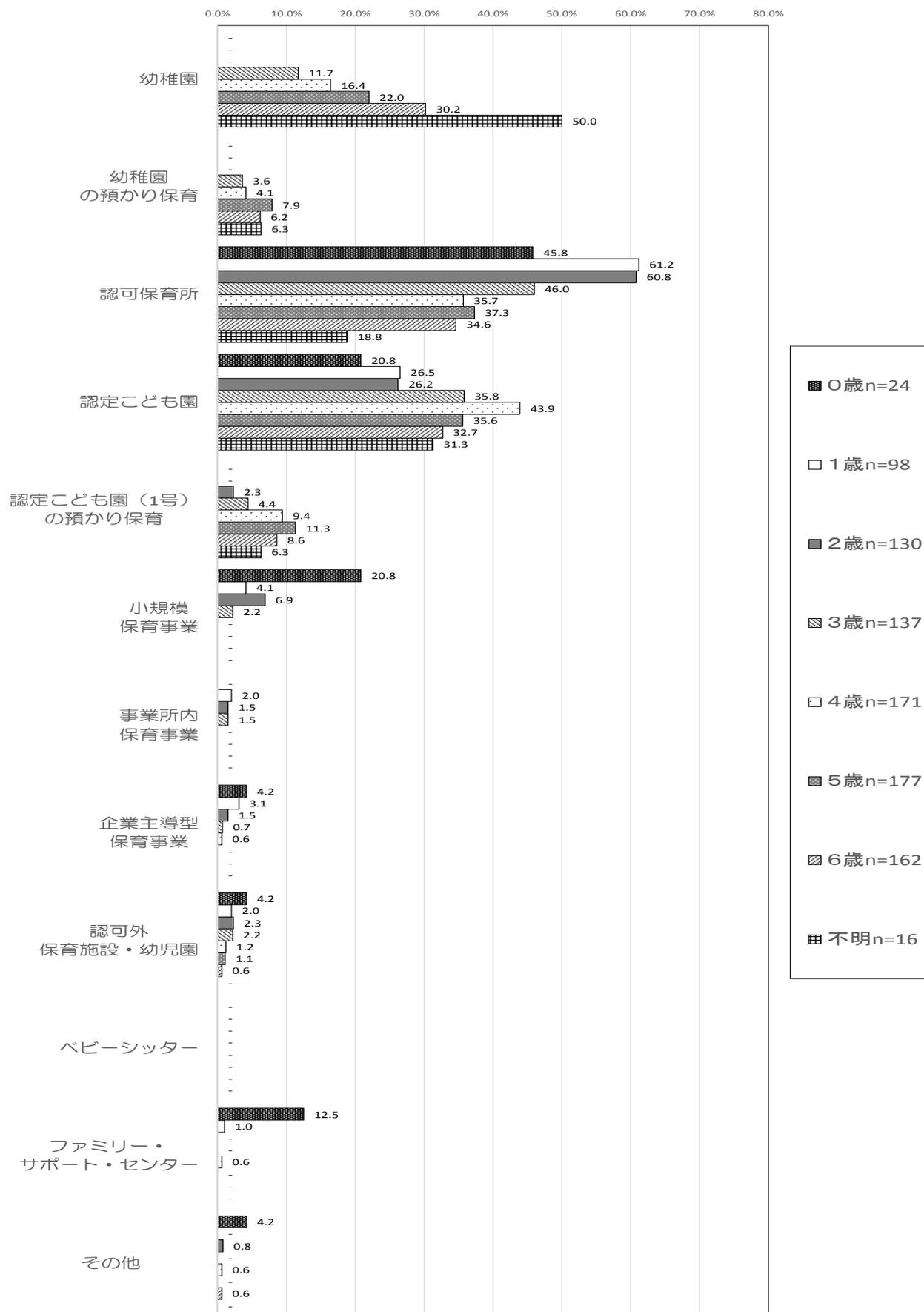


図3 (問16)年間を通じて「定期的に」利用したい平日の教育・保育の事業／
(問2)児童の年齢別

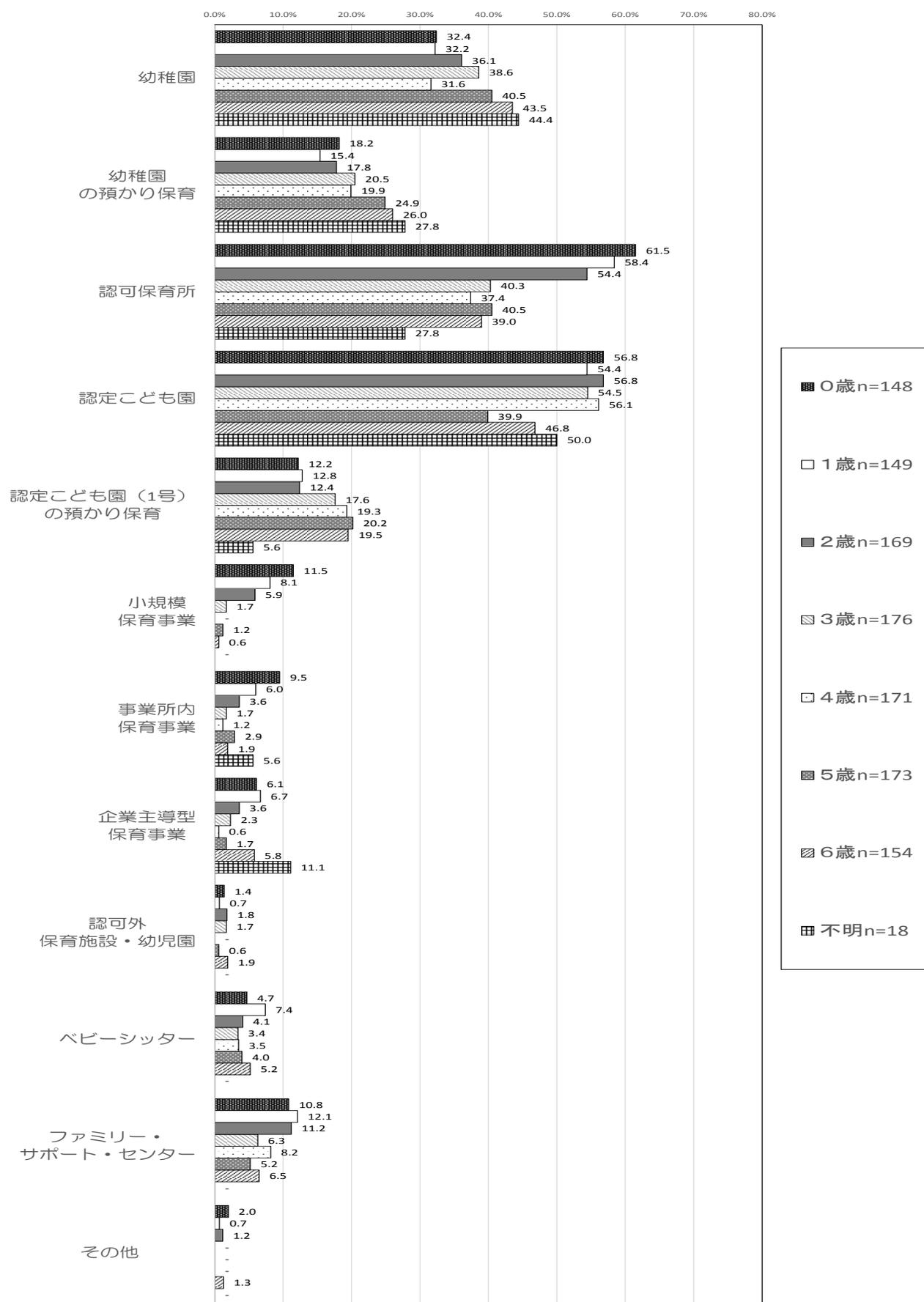


図4 (問2)児童の年齢別 /
 (問17)「子ども未来センター」や「各市民サービスセンターの子育て交流ひろば」や
 「フォンテ秋田6階の子ども広場」の現在の利用状況

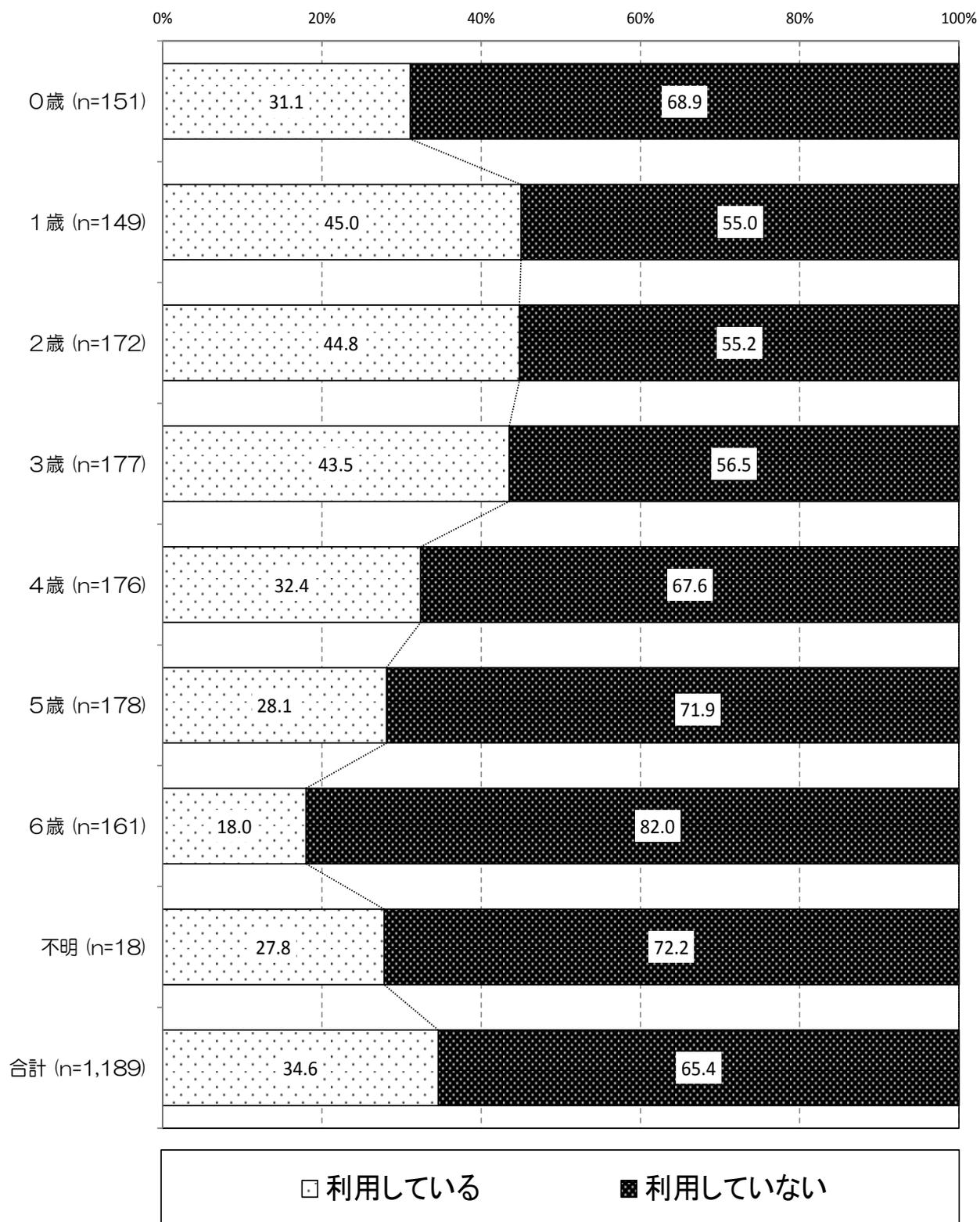


図4-1 (問2)児童の年齢別 /

(問17)「子ども未来センター」や「各市民サービスセンターの子育て交流ひろば」や「フォンテ秋田6階の子ども広場」の現在の利用状況

■ 1週当たり、又は1カ月当たりの利用回数

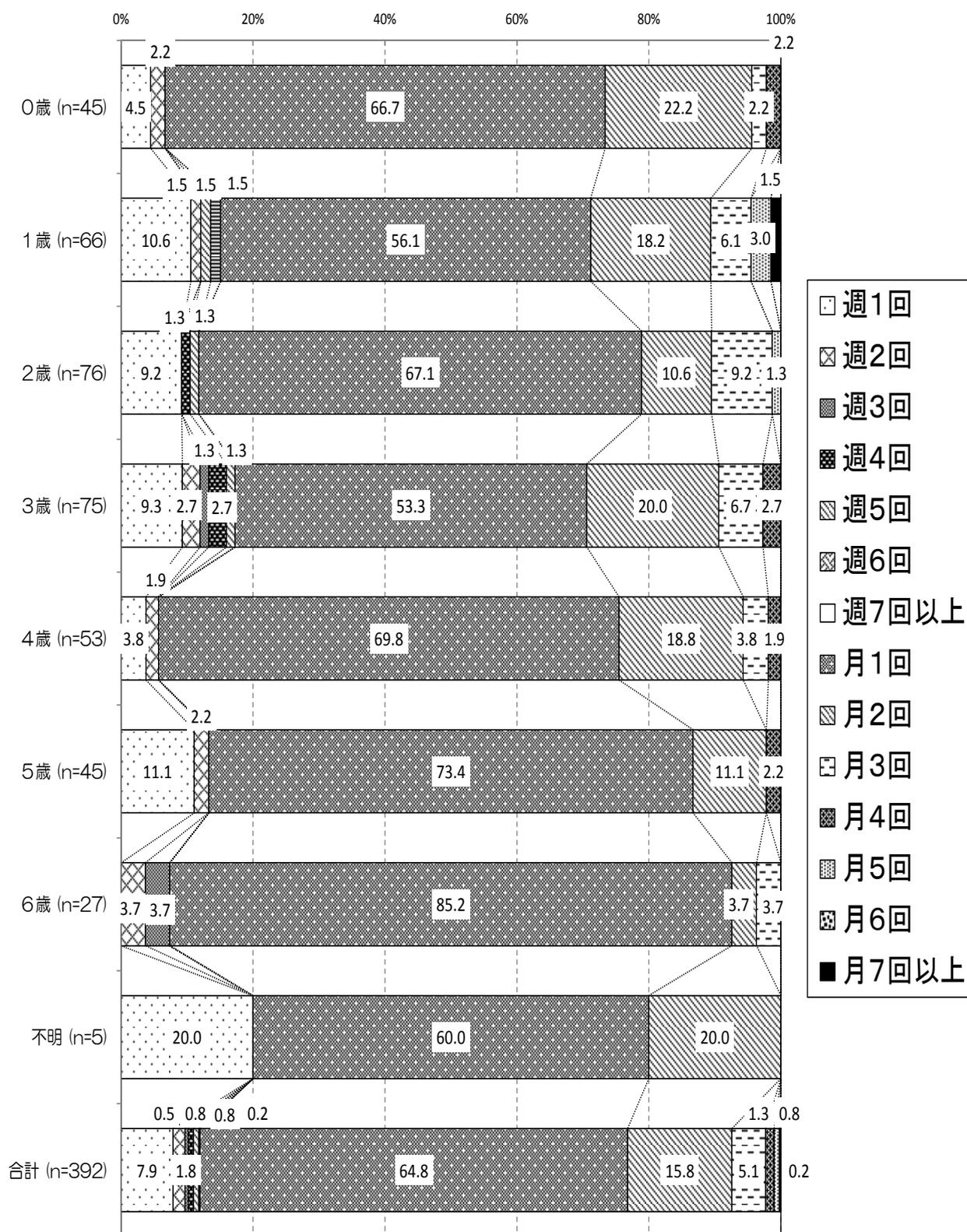
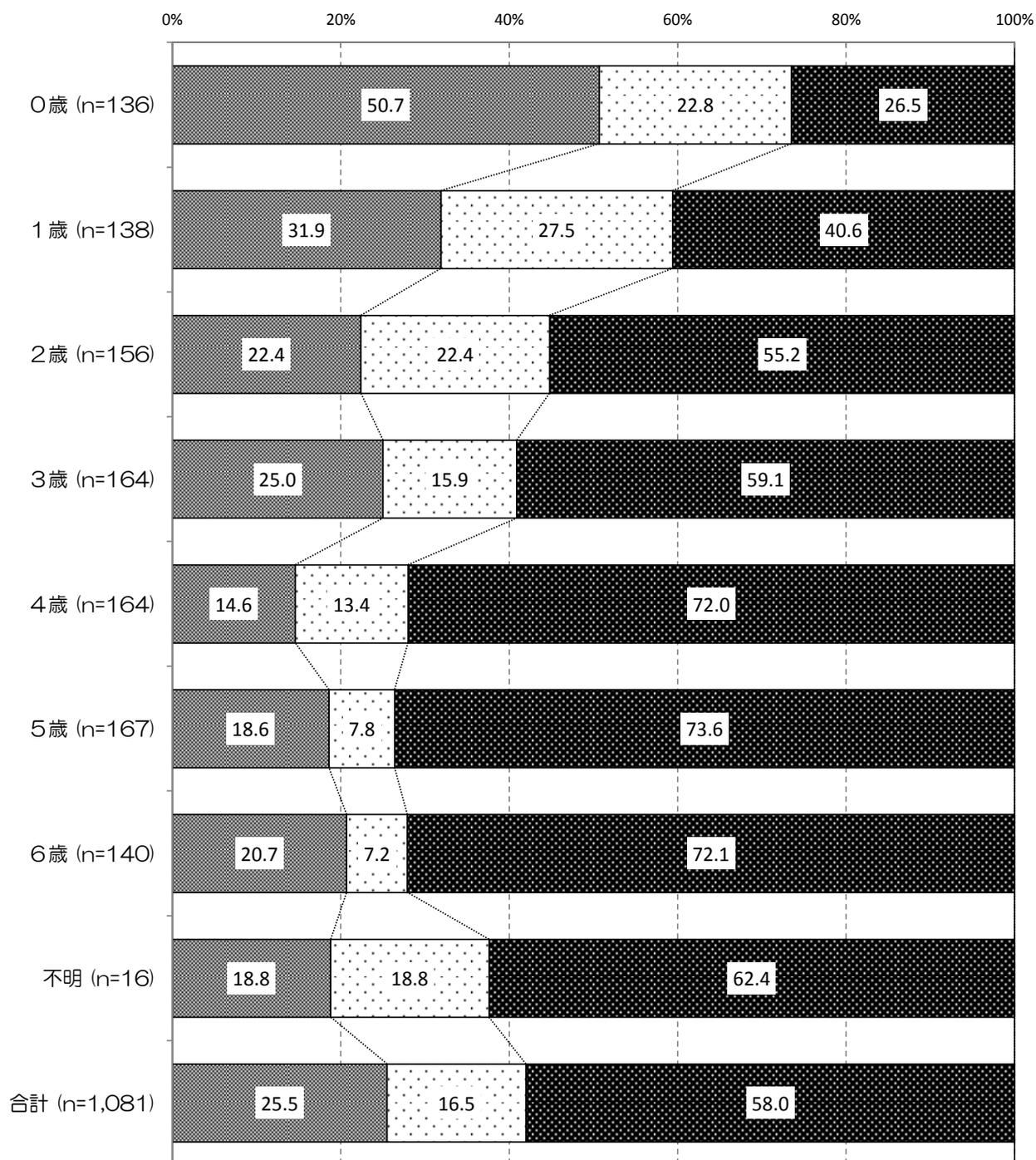


図5 (問2)児童の年齢別 /
 (問18)「子ども未来センター」や「各市民サービスセンターの子育て交流ひろば」や
 「フォンテ秋田6階の子ども広場」の今後の利用希望



■ 利用していないが、今後利用したい
 □ すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 ▣ 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

図5-1 (問2)児童の年齢別 /

(問18)「子ども未来センター」や「各市民サービスセンターの子育て交流ひろば」や「フォンテ秋田6階の子ども広場」の今後の利用希望

(回答対象者:「1 利用していないが、今後利用したい」と回答の方)

■ 1週当たり、又は1カ月当たりの利用回数

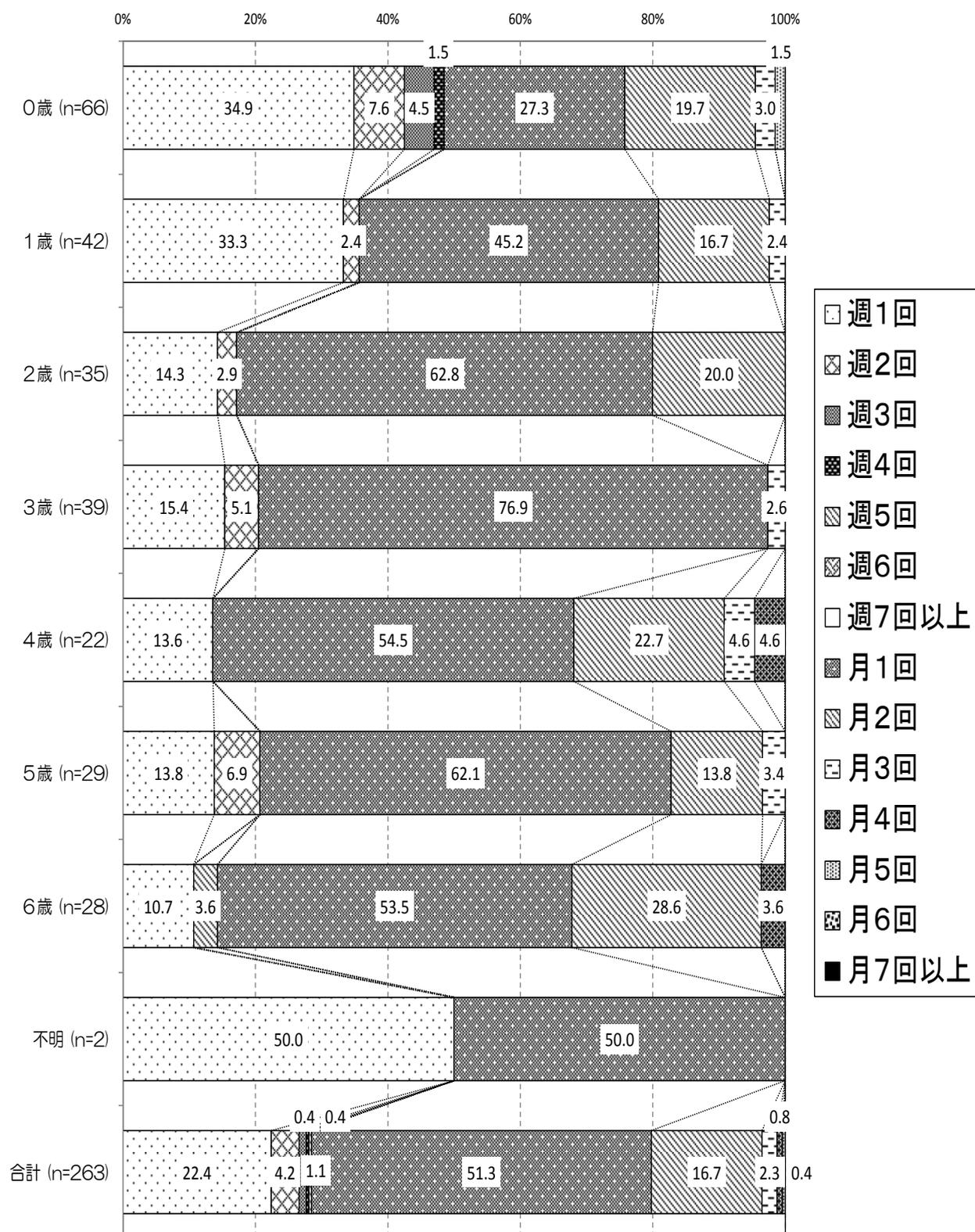


図5-2 (問2)児童の年齢別 /

(問18)「子ども未来センター」や「各市民サービスセンターの子育て交流ひろば」や「フォンテ秋田6階の子ども広場」の今後の利用希望

(対象者:「2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答の方)

■ 1週当たり、又は1カ月当たりの利用回数

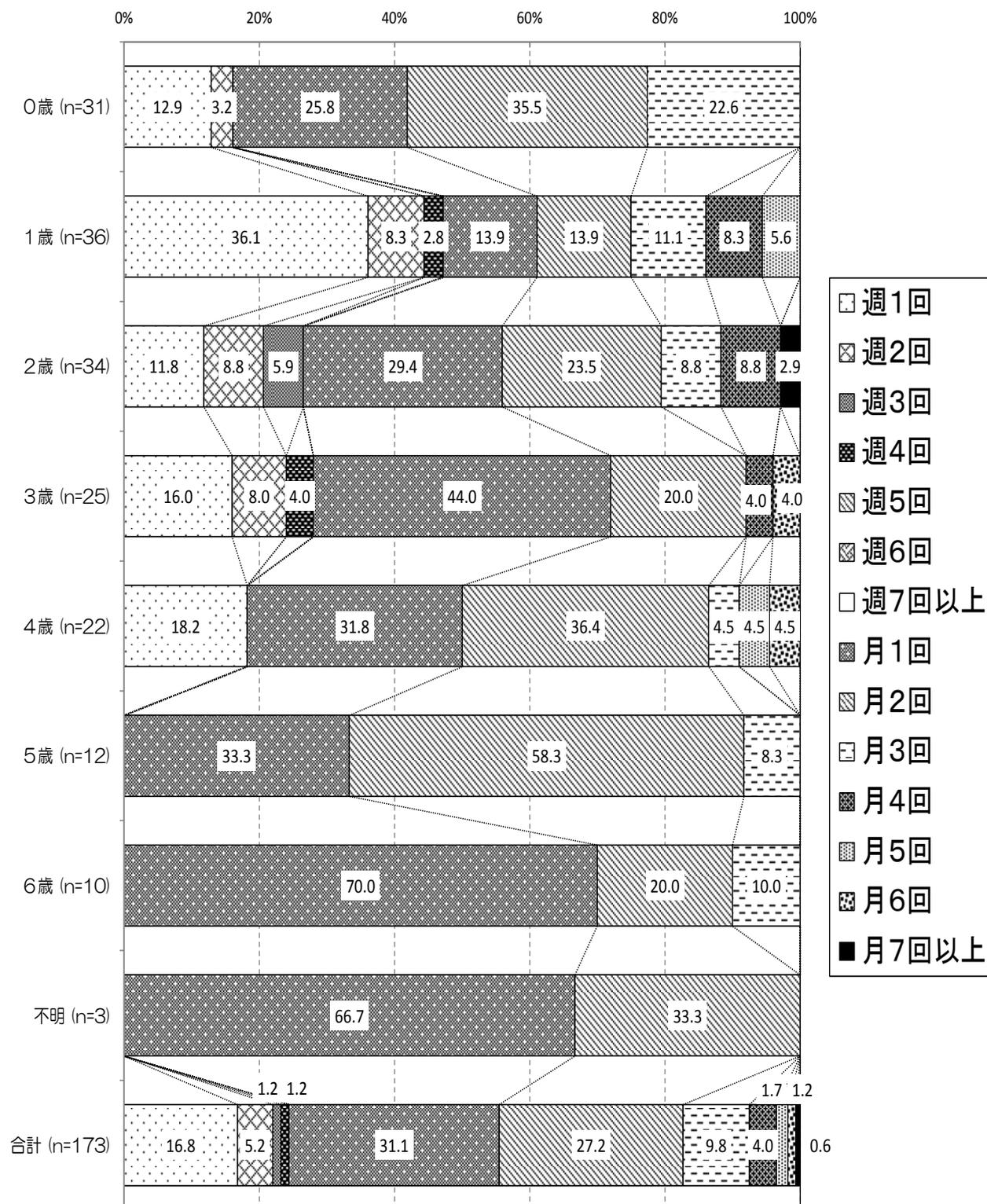
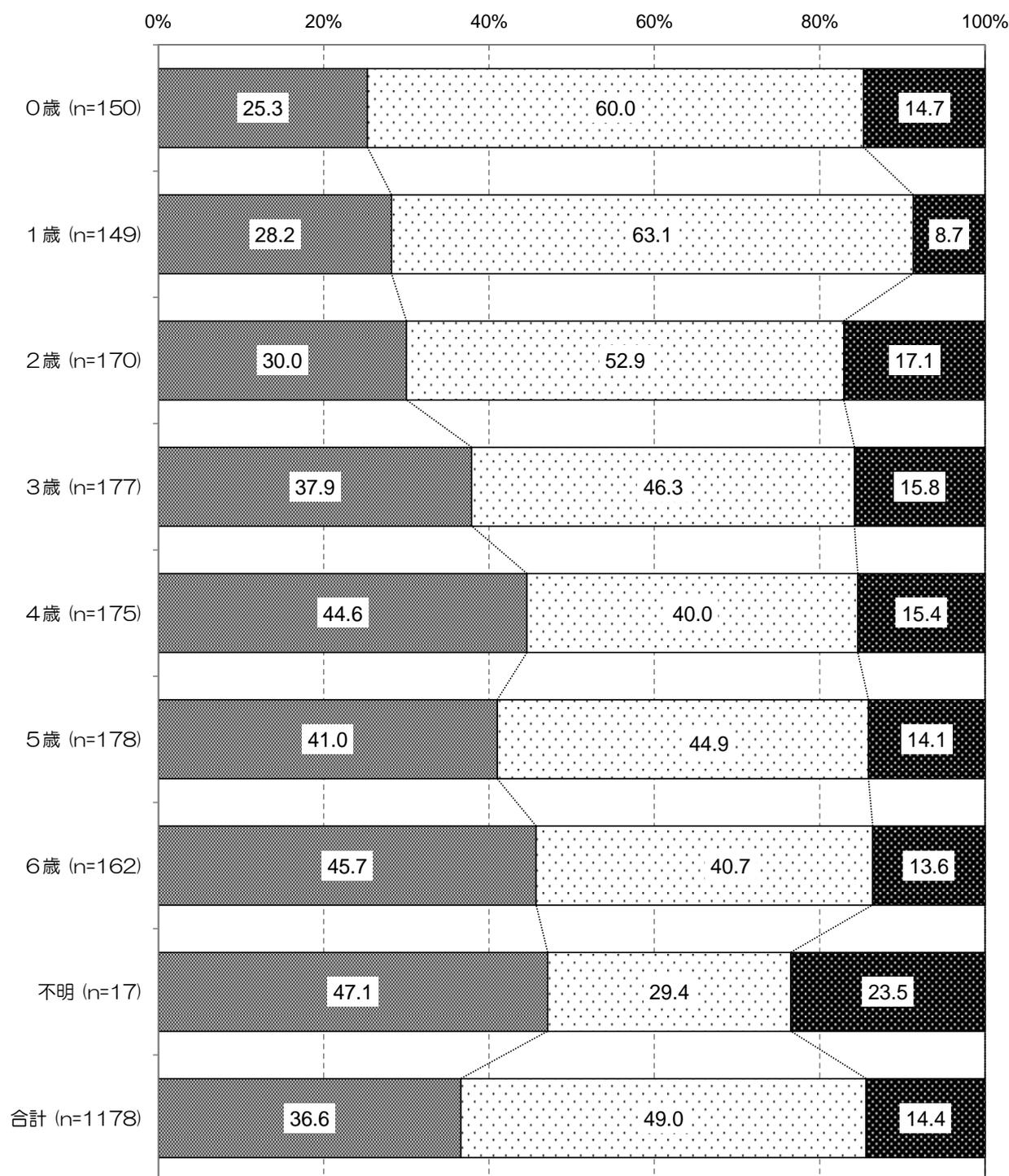


図6-1 (問2)子どもの年齢別 / (問31)子ども出産時の育児休暇の取得

■(1)母親の場合



■ 働いていなかった □ 取得した(取得中である) ■ 取得していない

図6-2 (問2)子どもの年齢別 / (問31)子ども出産時の育児休暇の取得

■(2)父親の場合

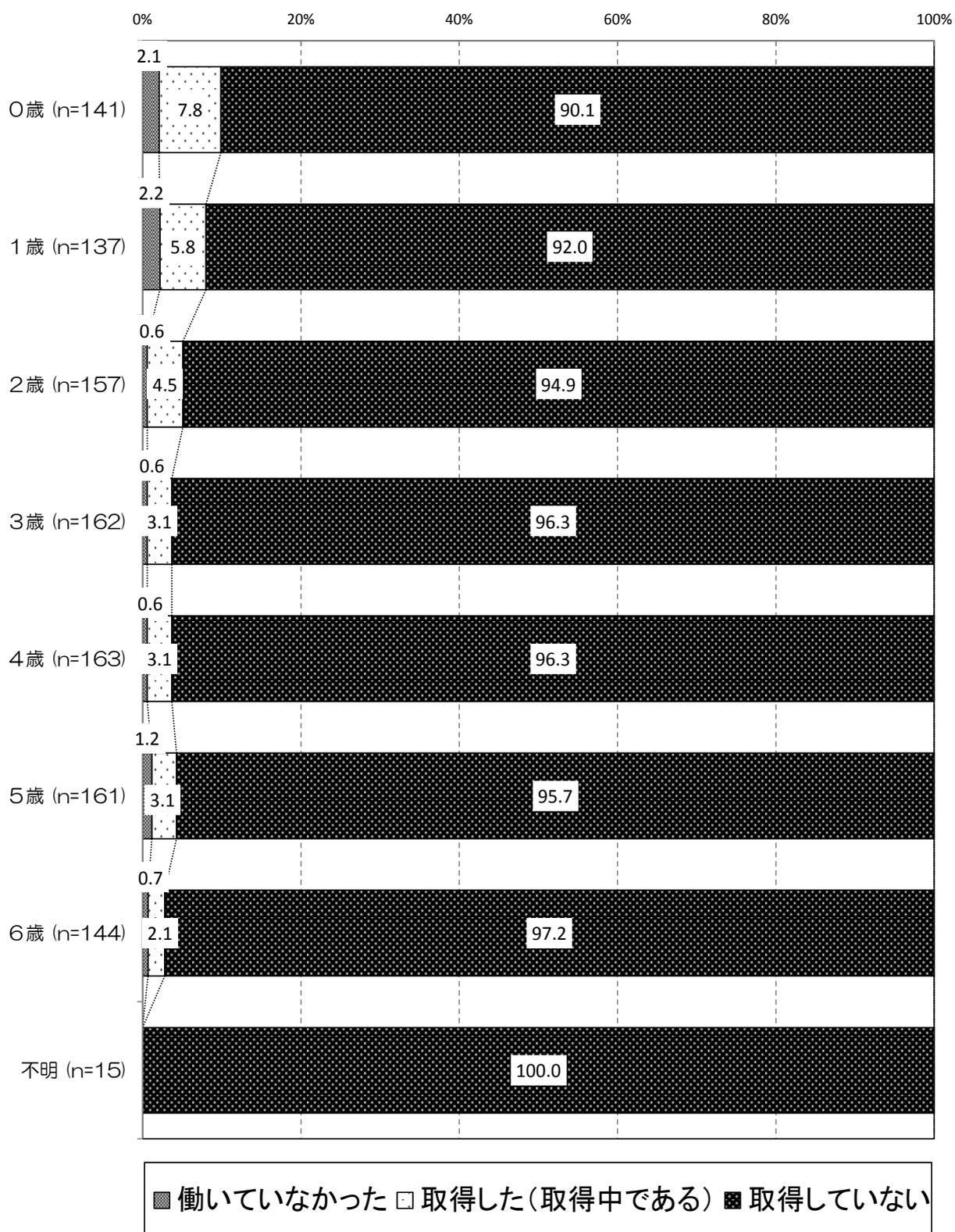


図7 (問2)子どもの年齢別 / (問37)子育てに関する不安感や負担感

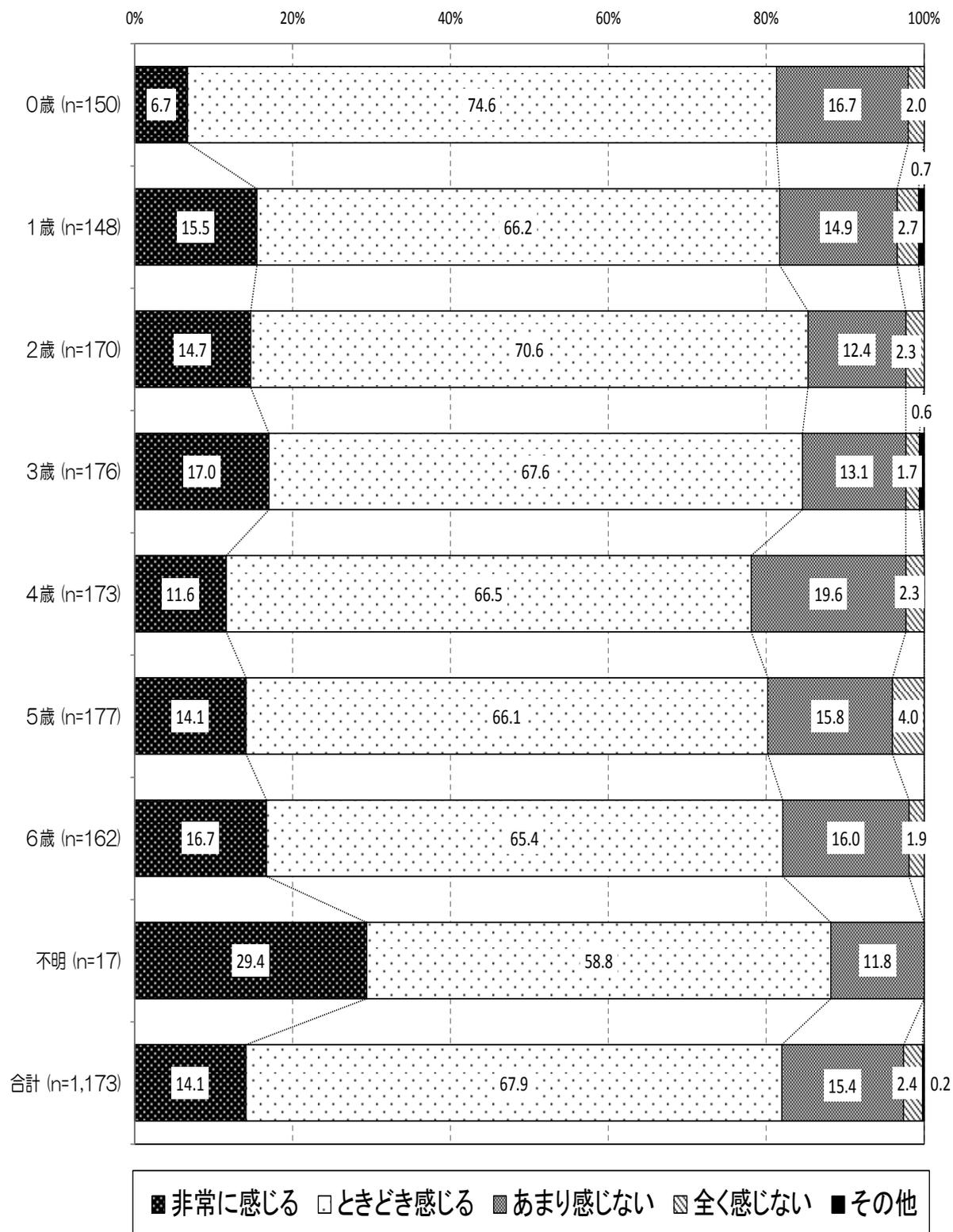


図8 (問2)子どもの年齢別／(問41)教育・保育の事業に対する満足度

(回答対象者：問15で幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用している方)

■ (12) 利用料金の設定

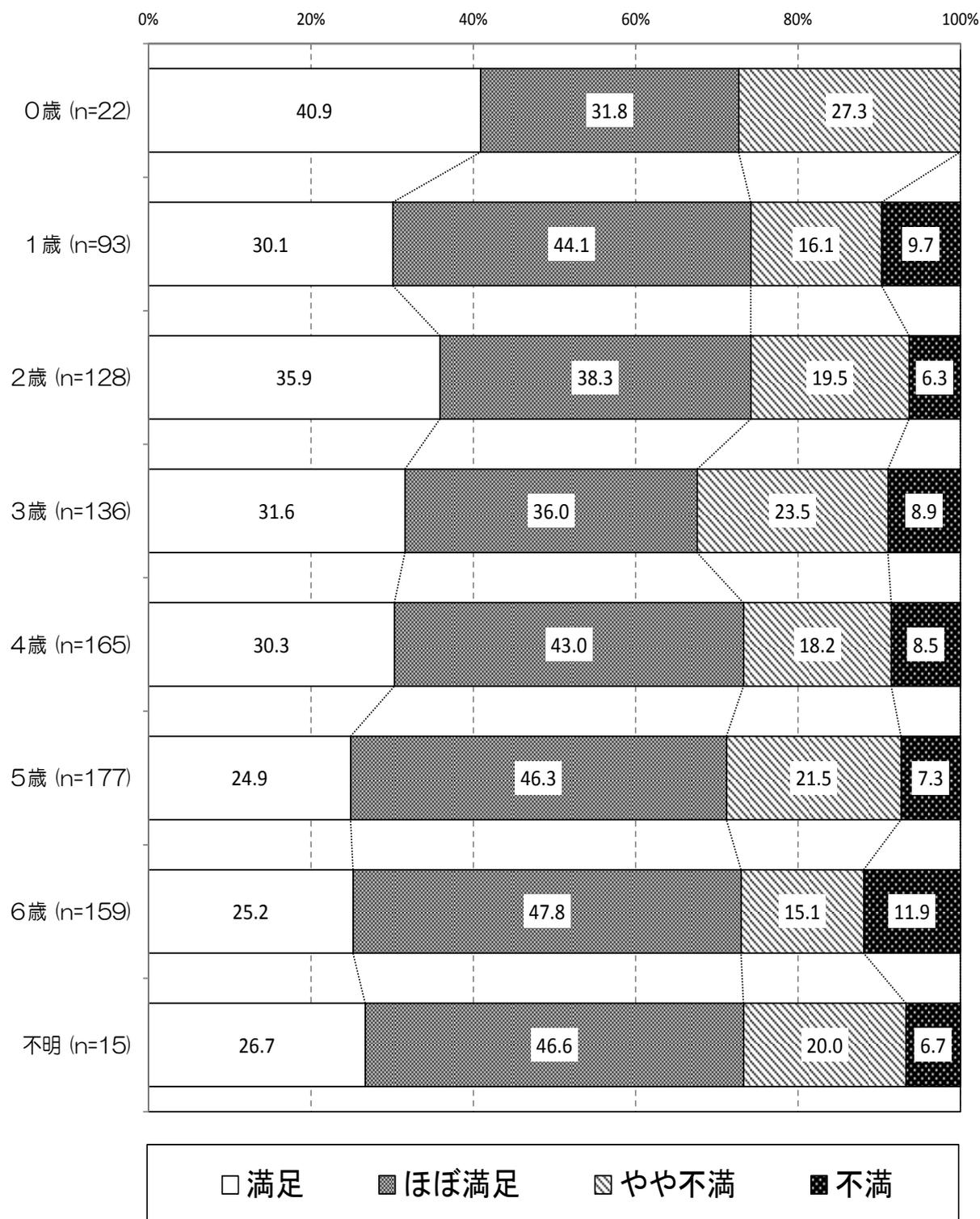
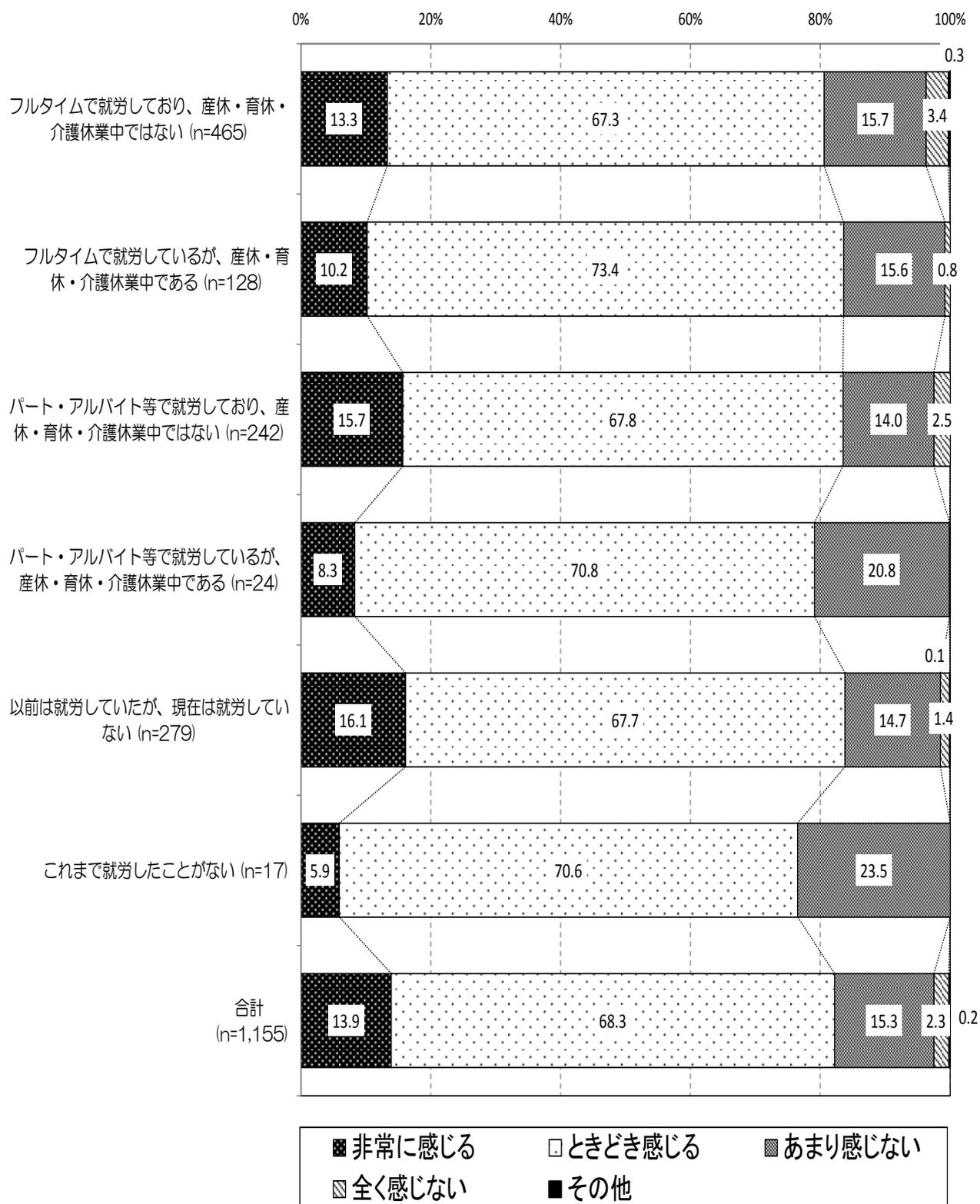


図9 (問13) 母親の就労状況 / (問37) 子育てに関する不安感や負担感



ク ロ ス 集 計

小学校児童の保護者

図1 (問11)小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《対象:低学年の方》 / (問2)児童の年齢別

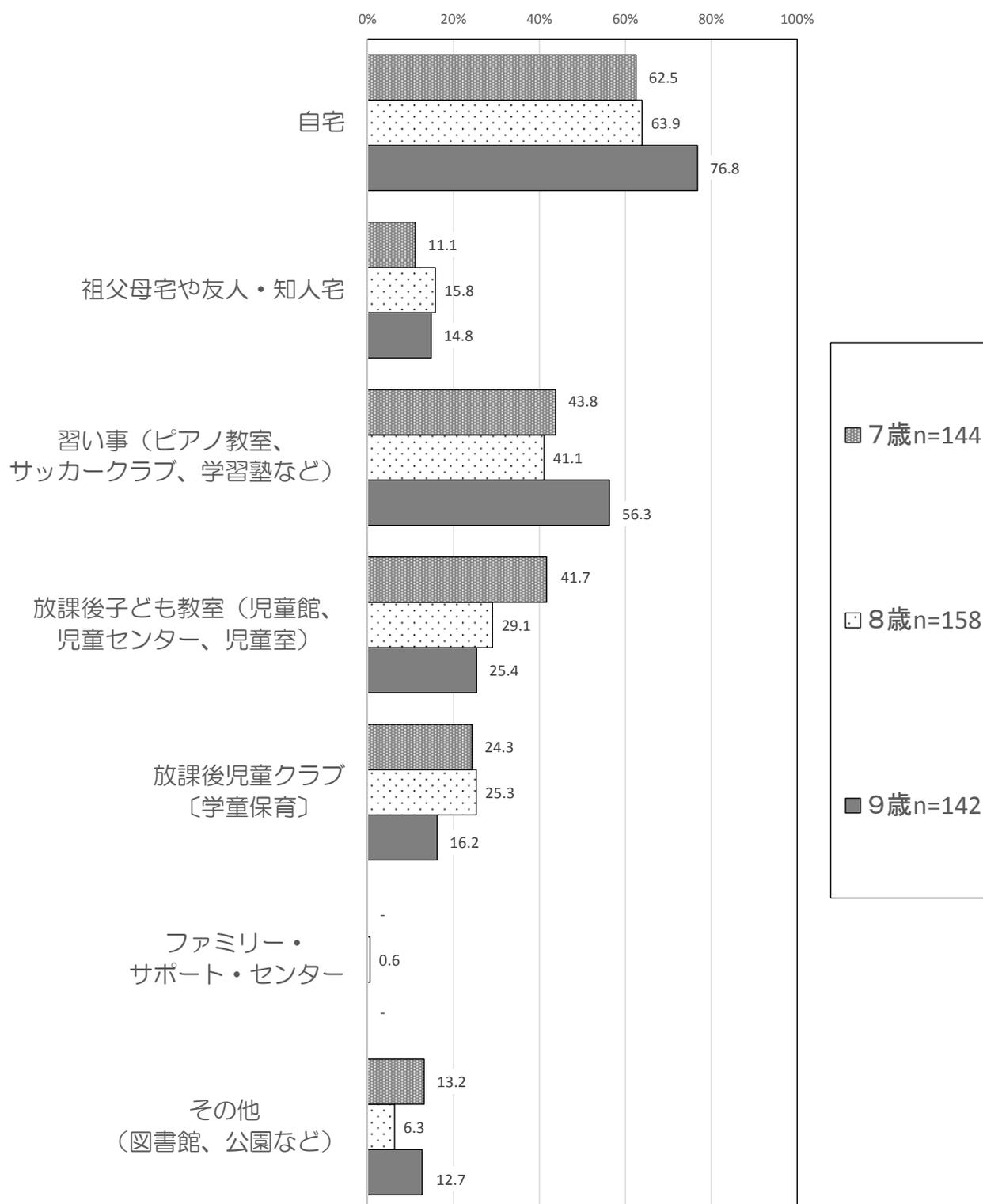


図1-1 (問2)児童の年齢別 /

(問11)小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《対象:低学年の方》

1. 自宅 ■ 1週当たりの利用日数

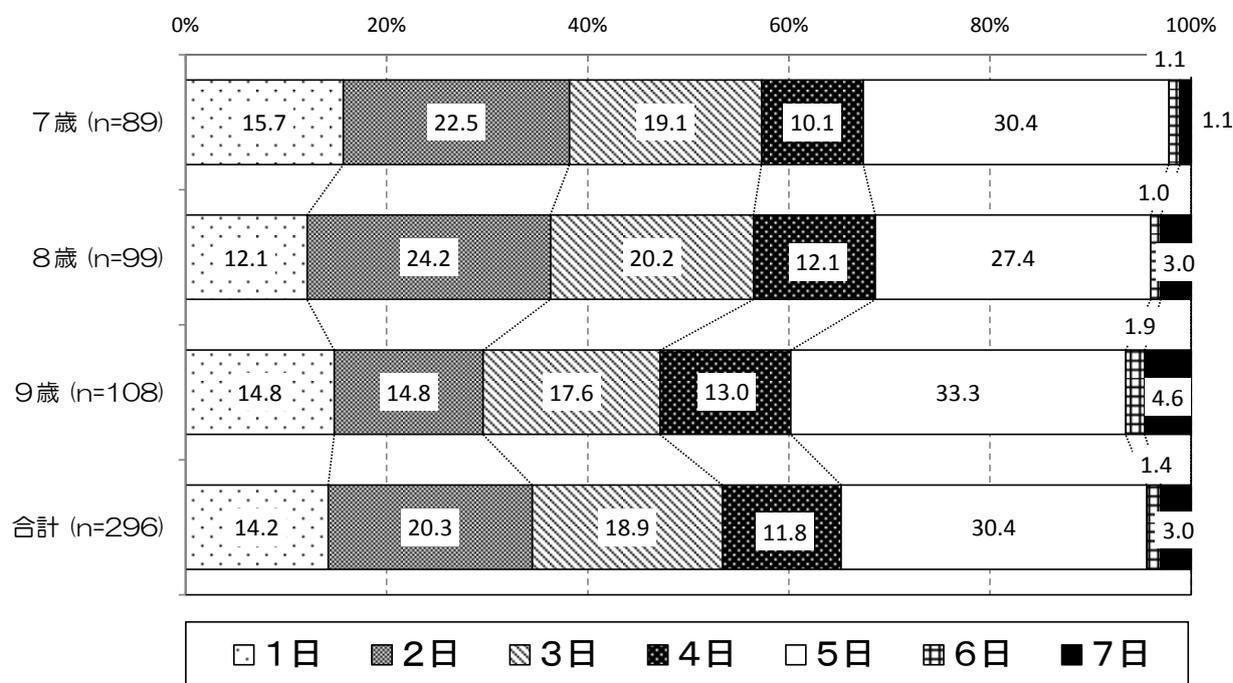


図1-2

2. 祖父母宅や友人・知人宅 ■ 1週当たりの利用日数

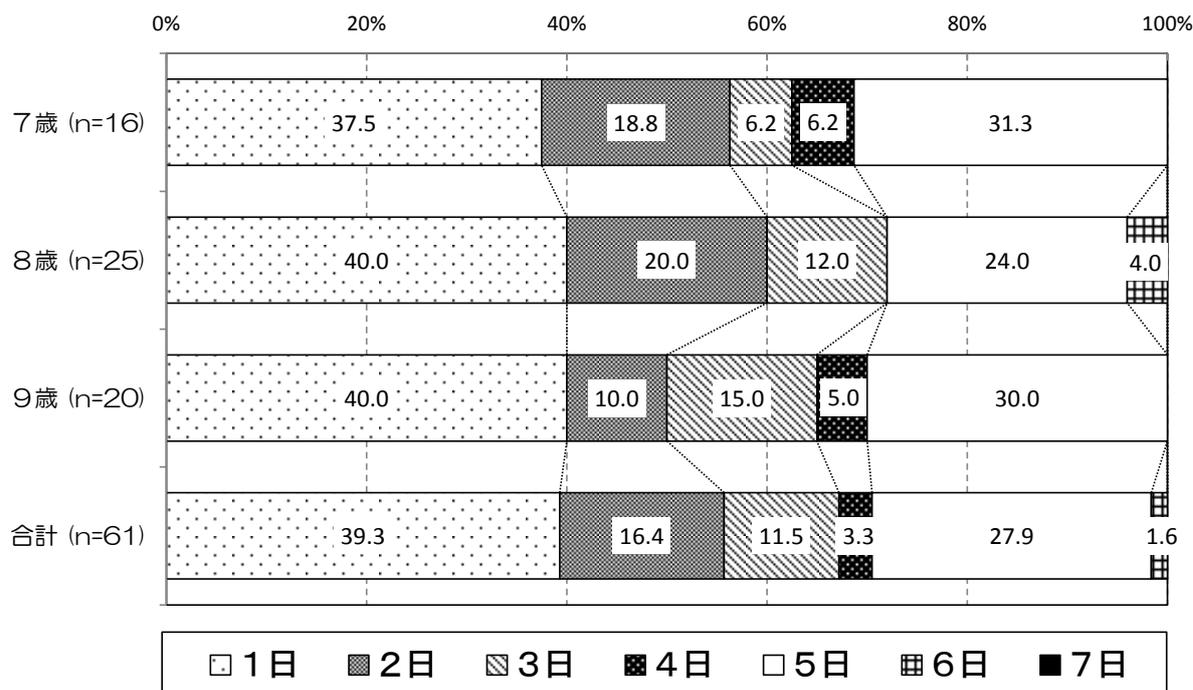


図 1-3 (問2)児童の年齢別 /

(問11)小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《1週当たりの利用日数》

3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) ■ 1週当たりの利用日数

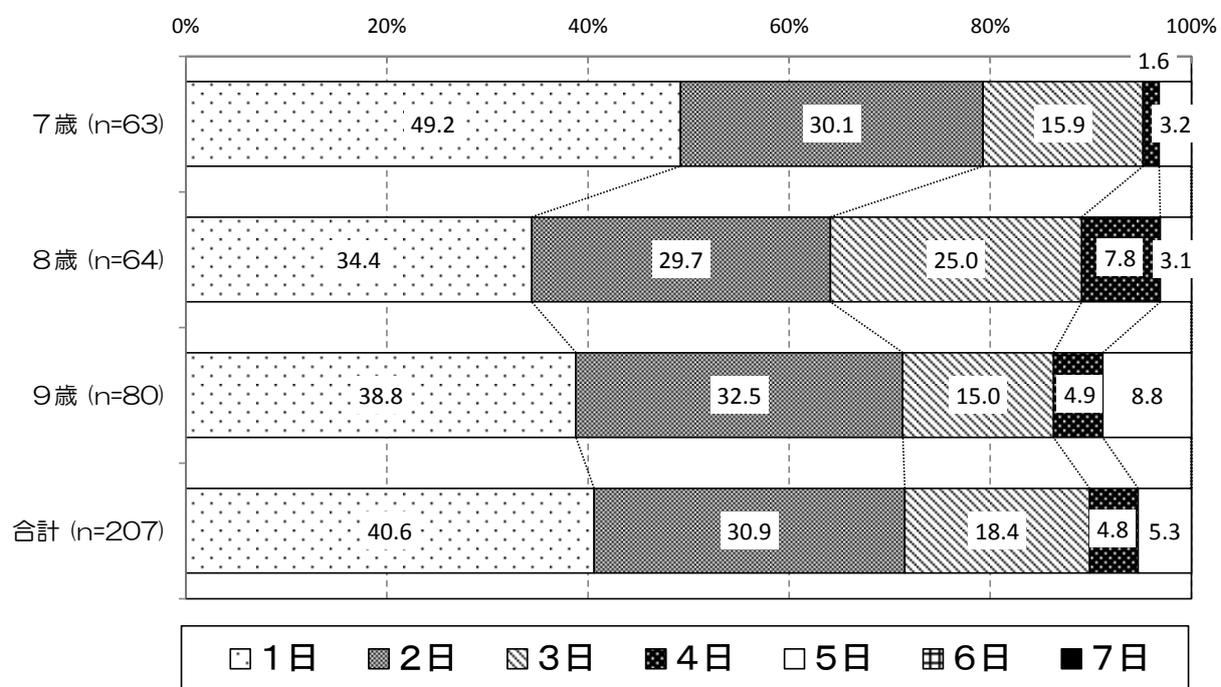


図 1-4

4. 放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室) ■ 1週当たりの利用日数

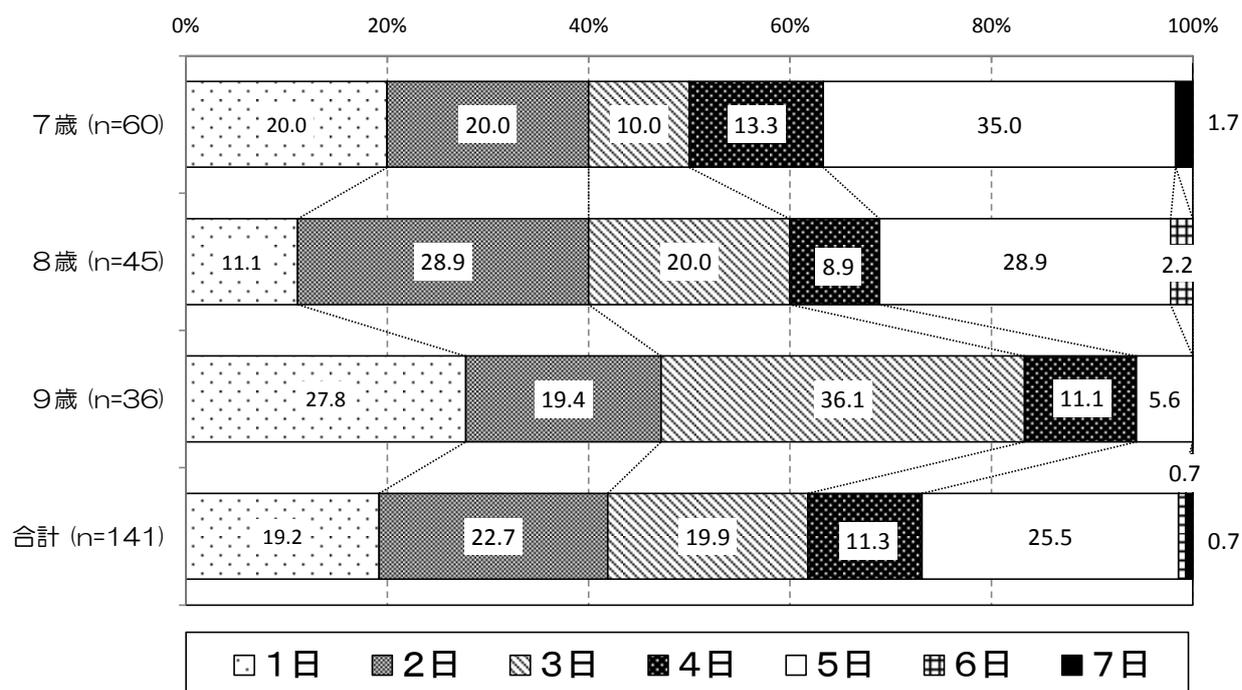


図1-5 (問2)児童の年齢別 /

(問11)小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《1週当たりの利用日数》

5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ■ 1週当たりの利用日数

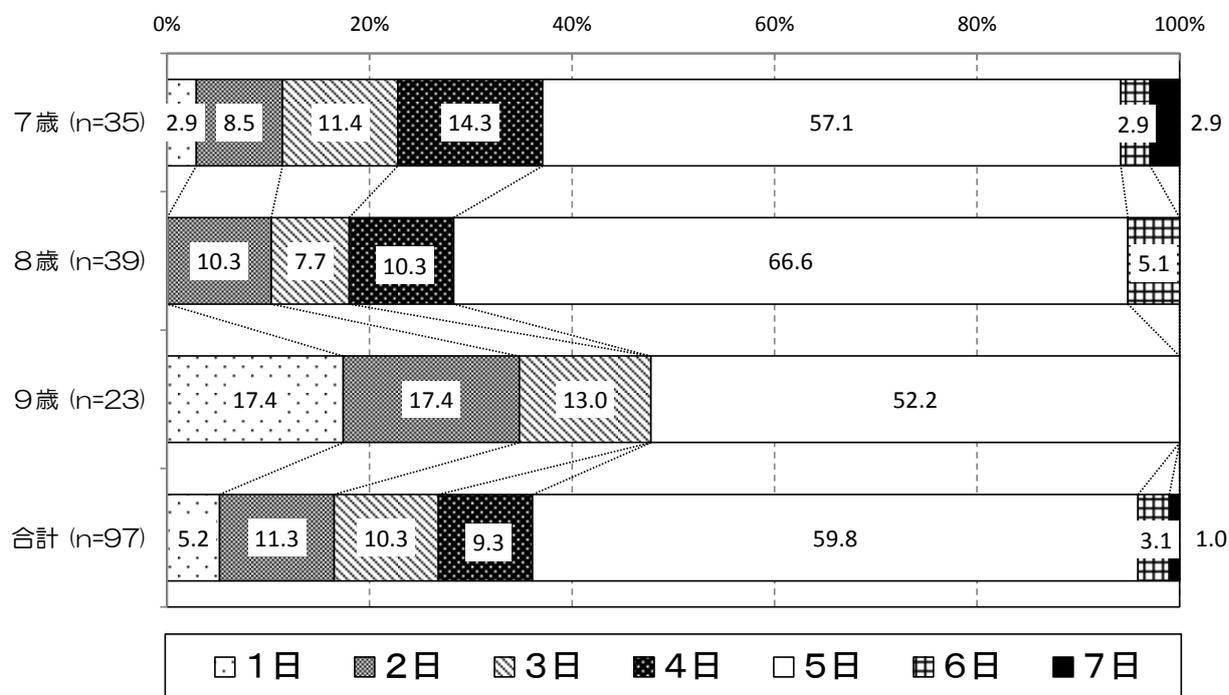


図1-5-1 ■利用を希望する時間(利用の終了時刻)

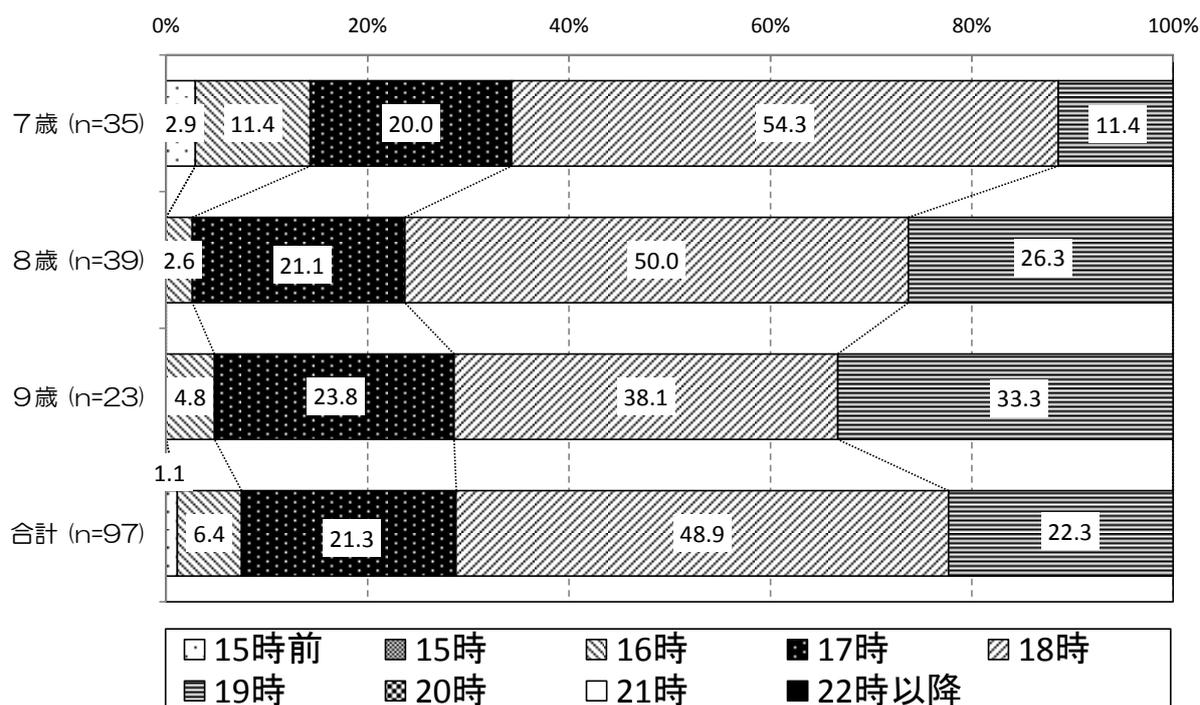


図1-6 (問2)児童の年齢別 /

(問11)小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《1週当たりの利用日数》

6. ファミリー・サポート・センター ■ 1週当たりの利用日数

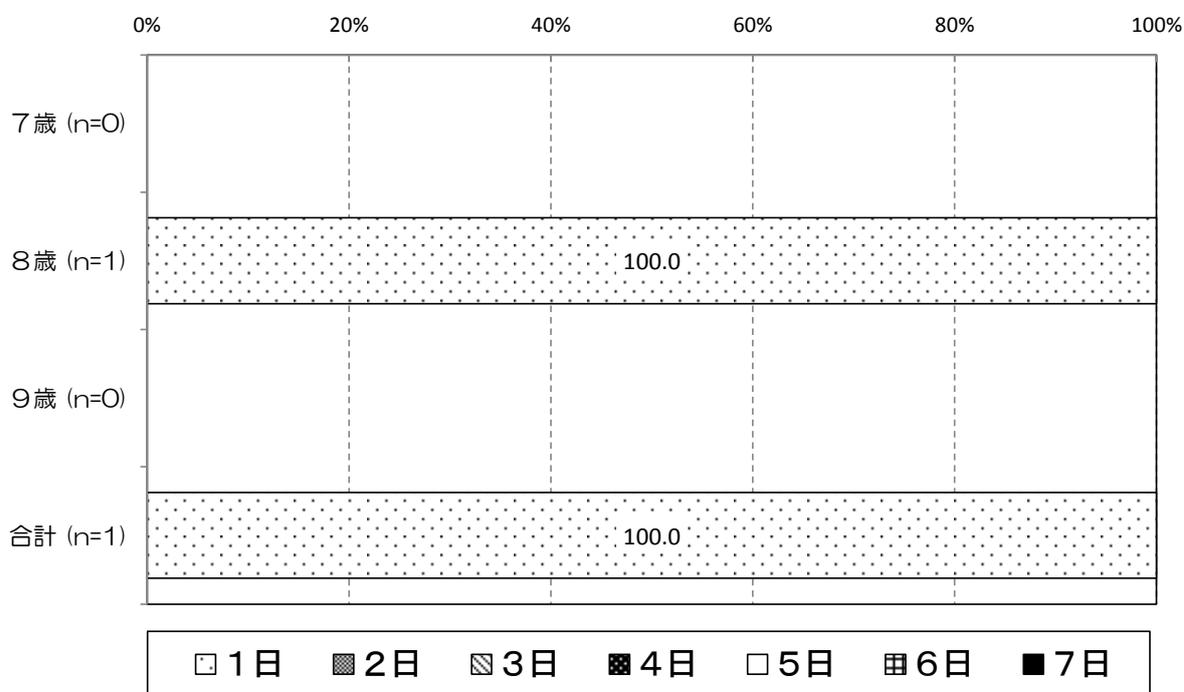


図1-7

7. その他(図書館、公園など) ■ 1週当たりの利用日数

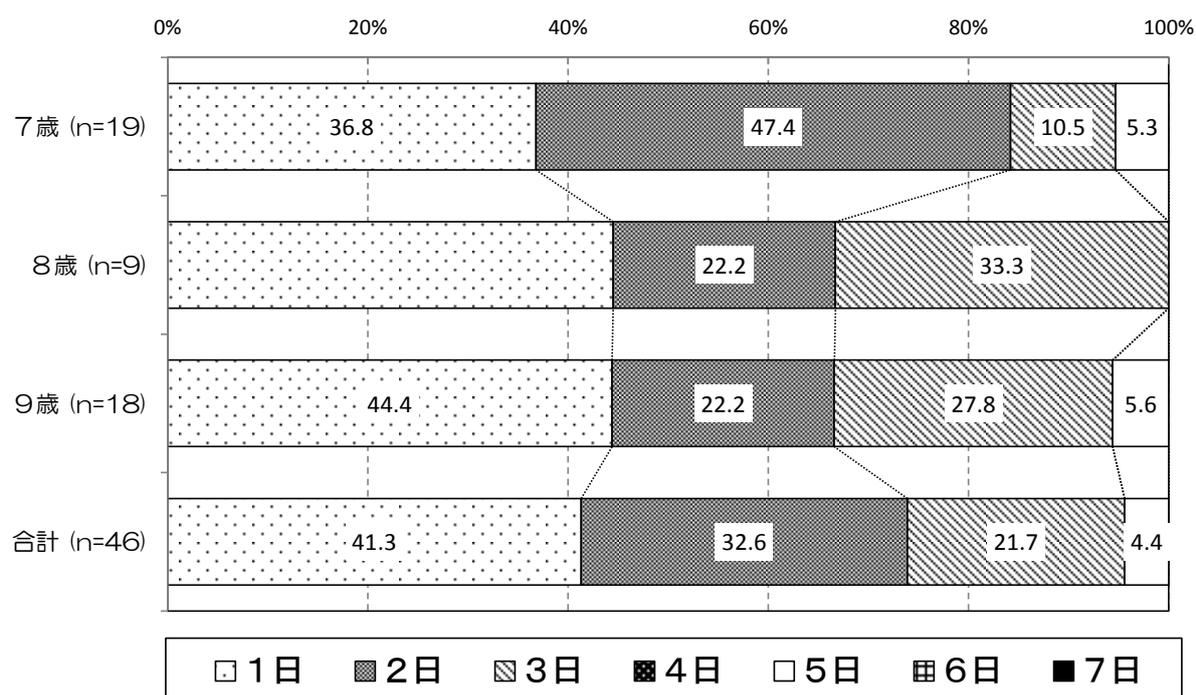


図2 (問12)小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《対象:すべての学年の方》 / (問2)児童の年齢別

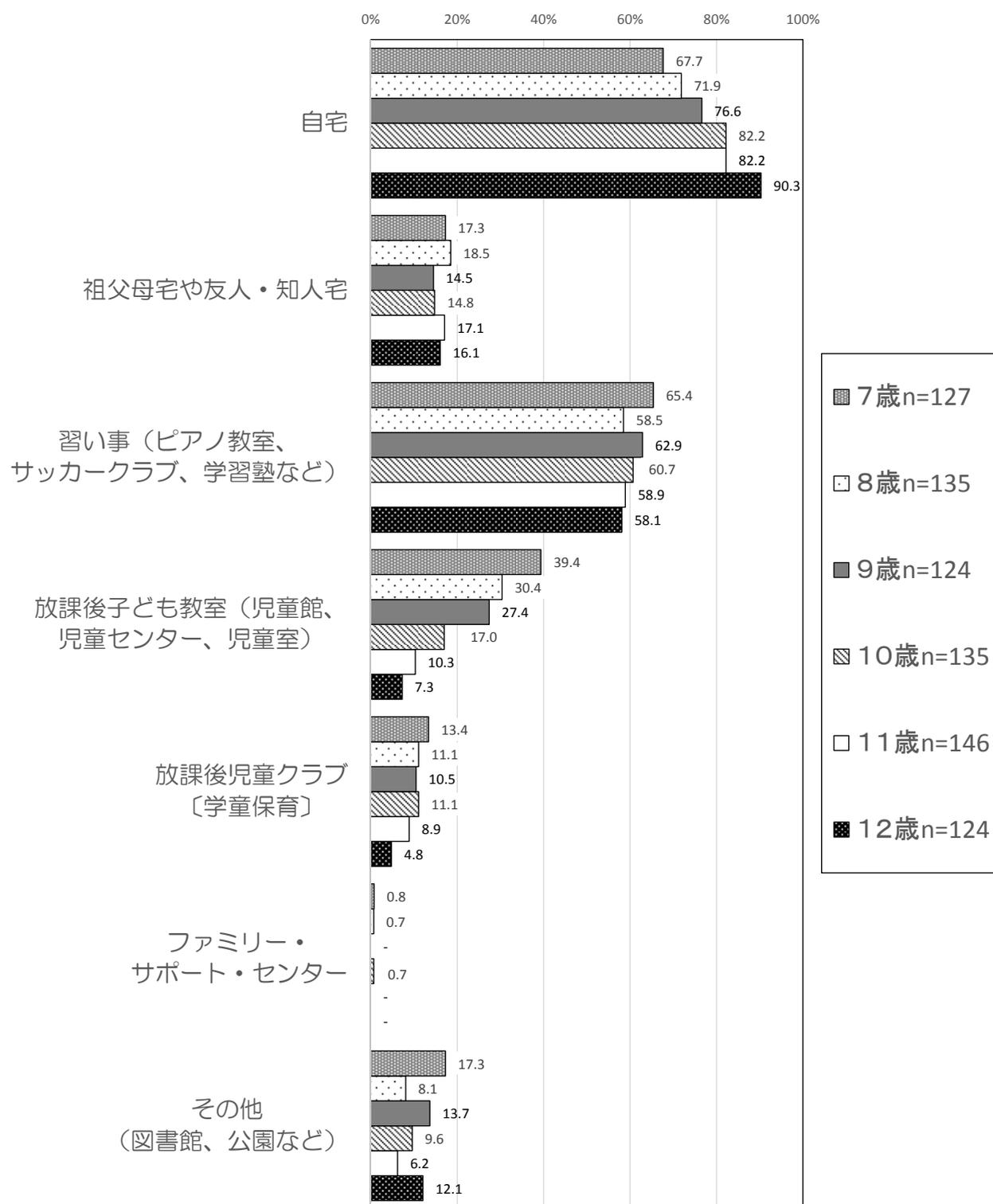


図 2-1 (問 2) 児童の年齢別 /

(問 12) 小学校高学年 (4~6 年生) になったら、放課後 (平日の小学校終了後) の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《対象: すべての学年の方》

1. 自宅 ■ 1 週当たりの利用日数

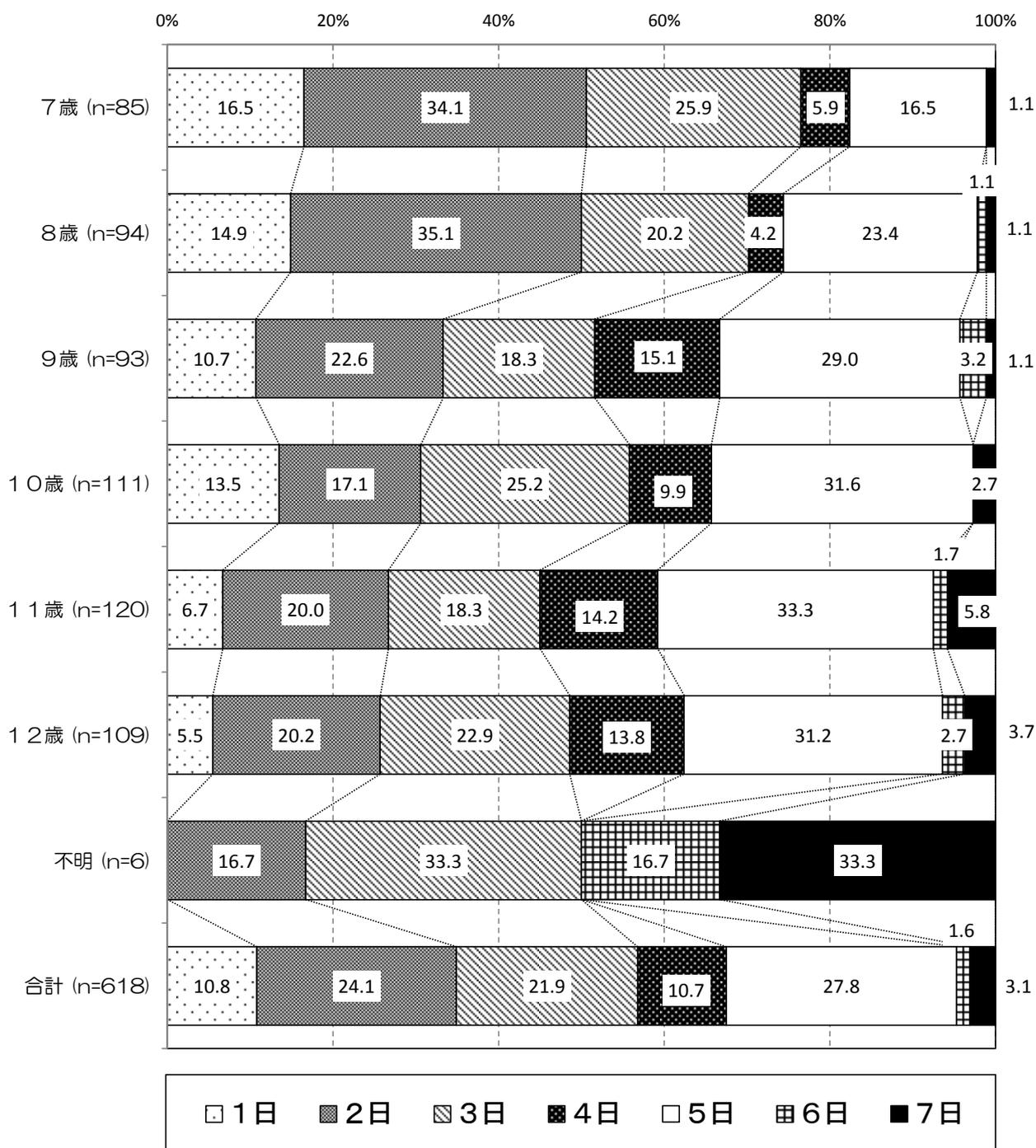


図2-2 (問2)児童の年齢別 /

(問12)小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間を
どのような場所で過ごさせたいか 《対象:すべての学年の方》

2. 祖父母宅や友人・知人宅 ■ 1週当たりの利用日数

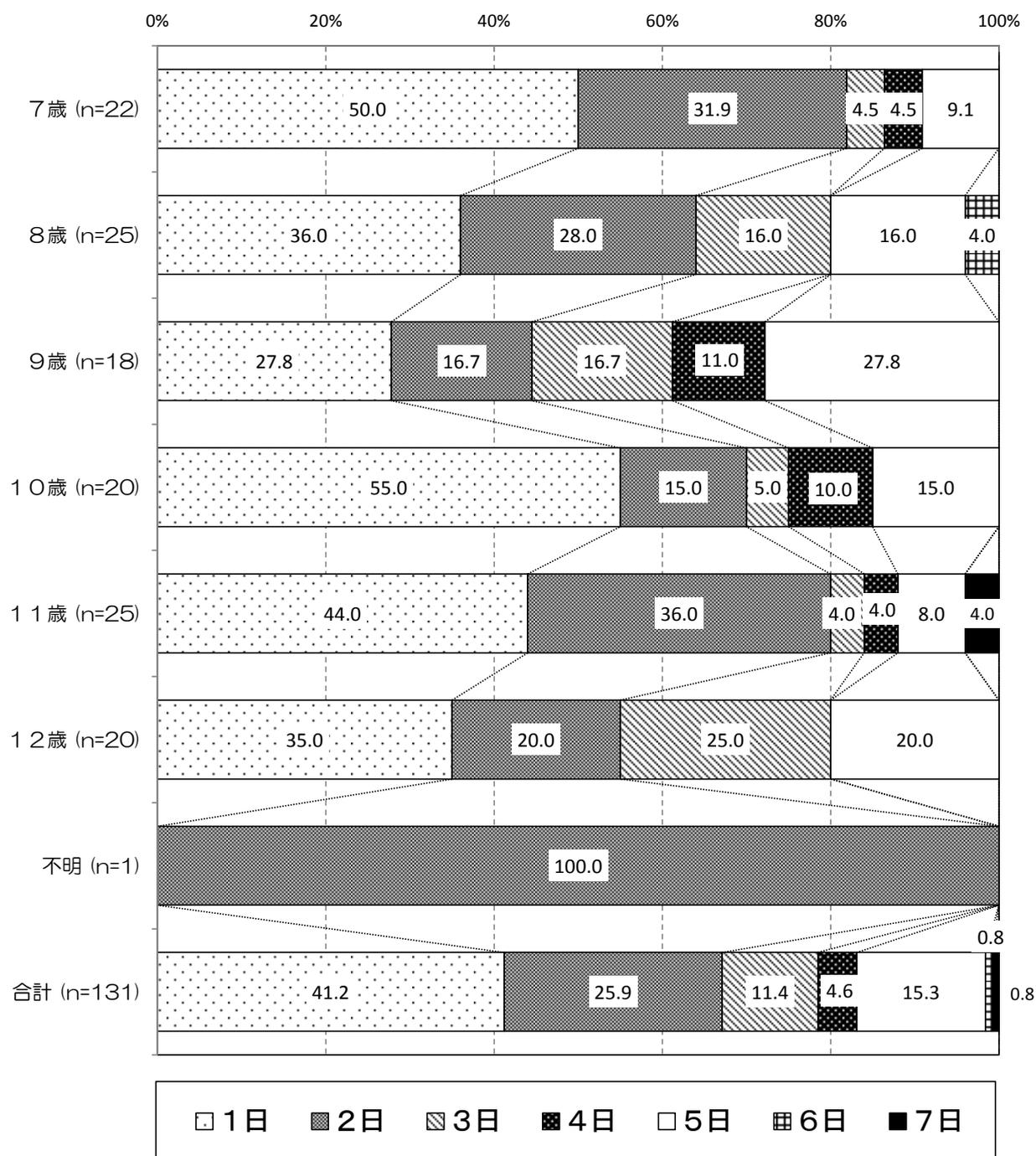


図 2-3 (問 2) 児童の年齢別 /

(問 12) 小学校高学年 (4~6年生) になったら、放課後 (平日の小学校終了後) の時間を
どのような場所で過ごさせたいか 《対象: すべての学年の方》

3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) ■ 1 週当たりの利用日数

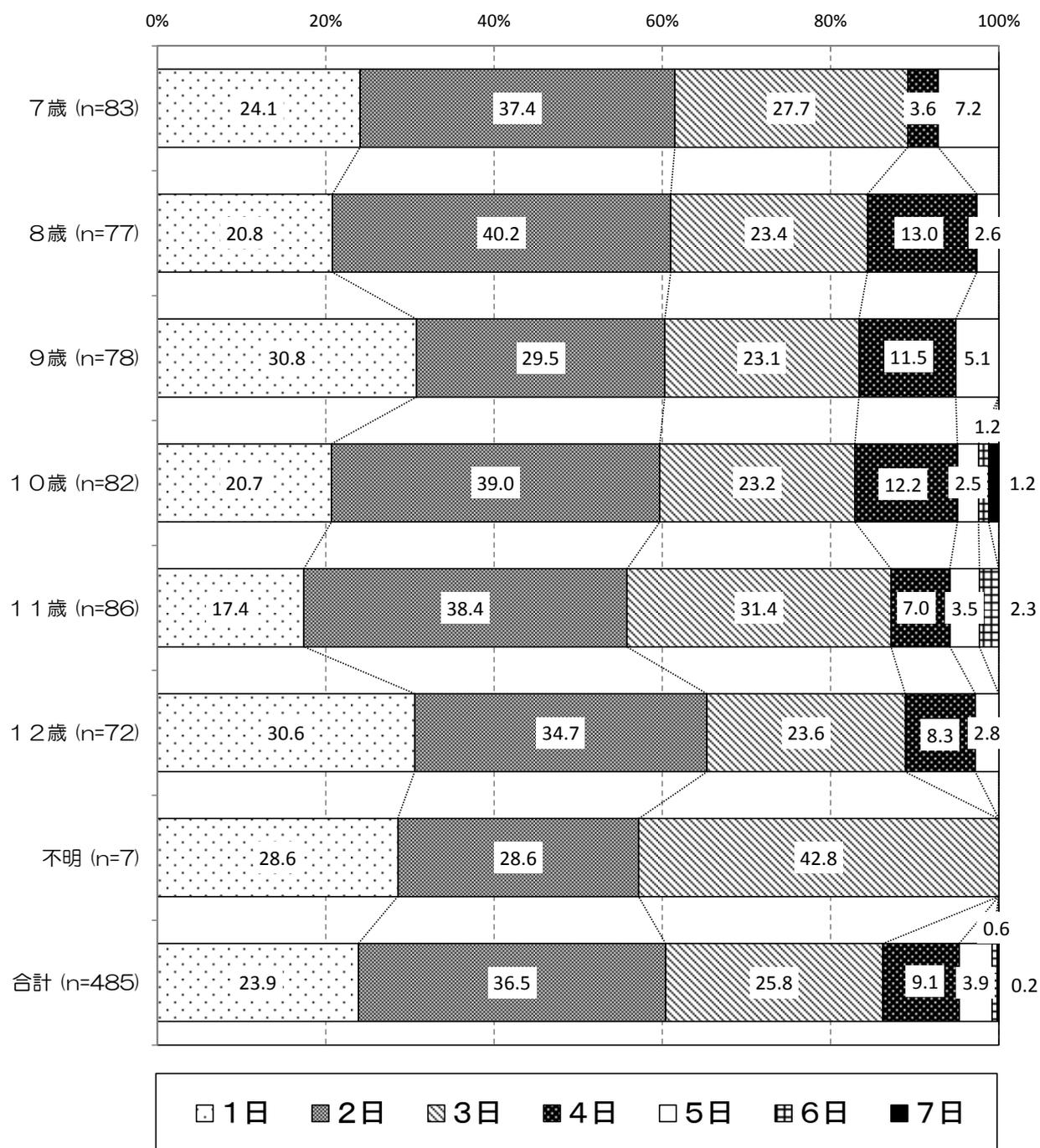


図2-4 (問2)児童の年齢別 /

(問12)小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《対象:すべての学年の方》

4. 放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室) ■ 1週当たりの利用日数

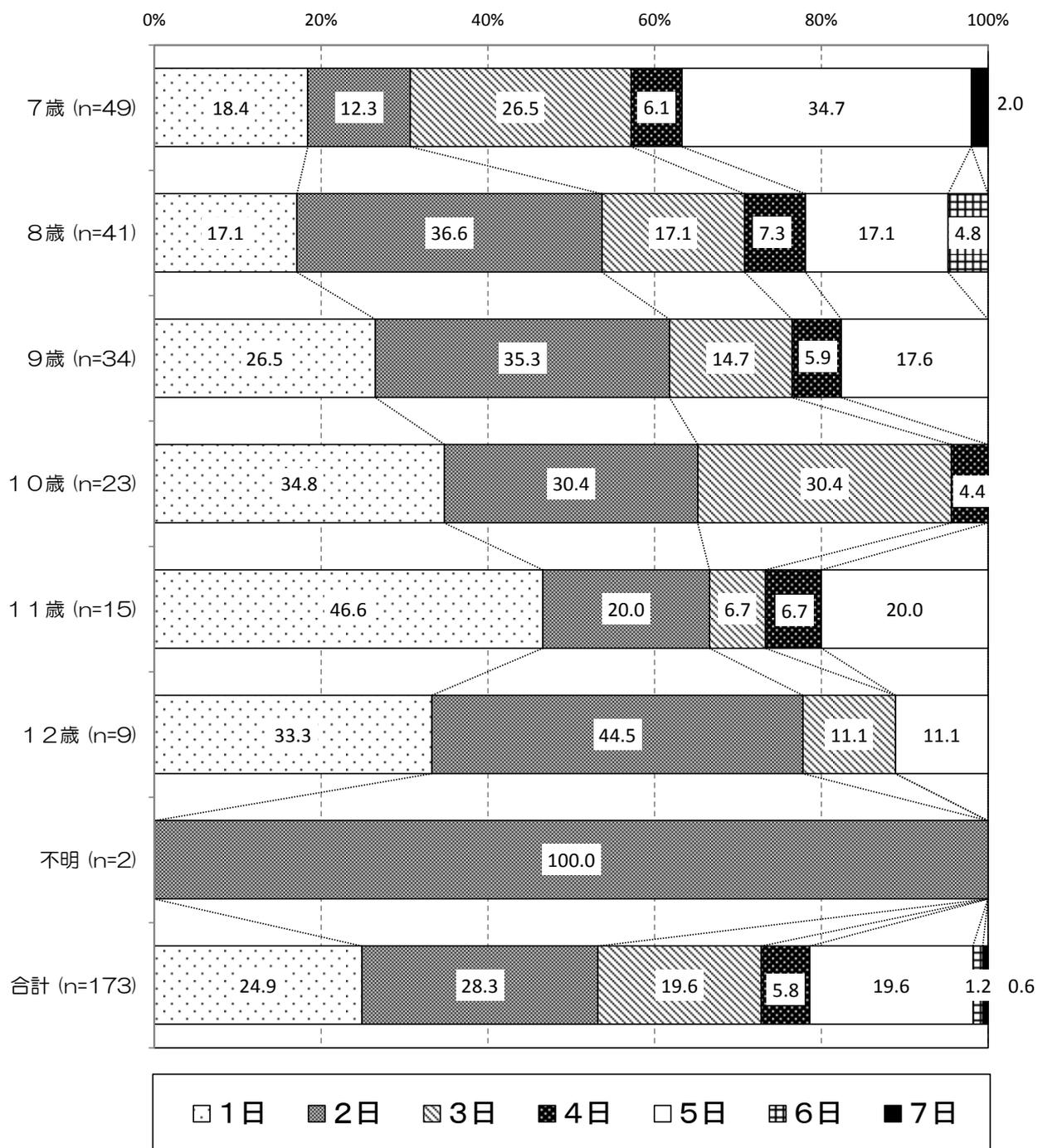


図 2-5 (問 2) 児童の年齢別 /

(問 12) 小学校高学年 (4~6 年生) になったら、放課後 (平日の小学校終了後) の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《対象: すべての学年の方》

5. 放課後児童クラブ [学童保育] ■ 1 週当たりの利用日数

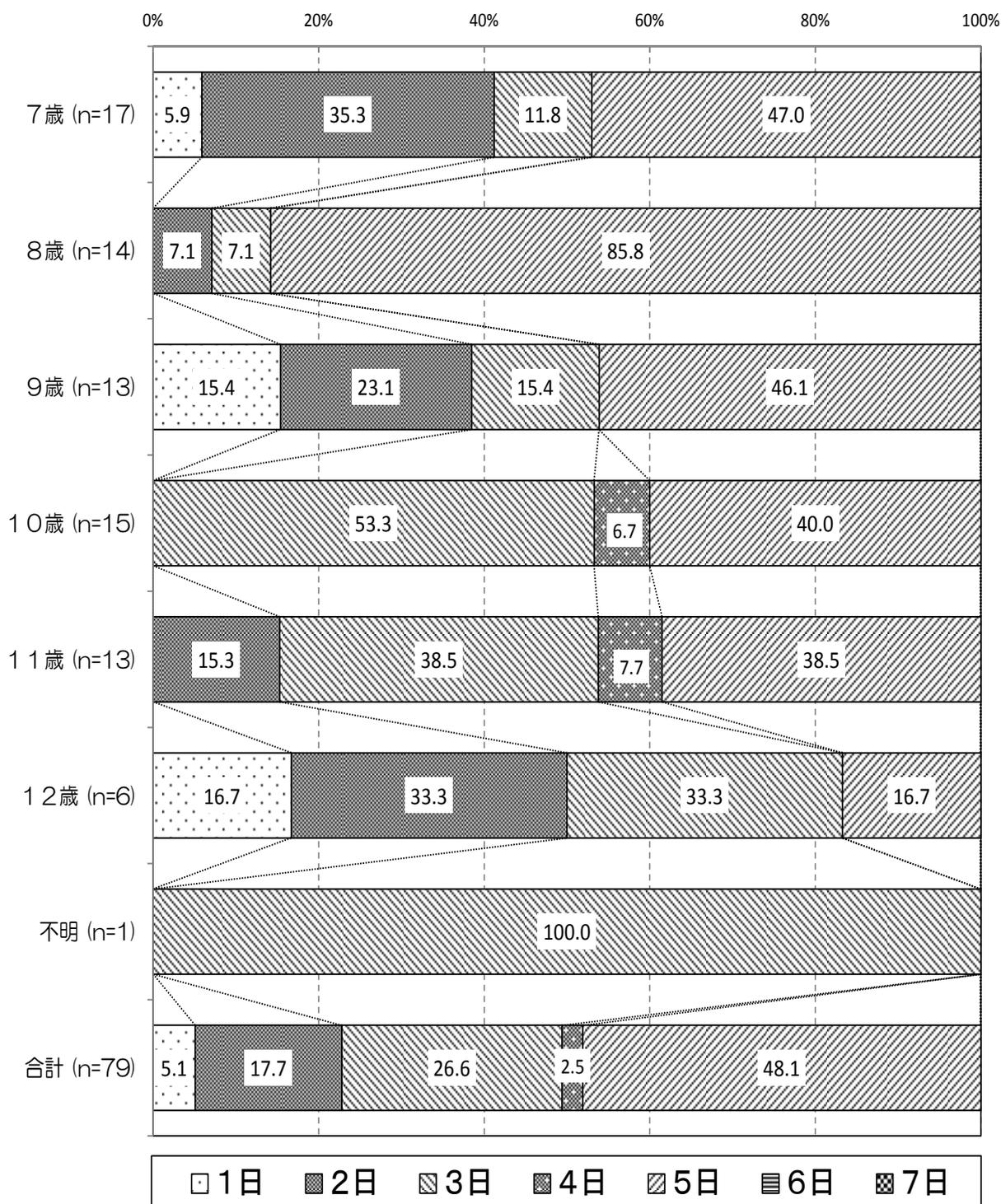


図 2-5-1 (問2) 児童の年齢別

(問12) 小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか 《対象:すべての学年の方》

5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ■利用を希望する時間(利用の終了時刻)

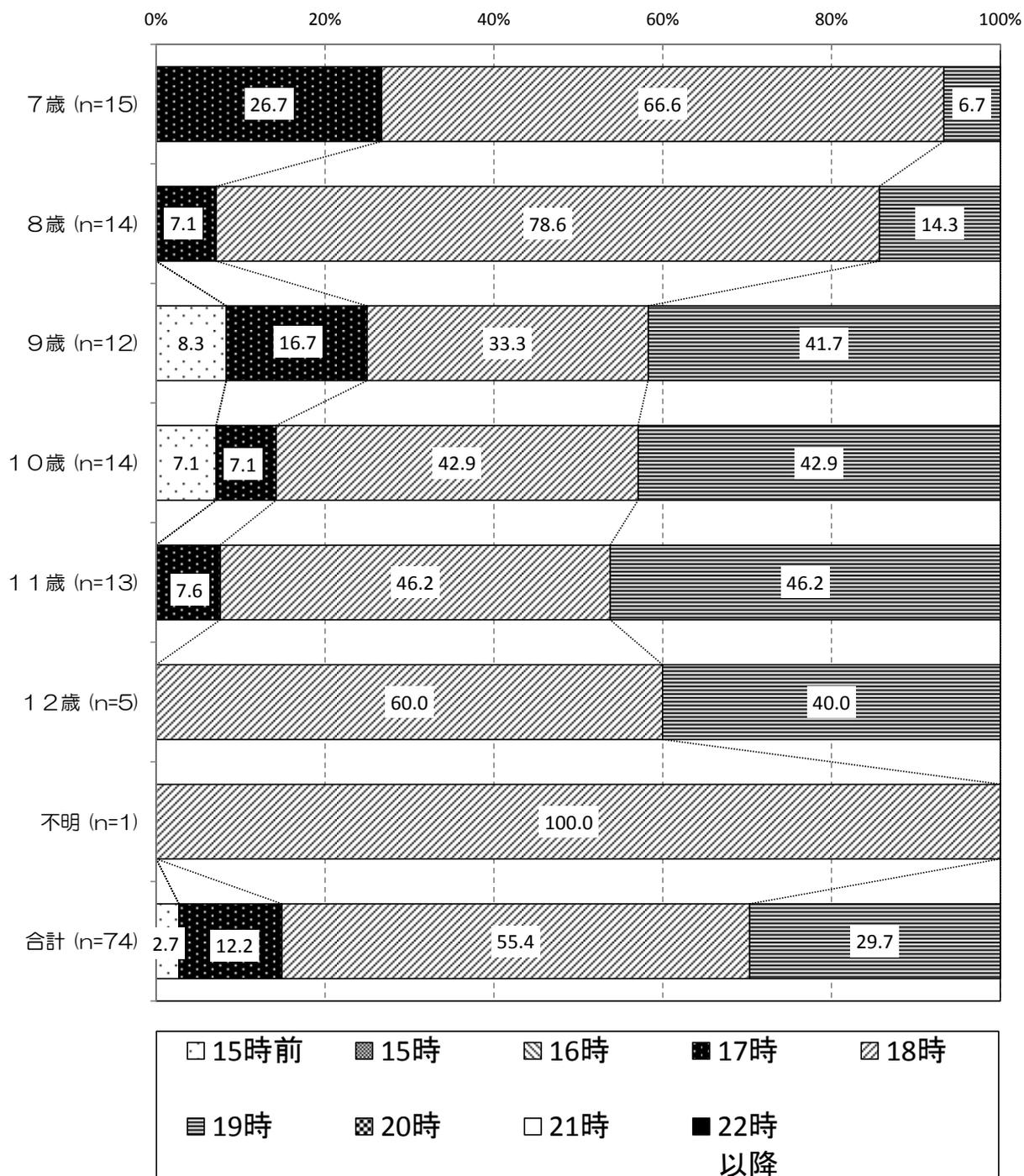


図 2-6 (問 2) 児童の年齢別 /

(問 12) 小学校高学年 (4~6 年生) になったら、放課後 (平日の小学校終了後) の時間を
どのような場所で過ごさせたいか 《対象: すべての学年の方》

6. ファミリー・サポート・センター ■ 1 週当たりの利用日数

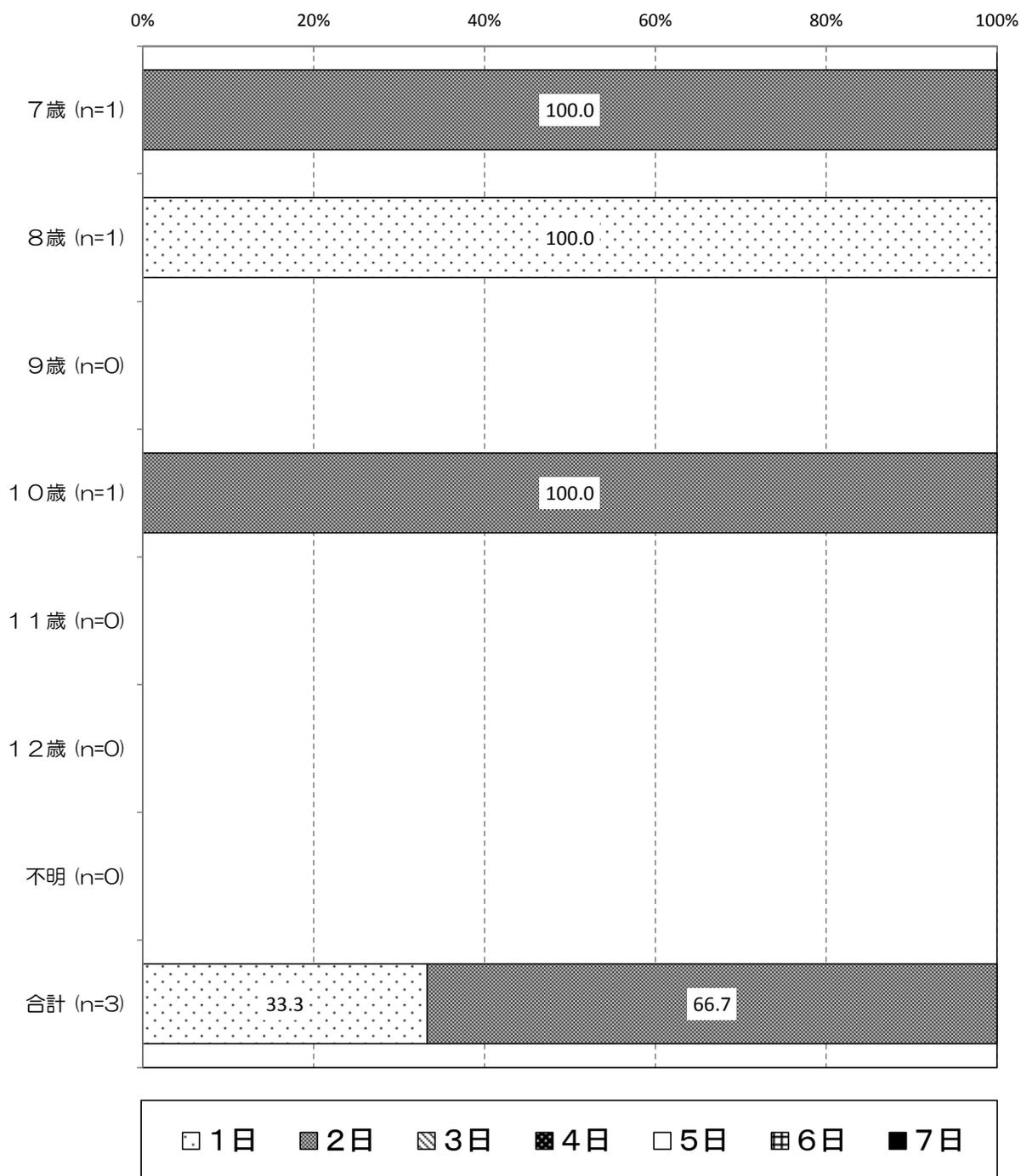


図 2-7 (問 2) 児童の年齢別 /

(問 12) 小学校高学年 (4~6 年生) になったら、放課後 (平日の小学校終了後) の時間を
どのような場所で過ごさせたいか 《対象: すべての学年の方》

7. その他 (図書館、公園など) ■ 1 週当たりの利用日数

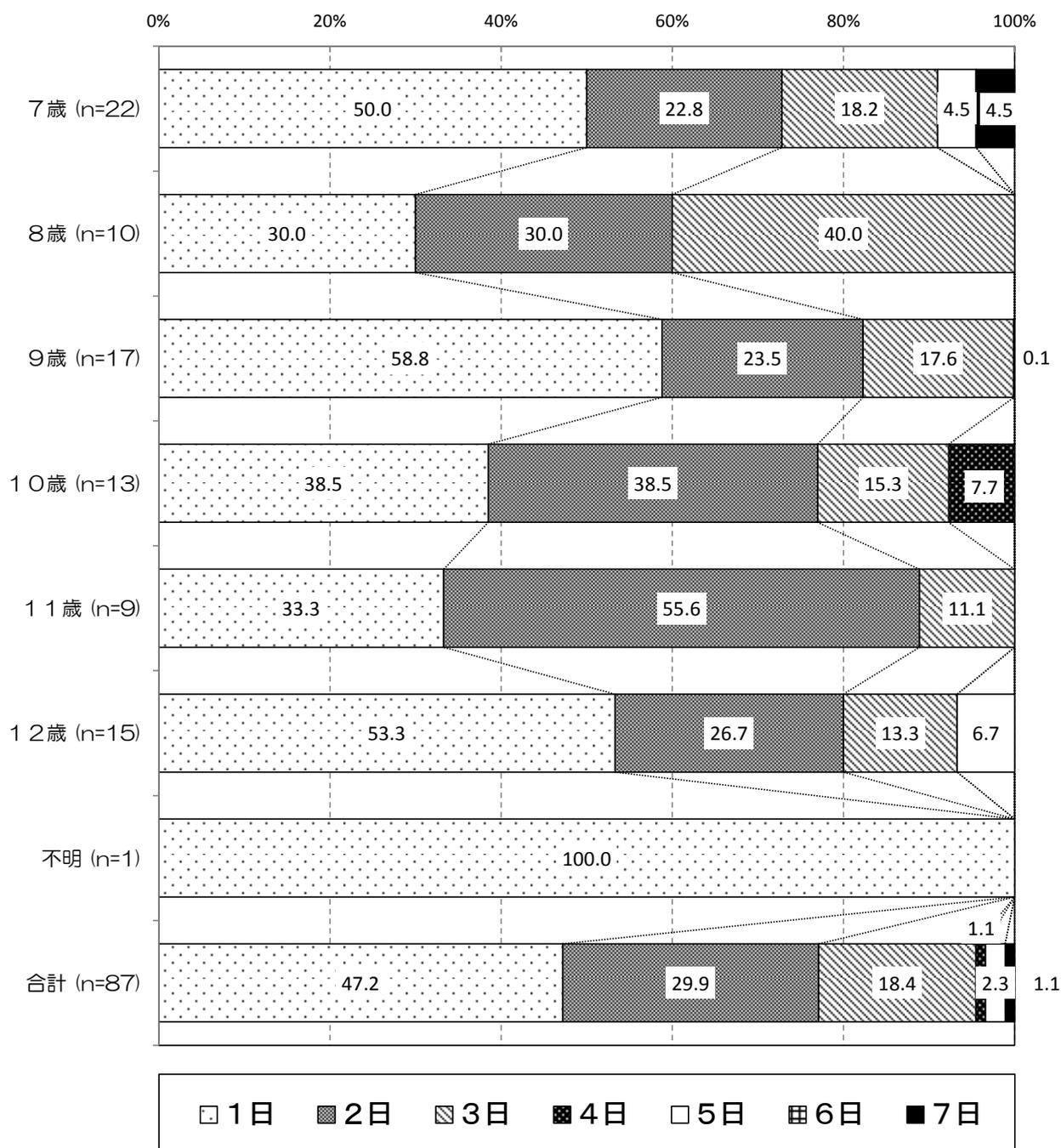


図3-1 (問2)子どもの年齢別 / (問20)子ども出産時の育児休暇の取得

■(1)母親の場合

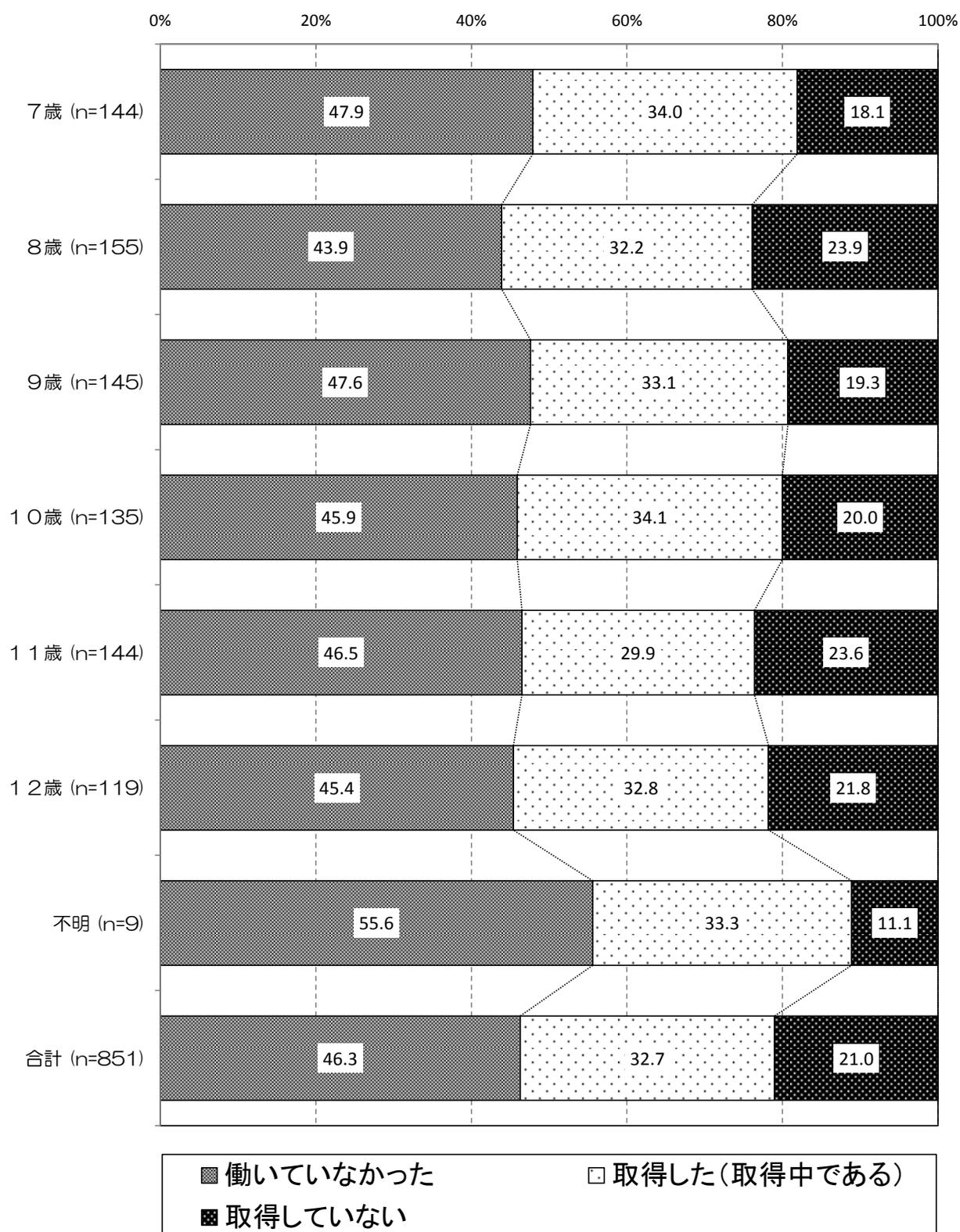


図3-2 (問2)子どもの年齢別 / (問20)子ども出産時の育児休暇の取得

■(2)父親の場合

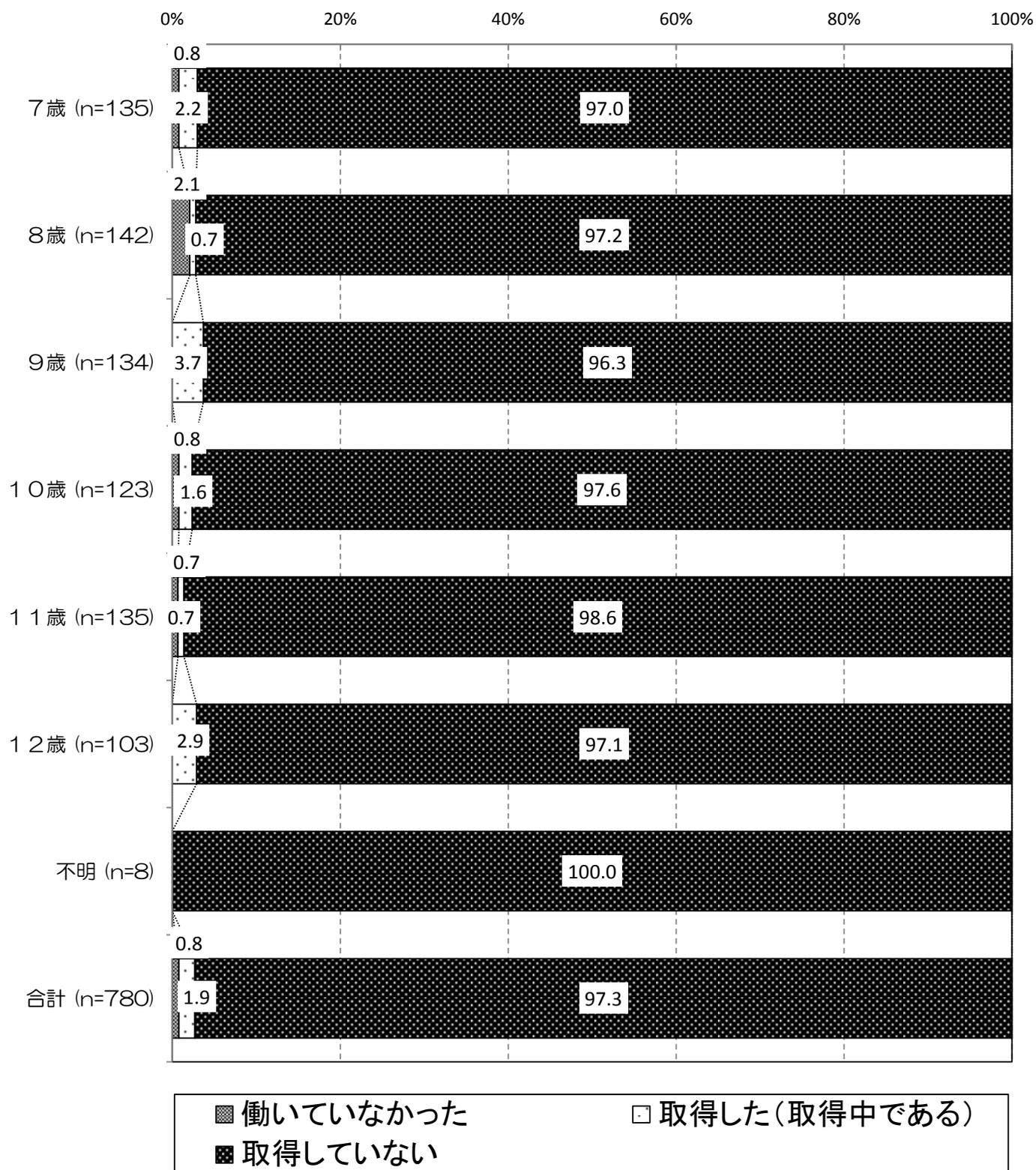


図4 (問2)子どもの年齢別 / (問26)子育てに関する不安感や負担感

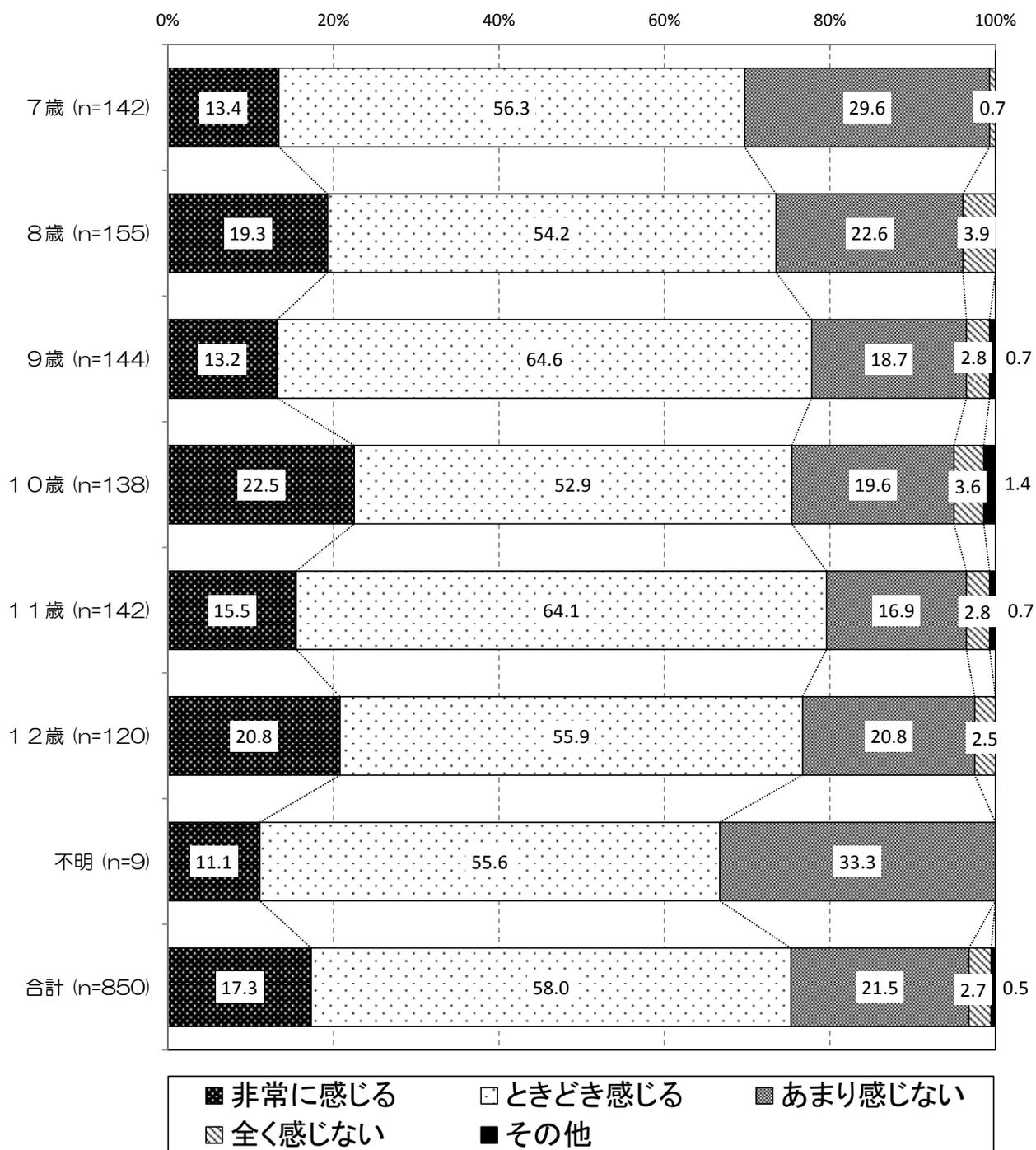
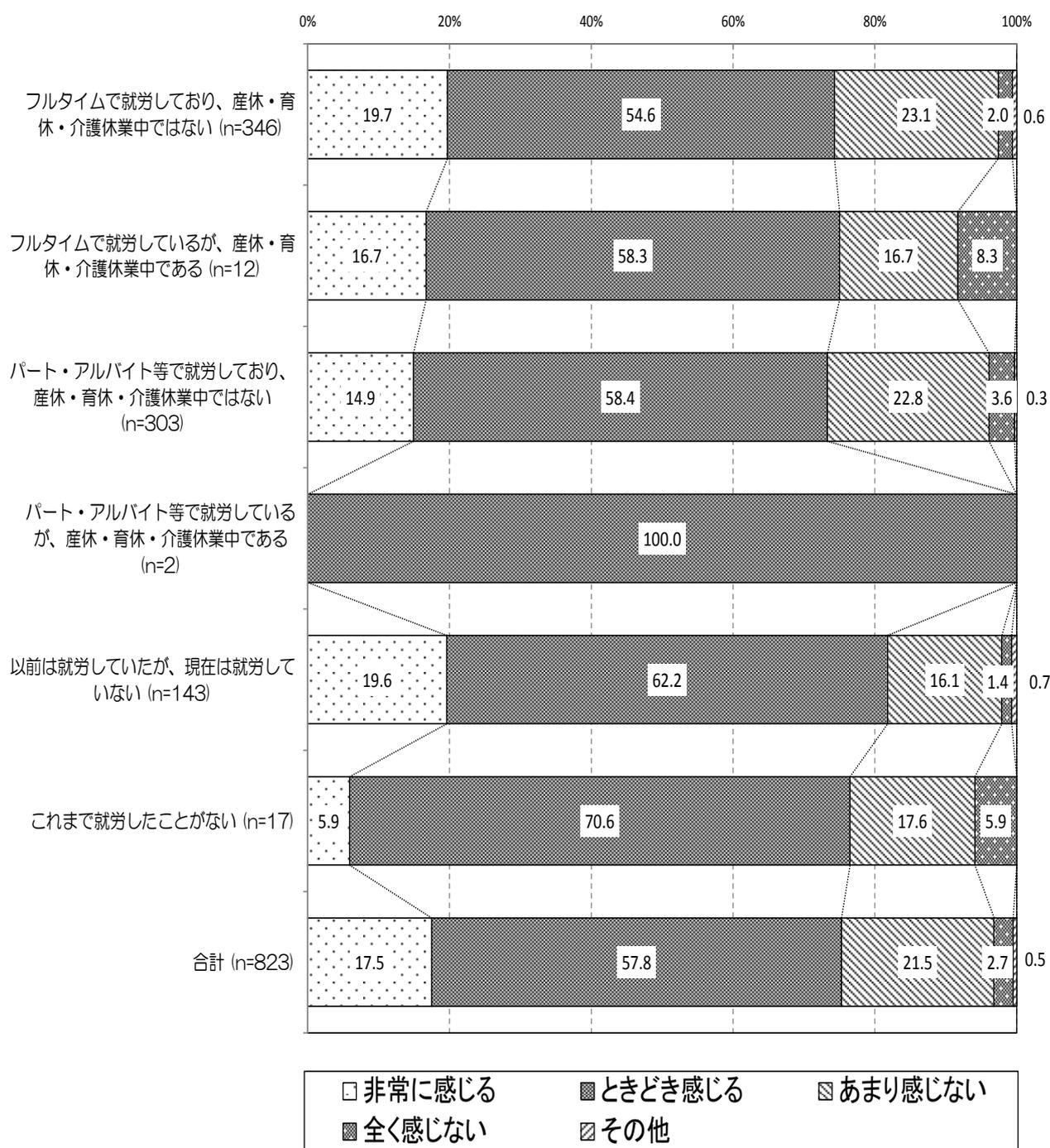


図5 (問9) 母親の就労状況 / (問26) 子育てに関する不安感や負担感



調 査 票

就学前児童の保護者

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお伺いします

問1 お住まいの地区（小学校区）がてはまる番号1つに○をつけてください。

1 金足西	2 港北	3 上新城	4 下新城	5 飯島	6 土崎
7 土崎南	8 高湊水	9 寺内	10 飯島南	11 外旭川	12 泉
13 八橋	14 旭北	15 川尻	16 築山	17 中通	18 保戸野
19 明徳	20 旭南	21 旭川	22 広面	23 下北手	24 太平
25 東	26 桜	27 日新	28 勝平	29 豊岩	30 浜田
31 下浜	32 御所野	33 仁井田	34 四ツ小屋	35 牛島	36 上北手
37 大住	38 岩見三内	39 河辺	40 戸島	41 雄和	

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

平成 年 月 生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいはいらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月 平成 年 月 生まれ

問4 (1) この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみただけで、母親・父親の場合、(2)の配偶者の有無についてもお答えください。あてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。

(1) 回答者 1 母親 2 父親 3 その他 ()
 (2) 配偶者の有無 1 配偶者がいる (⇒問5へ) 2 配偶者がいない (⇒問8へ)

問5 あなた方（ご夫婦）の理想として全部で何人の子どもが欲しいと思いますか（思い出したか）。

人 または 人以上

問6 実際にもつもの子どもは全部で何人ですか。

人 または 人以上

問7 問6で問5の数より少ない方にお伺いします。実際にもつもの子どもの人数が、理想とする子どもの人数より少ないのはどうしてですか。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 仕事や趣味を優先したい 2 仕事と子育ての両立が難しい
 3 職場の理解が得られない 4 結婚するのが遅かった
 5 配偶者が子どもを欲しがらない 6 妊娠・出産が精神的・肉体的に大変
 7 年齢的に妊娠・出産が難しい 8 健康上の理由で妊娠・出産が難しい
 9 不妊治療にお金がかかる 10 出産費用等の経済的負担が大きい
 11 子どもの医療費等の経済的負担が大きい 12 育児休業制度等の保障が不十分
 13 子どもに対する手当等による経済的援助が不十分 14 子どもへの預け先がない
 15 保育所や幼稚園等にかかる経済的負担が大きい 16 義務教育にかかる経済的負担が大きい
 17 高等学校教育にかかる経済的負担が大きい 18 大学教育にかかる経済的負担が大きい
 19 育児が精神的・肉体的に大変
 20 子育てに対する配偶者の協力が少なく、負担が大きい
 21 育児の社会的支援体制が不十分
 22 居住する住宅が狭い
 23 その他 ()

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にやっているのはおなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

1 主に両親 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他 ()

子どもの育ちをめぐり環境についてお伺いします

問9 宛名のお子さんをみてもらええる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 (日常的に) 祖父母等の親族
 2 (緊急時もしくは用事の際に) 祖父母等の親族
 3 (日常的に) 友人・知人
 4 (緊急時もしくは用事の際に) 友人・知人
 5 いない

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 いる/ある ⇒ 問10-1へ 2 いない/ない ⇒ 問11へ

問10-1 問10で「1 いる/ある」に○をつけた方にお伺いします。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 親族（親・きょうだいなど） 2 友人や知人
 3 近所の人 4 子育て支援団体（育児サークル、NPO等）
 5 幼稚園、保育所、認定こども園 6 学校
 7 民生委員・児童委員 8 かかりつけの医師
 9 インターネット
 10 市の子育て関連担当窓口（子ども未来センター、秋田市版ネットワーク※1、子育てナビゲーター※2等）
 11 その他 【例】ベビーシッター ()

※1 秋田市版ネットワーク：「ネットワーク」とはフィンランドの育児支援制度で、「相談する場」という意味。フィンランドの取組を参考に、平成28年10月に子ども健康課内に開設。母子保健コーディネーター（助産師）が中心となり、相談に応じている。
 ※2 子育てナビゲーター：子育て家庭が必要な支援を選択して利用できるような情報提供し、手続きをサポートする相談員

問11 子育てに関する情報をどこ（誰）から入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 親族（親・きょうだいなど） 2 友人や知人
 3 近所の人 4 子育て支援団体（育児サークル、NPO等）
 5 幼稚園、保育所、認定こども園 6 学校
 7 民生委員・児童委員 8 かかりつけの医師
 9 インターネット 10 市の子育て関連担当窓口
 11 「広報あきた」など市の情報誌 12 市ホームページ「子育て情報」
 13 子育て雑誌・育児書 14 子育て雑誌・育児書
 15 子育てアプリ 16 コミュニティー誌
 17 情報の入手先がわからない 18 その他 ()

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします

問13～問14までの共通注意事項
 「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労
 「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労としてお答えください。

問13～問14は、宛名のお子さんの母親の方の就労状況について、お伺いします。

問13 現在の就労状況（自営業、専事従事者含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。
父子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問14へ

- | | |
|-------------------------------------|---------|
| 1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | ⇒ 13-1へ |
| 2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | ⇒ 13-3へ |
| 5 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 6 これまで就労したことがない | |

問13-1 問13で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、□内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もともとのパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

1 週当たりの就労日数	□ □ 日	家を出る時刻	□ □ 時
1 日当たりの就労時間	□ □ 時間	帰宅時刻	□ □ 時

問13-2 問13で「3または4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。
 ⇒ 該当しない方は、問14へ

フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください

- | |
|-------------------------------|
| 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

問13-3 問13で「5」以前は就労していたが、現在は就労していない または「6」これまで就労したことがないに○をつけた方にお伺いします。 ⇒ 該当しない方は、問14へ
 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） | ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイト等
→ 1週当たり □ □ 日 1日当たり □ □ 時間 |
| 2 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに就労したい | |
| 3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい | |

問12 今後、どのような子育て支援策が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1 子どもを遊ばせながら、子育てについて語り合える場を増やす |) |
| 2 子ども連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす | |
| 3 子育てに困った時に気軽に相談したり情報が得られる場を増やす | |
| 4 保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する | |
| 5 保育所や幼稚園等における教育・保育の質の向上を図る | |
| 6 延長保育（預かり保育）の時間を長くする | |
| 7 休日保育（日・祝日）の実施施設を増やす | |
| 8 一時預かり事業（保育所等での一時的な保育）の実施施設を増やす | |
| 9 病児・病後児保育事業（病氣中または病氣の回復期の預かり保育）の実施施設を増やす | |
| 10 放課後児童クラブ※を増やす | |
| 11 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが増えるよう促す | |
| 12 医療費助成（マル福）を拡大するなど医療費の負担を軽減する | |
| 13 時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるよう企業に対して働き方の見直しを促す | |
| 14 仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組む企業が増えるよう促す | |
| 15 育児休業や家族看護等休暇の取得を促進する | |
| 16 子育ての講座など子育てについて学べる機会を増やす | |
| 17 妊娠前からの健康や食事について学べる機会を増やす | |
| 18 保健師・助産師が自宅を訪問して、子育てのアドバイスをする | |
| 19 自治体独自のスマートフォン向け子育てアプリを配備する | |
| 20 子ども連れでバスなどの公共交通機関を利用する際の費用負担を軽減する | |
| 21 行事に参加する際の託児所をつくる | |
| 22 その他（ | |
| 23 特になし | |

※放課後児童クラブ：地域によって児童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、指導員の下、生活の場を提供するものです。利用の際は事前に登録し、一定の利用料がかかります。

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてお伺いします

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 利用している ⇒ 問15-1へ 2 利用していない ⇒ 問15-6へ

問15-1 ～ 問15-5は、「1 利用している」に○をつけた方にお伺いします。
問15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通して「定期的」に利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
(⇒ 23・24ページ「参考資料」秋田市内の教育・保育等施設一覧)も参照してください)

- 1 幼稚園 (通常の教育時間の利用)
- 2 幼稚園の預かり保育 (通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 3 認可保育所 (秋田市の認可を受けた定員20人以上の施設)
- 4 認定こども園 (幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設)
- 5 認定こども園 (1号) の預かり保育 (通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 6 小規模保育事業 (秋田市の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの (対象児童年齢0～2歳))
- 7 事業所内保育事業 (秋田市の認可を受けた施設で、実施する法人の従業員の子どもと一緒に、地域の0から2歳までの保育を必要とする児童を預かる施設)
- 8 企業主導型保育事業 (実施する法人の従業員の子どもを預かる施設で、地域性が設定されている場合は地域の保育を必要とする児童の利用が可能)
- 9 認可外保育施設・幼児園
- 10 ベビーシッター
- 11 ファミリー・サポート・センター (会員制の地域住民が子どもを預かる事業)
- 12 その他 ()

問15-2 宛名のお子さんは、平日どここの地区で教育・保育の事業を利用していますか。平日最も「定期的」に利用している地区としてあてはまる番号1つに○をつけてください。

1	金足西	2	港北	3	上新城	4	下新城	5	飯島	6	土崎
7	土崎南	8	高清水	9	寺内	10	蔵島南	11	外旭川	12	泉
13	八橋	14	旭北	15	川尻	16	袋山	17	中通	18	保戸野
19	明德	20	旭南	21	旭川	22	広面	23	下北手	24	太平
25	東	26	桜	27	日新	28	勝平	29	豊岩	30	浜田
31	下浜	32	御所野	33	仁井田	34	四ツ小屋	35	牛島	36	上北手
37	大住	38	岩見三内	39	河辺	40	戸島	41	雄和		

問14 ～ 問14-3は、宛名のお子さんの父親の就労状況について、お伺いします。

問14 現在の就労状況 (自営業、家事従事者含む) について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒ 14-1へ

2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である

3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

5 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 14-3へ

6 これまで就労したことがない

問14-1 問14で「1～4」(就労している)に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、口内に数字をご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。(産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください)

1週当たりの就労日数	<input type="text"/> 日	家を出る時刻	<input type="text"/> 時
1日当たりの就労時間	<input type="text"/> 時間	帰宅時刻	<input type="text"/> 時

問14-2 問14で「3または4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にお伺いします。
⇒ 該当しない方は、問15へ

フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください

- 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- 4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問14-3 問14で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問15へ

就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

1 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2 1年より先、一番下の子どもが 歳になったらここに就労したい

3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

→ 1週間あたり 日 1日当たり 時間

問 15-3 問 15-1で「1 幼稚園」から「8 企業主導型保育事業」までに○を付けた方にお伺いします。「定期的に」利用している理由をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 「1 幼稚園」、「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけた方

- 1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから
- 2 幼児教育が重要だと思うから
- 3 伝統、園舎、教育方針等に特色があるから
- 4 就労しているが、送り迎え等対応してくれる人がいるから
- 5 第一希望の保育所や認定こども園に入れなかったから
- 6 親が卒園生だから
- 7 特に理由はない
- 8 その他 ()

(2) 「3 認可保育所」に○をつけた方

- 1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから
- 2 幼児教育が重要だと思うから
- 3 就労している他に選択肢がなかったから
- 4 伝統、園舎、保育方針等に特色があるから
- 5 第一希望の認定こども園や幼稚園に入れなかったから
- 6 親が卒園生だから
- 7 特に理由はない
- 8 その他 ()

(3) 「4 認定こども園」、「5 認定こども園（1号）の預かり保育」に○をつけた方

- 1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから
- 2 幼児教育が重要だと思うから
- 3 保育所と幼稚園を併せ持つ施設だから
- 4 伝統、園舎、保育方針等に特色があるから
- 5 第一希望の保育所や幼稚園に入れなかったから
- 6 親が卒園生だから
- 7 特に理由はない
- 8 その他 ()

(4) 「6 小規模保育事業」、「7 事業所内保育事業」、「8 企業主導型保育事業」に○を付けた方

- 1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから
- 2 少人数で保育してくれるから
- 3 未満期だけで保育してくれるから
- 4 家庭での保育に雰囲気に近いから
- 5 第一希望の保育所や認定こども園に入れなかったから
- 6 企業からの福利厚生面（保育料の助成など）で厚遇が受けられるから
- 7 特に理由はない
- 8 その他 ()

問 15-4 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください。

	1週当たり	1日当たり（利用時間）
(1) 現在	□日	□□時間（□□時～□□時）
(2) 希望	□日	□□時間（□□時～□□時）

問 15-5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてお伺いします。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 子どもの教育や発達のため
- 2 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
- 3 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
- 4 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
- 5 子育て（教育を含む）をしている方が病氣や障がいがある
- 6 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
- 7 その他 ()

⇒ 問 16へ

問 15-6 問 15で「2 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。

利用していない理由は何ですか。理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 (子どもの教育や発達のため、母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
- 2 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
- 5 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 6 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8 子どもがまだ小さいため（歳くらいにならたら利用しようと考えている）
- 9 その他 ()

問 16 すべての方にお伺いします。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(⇒ 23・24ページ「参考資料」秋田市内の教育・保育等施設一覧)も参照してください)

- 1 幼稚園（通常の教育時間の利用）
- 2 幼稚園の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 3 認可保育所（秋田市の認可を受けた定員20人以上の施設）
- 4 認定こども園（幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ施設）
- 5 認定こども園（1号）の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 6 小規模保育事業（秋田市の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの（対象児童年齢0～2歳））
- 7 事業所内保育事業（秋田市の認可を受けた施設で、実施する法人の従業員のお子さんと一緒に、地域の0から2歳までの保育を必要とする児童を預かる施設）
- 8 企業主導型保育事業（実施する法人の従業員のお子さんを預かる施設で、地域枠が設定されている場合は地域の保育を必要とする児童の利用が可能）
- 9 認可外保育施設・幼児園
- 10 ベビーシッター
- 11 ファミリー・サポート・センター（会員制の地域住民が子どもを預かる事業）
- 12 その他 ()

問 16-1 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい(利用できる)地区をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 金足西	2 港北	3 上新城	4 下新城	5 飯島	6 土崎
7 土崎南	8 高清水	9 寺内	10 飯島南	11 外旭川	12 泉
13 八幡	14 旭北	15 川尻	16 築山	17 中通	18 保戸野
19 明徳	20 旭南	21 旭川	22 広面	23 下北手	24 太平
25 東	26 桜	27 日新	28 藤平	29 豊岩	30 浜田
31 下浜	32 御所野	33 仁井田	34 四ツ小屋	35 牛島	36 上北手
37 大住	38 岩見三内	39 河辺	40 戸島	41 雄和	

問 16-2 問 16 で「1 幼稚園」または「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12のいずれかに○をつけた方にお伺いします。

特に利用したいのは、幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)ですか。

あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 はい 2 いいえ

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします

問 17 宛名のお子さんは、現在、「子ども未来センター」や「子育て交流ひろば(各市民サービスセンター)」や「子ども広場(フオンテ秋田6階)」を利用していますか。また、利用している場合、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

- 1 利用している
1 週当たり 回 もしくは 1 カ月当たり 回程度
- 2 利用していない

問 18 「子ども未来センター」や「子育て交流ひろば(各市民サービスセンター)」や「子ども広場(フオンテ秋田6階)」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

- 1 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり 回 もしくは 1 カ月当たり 回程度
- 2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に 回 もしくは 1 カ月当たり 更に 回程度
- 3 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 問 17 で「2 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。その理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 施設・機能が魅力がない 2 自宅から遠い
- 3 自家用車で行きづらい 4 アクセス(交通、館内)が悪い
(有料駐車場、駐車スペース不足等)
- 5 利用可能日・時間が希望と合わない 6 施設があることを知らなかった
- 7 その他()

→ 問 20 ←

問 20 すべての方にお伺いします。秋田市で実施している下記の事業についてお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
①秋田市版ネウボラ※1 (市保健所2階子ども健康課内)	はい 11	はい 11	はい 11
②子ども健康課の健康教育事業 (両親学級、食生活学級、離乳食教室、幼児食教室、むし歯予防教室等)	はい 11	はい 11	はい 11
③子ども健康課の健康相談事業 (妊産婦相談、育児相談等)	はい 11	はい 11	はい 11
④ファミリー・サポート・センター	はい 11	はい 11	はい 11
⑤子ども未来センター発行の子育て情報誌	はい 11	はい 11	はい 11
⑥市ホームページ「子育て情報」	はい 11	はい 11	はい 11
⑦市立秋田総合病院の小児科急	はい 11	はい 11	はい 11
⑧ブックスタート推進事業※2	はい 11	はい 11	はい 11
⑨かぞくぶっくぱっく事業※3	はい 11	はい 11	はい 11
⑩読書の記録帳事業※4	はい 11	はい 11	はい 11
⑪在宅子育てサポート事業※5	はい 11	はい 11	はい 11

※1 秋田市版ネウボラ：「ネウボラ」とはフィンランドの育児支援制度で、「相談する場」という意味。フィンランドの取組を参考に、平成28年10月に子ども健康課内に開設。母子保健コーディネーター(助産師)が中心となり、相談に応じている。

※2 ブックスタート事業：ブックスタート参加日時点で4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせを通して親子の絆づくりを支援する事業。

※3 かぞくぶっくぱっく事業：子育て世帯の読書環境づくりを支援するため、様々な内容かつ世代別の本を5冊詰め合わせた福袋的なパックを用意して貸し出す事業。

※4 読書の記録帳事業：0歳から小学生までの子ども読書活動を推進する事業。

※5 在宅子育てサポート事業：保育所および幼稚園に通っていない就学前児童を養育している世帯に対し、5つのプランに利用できるクーポン券を、平成30年4月2日以降に生まれた第3子以降の子を在宅子育てしている世帯に対し、7つのプランに利用できるクーポン券を発行する事業。

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてお伺いします

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。
 ※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。
 （⇒ 23・24 ページ（参考資料）秋田市内の教育・保育等施設一覧）も参照してください

(1) 土曜日

1 利用する必要はない 利用したい時間帯 時から 時まで

2 ほぼ毎週利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

3 月に1～2回は利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

(2) 日曜日・祝日

1 利用する必要はない 利用したい時間帯 時から 時まで

2 ほぼ毎週利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

3 月に1～2回は利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

問 21-1 問 21 の (1) で、「3 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。
 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 月に数回仕事が入るため 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3 親族の介護や手伝いが必要なため 4 息抜きのため

5 その他 ()

問 21-2 問 21 の (2) で、「2 ほぼ毎週利用したい」「3 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。
 利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 仕事のため 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3 親族の介護や手伝いが必要なため 4 息抜きのため

5 その他 ()

問 21-2-1 問 21 の (2) で、「2 ほぼ毎週利用したい」「3 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。
 利用希望日に利用できていますか。いづれかに○をつけてください。

1 はい 2 いいえ

3 その他 ()

問 21-2-2 問 21-2-1 で、「2 いいえ」に○をつけた方にお伺いします。
 利用希望日に利用できない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 申し込んだ施設の定員が満員のため 2 近くに実施施設がないため

3 お子さんを通う保育所等で未実施のため 4 その他 ()

問 22 「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。 ⇒ 該当しぬ方は、問 23へ
 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1 利用する必要はない 利用したい時間帯 時から 時まで

2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

3 休みの期間中、週に数回利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

問 22-1 問 22 で、「3 週に数回利用したい」に○をつけた方にお伺いします。
 毎日ではなく、たまに利用したい理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 週に数回仕事が入るため 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため

3 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4 息抜きのため

5 その他 ()

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてお伺いします
 (平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問 23-1 問 23-4 は、平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で1に○をつけた方)にお伺いします。 ⇒ 該当しぬ方は、問 24へ

問 23 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の利用できなかったことはありますか。

1 あった ⇒ 問 23-1へ

2 なかった ⇒ 問 24へ

問 23-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用していた教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法		日数
ア 母親が休んだ		<input type="checkbox"/> 日
イ 父親が休んだ		<input type="checkbox"/> 日
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		<input type="checkbox"/> 日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた		<input type="checkbox"/> 日
オ 病児・病後児の保育を利用した (係留所(園)で実施しているサービスを含む)		<input type="checkbox"/> 日
カ ベビーシッターを利用した		<input type="checkbox"/> 日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した		<input type="checkbox"/> 日
ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		<input type="checkbox"/> 日
ケ その他 ()		<input type="checkbox"/> 日

⇒ 問 23-2へ

問 23-2 問 23-1で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にお伺いします。
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1 利用したい ⇒ 日 ⇒ 問 23-3へ

2 利用したいとは思わない ⇒ 日 ⇒ 問 23-4へ

問 23-3 問 23-2で「1 利用したい」に○をつけた方にお伺いします。
 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業

2 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

3 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で開催する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）

4 その他（ ）

⇒ 問 24へ

問 23-4 問 23-2で「2 利用したいとは思わない」に○をつけた方にお伺いします。
 そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安

2 質に不安がある

3 利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない

4 利用料がかかる・高い

5 利用料がわからない

6 利用方法（手続き等）がわからない

7 親が仕事を休んで対応する

8 その他（ ）

⇒ 問 24へ

病名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等のご利用についてお伺いします

問 24 病名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

1 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業） 日

2 幼稚園の預かり保育（通常の教育時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ） 日

3 ファミリー・サポート・センター（会員制の地域住民が子どもを預かる事業） 日

4 児童夜間養護等事業（トワイライトステイ）（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業） 日

5 ベビーシッター 日

6 その他（ ） 日

7 利用していない ⇒ 問 24-1へ

問 24-1 問 24で「7 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。
 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 特に利用する必要がない

2 利用したい事業が地域にない

3 質に不安がある

4 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない

5 利用料がかかる・高い

6 利用料がわからない

7 自分が利用できるのかわからない

8 利用方法（手続き等）がわからない

9 その他（ ）

問 25 病名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1 利用したい	計	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日	
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日	⇒ 問 25-1へ
ウ 不定期の就労	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日	
エ その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日	
2 利用する必要はない ⇒ 問 26へ		

問 25-1 問 25で「1 利用したい」に○をつけた方にお伺いします。
 問 25の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）

2 小規模施設で子どもを保育する事業（例：秋田市子ども広場（フォオンテ秋田6階）等）

3 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）

4 その他（ ）

問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に泊りてもらわなければならないことはありませんか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		日数
1	ア (同居者を含む) 親族、知人に泊りもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	カ その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2	なかった	

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします

問 27～問 30は、宛名のお子さんが5歳以上の方にお伺いします ⇒ **5歳未満の方は、問 31へ**

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により居間家庭にいない小学生を対象に、指導員の下、生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1	自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4	放課後子ども教室 ※ (児童館、児童センター、児童室)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5	放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6	ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7	その他（図書館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※ 「放課後子ども教室」
地域の各方の協力を得て、放課後や土曜日に児童館・児童センター・児童室で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。（数字は一律に一字）。

1	自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4	放課後子ども教室 (児童館、児童センター、児童室)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5	放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6	ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7	その他（図書館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問 29 問 27 または問 28 で「5 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問 30へ

宛名のお子さんについて、土曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
3	利用する必要はない	

(2) 日曜日・祝日

1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
3	利用する必要はない	

問 30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、ご記入ください（数字は一律に一字）。

1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
3	利用する必要はない	

仕事と子育ての両立支援についてお伺いします

問 31 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか、母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親 (いづれかに○)	(2) 父親 (いづれかに○)
1 働いていなかった	1 働いていなかった
2 取得した (取得中である)	2 取得した (取得中である)
3 取得していない	3 取得していない
⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)	⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)

職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった

- 1 仕事が忙しかった
- 2 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
- 3 仕事に戻るのが難しかった
- 4 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 5 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 6 保育所 (園) などに預けることができた
- 7 配偶者が育児休業制度を利用した
- 8 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 9 子育てや家事に専念するため退職した
- 10 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
- 11 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 12 育児休業を取得できることを知らなかった
- 13 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できなかった
- 14 その他 ()
- 15 その他 ()

問 31 で「2 取得した (取得中である)」と回答した方にお伺いします。 ⇒ 該当しお方は、問 32へ

問 31-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問31-2へ	1 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問31-2へ
2 現在も育児休業中である ⇒ 問31-5へ	2 現在も育児休業中である ⇒ 問31-5へ
3 育児休業中に離職した ⇒ 問32へ	3 育児休業中に離職した ⇒ 問32へ

問 31-2 から問 31-4 は、問 31-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。
問 31-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取りましたか。口内に数字をご記入ください。

(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間	実際の取得期間
希望	希望

問 31-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のときまで取りましたか。口内で数字をご記入ください(数字は一律に一字)。

(1) 母親	(2) 父親
〇歳 〇カ月	〇歳 〇カ月

問 31-4 問 31-2 で実際の取得期間と希望が異なる方にお伺いします。 ⇒ 該当しお方は、問 32へ
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親	②父親
1 希望する保育所等に入るため	1 希望する保育所等に入るため
2 配偶者や家族の希望があったため	2 配偶者や家族の希望があったため
3 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5 その他 ()	5 その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親	②父親
1 希望する保育所等に入れなかったため	1 希望する保育所等に入れなかったため
2 自分や子どもなどの体調が悪くなったため	2 自分や子どもなどの体調が悪くなったため
3 配偶者や家族の希望があったため	3 配偶者や家族の希望があったため
4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	5 子どもをみてくれる人がいなかったため
6 その他 ()	6 その他 ()

問 31-5 問 31-1 「2 現在も育児休業中である」と回答し、お子さんが1歳未満の方にお伺いします。
宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業 (保育所等への入所など) があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	1 1歳になるまで育児休業を取得したい
2 1歳になる前に復帰したい	2 1歳になる前に復帰したい

すべての方にお問います。

問 32 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を ご存じですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-----------|
| 1 名前も内容も知っている | ⇒ 問 32-1へ |
| 2 名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない | ⇒ 問 33へ |
| 3 名前も内容も知らない | |

問 32-1 問 32 で「1 名前も内容も知っている」に○をつけた方にお問います。
日頃、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、努力されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|---------------|
| 1 かなり努力している |
| 2 まあまあ努力している |
| 3 どちらともいえない |
| 4 あまり努力していない |
| 5 ほとんど努力していない |

問 33 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 急な残業が入ってしまう |
| 2 自分が病気・けがをしたときや、子どもが急に病気になるようになったとき代わりに面倒をみる人がいない |
| 3 家族の理解が得られない |
| 4 職場の理解が得られない |
| 5 子どものほかに面倒をみなければならぬ人がいる |
| 6 子どもの面倒をみてくれる保育所などが見つからない |
| 7 子どもと接する時間が少ない |
| 8 特にない |
| 9 その他 () |

問 34 仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策は何だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 両立支援に取り組む企業の評価を高めること |
| 2 イクボス※※宣言など経営者や上司の意識改革を図ること |
| 3 育児休業等を取りやすくするよう企業に働きかけること |
| 4 時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができる企業を増やすこと |
| 5 両立支援に関する制度の周知、セミナー等の開催をすること |
| 6 代替要員の確保など、企業等に対する支援や助成をすること |
| 7 事業所内保育や延長保育・休日保育など、両立を支援する保育サービスや環境を整備すること |
| 8 その他 () |

※イクボス：部下がいまいる子育ての両立をとりに励むことができよう、職場の風土づくりに努めるとともに、自らも仕事を充実させながら、生活を大切にし、楽しむことができる上司のことをいいます。

問 35 から問 36 は、父親の家事や育児等に関してお問います。

問 35 宛名のお子さんの父親の方について、普段、どのくらい家事や育児をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1 よくやっている | 2 ある程度やっている |
| 3 ほとんどしていない | 4 やりたいと思うが、時間が持っていない |
| 5 全くしていない | |
| 6 その他 () | |

問 36 父親の家事や育児等を促進するためには何が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--------------------------|
| 1 家事や育児等に対する男性自身の意識改革 |
| 2 家族間の活発なコミュニケーションを図る |
| 3 企業における労働条件や働き方の改善 |
| 4 職場における上司や周囲の理解を進める |
| 5 男性の家事・育児等の啓発や情報提供などを行う |
| 6 男性が興味を持つ子育てイベント等の普及 |
| 7 仲間やネットワーク作りを進める |
| 8 特に必要はない |
| 9 その他 () |

子育てに関する不安感や負担感についてお問います

問 37 子育てに関しての不安感や負担感などについてどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1 非常に感じる | 2 ときどき感じる | 3 あまり感じない |
| 4 全く感じない | 5 その他 () | |

問 38 子育てに関して、日常悩んでいることや、特に不安に思っていることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1 病気や発育・発達に関すること | 2 食事や栄養に関すること |
| 3 育児の方法がよくわからないこと | 4 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5 子どもと接する時間を十分にとれないこと | 6 子どもが言うことを聞かないこと |
| 7 話し相手や相談相手がいらないこと | 8 自分の自由な時間が持てないこと |
| 9 子どもとの教育に関すること | 10 子どもの友達つきあいに関すること |
| 11 子どもが幼稚園や保育所等に行きたがらないこと | 12 家族の協力が少ないこと |
| 13 幼稚園や保育所等に、希望した時期に入れないこと | 14 子どもを叱りすぎている気がする |
| 15 子育てに関して家族と意見が合わないこと | |
| 16 自分が子どもを虐待しているのではないかとということ | |
| 17 家族が子どもを虐待しているのではないかとということ | 19 子育てで出費がかさむこと |
| 18 住居が狭いこと | 20 その他 () |

子育ての環境や子育て支援に対する満足度についてお伺いします

問 39 病名のお子さんを妊娠、出産したときの以下の項目についての満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 病院や産院の設備	1	2	3	4
(2) 病院や産院のスタッフの対応	1	2	3	4
(3) 妊娠、出産、育児についての不安への対応	1	2	3	4
(4) 夫の援助などの家庭環境	1	2	3	4
(5) 職場の理解や対応	1	2	3	4
(6) 妊娠中の受動喫煙への配慮	1	2	3	4

問 40 病名のお子さんは、下表の乳幼児健康診査を受診しましたか。また、受診した場合は、各健診についての程度満足しましたか、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	受診の有無				満足度			
	受診した	受診しなかった	受診年齢に達していない	受診しなかった	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 乳児健診（1歳までに受診する健診）	1	2	3	1	2	3	4	4
(2) 1歳6か月児健診	1	2	3	1	2	3	4	4
(3) 2歳児歯科健診	1	2	3	1	2	3	4	4
(4) 3歳児健診	1	2	3	1	2	3	4	4

問 15 で、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を「1 利用している」に○をつけた方にお伺いします。

問 41 現在利用している教育・保育事業に対する満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 施設・環境（園舎・園庭、玩具など）	1	2	3	4
(2) 職員等の配置状況（人員体制）	1	2	3	4
(3) 職員（先生）の指導力	1	2	3	4
(4) 子どもへの接し方・日常の遊び	1	2	3	4
(5) 行事（保育参観や運動会など）	1	2	3	4
(6) 食事（離乳食・おやつ含む）	1	2	3	4
(7) 病気やけがのときの対応	1	2	3	4
(8) 保護者への情報伝達	1	2	3	4
(9) 悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4
(10) 保護者の要望・意見に対する対応	1	2	3	4
(11) 安全・衛生対策	1	2	3	4
(12) 利用料金の設定	1	2	3	4

問 42 子どもが育つ環境への満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 地域の遊び場（公園、公共施設等）	1	2	3	4
(2) 地域の公園・歩道のバリアフリー化	1	2	3	4
(3) 地域の不審者等への対策	1	2	3	4
(4) 地域の交通安全への対策	1	2	3	4
(5) 秋田市の子育てにやさしい施設の普及（授乳の場、おむつ替えの場、キッズルームがある等）	1	2	3	4

問 43 秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足度が高い	満足度が低い
	1 2 3 4 5	5 4 3 2 1

問 44 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

(参考資料) 秋田市内の教育・保育等施設一覧 H31.2.1 現在

1 幼稚園 (12施設)

No	施設名	No	施設名
1	高清水幼稚園	7	将軍野幼稚園
2	飯島幼稚園	8	聖使幼稚園
3	秋田幼稚園	9	わかば幼稚園
4	秋田大学教育学部附属幼稚園	10	新屋幼稚園
5	手形山幼稚園	11	秋田東幼稚園
6	ノースアジア大学附属さくら幼稚園	12	和田幼稚園

2 認可保育所 (53施設)

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	寺内保育所 (公立)	19	北保育園	37	ふじ保育園
2	こどものいえ保育園	20	ナーサリーふじ	38	ナーサリー土崎
3	キッズステーションしよぐんの	21	第一ルビニ園	39	第二ルビニ園
4	城南園	22	あきた保育園	40	白百合保育園
5	白百合いずみ保育園	23	橋山保育園	41	みつば保育園
6	みどり保育園	24	わかこま第一保育園	42	わかこま第二保育園
7	南通りすこやか保育園	25	こぐま保育園	43	かわしり保育園
8	ほどの保育園	26	かわぐち保育園	44	くれよんハウス
9	やどめ保育園	27	みそのべ保育園	45	日新保育園
10	勝平保育園	28	はねかわ保育所	46	やまぼと保育園
11	グリーンローズ保育園	29	秋田保育所ひまわり保育園	47	こぼと保育園
12	ひがし保育園	30	さくら保育園	48	こひつじ保育園
13	こどものくに保育園	31	あさひ保育園	49	秋田駅東保育園
14	グリーンローズでがた保育園	32	愛美保育園	50	コトバが秋田ひろみおもて保育園
15	大野保育園	33	かんば保育園	51	あおぞら乳児園
16	ごしよの保育園	34	上北手保育園	52	牛島ルビニ園
17	河辺保育所 (公立)	35	岩見三内保育所 (公立)	53	新波保育所 (公立)
18	川添保育所 (公立)	36	雄和中央保育所 (公立)	—	—

3 認定こども園 (24施設)

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	外旭川わんわんこども園	9	認定こども園土崎幼稚園	17	土崎カトリックこども園
2	けやき平こども園	10	港北幼稚園	18	こども園あきた風の遊音舎
3	こども園こうはく風の遊音舎	11	ノースアジア大学附属のびのびこども園	19	聖園学園短期大学付属聖園幼稚園
4	聖園女子短期大学付属幼稚園・保育園	12	山王幼稚園・保育園	20	ひかり幼稚園
5	ウェルビー・いずみこども園	13	あきた中央こども園	21	認定こども園ゆたかこども園
6	勝平幼稚園 ひよこ保育園	14	ルーテル愛見幼稚園	22	こまどり幼稚園・保育園
7	あさひかわこども園	15	幼保連携型にいだこども園	23	認定こども園 四ツ小屋
8	秋田太陽幼稚園・ベビー園	16	あおぞら幼保連携型認定こども園	24	認定こども園 御所野幼稚園

4 小規模保育事業 (15施設)

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	秋田みなと園	6	さくらんぼ保育園	11	豆の木保育園
2	シエルアージュ園	7	めばえ保育園	12	ナーサリースクール小鳥の木
3	ばんだ保育園	8	大町子供の家	13	きらきら保育園秋田駅前
4	わかばベビー保育園	9	エンジェルハウスかつひら	14	カナリヤベビー園
5	広田みなと園	10	もりのらくえん	15	Kid's Patioあきたルーム

5 事業所内保育事業 (5施設)

No	施設名
1	ほつくんキッズハウス
2	し〜な保育園
3	きらら保育園かんとう通り
4	オランジェリー
5	すまいるほいくえん

6 企業主導型保育事業 (7施設)

No	施設名
1	ぽっぽランドこまち
2	ゆめの樹ほいくえん
3	さんのうベビー園
4	第2オランジェリー
5	ニチイキッズ秋田はすぬま保育園
6	あさひかわベビー園
7	秋田赤十字病院院内保育所ちえの和

7 認可外保育施設 (8施設)

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	保育園すいとまむ	4	ちびっこランド秋田みなと園	7	どんぐりホーム
2	24時間保育えるむ	5	大町子供の家	8	愛護保育センター
3	カナリヤ保育園	6	ちびっこランドにいだ園	—	—

8 幼児園 (3施設)

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	金足西幼児園	2	上新城幼児園	3	太平幼児園

9 ベビーシッター

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	ホームナーサリーぶちぼ	2	こどもの園ここにわ	3	ドリームプラスハート

調 査 票

小学校児童の保護者

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお伺いします

問1 お住まいの地区(小学校区)があてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | | |
|-------|---------|--------|---------|--------|--------|
| 1 金足西 | 2 津北 | 3 上新城 | 4 下新城 | 5 飯島 | 6 土崎 |
| 7 土崎南 | 8 高清水 | 9 寺内 | 10 飯島南 | 11 外旭川 | 12 泉 |
| 13 八幡 | 14 旭北 | 15 川尻 | 16 築山 | 17 中通 | 18 保戸野 |
| 19 明徳 | 20 旭南 | 21 旭川 | 22 広面 | 23 下北手 | 24 太平 |
| 25 東 | 26 桜 | 27 日新 | 28 勝平 | 29 豊岩 | 30 沢田 |
| 31 下浜 | 32 御所野 | 33 仁井田 | 34 四ツ小屋 | 35 牛島 | 36 上北手 |
| 37 大住 | 38 岩屋三内 | 39 河辺 | 40 戸島 | 41 雄和 | |

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。数字は一律に一字)

平成 年 月 生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいられる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月月 平成 年 月 生まれ

問4 (1) この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみたらどなたですか。回答者が母親・父親の場合、(2)の配偶者の有無もお答えください。あてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。

(1) 回答者 1 母親 2 父親 3 その他 ()
 (2) 配偶者の有無 1 配偶者がいる (⇒問5へ) 2 配偶者がいない (⇒問8へ)

問5 あなた方(ご夫婦)の理想として全部で何人の子どもが欲しいと思いますか(思いましたか)。

人 または 人以上

問6 実際にもつもりの子どもは全部で何人ですか。

人 または 人以上

問7 問6で問5の数より少ない方にお伺いします。
 実際にもつもりの子ども人数が、理想とする子ども人数より少ないのはどうしてですか。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1 仕事や趣味を優先したい | 2 仕事と子育ての両立が難しい |
| 3 職種の理解が得られない | 4 結婚するのが遅かった |
| 5 配偶者が子どもを欲しがらない | 6 妊娠・出産が精神的・肉体的に大変 |
| 7 年節的に妊娠・出産がかかる | 8 健康上の理由で妊娠・出産が難しい |
| 9 不妊治療にお金がかかる | 10 出産費用等の経済的負担が大きい |
| 11 子どもへの医療費等の経済的負担が大きい | 12 育児休業制度等の保障が不十分 |
| 13 子どもに対する手当等による経済的援助が不十分 | 14 子どもへの預け先がない |
| 15 保育所や幼稚園等にかかる経済的負担が大きい | 16 義務教育にかかる経済的な負担が大きい |
| 17 高等学校教育にかかる経済的な負担が大きい | 18 大学教育にかかる経済的な負担が大きい |
| 19 育児が精神的・肉体的に大変 | 20 子育てに対する配偶者の協力が少なく、負担が大きい |
| 21 育児の社会的支援体制が不十分 | 22 居住する住宅が狭い |
| 23 その他 () | |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 主に両親 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他 ()

宛名のお子さんの保護者の就業状況についてお伺いします

問9～問10までの共通注意事項
 「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労
 「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労としてお答えください。

問9～問9-3は、宛名のお子さんの母親の方の就業状況について、お伺いします。

問9 現在の就業状況(自営業、家事従事者含む)について、あてはまる番号1つに○をつけてください。
 ⇒ 問10へ
 父子家庭等の場合は記入不要です

- 1 フルタイムで就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
 2 フルタイムで就労しているが、産休・育児・介護休業中である
 3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
 4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育児・介護休業中である
 5 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6 これまで就労したことがない
- ⇒ 問9-1へ
 ⇒ 問9-3へ

問9-1 問9で「1～4」(就労している)に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、口内に数字をご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。(産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください)

1週当たりの就労日数 日 家を出る時刻 時
 1日当たりの就労時間 時間 帰宅時刻 時

問9-2 問9で「3または4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問10へ
 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください

- 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
 4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問9-3 問9で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことない」に○をつけた方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問10へ
 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内は数字をご記入ください。

- 1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2 1年より先、一番下の子どもが 歳になったときに就労したい
 3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 1週当たり 日 時間
 1希望する就業形態
 ア. フルタイム
 イ. パートタイム、アルバイト等

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします

問11は、宛名のお子さんが、小学校低学年（1～3年生）である方にお伺いします。
 ⇒ **小学校高学年の方（4～6年生）は、問12へ**
 問11 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もしくは数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」…地域によって児童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により周囲家庭にいない小学生を対象に、指導員の下、生活の場を提供するものです。
 事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1	自宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
4	放課後子ども教室 ※ （児童館、児童センター、児童室）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
5	放課後児童クラブ（児童保育）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
6	ファミリー・サポーター・センター	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	から
7	その他（図書館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい

※「放課後子ども教室」
 地域の方々の協力を得て、放課後や土曜日に児童館・児童センター・児童室で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

すべての方にお伺いします。
 問12 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）では（現在低学年の方は高学年になった時）、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

1	自宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
4	放課後子ども教室 （児童館、児童センター、児童室）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
5	放課後児童クラブ（児童保育）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	から
6	ファミリー・サポーター・センター	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
7	その他（図書館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい

問10～問10-3は、宛名のお子さんの父親の就労状況について、お伺いします。

問10 現在の就労状況（自営業、家事体業者含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。
 母子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問11へ

1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 ⇒ 問10-1へ

2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 ⇒ 問10-1へ

3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 ⇒ 問10-3へ

4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 ⇒ 問10-3へ

5 以前は就労していたが、現在は就労していない
 ⇒ 問10-3へ

6 これまで就労したことがない
 ⇒ 問10-3へ

問10-1 問10で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、口内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

1週当たりの就労日数 日 家を出る時刻 時

1日当たりの就労時間 時間 帰宅時刻 時

問10-2 問10で「3または4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問11へ

フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください

1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある

2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望

4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問10-3 問10で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。 ⇒ 該当しない方は、問11へ
 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

1 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2 1年より先、一番下の子どもが 歳になったら就労したい

3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→ 希望する就労形態

ア. フルタイム
 イ. パートタイム、アルバイト等
 日 日 1日当たり 時間

問13 問11もしくは問12で「5.放課後児童クラブ【学童保育】」に○をつけた方にお伺いします。

宛名のお子さんについて、小学校入学の前年（5歳～6歳のとき）まで保育所・認定こども園（2号）に入所（入園）していませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 入所（入園）していた
2 入所（入園）していなかった
3 入所（入園）を申し込んだが、入れなかった

※幼稚園・認定こども園（1号）に入園していた場合は、「2」を選んでください。

問14～問15は、現在、放課後児童クラブを利用している方にお伺いします。

問14 現在利用している放課後児童クラブの利用料金についてどう思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 適当な金額である
2 高いと思う
3 安いと思う

問15 宛名のお子さんについて、日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- 1 低学年（1～3年生）の間は利用したい ⇨ 時から 時まで
2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 時から 時まで
3 利用する必要はない

⇒ 問19へ

問16～問18は、現在、放課後児童クラブを利用していない方にお伺いします。

問16 放課後児童クラブを利用していない理由について、あてはまると思われる番号1つに○をつけてください。

- 1 保護者やその他の家族、知人など、放課後に子どもをみることができている
2 児童館を利用している
3 習い事に通っており、利用する必要がない
4 ファミリー・サポート・センターを利用している
5 利用を希望しているが、定員等の関係から、希望する放課後児童クラブを利用できない
6 利用を希望しているが、利用料金が高いため利用できない
7 その他（月額 円程度）

問17 宛名のお子さんについて、日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- 1 低学年（1～3年生）の間は利用したい ⇨ 時から 時まで
2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 時から 時まで
3 利用する必要はない

問18 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- 1 低学年（1～3年生）の間は利用したい ⇨ 時から 時まで
2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 時から 時まで
3 利用する必要はない

すべての方にお伺いします。

問19 放課後児童クラブの利用料金や運営など事業全般に関して、意見や改善してほしい点などがありましたら、自由にご記入ください。

仕事と子育ての両立支援についてお伺いします

問 20 病名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1 働いていなかった	1 働いていなかった
2 取得した(取得中である)	2 取得した(取得中である)
3 取得していない	3 取得していない
⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)	⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)

- 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 - 2 仕事が多かった
 - 3 (産後)仕事に早く復帰したかった
 - 4 仕事に戻るのが難しそうだった
 - 5 昇給・昇格などが遅れそうだった
 - 6 収入減となり、経済的に苦しくなる
 - 7 保育所(園)などに預けることができた
 - 8 配偶者が育児休業制度を利用した
 - 9 配偶者が妊娠、祖父祖母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
 - 10 子育てや家事に専念するため退職した
 - 11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった)
 - 12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 - 13 育児休業を取得できることを知らなかった
 - 14 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
 - 15 その他()

問 20-1 問 20 で「2 取得した(取得中である)」と回答した方にお伺いします。
⇒ 該当しお方は、問 21へ
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 20-2へ	1 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 20-2へ
2 現在も育児休業中である ⇒ 問 21へ	2 現在も育児休業中である ⇒ 問 21へ
3 育児休業中に離職した ⇒ 問 21へ	3 育児休業中に離職した ⇒ 問 21へ

問 20-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取り戻したかったですか。口内に数字をご記入ください。

(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間 □ 歳 □ □ 月	実際の取得期間 □ 歳 □ □ 月
希望 □ 歳 □ □ 月	希望 □ 歳 □ □ 月

問 20-3 問 20-2 で実際の取得期間と希望が異なる方にお伺いします。⇒ 該当しお方は、問 21へ
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親	② 父親
1 希望する保育所等に入らなかったため	1 希望する保育所等に入らなかったため
2 配偶者や家族の希望があったため	2 配偶者や家族の希望があったため
3 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5 その他()	5 その他()

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親	② 父親
1 希望する保育所等に入らなかったため	1 希望する保育所等に入らなかったため
2 自分や子どもなどの体調が悪くなったため	2 自分や子どもなどの体調が悪くなったため
3 配偶者や家族の希望があったため	3 配偶者や家族の希望があったため
4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	5 子どもをみてくれる人がいなかったため
6 その他()	6 その他()

すべての方にお伺いします。
問 21 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 名前も内容も知っている	⇒ 問 21-1へ
2 名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない	⇒ 問 22へ
3 名前も内容も知らない	

問 21-1 問 21 で「1 名前も内容も知っている」に○をつけた方にお伺いします。
日頃、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、努力されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 かなり努力している
2 まあまあ努力している
3 どちらともいえない
4 あまり努力していない
5 ほとんど努力していない

問22 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることはなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 急な残業が入ってしまう
- 2 自分が病氣・けがをしたときや、子どもが急に病氣になったとき代わりに面倒をみる人がいない
- 3 家族の理解が得られない
- 4 職場の理解が得られない
- 5 子どものほかに面倒をみなければならぬ人がいる
- 6 子どもの面倒をみてくれる保育所などが見つからない
- 7 子どもと接する時間が少ない
- 8 特にない
- 9 その他 ()

問23 仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策は何だと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 両立支援に取り組み企業の評価を高めること
- 2 イクボス※宣言など経営者や上司の意識改革を図ること
- 3 育児休業等を取りやすくなるよう企業に働きかけること
- 4 時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができる企業を増やすこと
- 5 両立支援に関する制度の周知、セミナー等の開催をすること
- 6 代替要員の確保など、企業等に対する支援や助成をすること
- 7 事業所内保育や延長保育・休日保育など、両立を支援する保育サービスや環境を整備すること
- 8 その他 ()

※イクボス：部下がいきいきと子育ての両立をとりながら働くことができるよう、職場の風土づくりに努めるとともに、自らも仕事を充実させながら、生活を大切にし、楽しむことができる上司のことをいいます。

問24 から問25 は、父親の家事や育児等についてお伺いします。

問24 宛名のお子さんのお父さんの方について、普段、どのくらい家事や育児をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 よくやっている
- 2 ある程度やっている
- 3 ほとんどしていない
- 4 やりたいと思うが、時間が持っていない
- 5 全くしていない
- 6 その他 ()

問25 父親の家事や育児等を促進するためには何が必要だとお思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 家事や育児等に対する男性自身の意識改革
- 2 家族間の活発なコミュニケーションを図る
- 3 企業における労働条件や働き方の改善
- 4 職場における上司や周囲の理解を進める
- 5 男性の家事・育児等の啓発や情報提供などを行う
- 6 男性が興味を持つ子育てイベント等の普及
- 7 仲間やネットワーク作りを進める
- 8 特に必要はない
- 9 その他 ()

子育てに関する不安感や負担感についてお伺いします

問26 子育てに関しての不安感や負担感などについてどのよう感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 非常に感じる
- 2 ときどき感じる
- 3 あまり感じない
- 4 全く感じない
- 5 その他 ()

問27 子育てに関して、日常悩んでいることや、特に不安に思っていることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 病氣や発育・発達に関すること
- 2 食事や栄養に関すること
- 3 子どもとの接し方に自信が持てないこと
- 4 子どもと接する時間を十分にとれないこと
- 5 話し相手や相談相手がいないこと
- 6 自分の自由な時間が持てないこと
- 7 子どもの教育に関すること
- 8 子どもとの友達つきあいに困ること
- 9 不登校等に関すること
- 10 家族の協力が少ないこと
- 11 子育てに関して家族と意見が合わないこと
- 12 子どもを叱りすぎている気がする
- 13 自分が子どもを虐待しているのではないかとということ
- 14 家族が子どもを虐待しているのではないかとということ
- 15 住居が狭いこと
- 16 子育てで出費がかさむこと
- 17 その他 ()

子育てに関する環境や子育て支援に対する満足度についてお伺いします

問 28 秋田市で実施している下記の事業についてお答えください。(1)～(7)の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
(1)ファミリー・サポート・センター	はい	はい	はい
(2)子ども未来センター発行の子育て情報誌	はい	はい	はい
(3)市ホームページ「子育て情報」	はい	はい	はい
(4)市民サービスセンター等が主催する家族や親子で参加する講座や事業	はい	はい	はい
(5)市立秋田総合病院の小児救急	はい	はい	はい
(6)かぞくぶっくぱっく事業※1	はい	はい	はい
(7)読書の記録帳事業※2	はい	はい	はい

※1 かぞくぶっくぱっく事業：子育て世帯の読書環境づくりを支援するため、様々な内容かつ世代別の本を5冊詰め合わせた編制的なバックを用意して貸し出す事業。

※2 読書の記録帳事業：0歳から小学生までの子どもの読書活動を推進する事業。

問 29 子育てに関する情報をどこ(誰)から入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 親族(親、きょうだいなど)	2 友人や知人
3 近所の人	4 子育て支援団体(育児サークル、NPO等)
5 幼稚園、保育所、認定こども園	6 学校
7 民生委員・児童委員	8 かかりつけの医師
9 インターネット	10 市の子育て関連担当窓口
11 「広報あきた」など市の情報誌	12 市ホームページ「子育て情報」
13 テレビ、ラジオ、新聞	14 子育て雑誌・育児書
15 子育てアプリ	16 コミュニティー誌
17 情報の入手先がわからない	18 その他()

問 30 子どもが育つ環境への満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 地域の遊び場(公園、公共施設等)	1	2	3	4
(2) 地域の公園・歩道のバリアフリー化	1	2	3	4
(3) 地域の不審者等への対策	1	2	3	4
(4) 地域の交通安全への対策	1	2	3	4

問 31 秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	2	3	4	5	→	満足度高い
--------	---	---	---	---	---	---	-------

問 32 今後、どのような子育て支援策が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 子どもを遊ばせながら、子育てについて語り合える場を増やす
- 子連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす
- 子育てに困った時に気軽に相談したり情報が得られる場を増やす
- 保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する
- 保育所や幼稚園等における教育・保育の質の向上を図る
- 延長保育(預かり保育)の時間を長くする
- 休日保育(日・祝日)の実施施設を増やす
- 一時預かり事業(保育所等での一時的な保育)の実施施設を増やす
- 病児・病後児保育事業(病氣中または病氣の回復期の預かり保育)の実施施設を増やす
- 放課後児童クラブを増やす
- 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが増えるように促す
- 医療費助成(マル保)を拡大するなど医療費の負担を軽減する
- 時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるよう企業に対して働き方の見直しを促す
- 仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組み企業が増えるよう促す
- 育児休業や家族看護等休暇の取得を促進する
- 子育ての講座など子育てについて学べる機会を増やす
- 妊娠初期からの健康や食事について学べる機会を増やす
- 保健師・助産師が自宅を訪問して、子育てのアドバイスをする
- 自治体独自のスマートフォン向け子育てアプリを配信する
- 子連れでバスなどの公共交通機関を利用する際の費用負担を軽減する
- 行事に参加する際の託児所をつくる
- その他()
- 特になし

※放課後児童クラブ：地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が放課等により昼間家庭にいない小学生を対象に、指導員の下、生活の場を提供するものです。利用の際は事前に登録し、一定の利用料がかかります。

問 33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
 切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご返函ください。

(参考資料) 児童館・児童センター・児童室および放課後児童クラブ一覧
H31.2.1現在

1 児童館・児童センター・児童室

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	東児童センター	15	下北手児童センター	29	旭川児童館
2	広面児童館	16	桜児童センター	30	太平児童室
3	勝平児童センター	17	日新児童館	31	浜田児童館
4	豊岩児童室	18	下浜児童室	32	明徳児童センター
5	泉児童センター	19	八橋児童館	33	保戸野児童センター
6	旭北児童館	20	中通児童館	34	築山児童センター
7	旭南児童館	21	川尻児童センター	35	四ツ小屋児童センター
8	牛島児童センター	22	仁井田児童館	36	大住児童館
9	御所野児童センター	23	上北手児童館	37	飯島南児童センター
10	飯島児童センター	24	寺内児童センター	38	外旭川児童センター
11	土崎南児童センター	25	港北児童センター	39	土崎児童館
12	高清水児童センター	26	將軍野児童館	40	金足西児童館
13	下新城児童室	27	上新城児童室	41	河辺児童室
14	戸島児童室	28	岩見三内児童室	42	雄和児童センター

2 放課後児童クラブ

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	下北手児童クラブ	16	東児童クラブ	31	たんぼ児童保育クラブ
2	こぼと児童保育クラブ	17	さくら岡陸上児童保育クラブ	32	広面子育てステーション
3	こどものくに児童クラブ	18	あさひかわ児童保育クラブ	33	にじっこ児童クラブ
4	あきた児童さくら教室	19	つくしんぼ児童保育クラブ	34	勝平児童保育所
5	キッズクラブ・フレンドリー	20	放課後児童クラブ・るてる	35	児童館からやチャレンジクラブ
6	エンジェルハウスかわつひら	21	白百合児童保育クラブ	36	つばさ児童クラブ
7	ひばりクラブ	22	カナリヤ保育園児童保育	37	やどめ児童クラブ
8	（社）カズキクラブ/ちよこまほ	23	大野児童クラブ	38	ならやま放課後児童クラブ
9	若駒児童クラブ	24	泉児童ひまわりクラブ	39	きらら児童クラブ かんとう通り
10	泉児童わんぱくクラブ	25	さんさん倶楽部	40	あすか児童クラブ・あまた中央
11	新二河 園遊会/児童クラブ	26	あおぞら児童クラブ	41	かんぼ児童教室
12	児童スター・キャンパス21	27	大野児童クラブ	42	外旭川児童クラブ
13	あおぞら児童クラブ牛島教室	28	飯島児童クラブ	43	金足ふきのとう児童クラブ
14	児童館あきた風の遊音舎	29	アフター・スクール Fuji	—	—
15	さくら児童保育クラブ	30	学童保育クラブさくらシャインキッズ	—	—

秋田市子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査報告書

令和元年6月発行 秋田市 子ども未来部 子ども総務課
秋田市山王一丁目1番1号
電話 018-888-5687

